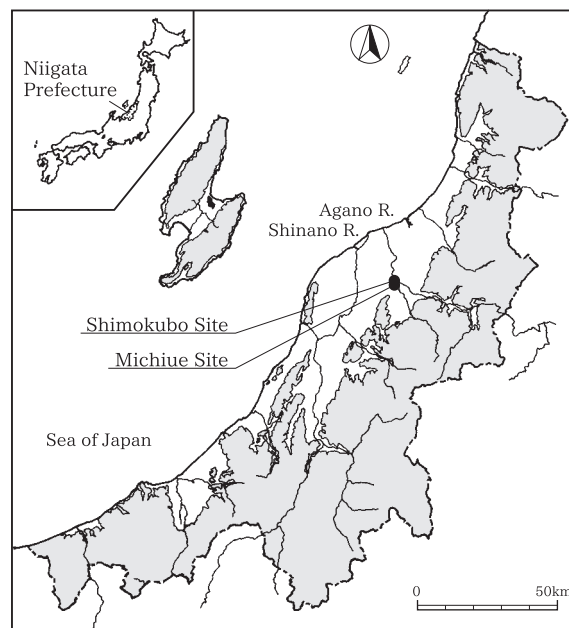


# 道上遺跡 第6次調査 下久保遺跡 第3次調査

一 県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う  
道上遺跡第6次、下久保遺跡第3次発掘調査報告書 一



2018

新潟市教育委員会

## 例 言

- 1 本書は新潟県新潟市秋葉区<sup>あきは かなや ほんだ</sup>金屋字本田 695-1 他で実施した<sup>みちうえ</sup>道上遺跡（新潟市遺跡番号 213）と同秋葉区<sup>あきは</sup>六郷字宮前 1061 他で実施した<sup>しもくぼ</sup>下久保遺跡（新潟市遺跡番号 214）の発掘調査記録である。道上遺跡第 6 次調査は平成 17 年度に、下久保遺跡第 3 次調査は平成 18 年度に実施した。
- 2 調査は県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区造成に伴い、新潟県から新潟市が受託した。調査は新潟市教育委員会（以下、市教委という）が調査主体となり、新潟市総務局国際文化部歴史文化課埋蔵文化財センター（以下、市埋蔵文化財センターという）が、平成 26 年 4 月より新潟市文化スポーツ部文化財センター（以下、市文化財センターという）が補助執行した。
- 3 平成 17・18 年度に発掘調査と整理作業、平成 26～28 年度に整理作業、平成 29 年度に報告書を刊行した。発掘調査と整理作業の体制は第Ⅲ章に記した。
- 4 出土遺物及び調査・整理作業に係る記録類は、一括して市文化財センターが保管・管理している。
- 5 本書の執筆（第Ⅶ章を除く）・編集は龍田優子（市文化財センター主査）が行った。
- 6 自然科学分析については株式会社古環境研究所に分析・執筆を委託し、龍田が編集した。
- 7 本書で用いた遺跡写真は、平成 17 年度道上遺跡を渡邊ますみ（市埋蔵文化財センター 主事）・相澤（高野）裕子（同 専門臨時職員）・八藤後智人（同 専門臨時職員）、平成 18 年度下久保遺跡を諫山えりか（同 主事）が撮影した。遺物写真は松永由佳氏（有限会社マックス）に撮影を委託、写真図版 33 の金属製品 X 線写真の一部（45 のみ）は財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団（現公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団）に撮影を依頼した。ただし写真図版 1 は米軍（国土地理院発行）、写真図版 2～5・7 の空中写真は加藤空撮が撮影したものを使用した。
- 8 遺構図のトレースと各種図版作成及び本書の編集に関しては、有限会社不二出版に委託してデジタルトレースと DTP ソフトによる編集を実施し、完成データを印刷業者へ入稿して印刷した。
- 9 調査から本書の作成に至るまで下記の方々・機関よりご指導・ご協力を賜った。ここに記して厚く御礼申し上げる。

（所属・敬称略、五十音順）


竹之内 耕・小河原孝彦






公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団・新潟県教育庁文化行政課・新潟県新潟地域振興局新津農業振興部・  
新津郷土地改良区



## 凡 例

- 1 本書は本文・別表と巻末図版（図面図版・写真図版）からなる。
- 2 本書で示す方位は全て真北である。磁北は真北から西偏約7度である。
- 3 掲載図面のうち、既存の地形図等を使用した場合は、原図の作成者・作成年を示した。
- 4 図版2は「新津町外二ヶ村開田耕地整理組合現形図」1922年（新津郷土地改良区所蔵）、「新津郷耕地整理組合現形図」1940年頃（新津郷土地改良区所蔵）を縮小し、「新津市都市計画図」1955年（旧新津市）と重ね合わせたものである。
- 5 引用文献は著者と発行年（西暦）を〔 〕中に示し、巻末に一括して掲載したが、第VI章に伴うものについては分けて明記した。
- 6 遺構番号は発掘調査現場で付したものをを用いた。番号は遺構の種類ごとに付さず、通し番号とした。
- 7 土層の土色および遺物の色調観察は『新版 標準土色帖』（小山・竹原1967）を用い、色調名と番号を示した。
- 8 遺物実測図は1/3を基本とし、これと異なる場合は各図面に明記した。
- 9 土器実測図で全周の1/12以下のような遺存率の低いものについては、誤差があるため中軸線の両側に空白を設けた。土器実測図の断面は、須恵器を黒塗り、それ以外を白抜きとした。トーンについては以下のとおりであるが、その都度図版中に提示した。

土 器 …… 漆 

石製品 …… 磨耗  被熱  被熱による黒色化  黒色付着  光沢 

- 10 土器実測に示す両側矢印（↔）はミガキ方向を示す。
- 11 石製品実測図に示す矢印は、断面表示箇所が磨耗範囲、遺物内表示箇所が研磨・磨耗方向を示す。
- 12 遺物の注記は、道上遺跡の略記号「道上」、下久保遺跡の略記号「下クボ」とし、出土地点や層位を続けて記した。平成18年度下久保遺跡出土遺物は略記号の前に「06」を付した。
- 13 掲載番号は遺跡ごとで種別に関係なく通し番号とし、本文および観察表・写真図版の番号は全て同一番号とした。
- 14 遺構・遺物観察表中における（ ）付きの値は、推定値を意味する。
- 15 遺構平面図での切り合い関係のある遺構の上端・下端の表現について、切られている遺構の場合、上端の復元が可能ならば破線で示した。ただし、道上遺跡で近世の遺構と考えるSD7・8床面で検出された遺構の上端は、破線ではなく実線としたが、線の太さを細くした。

# 目 次

## 第I章 序 章

第1節 遺跡概観 .....	1
A 道上遺跡 .....	1
B 下久保遺跡 .....	1
第2節 発掘調査に至る経緯 .....	1

## 第II章 遺跡の位置と環境

第1節 遺跡の位置と地理的環境 .....	3
第2節 周辺の遺跡と歴史的環境 .....	3

## 第III章 調査の概要

第1節 試掘・確認調査 .....	10
第2節 本発掘調査 .....	10
A 調査方法 .....	10
1) グリッドの設定 .....	10
2) 調査方法 .....	12
B 調査経過 .....	12
1) 平成17年度道上遺跡の調査経過 .....	12
2) 平成18年度下久保遺跡の調査経過 .....	12
C 調査体制 .....	13
第3節 整理作業 .....	13
A 整理方法 .....	13
1) 遺 物 .....	13
2) 遺 構 .....	13
B 整理経過 .....	13
C 整理体制 .....	14

## 第IV章 道上遺跡

第1節 概 要 .....	15
第2節 層 序 .....	15
第3節 遺 構 .....	16
A 遺構の概要 .....	16
B 遺構各説 .....	16
第4節 遺 物 .....	31
A 遺物の概要 .....	31
B 遺物各説 .....	31
1) 土 器 .....	31
2) 石 製 品 .....	33
3) 鉄 製 品 .....	34
4) 木 製 品 .....	34
5) 土壌内堆積物 .....	34

## 第V章 下久保遺跡

第1節 概 要	36
第2節 層 序	36
第3節 遺 構	37
A 遺構の概要	37
B 遺構各説	37
1) 1 区	37
2) 2 区	37
第4節 遺 物	38
A 遺物の概要	38
B 遺物各説	38
1) 土 器	38
2) 石 製 品	39
3) 鍛冶関連遺物	39

## 第VI章 自然科学分析

第1節 道上遺跡の自然科学分析	40
A トイレ遺構 (SK247) の検討	40
1) はじめに	40
2) 寄生虫分析	40
3) 花粉分析	40
4) 種実同定	42
5) 植物珪酸体分析	42
B 井戸 (SE254) の検討	44
1) 珪藻分析	44
2) 樹種同定	46
C ま と め	47
1) トイレ遺構 (SK247)	47
2) 井 戸 (SE254)	47

## 第VII章 総 括

第1節 道上遺跡の遺構について	48
第2節 遺 物	49
A 石 製 品	49
B 曲 物	49
第3節 道上遺跡・下久保遺跡の性格	52
A 道上遺跡の性格	52
B 下久保遺跡の性格	52
引用・参考文献	53
別 表	57
報告書抄録・奥付	巻末

## 挿 図 目 次

第1図 道上遺跡・下久保遺跡周辺地形分類図 (1/150,000)	4	第4図 道上遺跡出土種子の顕微鏡写真	35
第2図 道上遺跡・下久保遺跡周辺の遺跡分布図 (古代・中世) (1/125,000)	6	第5図 道上遺跡 SK247 の花粉ダイアグラム	41
第3図 道上遺跡・下久保遺跡確認調査トレンチ図 および土層柱状図	11	第6図 道上遺跡花粉・孢子顕微鏡写真	42
		第7図 道上遺跡種実顕微鏡写真	42
		第8図 道上遺跡 SK247 の植物珪酸体分析結果	44

第 9 図	道上遺跡植物珪酸体 (プラント・オパール) の顕微鏡写真……………	44	第 12 図	道上遺跡木材顕微鏡写真……………	47
第 10 図	道上遺跡 SE254 壁面の主要珪藻ダイアグラム……………	46	第 13 図	新潟市域における曲物出土地……………	49
第 11 図	道上遺跡珪藻顕微鏡写真……………	46	第 14 図	製作用途の異なる曲物の木取りとその組み合わせ……………	51

## 表 目 次

第 1 表	道上遺跡調査履歴……………	2	第 6 表	道上遺跡 SK247 の植物珪酸体分析結果……………	43
第 2 表	下久保遺跡調査履歴……………	2	第 7 表	道上遺跡 SE254 珪藻分析結果……………	45
第 3 表	道上遺跡・下久保遺跡周辺の遺跡一覧表……………	7	第 8 表	道上遺跡の掘立柱建物一覧……………	48
第 4 表	道上遺跡出土の大型植物遺体等一覧……………	35	第 9 表	市内遺跡の出土曲物一覧……………	50
第 5 表	道上遺跡 SK247 の花粉分析結果……………	41			

## 別 表 目 次

別表 1	道上遺跡遺構計測表……………	57	別表 6	下久保遺跡遺構計測表……………	73
別表 2	道上遺跡土器観察表……………	72	別表 7	下久保遺跡土器観察表……………	74
別表 3	道上遺跡土製品・石製品観察表……………	72	別表 8	下久保遺跡石製品観察表……………	74
別表 4	道上遺跡鉄製品観察表……………	73	別表 9	下久保遺跡鍛冶関連遺物観察表……………	74
別表 5	道上遺跡木製品観察表……………	73			

## 図 版 目 次

図版 1	道上遺跡・下久保遺跡周辺の旧地形図 (1/25,000)	図版 22	道上遺跡遺構実測図 5 (1/40)
図版 2	道上遺跡・下久保遺跡周辺の旧地割図 (1/10,000)	図版 23	道上遺跡遺構実測図 6 (1/40)
図版 3	道上遺跡・下久保遺跡と周辺の遺跡 (1/20,000)	図版 24	道上遺跡遺構実測図 7 (1/40)
図版 4	両新地区ほ場整備事業に伴う試掘・確認調査位置図 (1/12,500)	図版 25	道上遺跡遺構実測図 8 (1/40)
図版 5	道上遺跡調査区とグリッド設定図 (1/2,000)	図版 26	道上遺跡遺構実測図 9 (1/40)
図版 6	道上遺跡遺構全体図 (1/400)	図版 27	道上遺跡遺構実測図 10 (1/40)
図版 7	道上遺跡出土遺物重量分布図 (1/800)	図版 28	道上遺跡遺構実測図 11 (1/40) 微細図 (1/20)
図版 8	道上遺跡基本層序 (1/40) (1/600)	図版 29	道上遺跡遺構実測図 12 (1/40)
図版 9	道上遺跡遺構平面割付図 (1/400)	図版 30	道上遺跡遺構実測図 13 (1/40)
図版 10	道上遺跡遺構平面部分図 1 (1/100)	図版 31	道上遺跡遺構実測図 14 (1/40)
図版 11	道上遺跡遺構平面部分図 2 (1/100)	図版 32	道上遺跡遺構実測図 15 (1/40)
図版 12	道上遺跡遺構平面部分図 3 (1/100)	図版 33	道上遺跡遺構実測図 16 (1/40)
図版 13	道上遺跡遺構平面部分図 4 (1/100)	図版 34	道上遺跡遺構実測図 17 (1/40)
図版 14	道上遺跡遺構平面部分図 5 (1/100)	図版 35	道上遺跡遺構実測図 18 (1/40)
図版 15	道上遺跡遺構平面部分図 6 (1/100)	図版 36	道上遺跡出土遺物 1
図版 16	道上遺跡遺構平面部分図 7 (1/100)	図版 37	道上遺跡出土遺物 2
図版 17	道上遺跡遺構平面部分図 8 (1/100)	図版 38	道上遺跡出土遺物 3
図版 18	道上遺跡遺構実測図 1 (平面・エレベーション 1/80) (セクション 1/40)	図版 39	道上遺跡出土遺物 4
図版 19	道上遺跡遺構実測図 2 (平面・エレベーション 1/80) (セクション 1/40)	図版 40	下久保遺跡調査区とグリッド設定図 (1/2,000)
図版 20	道上遺跡遺構実測図 3 (平面・エレベーション 1/80) (セクション 1/40)	図版 41	下久保遺跡 1・2 区遺構全体図 (1/250)
図版 21	道上遺跡遺構実測図 4 (平面・エレベーション 1/80) (セクション 1/40)	図版 42	下久保遺跡 1 区遺構平面部分図 (1/100)
		図版 43	下久保遺跡 2 区遺構平面部分図 (1/100)
		図版 44	下久保遺跡 1・2 区基本層序 (1/40) 遺構実測図 (1/40)
		図版 45	下久保遺跡出土遺物

## 写真図版目次

写真図版 1	道上遺跡・下久保遺跡周辺空中写真	SD282 土層断面
写真図版 2	道上遺跡 完掘状況	SD301、P741 土層断面 SD301、P744 土層断面
写真図版 3	道上遺跡 完掘状況	SD322、P1073 土層断面 SD322 土層断面
写真図版 4	道上遺跡 2E・F・G、3E・F・G 完掘状況 2F・G、3F・G、4F・G 完掘状況 5D・E、6D・E 完掘状況 5E・F、6E・F 完掘状況 7C・D、8C・D 完掘状況 6D・E、7D・E・F、8D・E 完掘状況 8B・C、9B・C、10B・C 完掘状況 9C・D・E、10C・D・E、11C・D 完掘状況	SB2004 完掘状況 SB2004-P232 土層断面 SB2004-P237 土層断面
写真図版 5	道上遺跡 7D・E、8C・D・E、9B・C・D・E、10C・ D 完掘状況 SB2005～2007 完掘状況 SD1～6 完掘状況 SD6・7・16、SX1584 完掘状況	写真図版 10 道上遺跡 SB2005 完掘状況 SB2005-P175 土層断面 SB2005-P336、P335 土層断面 SB2005-P337 土層断面 SB2006 完掘状況 SB2006-P123、SD134 土層断面 SB2006-P128 土層断面 SB2006-P128 完掘状況
写真図版 6	道上遺跡 調査前風景 基本層序① 基本層序②、SD277 土層断面 基本層序④ 基本層序⑤、P68 土層断面 基本層序⑥、SD4 土層断面 基本層序⑦、SD10 土層断面	写真図版 11 道上遺跡 SB2006-P130 完掘状況 SB2006-P140・141 土層断面 SB2006-P155 土層断面 SB2006-P155 完掘状況 SB2006-P163 土層断面 SB2006-P204 土層断面 SB2006-P264 土層断面 SB2007 完掘状況
写真図版 7	道上遺跡 SA2001 完掘状況 SA2001-P350 土層断面 SA2001-P350 SK351 完掘状況 SB2002 完掘状況 SB2003 完掘状況 SD282 完掘状況 SD301、P741・744 完掘状況 SK327、SD322、P1073・1086 完掘状況	写真図版 12 道上遺跡 SB2007-P257 土層断面 SE9 土層断面 SE9 完掘状況 SE17 土層断面・完掘状況 SE18 土層断面 SE18 完掘状況 SE100 上部土層断面 SE100 下部土層断面
写真図版 8	道上遺跡 SB2003-P298 土層断面 SB2003-P299 土層断面 SB2003-P300 土層断面 SB2003-P302、P303 土層断面 SB2003-P304 土層断面 SB2003-P309 土層断面 SB2003-P318、P319 土層断面 SK327、P1086 土層断面	写真図版 13 道上遺跡 SE100 完掘状況 SE116 土層断面 SE116 完掘状況 SE122 土層断面 SE122 完掘状況 SE252、SK253 土層断面 SE252 下部土層断面 SE252、SK253 完掘状況
写真図版 9	道上遺跡	写真図版 14 道上遺跡 SE254 土層断面 SE254 曲物出土状況

	SE254 完掘狀況		SK348 土層断面
	SE287 土層断面	写真図版 20	道上遺跡
	SE287 完掘狀況		SK348、SD349 完掘狀況
	SK19、P72 土層断面		SK560、SD146・147 土層断面
	SK29 土層断面		SK564、SD286 土層断面
	SK87 土層断面		SD1・2 土層断面
写真図版 15	道上遺跡		SD1・2・3 土層断面
	SK87 完掘狀況		SD1・2 土層断面
	SK101 土層断面		SD2、P107 土層断面
	SK101、SD103 完掘狀況		SD2、P405 土層断面
	SK112 土層断面	写真図版 21	道上遺跡
	SK129 土層断面		SD2 遺物出土狀況 10C20
	SK169 土層断面		SD4・13 土層断面
	SD281 土層断面		SD5 土層断面
	SK112・129・169、SD281、P113・114		SD6・12 土層断面
	完掘狀況		SD6・125 土層断面
写真図版 16	道上遺跡		SD6 P385 土層断面
	SK117 土層断面		SD6・30 土層断面
	SK124、SD6 土層断面		SD7 土層断面
	SK135 土層断面	写真図版 22	道上遺跡
	SK135 完掘狀況		SD7 土層断面
	SK136 土層断面		P71 土層断面
	SD12、P452 土層断面		SD7・148・149・202 完掘狀況
	SK207 土層断面		SD8 土層断面
	SK247 土層断面		SD8 完掘狀況
写真図版 17	道上遺跡		SD12・160 土層断面
	SK248 土層断面		SD12 土層断面
	SK248 完掘狀況		SD16 土層断面
	SK255 土層断面	写真図版 23	道上遺跡
	SK260 土層断面		SD16 P426 土層断面
	SK261 土層断面		SD102 土層断面
	SK273・278 土層断面		SD104 土層断面
	SK273・278 完掘狀況		SD105 土層断面
	SK283 土層断面		SD104・105 完掘狀況
写真図版 18	道上遺跡		SD115 土層断面
	SK283 遺物出土狀況		SD127 土層断面
	SK283 完掘狀況		SD115・126・127 完掘狀況
	SK290 土層断面	写真図版 24	道上遺跡
	SK291 土層断面		SD142 P280 土層断面
	SK290・291 完掘狀況		SD142・144 土層断面
	SK294 土層断面		SD142 土層断面
写真図版 19	道上遺跡		SD146 土層断面
	SK296 土層断面		SD142・144・146 完掘狀況
	SK317 土層断面		SD147 土層断面㉒
	SK296・317 完掘狀況		SD147 土層断面㉓
	SK307 土層断面		SD147 土層断面㉔
	SK310 土層断面	写真図版 25	道上遺跡
	SK321 土層断面		SD147 完掘狀況
	SK331 土層断面		SD148 土層断面㉕

	SD148 土層断面⑩		P339・340・1435 土層断面
	SD149 土層断面		P352・1507 土層断面
	SD192 土層断面		P352・1506・1507 完掘状況
	SD202 土層断面		P353 完掘状況
	SD239 土層断面	写真図版 31	道上遺跡 出土遺物 1
	SD240 土層断面	写真図版 32	道上遺跡 出土遺物 2
写真図版 26	道上遺跡	写真図版 33	道上遺跡 出土遺物 3
	SD239・240 完掘状況	写真図版 34	下久保遺跡
	SD251 土層断面		1 区 調査前風景
	SD251・356 完掘状況		2 区 調査前風景
	SD267 土層断面⑪		1・2 区 調査前風景
	SD267 土層断面⑫		1 区 完掘状況
	SD274 土層断面		1 区 F3 完掘状況
	SD267・274 完掘状況		1 区 E3 完掘状況
	SD277 土層断面	写真図版 35	下久保遺跡
写真図版 27	道上遺跡		1 区 基本層序 A、SD9 土層断面・完掘状況
	SD277 完掘状況		1 区 SD17 土層断面
	SD288 土層断面		1 区 SD17 完掘状況
	SD288 完掘状況		1 区 P1 土層断面
	SD334 土層断面⑬		1 区 P10 土層断面
	SD334 完掘状況		1 区 P11 土層断面
	SD341 完掘状況		1 区 P14 遺物出土状況
	SD355 土層断面		1 区 P14 土層断面
	SD355 完掘状況	写真図版 36	下久保遺跡
写真図版 28	道上遺跡		1 区 P12～16 完掘状況
	P20・21 土層断面		1 区 P23 土層断面・完掘状況
	P38 土層断面		1 区 P19～29 完掘状況
	P45 土層断面		1 区 ユニット 1 土層断面・完掘状況
	P58 土層断面		2 区 F3-22～G3-11 完掘状況
	P67 土層断面		2 区 G3-6～H2-5 完掘状況
	P150 土層断面		2 区 H2-11～18 完掘状況
	P168 土層断面		2 区 H2-18～I2-2 完掘状況
	P244 土層断面	写真図版 37	下久保遺跡
写真図版 29	道上遺跡		2 区 F3-22～I2-2 完掘状況
	P258 土層断面		2 区 H2-7～J1-5 完掘状況
	P269 土層断面		2 区 I2-21～J1-14 完掘状況
	P275 土層断面		2 区 基本層序 B、SD64 土層断面・完掘状況
	P276 土層断面		2 区 SD48 土層断面
	P279 土層断面		2 区 SD48 完掘状況
	P284 土層断面		2 区 SD59 土層断面
	P285 土層断面		2 区 SD59 完掘状況
	P315 土層断面	写真図版 38	下久保遺跡
写真図版 30	道上遺跡		2 区 ユニット 2 土層断面
	P328 土層断面		2 区 ユニット 2 完掘状況
	P329 土層断面		2 区 ユニット 3 土層断面
	P330・1287 土層断面		2 区 ユニット 3 完掘状況
	P338 土層断面		出土遺物



# 第 I 章 序 章

## 第 1 節 遺 跡 概 観 (第 1・2 表、図版 4)

### A 道 上 遺 跡

道上遺跡は新潟市秋葉区北字道上 41 ほかに所在する。平成 13 (2001) 年 10 月に旧新津市教育委員会が実施した県営ほ場整備事業予定地内全域を対象に行われた確認調査により発見された。確認調査に先立って平成 12 (2000) 年に実施された分布調査では、本遺跡内で古代土師器 15 点が採集されている。遺跡は、能代川と阿賀野川に挟まれた沖積地の自然堤防上に立地し、地表面の標高は約 8.5m で西に向かってわずかに傾斜して下る。平成 14 (2002) 年以降、同事業による確認調査が数度にわたり旧新津市教育委員会によって行われた。それによると、現地表面から 0.27 ~ 0.67m で遺物包含層相当層が確認される平安時代の遺跡である。また、平成 16 (2004) 年の工事立会結果により遺跡範囲を拡大し、北東から南西方向に楕円形に広がる長軸 370m、短軸 230m の遺跡とされた。本書で主に扱う第 6 次調査は、最初の本発掘調査で遺跡のほぼ中央に位置する。この調査によって、平安時代だけでなく、鎌倉・室町時代まで断続的に利用された遺跡であることが確認された。

### B 下 久 保 遺 跡

下久保遺跡は新潟市秋葉区金屋字下久保 1064 ほかに所在する。平成 14 (2002) 年 10 月、前年度から続く県営ほ場整備事業予定地内全域を対象とする確認調査で発見された。平成 12 (2000) 年に実施された分布調査では、本遺跡内で古代土師器 8 点、須恵器 1 点、砥石 1 点が採集されている。遺跡は、能代川と阿賀野川に挟まれた沖積地の自然堤防上に立地し、地表面の標高は 7.0 ~ 8.3m で南に向かって傾斜して下る。その後、平成 16 (2004) 年に同事業による確認調査が旧新津市教育委員会によって行われ、遺構確認面が現地表面から 0.41 ~ 0.45m で検出される平安時代の遺跡と報告されている。遺跡は東西 260m、南北 290m の楕円形で、本書で主に扱う第 3 次調査は、最初の本発掘調査で遺跡の中央北側に位置する。

## 第 2 節 発掘調査に至る経緯

平成 7 年度、新潟市秋葉区内の旧阿賀浦村・親関村区域 (両新地区) における県営ほ場整備事業の計画が旧新津市生涯学習課に知らされた。旧新津市生涯学習課は、新津市東土地改良区 (現新津郷土地改良区) および旧新津市農産業振興課と協議を重ね、事業計画予定地内には磐越自動車道建設に伴い新潟県教育委員会による本発掘調査が行われている細池寺道上遺跡 [小池ほか 1994] の他、多くの遺跡の存在が予想され、今後の事業の内容・進捗次第では本発掘調査の必要性がある旨を伝えた。

平成 11 年度に入り、県営ほ場整備事業 (担い手育成型) 両新地区として平成 14 年度開始で約 220ha を対象とする事業計画が示され、新潟県新津農地事務所 (現新潟県新潟地域振興局新津農業振興部、以下、新潟地域振興局という) と事業の円滑化を目的に協議を重ねた。すぐに新津東土地改良区から平成 11 年 11 月 25 日付で事業予定地内の分布調査依頼書が提出され、新津市教育委員会は分布調査を実施した。その結果、事業予定地全体で周知の遺跡範囲内外の水田畦畔・田面で土器や石製品などが採集された。続けて平成 12 年 10 月 20 日付け新津東土改第 143 号で、また両新地区活性化委員会からは平成 13 年 9 月 25 日付けで埋蔵文化財の試掘調査依頼書が提出された。事業面積が 220ha と広大であり同地区を 3 分割して (図版 4)、平成 13 ~ 15 年度に実施した。



## 第2節 発掘調査に至る経緯

### 第1表 道上遺跡調査履歴

通算調査回数	県営圃場整備両新地区に伴う発掘調査回数	調査年次	調査種別	調査原因	調査主体	調査担当	調査面積 下段は対象面積	文献	備考
		平成12年	分布調査	両新地区 ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和			
1	1	平成13年(2001) 10.15~11.8	確認調査	両新地区 ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	90㎡ [遺跡内] 1,147.5㎡		道上遺跡として 新登録
2	2	平成14年(2002) 10.16~11.15	確認調査	両新地区 ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	0㎡ [遺跡内] 1,701㎡		
3	3	平成15年(2003) 11.13~11.14	確認調査	両新地区 ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	81.6㎡		
4	4	平成16年(2004) 6.10	確認調査	両新地区 ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	19.2㎡		
5	5	平成16年(2004) 9.24~10.1	確認調査	両新地区 ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	54㎡		
6	6	平成17年(2005) 7.7~10.3	本調査	両新地区 ほ場整備事業	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 渡邊ますみ	3,070.36㎡	[本書]	

### 第2表 下久保遺跡調査履歴

通算調査回数	県営圃場整備両新地区に伴う発掘調査回数	調査年次	調査種別	調査原因	調査主体	調査担当	調査面積 下段は対象面積	文献	備考
		平成12年	分布調査	両新地区 ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和			
1	1	平成14年(2002) 10.16~11.15	確認調査	両新地区 ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	54㎡ [遺跡内] 1,701㎡		下久保遺跡として 新登録
2	2	平成16年(2004) 9.24~10.1	確認調査	両新地区 ほ場整備事業	新津市	新津市教育委員会 渡邊朋和	153㎡		
3	3	平成18年(2006) 7.13~8.6	本調査	両新地区 ほ場整備事業	新潟市	新潟市埋蔵文化財センター 諫山えりか	254.00㎡	[本書]	

分布調査で採集した土器の量から、地表面下の浅い地点における新発見の遺跡の広がりも予想された。調査の結果、ほ場整備事業範囲内に細池寺道上遺跡・西江浦遺跡・道上遺跡（新発見）・下久保遺跡（新発見）の4遺跡が確認された。

平成17年3月の市町村合併により発掘調査の事業主体は新潟市教育委員会となった。本書に掲載した平成17年度の道上遺跡、平成18年度の下久保遺跡の本発掘調査対象範囲の設定は、新潟地域振興局・新津郷土地改良区・新潟市歴史文化課の3者で遺跡の取扱いを巡って協議を重ねた結果、平成11年9月10日付け教文第578号で新潟県教育委員会教育長から通知された「発掘調査の要否の判断基準について（通知）」の基準により、保護層（工事の施工に際して埋蔵文化財を保護するために設ける一定以上の厚さの土層、樹脂等による緩衝層）を確保できない場合には本発掘調査を実施するとし、保護層が確保できない用・排水路管敷設部分や田面部分の本発掘調査を実施することで各年度に合意した。

平成17年度道上遺跡分は新潟県新津農地事務所長より県教育長へ平成17年5月2日付け新農地第53号で文化財保護法第94条第1項の通知と、市教育長あて同日付け新農地第55号で本発掘調査の依頼が提出された。県教育長から新津農地事務所長へ平成17年5月12日付け教文第187号の2で本発掘調査指示の通知があった。これを受けて歴史文化課（市教育長）は県教育長へ、平成17年6月3日付け新歴第128号の10で文化財保護法第99条第1項による発掘調査の通知を提出して、7月7日から本発掘調査を実施した（第3次調査）。最終的な調査面積は上端面積3,070.36㎡、下端面積3,022.33㎡である。

平成18年度下久保遺跡分は新潟地域振興局より県教育長へ平成18年5月2日付け新振津農第98号で文化財保護法第94条第1項の通知と、市教育長あて同日付け新振津農第98-3号で本発掘調査依頼が提出された。県教育長から新潟地域振興局長へ平成18年5月18日付け教文第250号の2で本発掘調査指示の通知があった。これを受けて歴史文化課（市教育長）は県教育長へ、平成18年7月13日付け新歴第201号の13で文化財保護法第99条第1項による発掘調査の通知を提出して本発掘調査を実施した（第3次調査）。最終的な調査面積は1区上端面積116.8㎡、下端面積84.3㎡、2区上端面積108.2㎡、下端面積67.0㎡、ユニット1上端面積12.8㎡、下端面積10.1㎡、ユニット2上端面積7.1㎡、下端面積3.5㎡、ユニット3上端面積9.1㎡、下端面積4.5㎡、合計面積は上端面積254.00㎡、下端面積169.40㎡である。

## 第Ⅱ章 遺跡の位置と環境

### 第1節 遺跡の位置と地理的環境（第1図、図版1・2）

新潟市は、市域の大半が信濃川と阿賀野川をはじめ、諸河川から供給された土砂の堆積により形成された広大な越後平野の主要部を占める。市域は大きく南東側の新津丘陵と南西側の弥彦・角田山塊とに分かれ、大規模な海岸砂丘と砂丘間低地、氾濫原と自然堤防で構成される。海岸地帯の砂丘列は沖積世以降に形成されたものであり、形成された時代から内陸より新砂丘Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに大別され、さらにそれぞれ4列・4列・2列に細分されている〔新潟古砂丘グループ1974〕。最も内陸の砂丘列（いわゆる亀田砂丘）は海岸線から約11kmも離れている。また、砂丘列と砂丘列の間は砂丘間低地あるいは後背湿地などと呼ばれる軟弱な低湿地帯で、沼田や潟湖・ヤチなどが広がっていた。また、洪水の跡である微高地（自然堤防）も多く認められ、道上遺跡・下久保遺跡は埋没した旧自然堤防上の微高地に立地している。

道上遺跡・下久保遺跡の所在する新潟市秋葉区（以下、秋葉区という）は、越後平野のほぼ中央部に位置する。秋葉区周辺の地形は、阿賀野川・早出川流域、新津丘陵および護摩堂山地、信濃川流域の3地域に区分される。南南西から北北東に伸びる起伏の小さな丘陵である新津丘陵の北端は標高70～80mを測る。その周囲には段丘がみられ、その先に信濃川・阿賀野川によって形成された沖積地が広がっている。現在、新津丘陵の東側には阿賀野川が南東から北西方向へ、西側には信濃川が北流する。二つの大河川は、秋葉区北端の小阿賀野川で結ばれ、新津丘陵の北東裾に北流する能代川も蛇行しながら小阿賀野川へ注いでいる。周辺の平野部には信濃川や阿賀野川の流路が何度も変化したため形成された自然堤防や微高地が点在する。享保年間には加治川が阿賀野川に、さらに新潟港では信濃川と合流していたため度々水害に見舞われていた。そのため享保15年（1730）に新発田藩によって松ヶ崎放水路が開削され阿賀野川は直接日本海へ注ぐこととなった。

両遺跡が立地する新津丘陵東側の阿賀野川左岸沖積地は、現況は一面の水田地帯である。遺跡周辺一帯が現在のような水田地帯となるのは大正末年～昭和20年代に行われた耕地整理事業によるものである。遺跡周辺の旧景観について詳細にまとめられている〔小池ほか1994〕によると、耕地整理以前の状況は、当地域の微地形を反映した土地利用が行われていたようである。つまり、低地は方形区画の水田で微高地は畑地に、微高地周縁は畑地と微高地を水田化するために開発された畑を囲む水田「堀田」が混在する状況がみられるとしている。道上遺跡は現在の新郷屋と東金沢集落に挟まれた地域、下久保遺跡は現在の六郷集落に隣接している。また、耕地整理前の道上遺跡は桑畑と水田、下久保遺跡は桑畑として利用されていた（図版1）。現標高は道上遺跡で約8.5m、下久保遺跡で約7.0～8.3mを測る。

### 第2節 周辺の遺跡と歴史的環境（第2図）

新潟市で周知化されている遺跡の数は743か所である（平成29年3月現在）。そのうち、道上・下久保遺跡の所在する秋葉区に限定すると119か所になる。この地域は平野の背後にある新津丘陵が豊かな自然環境と良好な居住性を有し様々な時代の遺跡が存在する。遺跡の立地は、丘陵や丘陵周辺の台地と沖積地に形成された自然堤防上とに分けられ、道上・下久保遺跡は旧自然堤防上の微高地に含まれる。遺跡立地の変遷は、旧石器時代では丘陵部に限定され、縄文・弥生時代には丘陵・段丘上および砂丘地に集中するものの沖積地にはキャンプ地としての痕跡が限定的に認められる。古墳時代には丘陵や砂丘の縁辺部や平野部微高地・砂丘地に、奈良・平安時



第1図 道上遺跡・下久保遺跡周辺地形分類図



代になると水田耕作を背景とした平野部の開発が進み、多くが平野部微高地上にみられるようになる。一方で、製鉄遺跡や須恵器窯などの生産遺跡は、引き続き燃料材の入手が容易な丘陵の麓に営まれる。中世以降、ほ場や灌漑施設の整備などを通じて中・長期的な居住がなされるようになり、近世初期には現集落の大部分が成立している。道上遺跡は、古代・中世の遺跡として、下久保遺跡は古代の遺跡として周知されている。

以下、第2図に示した遺跡周辺の古代・中世遺跡を中心に概観する。

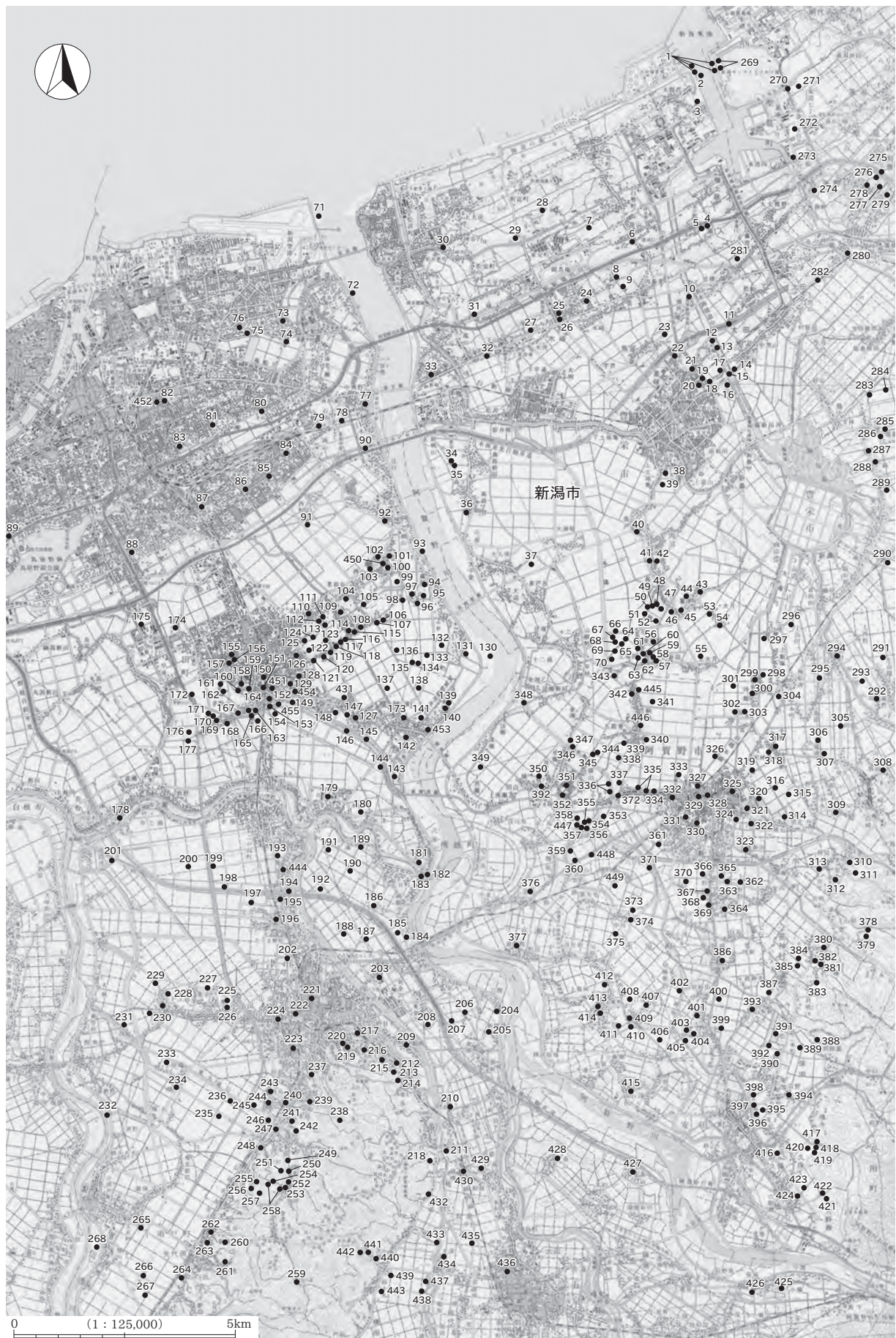
旧石器時代の遺跡は市内で確認されている3か所のうち2か所が新津丘陵に分布しているが、資料は断片的で詳細は不明瞭である。古津八幡山遺跡〔渡邊・立木ほか2001・2004〕や草水町2丁目窯跡でナイフ形石器・石刃などが散発的に出土している。縄文時代も引き続き弥彦・角田山のある西蒲区と新津丘陵のある秋葉区に集中するが、北区・江南区の砂丘上にも遺跡は分布している。秋葉区では、新津丘陵とその縁辺部の他に平野部の微高地上に立地する遺跡がある。竪穴建物が検出された平遺跡〔川上・木村・鈴木1989〕や大規模な集落跡と考える原遺跡〔川上・木村・鈴木前掲〕、土器捨て場などが検出された秋葉遺跡〔川上・木村・鈴木前掲、前山2014〕が代表的である。晩期には新津丘陵西麓の沖積地に大沢谷内遺跡〔前山ほか2012、細野・伊比ほか2012、相田・金田ほか2015〕、大沢谷内北遺跡〔前山・伊比ほか2010〕がある。特に大沢谷内遺跡は天然のアスファルトを求めて各地から人々が集っていたと推測されている。また、新津IC西地区整備事業に伴う試掘調査で見つかった大野中遺跡は地表下約1.5mで中期の土器片が出土している。これは、埋没した旧自然堤防上に未発見の遺跡が存在する可能性を示している。

弥生時代は、角田山麓や新津丘陵を中心に砂丘列に沿って分布がみられ、内陸部に残る砂丘縁辺で最初期の生活痕がみられるものの秋葉区では後期が主体である。特に、古津八幡山遺跡〔川上1994、渡邊1994〕は、大規模な高地性環濠集落で、二重の環濠・竪穴建物・方形周溝墓・前方後方形周溝墓などが検出された。遺物は北陸系と東北系の弥生土器と共に両者の折衷型式の土器や鹿角装鉄剣が出土しており、当時の地域間交流を考える上で重要である。平野部では、丘陵西麓の微高地に立地する舟戸遺跡〔金田ほか2017〕丘陵東側で能代川の自然堤防上に立地する五泉市箕下遺跡〔山崎ほか2004〕などがある。

古墳時代前期には各地で古墳が築造され、新津丘陵上には古津八幡山古墳がある。2011～13年の調査で墳形が円墳であることや築造年代が前期末～中期初頭と想定された〔相田ほか2014〕。近年、東区の砂丘上にある牡丹山諏訪神社古墳の存在が注目される。発見のきっかけとなった採集資料の円筒埴輪の他に、2014年の発掘調査では須恵器の装飾器台〔橋本2015〕、2015年の調査では朱塗りの土製勾玉などが出土している〔橋本2016〕。墳形は円墳で築造年代は5世紀前葉と想定された。基本的に大規模な墳墓が丘陵上に造られる一方で、平野には日常生活の場としての遺跡が分布する。

古代には平野部に集落遺跡が多く立地し、新津丘陵裾部には製鉄遺跡や須恵器・土師器窯跡などの生産遺跡が集中している。海岸近くの砂丘上には製塩遺跡もある。新津丘陵窯跡群は新津丘陵北東斜面に分布し七本松窯跡(216)〔中川・倉田1956〕、草水町2丁目窯跡(213)、滝谷窯跡(215)〔川上・木村・鈴木前掲〕、秋葉2丁目窯跡(217)などがある。製鉄遺跡は丘陵西斜面に居村遺跡・大入C遺跡(254)などがあり9世紀第2四半期以降とされる〔渡邊ほか1997〕。平野部に立地する遺跡としては、非ロクロの土師器や返りのある須恵器蓋が出土した長沼遺跡(200)が7世紀後半～8世紀と古い〔渡邊1991〕。天ヶ沢地内の大沢谷内遺跡(267)からは7世紀後半土器や律令祭祀具などが出土し、両遺跡とも647年に造営されたとされる「淳足柵」と年代が近く、注目される。また、上浦A遺跡(198)では掘立柱建物跡が検出され、円面硯や多量の墨書土器が出土している〔川上1997a・坂上2003〕。隣接する上浦B遺跡(197)からは周囲を溝で囲まれた総柱建物跡と方位を揃えた掘立柱建物跡が検出され、奈良三彩の小壺が出土している〔新潟市国際文化部歴史文化課2007〕。上浦A遺跡は7世紀末～10世紀と長く、上浦B遺跡は9世紀後半の短期間に営まれている。また、新津丘陵北側の満日地区には沖ノ羽遺跡(192)〔石川ほか1994、星野ほか1996、細野ほか2002、春日2003、北村・菊池ほか2004、立木・澤野ほか2005、立木ほか2008、遠藤・澤野ほか2016〕や中谷内遺跡(191)〔立木ほか1999、渡邊ほか2002〕をはじめ9世紀後半を中心とする





第2図 道上遺跡・下久保遺跡周辺の遺跡分布図(古代・中世)



第3表 道上遺跡・下久保遺跡周辺の遺跡一覧表

No.	名称	時代	No.	名称	時代	No.	名称	時代	No.	名称	時代	No.	名称	時代
1	東港太郎代	奈～平・中世	92	大淵	平・中世	183	寺島	平・鎌	274	御山下	奈～平	365	久袴浜の庚申塚	室
2	出山	奈～平・鎌・江	93	細山石仏	古代・室	184	久保	平	275	正庵I	平	366	大坪	平
3	サン化学前	奈～平	94	中山	縄・古墳・古代	185	中新田久保	平	276	正庵II	平	367	大坪南	平
4	切尾A	縄・平	95	城山	縄・弥・古墳・平・鎌	186	無頭	平	277	正庵III	平	368	原	南・室
5	切尾B	縄・平	96	笹山前	縄・弥・古墳・古代	187	大下	平	278	三辺	平	369	七ツ塚	南
6	笹山D	平	97	神明社裏	平	188	山王浦	平	279	追分	縄・平	370	土橋	縄・平
7	上舟橋	平	98	平山	平・鎌	189	新久免の塚	室～江	280	伊勢堂山遺跡	平	371	境塚	弥・古墳・古代・中世
8	あかしやだん	平	99	松山向山	平	190	内野	平・中世	281	藤寄	平	372	城	中世
9	内島見B	平	100	松山	縄・中世	191	中谷内	古墳・平・中世	282	馬見坂	縄・古墳・平	373	中瀬神明宮の石仏	室
10	内島見C	室	101	直り山A	平	192	沖ノ羽	古墳・古代・中世	283	中谷内	古墳～平	374	中瀬の福音石仏	室
11	松影A	縄・弥・古墳・平・中世	102	直り山B	平	193	越七島	古墳・奈・平・中世	284	八反谷内A	平	375	天神林の石仏	中世
12	城山館跡	室	103	小丸山	弥・弥・古墳・平・中世・近世	194	江内	平・中世・江	285	屋敷付塚	中世	376	小河原	室
13	新五兵衛山	平	104	茗荷谷墓地	平	195	川口甲	平	286	福島	古墳・平・中世	377	蓋瀬島諏訪社	中世
14	椋B	奈～平	105	茗荷谷	縄・古代・中世	196	川口乙	平	287	八幡野	古墳～平	378	金クノ沢	室
15	名山C	奈～平	106	藤山	平・鎌	197	上浦B	古墳・古代	288	柳崎	平	379	あばやしき	室
16	椋3	弥・古墳・奈～平	107	上の山	縄・弥・平	198	上浦A	古墳・奈・平・中世	289	曾根	縄・弥・古墳・奈・平・中世	380	大塚城跡	室
17	名山A	奈～平	108	駒込小丸山	縄・弥・古墳・古代	199	結	古墳・奈	290	熊の嶋	平	381	王ヶ峯	縄・古代
18	法華島屋C	奈～平	109	丸山	平	200	長沼	奈・平・鎌	291	真木野	平	382	山王田	平
19	法華島屋D	奈～平	110	北山	平	201	下等別当	古代～中世	292	前田	古墳～奈良	383	貝嶽	縄・中世
20	法華島屋B	縄・弥・奈～平	111	清水が丘	平	202	堀廻	中世	293	上高岡	平～室	384	鶴岡	縄・室
21	甲山	平	112	大道外	平・中世	203	大野中	縄・平	294	腰懸	古墳～中世	385	江上板碑	南北朝
22	正沢A	古墳・平・近世	113	彦七山	古代	204	下久保	平	295	高畑	古墳・平	386	堀越館跡	室
23	横井	平	114	駒込居浦郷	古代	205	道上	平・中世	296	未明	平	387	塔塚	室
24	たやしき	弥・古墳・鎌～室	115	駒込墓所	縄・古代	206	盛岩寺石仏	中世	297	小曾根	平	388	手代山製鉄跡	平
25	尾山A	古墳・平	116	山ノ家	縄・弥・古墳・古代	207	網池寺道上	平・中世	298	塚田B	平	389	上野林C	平
26	尾山B	平	117	前郷	縄・弥・古代	208	西江浦	平	299	塚田	平	390	上野林M	縄・平
27	尾山C	平	118	廻山	縄・奈～室	209	尻池の塚	室	300	沖ノ館	平	391	上野林J	先・縄・平
28	横山	古墳・平・中世	119	砂崩	縄・古代	210	大開館跡	中世	301	台田	平	392	上野林L	縄・平
29	向山	平	120	砂崩前郷	縄・平・江	211	諏訪館	平・中世	302	中谷内	平	393	山本新家浦	室
30	神谷内	古代・中世	121	砂崩上ノ山	古代	212	音神1丁目遺跡	平	303	滑橋	平	394	岩野A	縄・古墳・奈
31	寺ノ山	室	122	三條岡	古代・中世	213	草水町2丁目遺跡	旧石器・縄・平	304	元屋敷	平	395	竜下	南北朝
32	築上山	平	123	浦ノ山	平	214	愛宕澤	縄・平・中世	305	発久	平	396	安田城跡	室～江戸
33	新崎	古代	124	金塚山	縄・古代	215	滝谷溜跡	平	306	下福岡	平	397	門前	室
34	下前川原	平・室	125	前山	縄・古代	216	七本松塚群	平	307	滝沢屋敷跡	室	398	宮ノ越	平・鎌
35	森下古銭出土地	室	126	塚ノ山	平	217	秋葉2丁目遺跡	平	308	笹岡城跡	南北朝	399	大坪	中世
36	高森	平	127	下郷西	中世	218	小丸山	縄・弥・古代	309	上山屋	平	400	鴨深甲	平
37	縄内	平	128	砂岡	縄・平	219	秋葉ブドウ園	縄・奈～平	310	金屋中道	平	401	寺社家浦B	室
38	上土地亀	古墳・平	129	茨島	古代	220	秋葉	縄・弥・奈・平	311	金屋	室	402	熊居上の山	縄・平
39	上土地亀B	古墳・古代	130	小杉中洲	縄・古墳・平・中世	221	本町石仏	中世	312	山浦城跡	室	403	花田	平
40	浦水	平	131	松嶺寺	古墳・平・中世	222	管免	古代	313	田向	平	404	寺社家浦A	平
41	村下	古代	132	松附A	平～室	223	程島館跡	戦	314	卯ノ明	平・中世	405	六九	平・中世
42	内沼浦	古代	133	山のハサバ	平	224	新津城跡	平・南～戦	315	諏訪田	平	406	成田屋敷	室
43	真那坂倉	奈～平	134	上田	縄・弥・奈～平	225	腰懸	室・安	316	六反田	平	407	上江端の石仏	室
44	一本柳	古代	135	小杉上田	縄・古代	226	諏訪神社石仏	中世	317	堂前	平	408	祥雲寺の石仏	室
45	五本柳B	古代	136	江尻	平	227	浄栄	室	318	唐着	平・室	409	新明野	室
46	鷺津	平	137	新田	平	228	小戸下組	平・鎌～室	319	千ヶ袋	室	410	分田館跡	室
47	川東	古代	138	宮尻郷	古墳・古代・中世	229	西沼	平	320	堤下	平	411	内山王	室
48	長場館跡	室	139	下郷	平	230	長左工門沼	平	321	外城庚申塚	室	412	村下の石仏	室
49	中道A	古代	140	下郷跡塚	安	231	川根	古代～中世	322	四ツ橋長者屋敷	平・鎌	413	玉泉寺の石仏	室
50	中道B	古代	141	曾我墓所	平	232	浦興野	古代・中世	323	滝原	室	414	玉泉寺石仏	中世
51	長場	平	142	堀越館跡	室	233	下梅ノ木	平・鎌～南	324	中島	平	415	大岡家蔵石仏群	南北朝～室
52	城の湯	平	143	上郷B	古代	234	曾根	平・鎌	325	水原館跡	室	416	八百刈	平
53	五本柳A	奈～平	144	上郷A	古墳・古代・中世	235	中郷	平	326	永安	室	417	蔵敷林	縄・平
54	狐川渡	奈～平	145	上郷C	平	236	古通	平	327	雙善寺	室	418	院殿塚	室
55	上大月	奈～平	146	川根谷内墓所	平・室・近世	237	城見山	縄・古代・中世	328	吉田家蔵	南	419	五輪敷沢溜跡	平
56	里飯野石仏	中世	147	川根谷内	古代	238	東島城跡	室	329	七重堂	中世	420	山下B	平
57	圓新田	平	148	上沼	古代	239	大坪	古代	330	業師島	平	421	不動院	平
58	里飯野	平	149	岡田	平	240	東島大道下	古墳・古代・鎌・室	331	庚町	平	422	新創	縄・平
59	上堀田石仏C	中世	150	三王山	古墳・平・中世	241	山脇	古墳・平	332	下桑館跡	室	423	大野瀬館跡	南北朝～室
60	上堀田石仏B	中世	151	亀田城山B	南・室・江	242	森田	縄・弥・古墳・平・中世	333	窟浦	室	424	北郷	平～南北朝
61	池田B	古代	152	齊助山	縄・弥・古墳・古代	243	島田館跡	中世	334	浄栄寺の石遺物	中世	425	六十寺道南	平
62	上堀田	平	153	亀田城山A	縄・弥・古墳・古代	244	桜大門	平	335	土居内	中世	426	宮ノ浦	平
63	池田A	古代	154	牛道	平	245	西島中谷内	古代	336	大曲川端	平安・中世	427	高山石遺物群	南
64	山飯野神田A	古代	155	市助裏	平・鎌	246	舟戸	弥・古墳・古代	337	羽登場	中世	428	桑山石仏	中世
65	椋曾根	古代	156	川西	平・鎌	247	塚辛	弥・古墳・古代・中世	338	善四郎谷内C	平・中世	429	龜谷遺土塊その1	中世
66	大夫曾根	平	157	横山	古代	248	二刈	縄・古代	339	轟	平・中世	430	龜谷遺土塊その2	中世
67	山飯野神田B	古代	158	貝塚	古代	249	古津初越B	古代	340	土居内西	弥・平・中世	431	茨木	奈～平
68	並郷	古代	159	荒木前	縄・平・中世	250	古津初越A	古代	341	千刈	平	432	山崎窯跡	奈
69	椋曾根B	古代	160	中の山	古代・中世	251	古津八幡山	田・縄・弥・古墳・平	342	駒林要吉跡	室	433	見下	奈～平
70	上堀田石仏A	中世	161	手代山北	平・中世	252	金津初越B	古代	343	山鳥屋敷	古墳・古代・中世	434	村付	奈～平
71	阿賀野川河口	縄・古墳・平・中世	162	手代山	弥・古墳・古代・鎌	253	金津初越A	古代	344	善四郎谷内	平	435	中野	縄・奈～平
72	津島屋の石仏	中世(南北朝)	163	日本南	縄・弥・古墳・古代・室	254	大入C	古代	345	大割	中世	436	五泉城跡	室
73	居浦郷	平	164	日本北	古墳・古代・中世	255	神田	縄・奈～平	346	曾郷前	中世	437	榎表	奈～平・中世
74	古屋敷	古代・室・江	165	日本東	縄・弥・平	256	居村A	平	347	村下	古墳・平安・中世	438	榎表南	鎌～南
75	溜池	平	166	城道下	平	257	居村C	弥・古代	348	下谷地	中世	439	丸田	平
76	宮浦	平	167	武左衛門裏	縄・弥・古墳・古代	258	居村B	縄・弥・古墳・古代	349	曾根	平	440	丸田館跡	室
77	本所居館跡	平・中世	168	八幡前	弥・平	259	金津城跡	弥・南	350	城館跡	平	441	堤	室
78	石動	縄・弥・古墳・平・中世	169	養海山	縄・弥・古墳・平	260	了尊寺館	中世	351	本田裏	中世	442	館之内宝篋印塔	中世
79	圓山の石仏	中世	170	大蔵	古代	261	西善寺石仏	中世	352	道舎	中世	443	道舎	奈～平
80	寺山	平	171	西郷	縄・弥・古墳・古代	262	三沢A	室	353	山口	弥・古代・中世	444	内畑	古墳・平
81	竹尾西	平	172	泥湯	平	263	三沢B	平	354	榎目木	古代・中世	445	要寄	中世
82	山木戸	古墳・古代・中世	173	新田郷南	古墳・平	264	五本田館跡	古代・室	355	清水家石仏	中世	446	土居内製鉄	中世
83	竹尾	室	174	鶴ノ子	平	265	東腰付	平	356	下の橋館跡	室	447	下の橋	中世
84	猿ヶ馬場B	奈・平・鎌～江	175	駒首湯	古墳・平	266	大沢谷内北	縄・弥・古墳・古代	357	紺屋	中世	448	掛上り	中世
85	猿ヶ馬場A	平・室	176	早通前	平・鎌	267	大沢谷内南	縄・弥・古墳・平・中世	358	村前東	中世	449	七島館跡	中世
86	下郷	平・中世	177	西前郷	縄・古代	268	横川浜堤外地	縄・弥・平・中世	359	藤の木	室	450	小丸山東	古代
87	石山	中世	178	川原畑	中世	269	東港亀塚	平	360	諏訪神社	中世	451	所島前	縄・古代・中世
88	石仏山	中世・近世	179	円通寺石仏	室	270	下新田	平	361	三辺館跡	弥・平・中世	452	山木戸居村	弥・古代・中世
89	女池稲荷	平	180	天王杉	平・室	271	道下	平・中世	362	細田	平	453	下郷南	古代・中世
90	江口館跡	中世	181	居屋敷跡	古墳・平・鎌～室・近世	272	別行	縄・平	363	久袴添	縄・平	454	亀田六興田	古墳・古代
91	西野	平	182	長崎(城跡)	室	273	遠野II	縄・平	364	野地城跡	室	455	龜田四ツ野原田	平

遺跡が多く確認されている。特に、沖ノ羽遺跡からは8世紀第3四半世紀から10世紀第1四半世紀までの遺構・遺物が連続的に確認され、集落や生産域が時期的に移動する様相が明らかになりつつある。瓦塔や緑釉陶器香炉、同香炉蓋、仏鉢形土師器など特殊な遺物が出土した地点もあり、「村落内寺院」をもつ地域の中心的な集落である。新津丘陵東側の両新地区では細池寺道上遺跡(207)〔小池ほか1994、立木・渡邊ほか1998、渡邊ほか2001、北村・菊池ほか2004、潮田2014、立木・相澤(高野)ほか2014、遠藤・青木ほか2015、立木・奈良ほか2017)、諏訪畑遺跡(211)〔潮田2008〕など9～10世紀にかけての遺跡が確認されている。特に遺跡の範囲が広範囲に及ぶ細池寺道上遺跡では9世紀代の遺物が主体的にみられ、中には仏鉢形土師器や「都保一口」と刻書された9世紀前半の須恵器短頸壺など特殊な遺物も含まれている。

秋葉区は古代の行政区分としては蒲原郡に属していた。その郡域は概ね三条市以北阿賀野川以西の越後平野と推定され、中世南北朝時代に蒲原郡の郡域が旧沼垂郡を含む領域に拡大するまでは大幅な変更はないと思われる。7世紀段階には旧越中国の淳足柵に属する領域として整備され、8世紀には蒲原郡として成立したとみられる。10世紀に成立した『和名類聚抄』によれば、蒲原郡内には「日置・櫻井・勇礼・青海・小伏」の5郷が存在しているが、これらの所在については諸説あり、秋葉区がどの郷に含まれていたか明瞭でない。宝亀11年(780)の「西大寺資財流記帳」(『寧楽遺文』中巻)には、西大寺の荘園として蒲原郡に鶴橋庄・稗田庄が見られる。同史料に「越後国水田并壠田地帳景雲三年」とあることから、成立はいずれもそれ以前の8世紀中葉とみられる。所在地は式内社名から鶴橋庄は五泉市橋田、稗田庄は三条市周辺とされているが、これらの荘園に秋葉区域が含まれていたのかは不明瞭である。平成22年に調査された西蒲区林付遺跡では、出土した墨書土器から文献資料にない古代荘園「川合(川井)庄」の存在が明らかとなった〔相田ほか2012〕。また、平成25年に調査された同じく西蒲区の下新田遺跡からは「日置」と書かれた墨書土器が出土し、遺跡を含む周辺が日置郷の範囲だった可能性も指摘されている〔龍田ほか2015〕。

新津丘陵における須恵器生産は、早ければ7世紀後半に始まり、8世紀前半～9世紀中頃が主な操業時期である。これは越後国内の他地域の須恵器生産動向とほぼ一致する、いわゆる「一郡一窯体制」であった。しかし、9世紀前半～中葉になると、佐渡小泊窯の製品が越後国全域に流通するという画期的な変化が生じる〔坂井1996〕。一方で、金津丘陵製鉄遺跡群は新津丘陵北西側の金津地区にあり、窯跡と近接するのは薪や木炭などの燃料が共通するためであろう。古代の秋葉区域の産業は新津丘陵の製鉄・窯跡群が中心で、低湿地や潟湖が大部分を占めていた越後平野の中で新津丘陵は重要な位置にあったと思われる。信濃川・阿賀野川の河口付近にあったとされる蒲原津は、『延喜式』で国津的な性格をもって記されており、両河川に挟まれた秋葉区域は河川交通の要衝として位置づけられる。

11世紀後半に各地で成立し始めた公領のひとつである金津保は、秋葉区域に所在したとされる。金津保の初見は建武3年(1336)11月18日「羽黒義成軍忠状写」で、「同二日、引籠于金津保新津城、对于小国政光以下御敵等、到散々合戦畢」(『新潟県史』資料編4-1935)とあり、北朝方である三浦和田(羽黒)義成は金津保にあった新津城に籠り、南朝方の小国政光らと戦ったとある。この史料によって金津保には新津城が含まれていたことが分かり、この新津城とは新津城・程島館・東島城のいずれかであろうとされる〔木村1989〕。また、天正5年(1577)「三条衆給分帳」に「金津保之内遊川」(『新潟県史』資料編5-2704)とあり、遊川は田上町湯川とみられ、さらに天文13年(1544)10月10日「上杉玄清定実知行宛行状」・同「長尾晴景副状」(『新潟県史』資料編4-1495・1496)に「金津保下条村」とあるのは五泉市下条にあたとされる。以上のことから、金津保の領域は年代によって若干の違いがあった可能性はあるが秋葉区～田上町北部と五泉市の新津丘陵側までを含む範囲と推定される。

院政期～鎌倉初期には建仁元年(1201)3月4日に「城四郎長茂并伴類新津四郎已下、於吉野奥被誅畢」(『吾妻鏡』)とあり、新津四郎はおそらく金津保に何らかの関連を持つ人物とみられるが、阿賀野川以北に勢力を持ち国衛勢力と対峙する城長茂と行動を共にしている。このことから、公領である金津保は国衛勢力と城氏との間で不安定な状況であったことが予想される。また、南北朝動乱期には阿賀野川以北の北朝方佐々木加地景綱らと、刈羽・

魚沼地域に勢力を置く南朝方の小国氏らの蒲原津を巡っての攻防が続き、阿賀野川流域である金津保（つまり秋葉区域）は、その中で拠点のひとつとして注目されていた。その後も越後守護となった上杉氏・守護代長尾氏にとって、その支配に抵抗する阿賀野川以北の国人層や本庄・式部・中条・佐々木加地氏らを統制するために金津保は地理的に極めて重要な拠点であった。そのため金津保は国衙領として守護の支配下に置かれることとなる。

中世では在地領主の勢力振興にともない城館や山城跡がみられるようになる。城館跡は10か所、山城としては東島城跡（238）、新津城跡（224）〔横山・竹田ほか1987〕があり、館跡とされるものは5か所ある。いずれも本格的な調査はなされておらず、実態は不明瞭である。集落跡は平野部微高地もしくは砂丘上に立地する。古代遺跡と複層をなすことも多く、古代から本格化した平野部での生活が完全に定着したことを示すものであろう。江内遺跡（194）の調査で14～15世紀の集落跡が確認され〔春日ほか1996〕、細池遺跡（現、細池寺道上遺跡）（207）では中世以降のほ場の各单位施設と思われる遺構が検出されている〔小池ほか1994〕。また、沖ノ羽遺跡（192）の調査では12～13世紀の集落とほ場の一部が確認された〔石川ほか1994、星野ほか1996、春日2003〕。さらに、内野遺跡（190）では陶磁器とともに井戸内から出土した鉄鍋や、井戸底から検出された1個体分のイヌの骨によって祭祀行為の可能性や当時の食文化を考える貴重な資料が得られ、14～15世紀の自然堤防上の集落の様相が明らかとなった。〔立木・高野ほか2002〕。大沢谷内遺跡では、12～14世紀の掘立柱建物・耕作関連遺構・井戸・道路状遺構が検出された。出土例の少ない骨角製の筭・栗形・蓋状鉄製品の出土などから有力者層の存在が推測されている〔相田・金田ほか2015〕。

天正6年（1578）3月に上杉謙信が死去し、養子である景勝、景虎の間で後継争い「御館の乱」がおこる。この乱に景勝方として参戦した新津氏は、以後それまで金津保の勢力であった平賀氏に替わり領主となった。そして、新津氏は慶長3年（1598）に景勝とともに会津へ国替えさせられるまで、金津保を中心により発展することとなった。中世における金津保を中心とした秋葉区域は、阿賀野川流域であり、蒲原津に近いという地理的環境や越後平野を一望できる新津丘陵の存在から、常に不安定な政治的状況に置かれていた。先に金津保の領域と推定した範囲に、新津丘陵を中心に中世城館が置かれていたのはそのことを示しているのだろう。

中世末から近世初期にかけて低湿地の開拓が本格化し、元禄年間（1688～1704）成立とされる「新津組・小須戸組絵図」には、大安寺・木津橋・金屋など現在の地名に通じる集落が記載されている。秋葉区は、当初大部分が新発田藩領で、それに幕府領・高田藩領・旗本領などが混在する状況であった。18世紀末以降、2回の大きな領地替えで新津市街が幕府領となるなど領域に変動がある。近世に至り、越後平野では新発田藩によって新田開発に伴う治水工事が行われ、近世末には現在と大差ない景観となっていたと考える。集落跡は中世と同様に平野部微高地に立地しており、現在の住宅地が存続して立地することが多く実態は不明な点が多い。発掘調査例も少なく、江内遺跡（194）で17世紀前半からの集落の一部が明らかにされている〔春日ほか前掲〕。近世後期には町人請負による新田開発が盛んになり、潟の干拓も行われた。また、阿賀野川などの河川も水害対策のために堀割を掘削するなどの普請がなされた。



## 第Ⅲ章 調査の概要

### 第1節 試掘・確認調査（第3図、図版4）

両新地区ほ場整備事業に伴う試掘・確認調査は、平成13～17年度にほ場整備事業区域全域（220ha）を対象に行っている。平成13年度には1,147.5m<sup>2</sup>、平成14年度には1,701m<sup>2</sup>、平成15年度には572.1m<sup>2</sup>、平成16年度には226.2m<sup>2</sup>、平成17年度には196.5m<sup>2</sup>の合計3,843.3m<sup>2</sup>を行っている。トレンチの大きさは概ね1.5×3.0mである。なお、道上遺跡・下久保遺跡はいずれもA地区に含まれる（図版4）。遺跡ごとに上記調査のトレンチ位置図・土層柱状図をまとめて図示した（第3図）。

道上遺跡本調査範囲の確認調査では、安定して遺物包含層がみられるものの本調査範囲含め周辺でも古代の遺物は出土していない。217T・218Tの遺構確認面の深さから、南側で急激に落ち込む地形をしていたことも考えられる。遺構は、柱穴（ピット）・溝状遺構・性格不明遺構などが現地表面（GL）から約0.27～0.67mで検出されている。遺構から遺物は出土していないが、周辺の調査結果により確認面の位置から古代と考えられた。下久保遺跡の本調査地区の確認調査は、周辺で実施されている。遺構確認面は北側に隣接する六郷の集落に向かって高くなるが最も近い254T・264T付近ではやや下がる。遺構は現地表面（GL）から約0.41～0.45mで古代の柱穴（ピット）がわずかに2基検出されている。遺物は古代の土師器・須恵器が遺物包含層から30点出土しているトレンチもある（103T）。

以上の結果から、事業予定地内の遺跡範囲内で保護層が確保されない部分について、記録保存のための本発掘調査（道上遺跡は約3,070.36m<sup>2</sup>、下久保遺跡は254m<sup>2</sup>）を実施し、それ以外の部分については工事立会をすることとなった。

### 第2節 本発掘調査

#### A 調査方法

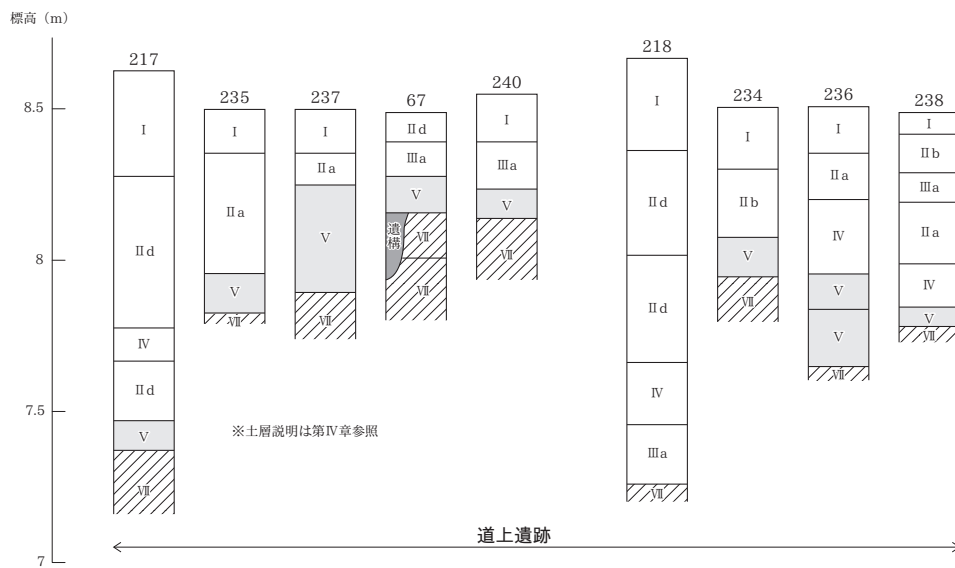
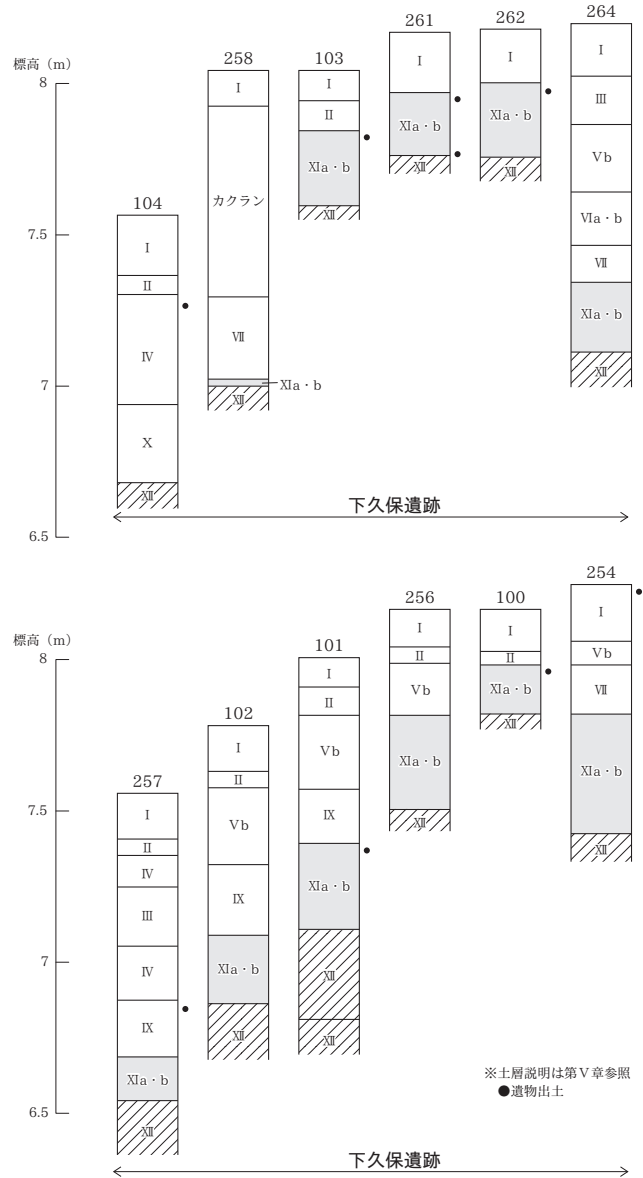
##### 1) グリッドの設定（図版5・40）

###### ① 道上遺跡

グリッドは、世界測地系を用いて設定した。基準点はX座標199168.030m・Y座標58924.197m（世界測地系平面直角座標第Ⅷ系）、緯度37°47′34″7225、経度139°10′08″6059とした。基準点に対し北西隅（原点）を「1A1」杭として長軸（南北）をアラビア数字、短軸（東西）をアルファベットで表し大グリッドとした。この大グリッドをさらに2m方眼で区切って25分割する小グリッドを設定し「4A15」のように呼称した。基準杭の打設は測量業者に委託した。本書で扱う本発掘調査区のほぼ中央6E-1杭（X座標199140m、Y座標58890m、経度37°47′33″82125、経度139°10′07″19992）で、長軸方向を座標北の0度0分0秒とし、座標北は真北に対し0度51分60秒東偏し、磁北は真北に対して8度3分0秒西偏する。なお、これは東日本大震災による地殻変動以前、平成22（2010）年の値である。

###### ② 下久保遺跡

グリッドは、世界測地系を用いて設定した。基点はX座標199720.000m・Y座標59020.000m（世界測地系平面直角座標第Ⅷ系）、緯度37°47′52″60371・経度139°10′12″68344、北西隅の「A1-1」杭とした。この基点を原点として10mの方眼を組み長軸（南北）をアルファベット、短軸（東西）をアラビア数字で表し大グリッド



第3図 道上遺跡・下久保遺跡確認調査トレンチ図および土層柱状図

ドとした。この大グリッドをさらに2m方眼で区切って25分割する小グリッドを設定し「A4-15」のように呼称した。基準杭の打設は測量業者に委託した。本書で扱う本発掘調査区のほぼ中央F3-9杭(X座標199668m・Y座標59046m、経度37°47'33"82125・経度139°10'07"19992)は、長軸方向を座標北の0度0分0秒とし、座標北は真北に対し0度24分39秒東偏し、磁北は真北に対して8度04分0秒西偏する。なお、これは東日本大震災による地殻変動以前、平成22(2010)年の値である。

## 2) 調査方法

① 表土剥ぎ 遺物包含層上面まで、遺物の出土に注意しながら重機(バックホウ)により除去した。排土は横起きし、必要に応じて場外に搬出した。法面は安全面を考慮して一分の勾配とした。また、湛水防止のために、必要に応じて土側溝を設置し、2時のポンプで強制排水を行った。土側溝による遺構の破壊も考えられたが、湛水により調査が不能になることを防ぐ処置である。

② 包含層掘削・遺構検出・発掘 重機で掘削後、ジョレン等を用いて人力で精査を行い、包含層の掘削・遺構の検出にあたった。排土は人力で調査区外へ搬出した。

③ 実測・写真 断面実測は手取りで行った。平面実測・測量は測量業者に委託し、トータルステーションを用いて作成した。遺構断面・平面の写真撮影は、デジタル・35mm版・6×7版のカメラを用い、白黒フィルム・カラーポジフィルムを調査員が適宜選択しながら行った。道上遺跡では、遺構の全体(俯瞰)写真撮影は、専門業者がラジコンヘリコプターにより行った。

④ 遺物取り上げ 包含層出土遺物は、小グリッド単位あるいはトータルステーションによる地点測量で取り上げた。遺構出土遺物については、分かる範囲で層位・小グリッド単位で取り上げた。

⑤ 自然科学分析 道上遺跡では、特殊な土層堆積がみられトイレ遺構と想定された土坑の検証および植生環境を推定するために、寄生虫卵分析・花粉分析・種実同定および植物珪酸体分析を行った。また、古環境復原のために井戸壁面の珪藻分析と出土した曲物の樹種同定を行った。分析は専門業者に委託した。

## B 調査経過

### 1) 平成17年度道上遺跡の調査経過

平成17年7月5日から諸準備を開始し、7日から重機による表土掘削を開始した。それと平行して法面仕上げを行い、随時、排水作業をしながら包含層掘削・遺構精査・遺構掘削作業を進めた。表土掘削を始めて間もなく、調査区南西部分に大正11年頃の旧更正図に記載されている溝渠(水路)が検出された。19日から測量業者による杭打ちが行われ、表土掘削を終了すると、20日には多くの人員を投入し開所式が行われ本格的な調査に入った。同じ確認面で古代と中世の井戸や溝状遺構が多く検出された。特に幅の広い溝状遺構が交差するように何条も検出され、新旧の切り合い関係を確認しながらの作業となった。また、掘立柱建物跡や土師器焼成土坑とみられる遺構など多くの遺構が検出されたため、8月からは調査員を随時増員させて作業を実施した。調査がほぼ終了した9月26日にラジコンヘリコプターによる空中写真撮影を行った。その後、10月2日には現地説明会を行い多くの参加があった。10月3日には全ての調査が終了し、12日までに機材等を撤収した。

### 2) 平成18年度下久保遺跡の調査経過

平成18年7月12日から諸準備を開始し、13日から1区の調査に入る。重機による表土掘削と並行して土側溝掘削、法面仕上げを行いつつ包含層掘削・遺構精査・遺構掘削作業を進めた。22日からは並行して2区の調査を開始し、26日から測量業者による杭打ちが行われた。徐々に人員を増やしながら調査を進めたが、調査区は幅が狭く湧水による足場も悪いため多くの人員を投入する事は出来なかった。また、当初は調査区に合わせて北からグリッド番号を付していたが、調査途中で前述のとおり座標に合わせてグリッドを設定し直している。遺構調査は8月3日にほぼ終了し、6日までには平面測量および機材等の撤収を完了した。

## C 調査体制

### 【平成 17 年度 道上遺跡本発掘調査】

調査期間	平成 17 年 7 月 7 日～平成 17 年 10 月 3 日
調査主体	新潟市教育委員会（教育長 佐藤満夫）
所管課	新潟市歴史文化課（課長 渡辺ユキ子 課長補佐兼文化財係長 倉地一則）
事務局	新潟市埋蔵文化財センター（所長 手島勇平）
調査担当	新潟市埋蔵文化財センター 主事 渡辺ますみ
調査員	新潟市埋蔵文化財センター 専門臨時職員 高野裕子

### 【平成 18 年度 下久保遺跡本発掘調査】

調査期間	平成 18 年 7 月 13 日～平成 18 年 8 月 6 日
調査主体	新潟市教育委員会（教育長 佐藤満夫）
所管課	新潟市歴史文化課（課長 渡辺ユキ子 課長補佐 倉地一則 埋蔵文化財係長 渡邊朋和）
事務局	新潟市埋蔵文化財センター（所長 山田光行）
調査担当	新潟市埋蔵文化財センター 主事 諫山えりか

## 第 3 節 整理作業

### A 整理方法

#### 1) 遺物

遺物量はコンテナ（内寸 54.5×33.6×10.0cm）にして道上遺跡 43 箱、下久保遺跡 1 箱である。道上遺跡は平安・鎌倉～室町時代および江戸時代以降の土器・陶磁器・土製品・石製品・金属製品・木製品、下久保遺跡は平安時代の土器・土製品・石製品・鍛冶関連遺物などが出土している。

遺物の整理作業は、① 洗浄 → ② 注記 → ③ グリッド別、種別の重量計測 → ④ 接合 → ⑤ 報告書掲載遺物の抽出 → ⑥ 実測図・観察表作成 → ⑦ トレース図作成 → ⑧ 仮割付作成 → ⑨ 写真撮影 → ⑩ 版下作成の順を基本とし作業を行った。このうち⑦と⑩は業者に委託してデジタル編集を行い、⑨も業者に委託した。

#### 2) 遺構

現場の測量図は測量業者作成のものであり、トータルステーションで測量した遺構平面図および壁面図は 1/20 で出力したものを校正した。手取りの断面図についてはデジタル化し出力したものを校正した。また、平面図・断面図の整合については、それぞれ確認した図面等を用いて作業を行い、原図と校正図データを残した。現場で撮影した記録写真は、フィルム写真はフィルムの現像・ベタ焼き（ネガフィルムのみ）を行いアルバムに収め、デジタル写真は撮影日ごとに整理した。フィルム写真は画像ごとに露出が適正なコマをデジタル化した。

### B 整理経過

道上遺跡では、出土遺物の洗浄・注記・計測作業は発掘調査と並行して行い、現場で一部終了した。その後の作業は、調査終了後に行ったが、現地説明会等のために現場で接合までの作業を行ったものもある。下久保遺跡では、すべての整理作業を調査終了後に行った。また、測量業者に委託した遺構実測図等の測量図は、平面図・断面図の整合の後に掲載遺構の抽出を行い、図面図版・写真図版のレイアウトを行った。平成 26～28 年度に全体編集等を行い、平成 29 年度に報告書を刊行した。

## C 整理体制

### 【平成17年度 道上遺跡整理作業】

調査主体	新潟市教育委員会（教育長 佐藤満夫）
所管課	新潟市歴史文化課（課長 渡辺ユキ子 課長補佐兼文化財係長 倉地一則）
事務局	新潟市埋蔵文化財センター（所長 手島勇平）
整理担当	渡邊ますみ（新潟市埋蔵文化財センター 主事）
調査員	高野裕子（同 専門臨時職員）

### 【平成18年度 下久保遺跡整理作業】

調査主体	新潟市教育委員会（教育長 佐藤満夫）
所管課	新潟市歴史文化課（課長 渡辺ユキ子 課長補佐 倉地一則 埋蔵文化財係長 渡邊朋和）
事務局	新潟市埋蔵文化財センター（所長 山田光行）
整理担当	諫山えりか（新潟市埋蔵文化財センター 主事）

### 【平成26年度 道上遺跡・下久保遺跡整理作業】

調査主体	新潟市教育委員会（教育長 阿部愛子）
所管課・事務局	新潟市文化財センター（所長 中野俊一 所長補佐 福地康郎 主任 遠藤恭雄）
整理担当	龍田優子（主査）

### 【平成27年度 道上遺跡・下久保遺跡整理作業】

調査主体	新潟市教育委員会（教育長 前田秀子）
所管課・事務局	新潟市文化財センター（所長 中野俊一 所長補佐 福地康郎 主任 遠藤恭雄）
整理担当	龍田優子（主査）

### 【平成28年度 道上遺跡・下久保遺跡整理作業】

調査主体	新潟市教育委員会（教育長 前田秀子）
所管課・事務局	新潟市文化財センター（所長 松田賢一 所長補佐 福地康郎 主任 遠藤恭雄）
整理担当	龍田優子（主査）



## 第IV章 道上遺跡

### 第1節 概要

道上遺跡は阿賀野川の西500m、下久保遺跡の南側に位置する。自然堤防上の微高地に立地し、今回の調査地は、遺跡のほぼ中央部に位置する。現地表面の標高は約8.5mを測り遺跡内でも周辺よりわずかに高く、遺構確認面までの深さは現地表面から概ね-0.3～1.0mである。遺物包含層はV層で、古代・中世の遺物が混在して出土する。遺構は柵列1列、掘立柱建物跡6基、井戸9基、土坑42基、溝状遺構60条、性格不明遺構4基、小土坑・柱穴（柵列や掘立柱建物の柱穴含む）1434基が確認された。今回の調査で出土した遺物はコンテナ（内寸54.5×33.6×10.0cm）で43箱である。平安（9世紀後半）・鎌倉～室町時代の土器を主体に土製品・石製品・金属製品・木製品および中・近世以降の陶磁器も認められる。

### 第2節 層序（図版8、写真図版6）

基本層序を図版8に示す。下記のとおり、大きく7層に分けられる。過去の調査結果を参考に分層したがabc……などの細分は独自に設定した。本調査では、確認調査結果から従前の遺構確認面であるVII層と遺物包含層であるV層の間に、漸移層としてVI層が部分的に認められた。しかし、VI層はあくまでも部分的な広がりであり、古代・中世の遺構が検出されるのは基本的にVII層であるが、検出面が不明な遺構は「VI・VII層上面検出」とした。なお、最終遺構確認面であるVII層ををさらに掘り下げて調査を行ったが無遺物層であった。I層は表土・耕作土などで厚さは約0.1～0.3m、場所によっては遺物包含層まで削られていた。II～IV層は炭化物を少量含む層であり、古代・中世の遺物がごくわずかに出土している。V層は遺物包含層で古代・中世の遺物が出土する。遺構確認面であるVI・VII層上面の標高は約7.5～8.2mである。なお、遺構平面部分図に基本層序計測地点は示していない。

- I 層 灰黄褐色粘土（10YR5/2）と明褐色土（7.5R5/8）の混合土 表土・水田耕作土・床土などを一括した。
- IIa 層 褐色土（10YR4/4） しまり弱い。
- IIb 層 灰黄褐色土（10YR5/2） しまりあり。
- IIc 層 黒褐色土（10YR3/2） しまりあり、褐色粒子を含む。
- II d 層 にぶい黄褐色土（10YR4/3） しまりあり、褐色粒子を含む。
- IIIa 層 暗褐色土（10YR3/3） しまり弱い、炭化物（φ1mm）をごく少量含む。
- IIIb 層 にぶい黄褐色土（10YR4/3） しまり弱い、炭化物（φ1mm）をごく少量含む。
- IVa 層 にぶい黄褐色土（10YR4/3） しまりあり。
- IVb 層 にぶい黄褐色土（10YR4/3） しまりあり。
- IVc 層 黄灰色シルト（2.5Y6/1） 粘性なし。しまりややあり。水酸化鉄を多量含む。
- V 層 黒褐色土（10YR3/1）～暗褐色土（10YR3/3） 炭化物（φ1mm）を少量含む。遺物包含層。
- VIa 層 暗褐色土（10YR3/4）～褐灰色土（10YR4/1） しまりあり、粘性あり、黒色粒子を含む。漸移層。  
遺構確認面
- VIb 層 黄褐色土（10YR5/6） しまりあり、黒色粒子を含む。漸移層。遺構確認面。

Ⅶ 層 灰黄褐色土 (10YR6/2) しまりあり、粘性弱い、地山。遺構確認面。

## 第3節 遺 構

### A 遺 構 の 概 要

遺構名は、遺構の性格を示す(種別)記号と数字によって付けている。種別記号は〔文化庁文化財部記念物課2010b〕を参考に柵列-SA、掘立柱建物-SB、井戸-SE、土坑-SK、溝状遺構-SD、性格不明遺構-SX、柱穴・ピット-Pとし、遺構番号は遺構の種類に関係なく検出順に付けた。各遺構の属性や計測値等は別表1に示した。遺構の形状は平面形が円形・楕円形・方形・長方形・不整形の5種類を、断面形状が台形状・箱状・弧状・半円状・U字状・V字状・漏斗状・階段状の8種類を基本として表中に記載したが、判断が難しいものも多い。また、遺構のほとんどが重なり合った状態で検出されたため、新旧関係は難しく分かるもののみ記載した。ここでは個別に図示した主要な遺構を中心にSA、SB、SE、SK、SD、SX、Pの順に記述する。なお、本文中の出土遺物の記述では図版掲載No.を( )内に付した。

### B 遺 構 各 説

#### a 柵 列 (SA)

SA2001 (図版10・11・18 写真図版7)

1F、2F・Gグリッドに存在する柵列である。5基のピット(北西からSA2001-P1421・P1407・P1572・P1559・P350)で構成されるものとした。遺構確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、調査区北壁に平行して検出された。柵列の長さは17.5m、向きは北西-南東方向(N-63°-W)である。P350・P1559は等間隔ではなく別遺構の可能性や、調査区外に続く掘立柱建物跡などとも考えられる。各ピットは径0.21～0.93mの楕円形で歪んだものもある。断面はU・V字状を呈し、P350で確認した覆土には炭化物を少量含む。遺物は出土していない。

#### b 掘立柱建物跡 (SB)

SB2002 (図版13・18 写真図版7)

5Eグリッドに存在する掘立柱建物である。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、ほぼプランを確認することができた。7基の柱穴(P325・P840・P842・P844・P848・P886・P891)が検出されている。桁行2間・梁行2間であるが北側の梁行中央の柱は検出できなかった。建物の平面形はほぼ長方形を呈し、主軸はN-28°-Eを指す。桁行は3.5m、梁行は2.9mを測り、柱間寸法は桁行方向が1.6～1.8mで梁行方向が1.4～1.5mである。面積は10.15m<sup>2</sup>。柱掘方は円形・楕円形の歪んだものも多く規模も一様ではない。確認面からの深さは0.15～0.49m、底面座標は7.50～7.81mである。覆土を観察できたピットはなく、柱根や遺物なども出土していない。

SB2003 (図版13・19 写真図版7・8)

5E、6E・Fグリッドに存在する掘立柱建物である。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、ほぼプランを確認することができた。14基の柱穴(P298・P300・P302・P304・P309・P318・P323・P812・P813・P818・P819・P822・P1011・P1014)が検出されている。桁行3間・梁行2間で梁行側に廂が付く一面廂建物である。南東の梁行側を除き、三方向には雨落溝がみられる(SD282・301・322)。建物の平面形は長方形を呈し、主軸はN-66°-Wを指す。桁行は7.5m、梁行は3.6mを測り、柱間寸法は桁行方向が2.0～2.9mで梁行方向が1.6～1.9mである。面積は27.0m<sup>2</sup>である。柱掘方は方形・円形を基本とする。確認面からの深さは0.07～0.52m、底面座標は7.48～7.83mである。P298・309・323のように断面で柱痕が認められるものもあるが、柱根は出土していない。また、遺物も出土していない。ほかに、SK327底面で検出されたP1086も断面で柱痕が認められる。

SB2004 (図版13・15・20 写真図版9)

7Eグリッドに存在する掘立柱建物である。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、ほぼプランを確認することができた。

16基の柱穴（P232・P237・P625・P627・P629・P633・P635・P639・P643・P644・P674・P682・P683・P685・P691・P694）が検出されている。桁行4間・梁行1間で桁行側に廂が付く一面廂建物である。建物の平面形は長方形を呈し、主軸はN-59°-Wを指す。桁行は6.6m、梁行は3.1mを測り、柱間寸法は桁行方向が1.0～2.3mで梁行方向が3.0～3.2mである。面積は20.46m<sup>2</sup>である。柱掘方はU・V字形を基本とする。確認面からの深さは0.08～0.34m、底面座標は7.57～7.87mである。P232のように断面に柱痕が認められるものもあるが、柱根は出土していない。また、遺物も出土していない。

**SB2005**（図版14～17・20 写真図版5・10）

8C・D、9Dグリッドに存在する掘立柱建物である。確認面はVI・VII層上面で、ほぼプランを確認することができた。9基の柱穴（P175・P312・P336・P337・P480・P481・P487・P505・P508）が検出されている。桁行2間・梁行1間で、建物の平面形は長方形を呈し、主軸はN-51°-Wを指す。桁行は3.9m、梁行は3.09mを測り、柱間寸法は桁行方向が1.8～2.0mで梁行方向が3.0mである。面積は12.05m<sup>2</sup>で、柱掘方はV字形を基本とする。確認面からの深さは0.06～0.65m、底面座標は7.12～7.73mである。P336・337のように断面で柱痕が認められるものもあるが柱根・遺物ともに出土していない。

**SB2006**（図版17・21 写真図版5・10・11）

9C・Dグリッドに存在する掘立柱建物である。確認面はVI・VII層上面で、ほぼプランを確認することができた。17基の柱穴（P62・P81・P123・P128・P130・P140・P141・P155・P163・P190・P194・P204・P264・P413・P423・P424・P440）が検出されている。桁行4間・梁行1間で、桁行側に廂が付く一面廂建物である。南西端の側柱はSD7など後世の攪乱のためか検出できなかった。建物の平面形は長方形を呈し、主軸はN-52°-Wを指す。桁行は7.7m、梁行は4.05mを測り、柱間寸法は桁行方向が1.8～2.0mで梁行方向が4.0～4.1mである。面積は31.19m<sup>2</sup>を測り、今回検出された掘立柱建物で最も広い。柱掘方は方形・V字形を基本とする。P130からは本次調査で唯一の柱根が出土しているが、依存状態が悪く掲載していない。確認面からの深さは0.10～0.64m、底面座標は7.20～7.73mである。土器は確認されていないが、P123からは石製品、P128からは磨耗軽石（42）が出土している。

**SB2007**（図版16～18 写真図版5・11・12）

9C・Dグリッドに存在する掘立柱建物である。確認面はVI・VII層上面で、ほぼプランを確認することができた。6基の柱穴（P156・P166・P257・P398・P406・P419）が検出されている。桁行2間・梁行1間で、建物の平面形は長方形を呈し、主軸はN-37°-Wを指す。桁行は5.3m、梁行は2.6mを測り、柱間寸法は桁行方向が2.2～3.1mで梁行方向が2.5～2.6mである。面積は13.78m<sup>2</sup>を測り、柱掘方は半円形が多い。確認面からの深さは0.09～0.23m、底面座標は7.50～7.65mである。柱根・遺物ともに出土していない。

#### c 井戸 (SE)

**SE9**（図版15・22 写真図版12）

8E13・14・18・19グリッドに位置する。遺構確認面はVI・VII層上面で、遺構の重複はなく全体構造を把握することができた。平面形は円形を呈し、主軸はN-27°-Eを指す。規模は長軸2.45m、短軸2.42m、深度1.55mを測る。断面形は台形状を呈し、基底には約0.56×0.58mの平坦面をもつ。覆土は18層に分層されレンズ状に堆積する。珠洲焼すり鉢（12）のほかに土壌洗浄による篩選別資料で炭化種実が出土している。

**SE17**（図版15・22 写真図版12）

9E3・4・8グリッドに位置する。遺構確認面はVI・VII層上面で、東側は調査区外へ延びる。ほぼ半分を欠くが平面形は円形を呈す。残存規模は短軸2.33m、深度1.37mを測る。断面形は台形状を呈し、基底には約1.0mの平坦面をもつ。覆土は8層に分層され下部はレンズ状に堆積し、上部は短時間で埋積したためか単層である。遺物は出土していない。



SE18 (図版 15・22 写真図版 12)

8E16・17・21・22 グリッドに位置する。遺構確認面はVI・VII層上面で、全体構造を把握することができた。平面形はほぼ円形を呈し、主軸はN-77°-Wを指す。規模は長軸 2.44m、短軸 2.33m、深度 1.43m を測る。断面形は台形状を呈し、基底部には約 0.84×0.89m の平坦面をもつ。覆土は 18 層に分層され中央部はレンズ状に堆積する。SK135 を切る。珠洲焼すり鉢 (13)・磨耗敲打被熱礫 (33) が出土している。

SE100 (図版 15・23 写真図版 13)

8E21・22、9E12 グリッドに位置する。遺構確認面はVI・VII層上面で、SD7 に切られるが全体構造をほぼ把握することができた。平面形は円形を呈し、主軸はN-23°-Eを指す。規模は長軸 1.70m、深度 1.18m を測る。断面形はU字状を呈し中央部がオーバーハングしている。基底部には約 0.78×0.94m の平坦面をもつ。覆土は 17 層に分層され、第 11 層上面で概ね水平に堆積している。図示し得なかったが、自然礫と貝殻(ドブガイ)が出土している。

SE116 (図版 17・23 写真図版 13)

9C18・19・23・24 グリッドに位置する。遺構確認面はVI・VII層上面で、全体構造を把握することができた。平面形はほぼ円形を呈し、主軸はN-63°-Wを指す。規模は長軸 1.15m、短軸 1.02m、深度 0.79m を測り、本次調査では比較的小さい井戸である。断面形は台形状を呈し、基底部は 0.17×0.22m の範囲で 0.1m ほど弧状に凹む。覆土は 8 層に分層されレンズ状に堆積する。SD4・12 を切る。遺物は出土していない。

SE122 (図版 14・15・23 写真図版 13)

8D1・2・6・7 グリッドに位置する。遺構確認面はVI・VII層上面で、遺構の重複関係はなく全体構造を把握することができた。平面形はやや楕円形を呈し、主軸はN-5°-Wを指す。規模は長軸 2.20m、短軸 2.03m、深度 1.58m を測る。断面形はU字状を呈し、基底部に平坦面はない。覆土は 23 層に分層され、レンズ状に堆積している。砥石 (32)・磨耗礫 (38) が出土している。

SE252 (図版 15・24 写真図版 13)

7D5・10、7E1・6 グリッドに位置する。遺構確認面はVI・VII層上面で、SK253 に一部切られるが全体構造を把握することができた。平面形はやや楕円形を呈し、主軸はN-83°-Eを指す。規模は長軸 2.57m、短軸 2.20m、深度 1.42m を測る。断面形は箱状を呈し、基底部は 1.61×1.76m の範囲で 0.2m ほど弧状に凹む。覆土は 32 層に分層され、概ねレンズ状に堆積している。SD251 を切る。珠洲焼すり鉢 (14・16)・叩き壺 (15) 甕 (17・18)、砥石 (30)・磨耗敲打被熱礫 (34) を図示したが、ほかに青磁椀・自然礫が出土している。また、土壌洗浄による篩選別資料にはイネ・オオムギなどが含まれる。

SE254 (図版 15・24 写真図版 14)

6D24・25、7D5 グリッドに位置する。本次調査で確認された唯一の曲物埋設井戸である。遺構確認面はVI・VII層上面で、SK253 に南東端をわずかに切られるが全体構造を把握することができた。平面形は円形を呈し、主軸はN-21°-Wを指す。規模は長軸 1.61m、短軸 1.48m、最大深度 2.32m を測る。断面形は箱状を呈し、中央部はオーバーハングしている。基底部には約 0.90×1.04m の平坦面をもつ。覆土は 13 層に分層され、レンズ状に堆積している。図示し得たのは曲物 (48) のみであるが、ほかに土師器の小片が出土している。また、土壌洗浄による篩選別資料にはトチ・イネ・オオムギ・ウリ・ヒョウタン・ミズキ・モモなどが含まれる。

SE287 (図版 15・25 写真図版 14)

7E1・2 グリッドに位置する。遺構確認面はVI・VII層上面で、遺構の重複関係はなく全体構造を把握することができた。平面形はほぼ円形を呈し、主軸はN-20°-Eを指す。規模は長軸 0.99m、短軸 0.95m、深度 1.23m を測り、SE116 同様に小形である。断面形は台形状を呈し、基底部には約 0.42×0.45m の平坦面をもつ。覆土は 7 層に分層されるが、最下層部は崩落のために土層の観察ができなかった。土壌洗浄による篩選別資料にはイネ・オオムギなどが含まれる。

## d 土 坑 (SK)

## SK19 (図版 17・25 写真図版 14)

9E6・11 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸はN-19°-Wを指す。規模は長軸 1.11m、短軸 0.60m、深度 0.36m を測る。断面形は台形状を呈し、基底面は起伏が少ない。覆土は4層に分層され地山を多く含んでいる。P72を切るがP71に切られる。図示し得なかったが、珠洲焼すり鉢片が出土しSD3出土の破片と接合した。

## SK29 (図版 17・25 写真図版 14)

10D3 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形はやや歪んだ長方形を呈し、主軸はN-56°-Wを指す。規模は長軸 1.24m、短軸 0.48m、深度 0.28m を測る。断面形は箱状を呈し、基底面は起伏が少ない。覆土は3層に分層されレンズ状堆積である。遺物は出土していない。

## SK87 (図版 15・17・25 写真図版 14・15)

9E7・8・12 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、北西側の半分はトレンチで切られるため平面形は不明瞭である。規模は短軸 1.29m、深度 0.46m を測る。断面形は半円状を呈し、基底面中央にわずかな凹みがある。覆土は5層に分層されレンズ状に堆積する。遺物は出土していない。

## SK101 (図版 16・17・25 写真図版 15)

9C4・5 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸はN-38°-Eを指す。規模は長軸 1.13m、短軸 0.86m、深度 0.20m を測る。断面形は箱状を呈し、基底面は平坦である。覆土は3層に分層される。SD103を切る。図示し得た珠洲焼叩き壺(19)のほかに自然礫が出土している。

## SK112 (図版 15・17・25 写真図版 15)

8D23 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、P113・114に切られるが全体構造を把握することができた。平面形は歪んだ楕円形を呈し、主軸はN-82°-Wを指す。規模は長軸 1.15m、短軸 0.84m、深度 0.33m を測る。断面形は弧状を呈し基底面は平坦である。覆土は8層に分層されレンズ状堆積である。遺物は出土していない。

## SK117 (図版 17・25 写真図版 16)

10D9・14 グリッドに位置する。SD7の床面で検出され平面形は円形を呈し、主軸はN-18°-Wを指す。規模は長軸 0.80m、短軸 0.70m、深度 0.28m を測る。断面形は箱状を呈し、基底面は平坦である。覆土は4層に分層されレンズ状堆積である。遺物は出土していない。

## SK124 (図版 16・26 写真図版 16)

9C8・9 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、SD6・SX108・P177に切られ全体構造を把握することは難しい。推定平面形は歪んだ楕円形を呈し、主軸はN-78°-Wを指す。深度 0.21m を測り、断面形は不明瞭だが基底面は平坦である。覆土は2層に分層される。図示し得なかったが自然礫が出土している。

## SK129 (図版 15・17・25 写真図版 15)

8D22・23 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸はN-2°-Eを指す。規模は長軸 0.57m、短軸 0.46m、深度 0.24m を測り、断面形は台形状で基底面は起伏がある。覆土は3層に分層される。図示し得なかったが土師器の小片が出土している。

## SK135 (図版 15・26 写真図版 16)

8E16・17 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、SE18・SD7に切られ、全体構造を把握することは難しい。推定平面形は楕円形を呈し、主軸はN-79°-Wを指す。規模は長軸 1.27m、短軸 0.97m、深度 0.46m を測る。断面形は弧状を呈し、基底面はやや起伏している。覆土は4層に分層される。図示し得た珠洲焼すり鉢(20)のほかに自然礫が出土している。

SK136 (図版 17・26 写真図版 16)

9C10・15 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は不整形を呈し、主軸はN-56°-Wを指す。規模は長軸0.70m、短軸0.65m、深度0.38mを測る。断面形は台形状を呈し、基底面は起伏している。覆土は6層に分層されブロック状に堆積している。1層は柱痕の可能性はある。遺物は出土していない。

SK167 (図版 17・26)

9D11 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸はN-25°-Wを指す。規模は長軸0.63m、短軸0.50m、深度0.23mを測る。断面形は台形状を呈し、基底面は中央が起伏している。覆土は3層に分層される。遺物は出土していない。

SK169 (図版 15・17・26 写真図版 15)

8D23・24、9D3 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸はN-38°-Eを指す。規模は長軸1.26m、短軸1.10m、深度0.20mを測る。断面形は台形状を呈し、基底面は平坦である。覆土は3層に分層される。SD281を切る。遺物は出土していない。

SK203 (図版 15・26)

8D14 グリッドに位置する。SD7の床面で検出され、推定平面形は楕円形を呈し、主軸はN-82°-Wを指す。規模は長軸0.64m、短軸0.52m、深度0.37mを測る。断面形は台形状を呈し、基底面は弧状である。覆土は3層に分層される。図示し得た磨耗敲打被熱礫(35)のみ出土している。

SK207 (図版 17・26 写真図版 16)

9D6・11 グリッドに位置する。SD8の床面で検出され、推定平面形は楕円形を呈し、主軸はN-56°-Eを指す。規模は長軸0.86m、短軸0.50m、深度0.26mを測る。断面形は台形状を呈し、基底面は平坦である。覆土は3層に分層される。P459を切り、P457に切られる。遺物は出土していない。

SK247 (図版 17・27 写真図版 16)

10D3・4・9 グリッドに位置する。SD7の床面で検出され、推定平面形は楕円形を呈し、主軸はN-17°-Wを指す。規模は長軸1.30m、短軸0.58m、深度0.20mを測る。断面形は弧状を呈し、覆土は3層に分層される。土層堆積状況から、トイレ状土坑と考え、自然科学分析を行った(第VI章第1節参照)。P377・378を切る。遺物は出土していない。

SK248 (図版 14・27 写真図版 17)

8C9 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸はN-29°-Eを指す。規模は長軸1.31m、短軸0.73m、深度0.26mを測る。断面形は台形状を呈し、基底面は平坦である。覆土は5層に分層される。遺物は出土していない。

SK255 (図版 14・27 写真図版 17)

8C5・10 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は方形を呈し、主軸はN-45°-Wを指す。規模は短軸1.07m、深度0.20mを測る。断面形は箱状を呈し、基底面はやや起伏している。覆土は5層に分層される。SD142を切るがP533・534に切られる。P532との新旧関係は不明瞭である。図示し得なかったが珠洲焼甕が出土している。

SK260 (図版 15・27 写真図版 17)

8E4 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は円形を呈し、主軸はN-27°-Eを指す。規模は長軸0.78m、短軸0.71m、深度0.17mを測る。断面形は弧状で、覆土は2層に分層されレンズ状に堆積する。遺物は出土していない。

SK261 (図版 15・27 写真図版 17)

7E25、8E4・5 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸はN-2°-Eを指す。規模は長軸0.73m、短軸0.54m、深度0.12mを測る。断面形は箱状を呈し、基底面は平坦である。覆土は単層で、

遺物は出土していない。

**SK271** (図版 14)

8C15、8D6・11 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は円形を呈し、主軸はN-70°-Wを指す。規模は長軸0.79m、短軸0.75m、深度0.39mを測る。断面・覆土は不明瞭である。図示し得なかったが、須恵器甕が出土している。

**SK273** (図版 15・27 写真図版 17)

7F16 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は歪んだ楕円形を呈し、主軸はN-26°-Eを指す。規模は長軸1.14m、短軸0.80m、深度0.16mを測る。断面形は箱状を呈し、基底面は平坦である。覆土は4層に分層される。SK278に切られる。図示し得なかったが、自然礫が出土している。

**SK278** (図版 15・27 写真図版 17)

7F11・16 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸はN-64°-Wを指す。規模は長軸0.60m、短軸0.51m、深度0.17mを測る。断面形は弧状を呈し、覆土は3層に分層される。SK273を切る。遺物は出土していない。

**SK283** (図版 13・28 写真図版 17・18)

5E17・18・22～24、6E2～4・7・8 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は不整形を呈し、主軸はN-33°-Eを指す。規模は長軸4.28m、短軸3.67m、深度0.32mを測る。断面形は浅い弧状を呈し、中央西側がやや深くなる。覆土は12層に分層され、復元率の高い土師器長甕2個体が潰れた状態で出土した。SD282・P323・811・816に切られる。上記の土師器長甕(1・2)のほかにも土師器の小片や焼成粘土塊が多く出土し、土壌洗浄による篩選別資料からは炭化物も多く検出されたため、土師器焼成土坑の可能性はある。

**SK290** (図版 13・15・27 写真図版 18)

6E11・16 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸はN-63°-Wを指す。規模は長軸0.67m、短軸0.53m、深度0.16mを測る。断面形は箱状を呈し、覆土は3層に分層される。遺物は出土していない。

**SK291** (図版 13・27 写真図版 18)

6E11・12 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は歪んだ円形を呈し、主軸はN-63°-Wを指す。規模は長軸1.11m、短軸1.04m、深度0.29mを測る。断面形は弧状を呈し、覆土は4層に分層される。遺物は出土していない。

**SK294** (図版 12・27 写真図版 18)

6D10・15 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は円形を呈し、主軸はN-35°-Eを指す。規模は長軸0.81m、短軸0.70m、深度0.16mを測る。断面形は弧状を呈し基底面は起伏している。覆土は2層に分層されレンズ状に堆積している。P781を切るがP780に切られる。図示し得た磨耗敲打被熱礫(37)のみ出土している。

**SK296** (図版 14・27 写真図版 19)

7D21、8D1 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は円形を呈し、主軸はN-14°-Eを指す。規模は長軸0.97m、短軸0.83m、深度0.59mを測る。断面形はV字状を呈し、覆土は7層に分層されレンズ状に堆積している。P547を切るが、SD8・P315に切られる。図示し得なかったが、土師器の小片が出土している。

**SK307** (図版 13・29 写真図版 19)

5F22・23 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は円形を呈し、主軸はN-15°-Wを指す。規模は長軸0.73m、短軸0.66m、深度0.21mを測る。断面形は箱状を呈し、覆土は4層に分層される。遺物は出土していない。



SK310 (図版 14・29 写真図版 19)

8C3・4・8・9 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、西側を SX108 に切られ平面形は不明瞭である。規模は短軸 1.48m、深度 0.22m を測る。断面形は台形状を呈し、覆土は 4 層に分層され平行に堆積している。遺物は出土していない。

SK317 (図版 14・29 写真図版 18・19)

8C5 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸は N-58° -E を指す。規模は長軸 0.71m、短軸 0.43m、深度 0.25m を測る。P539 を切る。断面形は弧状を呈し、覆土は 3 層に分層されレンズ状に堆積している。遺物は出土していない。

SK321 (図版 15・17・29 写真図版 19)

9E8・13 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で南東側は調査区外へ延びる。平面形は楕円形を呈し、主軸は N-14° -E を指す。規模は長軸 0.70m、深度 0.18m を測る。断面形は弧状を呈し、覆土は 2 層に分層される。遺物は出土していない。

SK327 (図版 13・19 写真図版 7・8)

5E19・20・24 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は楕円形を呈し、主軸は N-62° -E を指す。規模は長軸 1.47m、短軸 1.33m、深度 0.51m を測る。断面形は台形状を呈し、覆土は 9 層に分層される。P1086 を切るが、SD322 との新旧関係は不明瞭である。遺物は出土していない。

SK331 (図版 11・29 写真図版 19)

3G22・23、4G2・3 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は不整形を呈し、主軸は N-45° -E を指す。規模は長軸 0.84m、短軸 0.70m、深度 0.20m を測る。断面形は箱状を呈し、覆土は 2 層に分層される。P1573 を切るが P1575・1576 に切られる。遺物は出土していない。

SK348 (図版 10・29 写真図版 19・20)

3E8・9・13・14 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で平面形は歪んだ長方形を呈し、主軸は N-41° -W を指す。規模は長軸 2.20m、短軸 1.38m、深度 0.33m を測る。断面形は浅い箱状を呈し、覆土は 5 層に分層される。P1282 を切るが SD349 に切られる。遺物は出土していない。

SK564 (図版 15・29 写真図版 20)

8D2・3・8 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、南側を SD286 に切られ平面形は不明瞭である。規模は短軸 0.87m、深度 0.19m を測る。断面形は弧状を呈し、覆土は 3 層に分層される。遺物は出土していない。

e 溝状遺構 (SD)

SD1 (図版 17・30 写真図版 5・20)

10C、11C・D グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、南西端は調査区外へ延びる。北側は SD115 と接するが、新旧関係は不明瞭である。主軸は N-42° -W から N-61° -W までを指し、規模は短軸 0.76m、深度 0.34m を測る。断面形は弧状を呈し、覆土は 4 層に分層される。SD2・10 を切る。図示し得なかったが自然礫が出土している。

SD2 (図版 17・30 写真図版 5・20・21)

10C・D、11C・D グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、北端は SX108 に切られ南西側は調査区外へ延びる。主軸は N-36° -W を指し、規模は短軸 1.08m、深度 0.31m を測る。断面形は弧状を呈し覆土は 5 層に分層される。SD1・106・115、P107・405 に切られる。図示し得た土師器小甕 (3)・須恵器壺類 (4)・珠洲焼すり鉢 (20)、磨耗礫 (39)、刀子 (45) などが出土している。

SD3 (図版 17・30 写真図版 5・20)

10C・D、11D グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、南東端は調査区外へ延びる。主軸は N-38° -W を指し、規模は短軸 0.70m、深度 0.31m を測る。断面形は歪んだ台形状を呈し、基底面が 0.4m ほど平坦面に

なる部分がある。覆土は4層に分層される。SD13、P360・400を切る。図示し得た土師器小甕(21)・長甕(22)・青磁碗(23)のほかに、自然礫が出土している。

**SD4** (図版8・16・17・30 写真図版5・6・21)

9C、10C・D、11Dグリッドに位置する。確認面はVIb層上面で、北端はSX108に切られ東端は調査区外へ延びる。主軸はN-32°-WからN-60°-Wまでを指し、規模は短軸0.60m、深度0.18mを測る。断面形は箱状を呈し覆土は4層に分層される。SD11・13を切るが、SE116、SD5・12、P361・393・396に切られる。SD125・160との新旧関係は不明瞭である。図示し得た黒色土器無台椀(5・6)のほかに、土師器碗・鍋、中世土師器皿などが出土している。

**SD5** (図版17・30 写真図版5・21)

8・9・10Dグリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面だが、近世遺構のSD8を切り、ごく新しい。主軸はほぼ南北のN-6°-Eを指し、規模は長軸16.80m、短軸0.34m、深度0.18mを測る。断面形は箱状を呈し覆土は2層に分層される。SD4・6・7・15・125・192、P66・84・382・383・425・440・442を切るが、P40・65に切られる。図示し得なかったが、中世磁器皿が出土している。

**SD6** (図版16・17・26・30 写真図版5・16・21)

9C・D、10C・Dグリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、北端はSX108に東端はSX1584に切られる。主軸はN-36°-Wを指し、規模は短軸0.70m、深度0.20mを測る。断面形は浅い箱状を呈し覆土は3層に分層される。SK124、SD30・202、P384・385を切るが、SD5・12・125、P257・380・383に切られる。SD15との新旧関係は不明瞭である。図示し得た黒色土器無台椀(7)、土師器無台椀(8)・小甕(9)・鍋(10)、刀子(46)などが出土している。

**SD7** (図版15・17・26・30 写真図版5・21・22)

7D・E、8D・E、9D・E、10Dグリッドに位置する。確認面はVI層上面であるが、覆土や出土遺物から西側に平行するSD8とともに近世遺構と考える。主軸はほぼ南北のN-8°-Eを指し、規模は短軸3.96m、深度0.24mを測る。断面形・基底部ともに一様ではないが、南東部分は方形に、若干深くなる。覆土は6層に分層される。南端はSX1584に切られる。図示し得た刀子(47)のほかに、土師器小甕、須恵器甕、自然礫などが出土している。

**SD8** (図版14・15・16・17・31 写真図版22)

7D、8C・D、9C・Dグリッドに位置する。確認面はVI層上面であるが、覆土や出土遺物から東側に平行する同規模のSD7とともに近世遺構と考える。主軸はほぼ南北のN-9°-Eを指し、規模は長軸18.20m、短軸3.32m、深度0.19mを測る。断面形はごく浅い台形状を呈し、覆土は2層に分層される。図示し得た砥石(31)のほかに、土師器の小片、須恵器甕、青磁碗が出土している。

**SD12** (図版17・26・30・31 写真図版16・21・22)

9C・Dグリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で北端はSD8に切られる。主軸はN-33°-Eを指し、規模は短軸0.78m、深度0.22mを測る。断面形は概ね弧状を呈し、覆土は5層に分層される。図示し得た珠洲焼すり鉢(24)のほかに、軽石・鍛冶関連遺物が出土している。

**SD13** (図版17・30 写真図版21)

10C5・9・10グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で北東端はSD4、南西端はSD3に切られる。主軸はN-56°-Eを指し、規模は短軸0.47m、深度0.05mを測る。覆土は2層に分層される。図示し得なかったが土師器の小片、鍛冶関連遺物が出土している。

**SD14** (図版16)

8B、9B、10B・Cグリッドに位置する。表土直下で検出され、南北端は調査区外に延びる。主軸はN-16°-Wを指し、規模は短軸2.70mを測る。大正年間に作成された旧更正図にみられる溝渠(水路)と考える(図版2)。図示し得なかったが、下方の層から近世以降陶磁器が出土している。

SD16 (図版 17・31 写真図版 5・22・23)

9E、10E グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で北側はSD7に切られ、南端は調査区外に延びる。主軸はN-9° -Wを指し、規模は短軸0.75m、深度0.23mを測る。断面形は台形状を呈し基底面は部分的に盛り上がり、覆土は3層に分層される。図示し得なかったが、自然礫が出土している。

SD30 (図版 17・30 写真図版 21)

10D7・11・12 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、中央部分はSD6に切られる。主軸はN-37° -Eを指し、規模は長軸3.11m、短軸0.52m、深度0.25mを測る。断面形は浅い弧状を呈し、覆土は6層に分層される。遺物は出土していない。

SD102 (図版 16・31 写真図版 23)

9C4・9 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、南西端はSX108に切られる。主軸はN-29° -Eを指し、規模は短軸0.35m、深度0.19mを測る。断面形は箱状を呈し、覆土は3層に分層される。図示し得なかったが、自然礫が出土している。

SD104 (図版 16・31 写真図版 23)

8B、9B グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で北端はSX109、南端はSX108に切られる。主軸はN-36° -Wを指し、規模は短軸0.69m、深度0.21mを測る。断面形は箱状を呈し、覆土は3層に分層される。SD105同様にSX108の南側で検出されたSD126・127のいずれかと同一遺構の可能性もある。図示し得た珠洲焼壺(25)のほかに、土師器・須恵器の小片が出土している。

SD105 (図版 16・31 写真図版 23)

8B、9B グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、南端はSX108に切られ北端は調査区外へ延びる。主軸はN-32° -Wを指し、規模は短軸0.55m、深度0.19mを測る。断面形は台形状を呈し、覆土は3層に分層される。SD104同様にSX108の南側で検出されたSD126・127のいずれかと同一遺構の可能性もある。遺物は出土していない。

SD115 (図版 16・17・31 写真図版 23)

10C11～13・16～18 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で西端は調査区外へ延びる。主軸はN-62° -Eを指し、規模は短軸1.06m、深度0.34mを測る。断面形は弧状を呈し、覆土は4層に分層される。SD1・110とは新旧関係が明瞭でなかった。図示し得た磨耗敲打被熱礫(36)のほかに、土師器の小片が出土している。

SD125 (図版 17・30 写真図版 21)

9D、10C・D グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で北東端はSD5に切られる。主軸はN-46° -Eを指し、規模は短軸0.52m、深度0.22mを測る。断面形は台形状を呈し、覆土は単層である。SD4と新旧関係は明瞭でなく、遺物は出土していない。

SD127 (図版 16・17・31 写真図版 23)

10C6・7・12 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で北端はSX108に切られる。主軸はN-20° -Wを指し、規模は短軸0.85m、深度0.30mを測る。断面形は箱状を呈し、覆土は4層に分層される。図示し得た土師器鍋(11)のほかに、土師器の小片が出土している。

SD142 (図版 14・15・31 写真図版 24)

8C・D グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、中央部はSD8に南東端はSD7に切られる。主軸はN-49° -Wを指し、規模は短軸0.44m、深度0.15mを測る。断面形は箱状を呈し、覆土は3層に分層される。図示し得なかったが、自然礫が出土している。

SD144 (図版 15・31 写真図版 24)

8D18 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、北東端はP265に切られる。主軸はN-25° -Eを指し、

規模は短軸 0.45m、深度 0.19m を測る。覆土は 2 層に分層される。図示し得なかったが、土師器の小片が出土している。

**SD146** (図版 15・29・31 写真図版 20・24)

8D8・9・13・14 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、南東端は SD7 に切られる。主軸は N-50° -W を指し、規模は短軸 0.39m、深度 0.26m を測る。断面形は U 字状を呈し、覆土は 3 層に分層される。図示し得た磨耗敲打被熱礫 (35) のみ出土している。

**SD147** (図版 12・14・15・29・31 写真図版 20・24・25)

5・6・7D グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、北端は SX108 に切られる。主軸は N-9° -W を指し、規模は短軸 0.58m、深度 0.18m を測る。断面形は弧状を呈し、基底面は起伏する部分もある。覆土は 2 層に分層される。図示し得なかったが、自然礫が出土している。

**SD148** (図版 15・31 写真図版 22・25)

8E12・13 グリッドに位置する。VI・VII 層上面で確認され、主軸は N-76° -E を指す。規模は長軸 1.42m、短軸 0.46m、深度 0.29m を測る。断面形は U 字状を呈し、3 層に分層される。遺物は出土していない。

**SD149** (図版 15・32 写真図版 22・25)

8E7・8・12・13 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、西端は SD7 に切られる。L 字状に曲がり、主軸は N-69° -E から N-66° -W までを指し、規模は短軸 0.29m、深度 0.09m を測る。断面形は弧状を呈し 3 層に分層される。遺物は出土していない。

**SD160** (図版 17・31 写真図版 22)

9・10C グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、北西端は SD12 に切られる。主軸は N-35° -W を指し、規模は短軸 0.42m、深度 0.10m を測る。SD4 との新旧関係は明瞭でない。遺物は出土していない。

**SD192** (図版 17・32 写真図版 25)

9D21・22 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、北西端は SD5 に切られる。主軸は N-50° -W を指し、規模は短軸 0.40m、深度 0.11m を測る。断面形は弧状を呈し基底面はやや起伏する。遺物は出土していない。

**SD202** (図版 15・32 写真図版 22・25)

8E7・8 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、西端は SD7 に切られる。主軸は N-59° -W を指し、規模は短軸 0.62m、深度 0.16m を測る。断面形は弧状で 3 層に分層される。遺物は出土していない。

**SD239** (図版 14・16・32 写真図版 25・26)

8C15・19・20 グリッドに位置する。VI・VII 層上面で確認され、主軸は N-46° -E を指す。規模は長軸 2.60m、短軸 0.40m、深度 0.14m を測る。断面形は V 字状を呈し 3 層に分層される。遺物は出土していない。

**SD240** (図版 14・16・32 写真図版 25・26)

8C9・10・14・15 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、南西端は SX108 に切られる。主軸は N-50° -E を指し、規模は短軸 0.41m、深度 0.15m を測る。断面形は弧状で 4 層に分層される。遺物は出土していない。

**SD251** (図版 15・32 写真図版 26)

7D5・9・10・13・14・19 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、北端は SE252 に南端は SD356 に切られる。主軸は N-32° -E を指し、規模は短軸 0.59m、深度 0.10m を測る。断面形はごく浅い箱状を呈し、4 層に分層される。遺物は出土していない。

**SD267** (図版 15・32 写真図版 26)

7E7～9・13～15・20 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、SB2004 の身舎下面に位置する。主軸は SB2004 や並走する SD274 とほぼ同じ N-56° -W を指し、規模は長軸 6.56m、短軸 0.74m、深度 0.18m を測る。断面形は一様でなく弧状・箱状を呈し、覆土は 3 層に分層される。図示し得なかったが、土師器無台



椀が出土している。

SD274 (図版 15・32 写真図版 26)

7E2・3・7・8 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、SB2004 の身舎下面に位置する。主軸はSB2004 や並走する SD267 とほぼ同じ N-55° -W を指し、規模は長軸 2.48m、短軸 0.30m、深度 0.08m を測る。断面形は弧状で 2 層に分層される。遺物は出土していない。

SD277 (図版 8・11・32 写真図版 26・27)

2H、3G・H グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、東側は調査区外へ延びる。規模は短軸 7.52m、深度 0.53m を測る。断面形は緩やかな弧状を呈し覆土は 6 層に分層されるが、遺構を認識した段階で上層部分はすでに削ってしまった可能性がある。図示し得なかったが土師器鍋、軽石が出土している。

SD282 (図版 13・19 写真図版 7・9)

5・6E グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面だが、SK283 内部で検出された。主軸は N-29° -E を指し、規模は長軸 3.32m、短軸 0.28m、深度 0.24m を測る。断面形は U 字状を呈し、4 層に分層される。図示し得た磨耗礫 (40) が出土している。

SD286 (図版 15・29 写真図版 20)

8D2・3・7・8 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、北西端は SD7 に切られる。主軸は N-49° -W を指し、規模は長軸 2.63m、短軸 0.54m、深度 0.15m を測る。断面形は弧状を呈し、3 層に分層される。遺物は出土していない。

SD288 (図版 13・15・32 写真図版 27)

6E17・18・23 グリッドに位置する。VI・VII層上面で確認され、主軸は N-24° -E を指す。規模は長軸 2.20m、短軸 0.55m、深度 0.12m を測る。断面形は弧状を呈し、2 層に分層される。遺物は出土していない。

SD301 (図版 13・19 写真図版 7・9)

6E・F グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で SB2003 の雨落溝である。主軸は N-67° -W を指し、規模は長軸 10.58m、短軸 0.54m、深度 0.23m を測る。断面形は弧状・台形状を呈し、覆土は 5 層に分層される。図示し得なかったが土師器の小片、軽石が出土している。

SD322 (図版 13・19 写真図版 7・9)

5E・F、6F グリッドに位置する。確認面はVI・VII層で、SB2003 の雨落溝である。北西端は SK327 に切られるが主軸は N-64° -W を指し、規模は短軸 0.43m、深度 0.20m を測る。断面形は弧状を呈し、覆土は 5 層に分層される。遺物は出土していない。

SD334 (図版 10・11・32 写真図版 27)

3F・G グリッドに位置する。VI・VII層上面で確認され、主軸は N-73° -W を指す。規模は長軸 11.21m、短軸 1.32m、深度 0.41m を測る。断面形は浅い弧状を呈し、4 層に分層される。遺物は出土していない。

SD341 (図版 8・13・32 写真図版 27)

5G11・12・16 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、弧状の両端は調査区外に延びる。主軸は N-27° -W から N-32° -E までを指し、規模は短軸 0.56m、深度 0.18m を測る。断面形は弧状を呈し、3 層に分層される。遺物は出土していない。

SD349 (図版 10・32 写真図版 19)

3E8・13 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、SK348 の西側で検出された。主軸は N-58° -E を指し、規模は長軸 0.91m、短軸 0.57m、深度 0.26m を測る。断面形は V 字状を呈し、3 層に分層される。SK348 を切る。遺物は出土していない。

SD355 (図版 11・32 写真図版 27)

4C6・7・11 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、L 字状を呈する。主軸は N-88° -W から N-11° -E

までを指し、規模は短軸 0.36m、深度 0.30m を測る。断面形は V 字状を呈し、4 層に分層される。遺物は出土していない。

f 性格不明遺構 (SX)

SX108 (図版 10・12・14・16)

1E、2D・E、3D・E、4C・D、5C・D、6B・C・D、7B・C、8B・C、9B・C、10B・C グリッドに位置する広範囲に広がる遺構である。表土直下で SD14 の東側に確認され、調査区外へと延びる。SX109 同様に、大正年間に作成された旧更正図で確認された水路である SD14 に伴う水田などの遺構である可能性が高い。深度 0.30m を測る。図示し得なかったが近世陶磁器、自然礫が出土している。

SX109 (図版 16)

8B、9A・B グリッドに位置する。表土直下で SD14 の西側で確認され、西側は調査区外へと延びる。SX108 同様に、旧更正図で確認された水路である SD14 に伴う水田などの遺構である可能性が高い。深度 0.19m を測る。図示し得なかったが、近世陶磁器が出土している。

g ピット (P)

P20 (図版 17・33 写真図版 28)

9E11・12 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、東側は P21 に切られる。規模は長軸 0.54m、深度 0.25m を測る。3 層に分層され、遺物は出土していない。

P21 (図版 17・33 写真図版 28)

9E12 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、規模は長軸 0.44m、短軸 0.34m、深度 0.19m を測る。楕円形で断面形は台形状を呈す。P20 を切る。単層で、遺物は出土していない。

P38 (図版 17・33 写真図版 28)

10D12 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、規模は長軸 0.32m、短軸 0.27m、深度 0.19m を測る。楕円形で断面形は箱状を呈し、基底部中央部分が若干深くなる。3 層に分層され、1 層は柱痕の可能性ある。遺物は出土していない。

P45 (図版 17・33 写真図版 28)

10D1 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、規模は長軸 0.38m、短軸 0.36m、深度 0.52m を測る。円形で断面形は U 字状を呈し、6 層に分層される。深く、柱痕の可能性もあるが遺物は出土していない。

P58 (図版 17・33 写真図版 28)

10D8 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、規模は長軸 0.40m、短軸 0.38m、深度 0.41m を測る。円形で断面形は U 字状を呈す。2 層に分層され中央部 1 層は柱痕の可能性ある。遺物は出土していない。

P67 (図版 17・33 写真図版 28)

9D20・25 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、規模は長軸 0.37m、短軸 0.33m、深度 0.31m を測る。円形で 2 層に分層され、西側の深い 1 層は柱痕の可能性ある。遺物は出土していない。

P70 (図版 17・33)

9E11 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、西側は SD7 に切られ平面形状は不明瞭である。深度 0.36m を測り、断面形は V 字状で 6 層に分層される。遺物は出土していない。

P71 (図版 17・30 写真図版 22)

9E11 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、SK19 を切るが SD7 に切られる。規模は長軸 0.49m、短軸 0.30m、深度 0.35m を測り、断面形は V 字状で 5 層に分層される。遺物は出土していない。

P72 (図版 17・25 写真図版 14)

9E6・11 グリッドに位置する。確認面は VI・VII 層上面で、西側は SK19 に切られ平面形状は不明瞭である。規模は短軸 0.72m、深度 0.15m を測り、3 層に分層される。遺物は出土していない。

P107 (図版 17・30 写真図版 20)

10C13 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、SD2・115 を切る。規模は長軸 0.71m、短軸 0.41m、深度 0.32m を測る。楕円形で断面形はU字状を呈し、3層に分層される。遺物は出土していない。

P138 (図版 17・33)

9D22・23 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.35m、短軸 0.33m、深度 0.46m を測る。歪んだ円形で断面形はV字状を呈し、3層に分層される。遺物は出土していない。

P139 (図版 17・33)

9D22・23 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.51m、短軸 0.36m、深度 0.43m を測る。歪んだ円形で断面形は箱状を呈し、基底面は起伏している。6層に分層され、遺物は出土していない。

P150 (図版 15・33 写真図版 28)

7E18 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.37m、短軸 0.34m、深度 0.23m を測る。円形で断面形はU字状を呈し、3層に分層される。図示し得なかったが、土師器無台碗が出土している。

P165 (図版 17・33)

9C20、9D16 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.58m、短軸 0.42m、深度 0.29m を測る。楕円形で断面形はU字状を呈し、4層に分層される。遺物は出土していない。

P168 (図版 17・33 写真図版 28)

9D12 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.50m、短軸 0.50m、深度 0.20m を測る。円形で断面形は弧状を呈し、西側が深く柱痕の可能性がある。4層に分層され、遺物は出土していない。

P181 (図版 17・33)

9C5 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.52m、短軸 0.34m、深度 0.18m を測る。楕円形で断面形は弧状を呈し、3層に分層される。遺物は出土していない。

P182 (図版 17・33)

8C25、9C5 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.41m、短軸 0.37m、深度 0.19m を測る。円形で断面形は箱状を呈し、3層に分層される。遺物は出土していない。

P220 (図版 15・34)

7D14 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.34m、短軸 0.34m、深度 0.25m を測る。円形で断面形はV字状を呈し、3層に分層される。遺物は出土していない。

P227 (図版 15・34)

7D15、7E11 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.53m、短軸 0.46m、深度 0.29m を測る。楕円形で断面形は階段状を呈し、基底面には約 0.26m の平坦面をもつ。4層に分層され、遺物は出土していない。

P244 (図版 14・34 写真図版 28)

8C15 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.40m、短軸 0.35m、深度 0.17m を測る。円形で断面形は箱状を呈し、2層に分層される。やや深い西側の底面から磨耗礫 (41) が出土している。

P256 (図版 15・34)

8E7・8 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.48m、短軸 0.46m、深度 0.27m を測る。不整形で断面形は階段状を呈し、北東端が 0.14m ほど深い。3層に分層され、深い1層は柱痕の可能性がある。P578・579 との新旧関係は明瞭でない。遺物は出土していない。

P258 (図版 17・34 写真図版 29)

9D13 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.50m、短軸 0.35m、深度 0.35m を測る。楕円形で断面形は箱状を呈し、基底面中央はやや盛り上がる。6層に分層され、遺物は出土していない。

## P259 (図版 17・34)

9D13 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.29m、短軸 0.29m、深度 0.34m を測る。円形で断面形は階段状を呈し、西側がやや深い。3 層に分層され、遺物は出土していない。

## P266 (図版 15・34)

7E17 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.29m、短軸 0.28m、深度 0.30m を測る。円形で断面形は階段状を呈し、深い中央部 1 層は柱痕の可能性がある。2 層に分層され、遺物は出土していない。

## P269 (図版 16・34 写真図版 29)

9C13 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.46m、短軸 0.40m、深度 0.60m を測る。楕円形で断面形は階段状を呈し、北東側が深く柱痕の可能性がある。5 層に分層され、遺物は出土していない。

## P275 (図版 17・34 写真図版 29)

10D2 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.38m、短軸 0.34m、深度 0.32m を測る。円形で断面形は階段状を呈し、西側が深く柱痕の可能性がある。4 層に分層され、遺物は出土していない。

## P276 (図版 15・34 写真図版 29)

7E7 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.35m、短軸 0.25m、深度 0.36m を測る。楕円形で断面形は U 字状を呈し、4 層に分層される。遺物は出土していない。

## P279 (図版 13・15・34 写真図版 29)

7F2 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.32m、短軸 0.30m、深度 0.55m を測る。円形で断面形は U 字状を呈し、中央部 3 層は柱痕の可能性がある。5 層に分層され、遺物は出土していない。

## P280 (図版 15・31 写真図版 28)

8D23 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、大半を SD142 に切られ平面形状は不明瞭である。規模は長軸 0.36m、短軸 0.29m、深度 0.39m を測る。断面形は階段状を呈し、中央部 3 層は柱痕の可能性がある。3 層に分層され、遺物は出土していない。

## P284 (図版 15・17・34 写真図版 29)

8D21 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.35m、短軸 0.34m、深度 0.36m を測る。円形で断面形は階段状を呈し、中央部 3 層は柱痕の可能性がある。4 層に分層され、遺物は出土していない。

## P285 (図版 16・34 写真図版 29)

8C24・25 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.44m、短軸 0.32m、深度 0.26m を測る。楕円形で断面形は U 字状を呈し、7 層に分層される。2 層は柱痕の可能性がある。遺物は出土していない。

## P292 (図版 13・15・35)

6D15 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.42m、短軸 0.34m、深度 0.15m を測る。楕円形で断面形は弧状を呈し、単層である。遺物は出土していない。

## P299 (図版 13・19 写真図版 8)

6E9 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.33m、短軸 0.29m、深度 0.26m を測る。円形で断面形は階段状を呈し、中央部 2 層は柱痕の可能性がある。3 層に分層され、遺物は出土していない。

## P303 (図版 13・19 写真図版 8)

6F2・7 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.40m、短軸 0.33m、深度 0.28m を測る。円形で断面形は箱状を呈し、5 層に分層される。遺物は出土していない。

## P306 (図版 13・35)

5F21 グリッドに位置する。確認面はⅥ・Ⅶ層上面で、規模は長軸 0.46m、短軸 0.34m、深度 0.31m を測る。不整形で断面形は U 字状を呈し、2 層に分層される。1 層は柱痕の可能性がある。遺物は出土していない。

P315 (図版 14・35 写真図版 29)

7D21、8D1 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.38m、短軸 0.37m、深度 0.28m を測る。円形で断面形は箱状を呈し、2層に分層される。遺物は出土していない。

P328 (図版 11・35 写真図版 30)

3G23 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.36m、短軸 0.32m、深度 0.37m を測る。円形で断面形はU字状を呈し3層に分層される。2層は柱痕の可能性ある。遺物は出土していない。

P329 (図版 11・35 写真図版 30)

3G23、4G3 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.69m、短軸 0.51m、深度 0.60m を測る。不整形で断面形は階段状を呈し、9層に分層される。遺物は出土していない。

P330 (図版 10・35 写真図版 30)

3F2・3 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.34m、短軸 0.29m、深度 0.33m を測る。不整形で断面形は箱状を呈し、6層に分層される。遺物は出土していない。

P332 (図版 11・35)

3G23 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.74m、短軸 0.37m、深度 0.52m を測る。楕円形で断面形はU字状を呈し、2層に分層される。遺物は出土していない。

P333 (図版 11・35)

3G23 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.77m、短軸 0.69m、深度 0.48m を測る。楕円形で断面形は漏斗状を呈し、6層に分層される。遺物は出土していない。

P335 (図版 16・20 写真図版 10)

8C19 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.27m、短軸 0.20m、深度 0.16m を測る。不整形で断面形は弧状を呈し、単層である。遺物は出土していない。

P338 (図版 14・16・35 写真図版 30)

8C19 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、西側はSX108 に切られる。規模は短軸 0.76m、深度 0.18m を測る。3層に分層され、遺物は出土していない。

P339 (図版 10・35 写真図版 30)

2E9・10 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.28m、短軸 0.26m、深度 0.32m を測る。円形で断面形はU字状を呈し、3層に分層される。遺物は出土していない。

P340 (図版 10・35 写真図版 30)

2E4・5・9・10 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.63m、短軸 0.53m、深度 0.32m を測る。楕円形で断面形は弧状を呈し、3層に分層される。遺物は出土していない。

P352 (図版 11・35 写真図版 30)

3G24・25 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.60m、短軸 0.38m、深度 0.45m を測る。楕円形で断面形はV字状を呈し、4層に分層される。遺物は出土していない。

P353 (図版 11・35 写真図版 30)

3G13・18 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.59m、短軸 0.47m、深度 0.40m を測る。楕円形で断面形はV字状を呈し、3層に分層される。遺物は出土していない。

P558 (図版 15・26)

8E11 グリッドに位置する。SD7 床面で確認され、南側はトレンチに切られ平面形状は不明瞭である。規模は短軸 0.40m、深度 0.28m を測る。2層に分層され、1層は柱痕の可能性ある。遺物は出土していない。

P744 (図版 13・19 写真図版 7・9)

6E13 グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸 0.36m、短軸 0.35m、深度 0.29m を測る。



円形で断面形はV字状を呈し、4層に分層される。SD301を切る。遺物は出土していない。

P1086 (図版13・19 写真図版7・8)

5E19・24グリッドに位置する。SK327床面で確認され、平面形状は不明瞭である。推定規模は長軸0.41m、短軸0.38m、深度0.27mを測る。3層に分層され、1層は柱痕の可能性ある。遺物は出土していない。

P1093 (図版13・35)

5E14グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸0.30m、短軸0.29m、深度0.31mを測る。円形で断面形はややV字状を呈し、5層に分層される。4層は柱痕の可能性ある。遺物は出土していない。

P1287 (図版10・35 写真図版30)

2F23、3F3グリッドに位置する。確認面はVI・VII層上面で、規模は長軸0.24m、短軸0.14m、深度0.18mを測る。楕円形で断面形はU字状を呈し、単層である。遺物は出土していない。

## 第4節 遺物

### A 遺物の概要

今回の調査では土器・土製品・石製品・鉄製品・木製品が出土している。その量は、コンテナ(内寸54.5×33.6×25.0cm)にして43箱であり、内訳は、土器類27箱、土製品1箱、石製品12箱、鉄製品1箱、木製品2箱である。土器の時代別では、平安時代の土師器10箱で須恵器2箱、鎌倉～室町時代の珠洲焼6箱で青磁1箱、近世以降の陶磁器8箱で、遺構からの出土も多い。

今回の調査で出土した遺物は大半が小片で実測し得るものは多くなかった。接合した資料で遺構出土資料が含まれる場合には、遺構の切り合いや破片の大きさなどから帰属時期を決めた。したがって、比較的遺存率の高い遺物でも遺構からまとまって出土したとは限らない。なお、接合関係は観察表(別表2)に記載した。

掲載遺物の抽出にあたり、土器類は遺構出土遺物を優先したが、その他の遺物については出土量が少ないため特筆すべき遺物を抽出し種別ごとに記載した。各遺物の属性などは上記観察表にまとめたが、特に注意される点や補足については本文に記した。なお、各項目の注意点は別表2の最初に示している。

### B 遺物各説

#### 1) 土器

道上遺跡から出土した土器は平安時代の土師器・須恵器を中心に少量の黒色土器、鎌倉～室町時代は珠洲焼を中心に青磁がわずかに出土している。土師器・須恵器ほか遺物のグリッド別重量分布をみると(図版7)遺構密度と概ね一致する状況といえる。今回の調査では全体形状を把握できる資料は少ないため、特別に分類はせず事実記載に留めた。なお、古代土器の編年的位置づけや時期区分は春日編年〔1997・1999・2005など〕を基本とし、中世資料については吉岡編年〔吉岡1994〕を参考にした。

##### a 実測図の表現と観察項目

成形・調整技法の表現・名称は、『山三賀II遺跡』〔坂井ほか1989〕を参考に以下のとおりとした。

1. ナデ・ケズリ・ハケメ・ミガキ…ロクロの回転を利用しない調整。
2. ロクロナデ・ロクロケズリ・カキメ…ロクロの回転を利用した調整。
3. タタキメ・あて具痕…タタキ調整によって外面と内面にみられる工具痕。
4. 底部のヘラ切り・糸切り…ロクロの回転を利用した切り離し。

また、実測図では径の復元が困難なものについて中軸線から稜線等を離すことで表現し、調整が変換する場所については実線とした。色調は、器面の場所によって異なるものは最も広い範囲で確認されるなど平均的な色調を示した。胎土は、10～20倍のルーペを使用し肉眼観察を行った。長石・石英・雲母・角閃石・各種岩石や砂粒・

海面骨針・赤色粒子・白色粒子が観察された。わずかに出土した須恵器は、胎土が生産地を反映していると思われるが、小片で胎土の観察が難しかった。

**b 遺構出土の土器**

**SK283 (図版 36 写真図版 31)**

土師器長甕(1・2)を図示した。1は完形の甕で上半部内外面にカキメが残り、下半部は内面にハケメ、外面にはタタキが施される。内外面や破面にも炭化物が付着する。くの字状に外反した口縁部の端部は上方に向かってわずかに摘まれ外面に面をもつ。2は接合し得なかったが図上復元した略完形の甕で、外面には下半部までカキメが残る。底部内面には成形時の痕跡が残り、外面にはタタキが施される。下半部を中心に内外面に炭化物が付着する。くの字状に強く外反した口縁部の端部は、断面三角形で外面に明瞭な面をもつ。1・2ともにVI期の所産と考える。

**SD2 (図版 36 写真図版 31)**

土師器小甕(3)、須恵器壺類(4)を図示した。3はわずかに残る立ち上がりで径を出した底部片で、全面が磨耗しているため詳細は不明瞭である。4は壺の体部片で、内外面のカキメ・ロクロナデの痕跡が見えなくなるほど全面を砥石として転用されている。使用方向に統一性はないものの、主に破片に対して内面はタテ、外面はナナム方向に研磨痕がみられる。胎土から佐渡小泊窯産の可能性はある。

**SD4 (図版 36 写真図版 31)**

黒色土器無台椀(5・6)を図示した。5は口縁部片、6は底部片で、接合し得なかったが同じグリッドからの出土であり、胎土に赤色粒子を多く含む点など類似していることから同一個体の可能性がある。5・6ともに小片で全体的に風化により磨耗しているため詳細は不明瞭である。

**SD6 (図版 36 写真図版 31)**

黒色土器無台椀(7)、土師器無台椀(8)・小甕(9)・鍋(10)を図示した。7は口縁～体部片で体部は内湾している。全体的に風化により磨耗しているため詳細は不明瞭である。わずかに残る端部には横方向にミガキが施されている。8は底部片で底面に糸切り痕が残る。9は口縁部片で外反する器形から小甕としたが、全体的に風化しているため詳細は不明瞭である。10は口縁部片で端部外面に面をもつ。接合し得なかったが体部片がわずかにある。すべてVI期の所産と考える。

**SD127 (図版 36 写真図版 31)**

土師器鍋(11)を図示した。口縁部片で大きく外傾し端部外面にわずかな面をもつ。VI期の所産と考える。

**SE9 (図版 36 写真図版 31)**

珠洲焼すり鉢(12)を図示した。口縁部片で内面に8条単位の卸目が付き、内湾気味に立ち上がり端部はやや丸みを帯びている。破損した注ぎ口外面にはナデによる成形痕がみられ、破面2か所には漆による接着痕が残る。吉岡編年Ⅲ期である。

**SE18 (図版 37 写真図版 31)**

珠洲焼すり鉢(13)を図示した。底部片で内面に7条単位の卸目が付き、底部切り離し痕が明瞭に残る。吉岡編年Ⅲ期である。

**SE252 (図版 37 写真図版 31・32)**

珠洲焼すり鉢(14・16)・叩き壺(15)・甕(17・18)を図示した。14は内面に14条単位の細かい卸目が付き、内湾して立ち上がる口縁部が内削ぎ気味である。外面には、はみ出した漆の接合痕がみられ、破面にも一部漆が残る。また、使用により卸目が部分的に消えている。吉岡編年Ⅱ期終わり頃の資料と考える。15は、くの字状に立ち上がる口縁部片で頸部に自然釉がみられる。口縁端部は外傾し明瞭な面をもつ。吉岡編年Ⅱ期である。16は口縁部の小片で卸目は観察できない。注ぎ口は小さく、口縁端部は外傾する。吉岡編年のⅢ期と考える。17・18は同一個体の体部片で、外面と破面を砥石として転用されている。18は上下の内面から破面にかけて

被熱痕と黒色の付着物がみられる。2点ともタタキメの細かさから吉岡編年のⅡ・Ⅲ期と考える。

SK101 (図版 37 写真図版 32)

珠洲焼壺 (19) を図示した。口縁部の小片で口縁端部は外傾する。吉岡編年Ⅳ期と考える。

SK135 (図版 37 写真図版 32)

珠洲焼すり鉢 (20) を図示した。底部片で内面には 15 条単位の卸目が付き、使い込まれて一部磨滅している。底部切り離しは静止糸切りで、底部外面にはナデによる成形痕が残る。底部外面と体部内面の一部に被熱痕がみられる。吉岡編年Ⅲ期の資料である。

SD3 (図版 37 写真図版 32)

土師器小甕 (21)・鍋 (22)、青磁碗 (23) を図示した。21 は口縁部の小片で、全体的に風化により磨耗しているため明瞭でないが推定口径は 10cm ほどと考える。22 は口縁部の小片で、胎土・口縁端部形状などが SD6 出土の 10 に類似し同一個体の可能性もある。いずれもⅥ期の所産と考える。23 は体部片で蓮弁文が施され、13 世紀後半以降と考える。

SD15 (図版 37 写真図版 32)

珠洲焼すり鉢 (24) を図示した。体部の小片で卸目の単位は観察できない。吉岡編年Ⅲ期と考える。

SD104 (図版 37 写真図版 32)

珠洲焼壺 (25) を図示した。ロクロ型の壺と考えた底部片である。底部切り離しは静止糸切りで、その後ナデが行われる。体部外面の一部が磨耗している。吉岡編年Ⅱ・Ⅲ期である。

SD110 (図版 37 写真図版 32)

珠洲焼小形鉢 (26) を図示した。口縁部片で外傾して立ち上がり、端部に明瞭な面はみられない。吉岡編年Ⅱ・Ⅲ期である。

#### c 遺構外出土の土器 (図版 37 写真図版 32)

土師器無台椀 (27)、珠洲焼すり鉢 (28)、青磁碗 (29) を図示した。27 は底部片で底部切り離しが糸切りである。28 は口縁部の小片で卸目は観察できない。端部はやや内傾して面をもつ。29 は外傾する口縁部片で蓮弁文が施される。13 世紀前半以降の所産と考える。

#### 2) 石製品

研磨や磨耗が認められる礫を「石製品」とした。被熱の痕跡が認められる礫もここに含めて記載する。石材は不明瞭なものが多く、フォッサマグナミュージアムの竹之内耕氏・小河原孝彦氏に肉眼観察により同定してもらった。

砥石 (図版 38 写真図版 32)

表面に磨耗痕や明瞭な線状痕を有するものを一括した。出土した 3 点すべて図化した。30 は SE252 から出土した 4 面に砥面をもつ泥岩製の砥石で両端部が欠損している。31 は SD8 から出土した 4 面に砥面をもつ泥岩製の砥石で、両端部を欠く。裏面に溝状の擦切り痕がみられ、被熱していないが側面および裏面と破損面の一部に黒色の付着物が認められる。32 は SE122 から出土した 4 面に砥面をもつ泥岩製の砥石で両端部が欠損している。

磨耗敲打礫 (図版 38 写真図版 32・33)

表面に平滑な磨耗痕をもち縁辺などに敲打痕のみられるものを一括した。磨耗の方向は不明瞭で、被熱しているものとそうでないものがある。総数 8 点出土し、内 2 点は被熱していない。図示した 5 点は全てが被熱している。33 は SE18 出土で、縁辺上部に敲打痕が認められ全体的に磨耗・被熱している。流紋岩製で破面も含む縁辺全体には被熱によるススなのか黒色の付着物が厚く認められる。34 は SE252 の 13 層から出土し、全体的に磨耗し縁辺部はほぼ全周に敲打痕が認められる。チャート製で全面が褐色化しているのは被熱によるものと考えた。35 は SK203 からの出土で上半を欠く。流紋岩製で全体的に磨耗し両側面と端面の一部に敲打痕が認められる。



また、全面に被熱痕と側面を中心にススなどの黒色付着物がみられる。36はSD115出土で全体に被熱し破面を中心に黒色の付着物が容易に剥落するほど厚く認められる。泥岩製で表面には磨耗痕、縁辺の一部に敲打痕がみられる。37はSK294出土で両端部を欠くが全体に被熱している。流紋岩製で破面以外は磨耗痕が認められ一部が被熱によるものか黒色化し、わずかに光沢がある。

磨耗礫・磨耗軽石（図版38・39 写真図版33）

表面に平滑な磨耗痕をもつもので、磨耗の方向が不明瞭なものを一括した。磨耗礫は円礫やその他硬質岩を使用しているもので、磨耗軽石は軽石を使用しているものである。磨耗礫は28点出土し、被熱しているもの（10点）と被熱痕の認められないもの（18点）に分かれる。磨耗軽石は出土した3点すべて図化した。38～41は磨耗礫である。38はSE122から出土した花崗岩製の磨耗礫で破面以外は磨耗しているが、被熱はしていない。39はSD2出土の砂岩製の磨耗礫で、ほぼ全面が磨耗している。被熱はしていないものの、部分的に黒色化している面とその左側面に光沢がみられる。40はSD282出土で、砂岩製の円礫の一面に磨耗痕がみられる。被熱はしていない。41はP244出土で、玄武岩製の円礫のほぼ全面が磨耗している。全体的に被熱し部分的に黒色化している。42～44は磨耗軽石である。42はP128出土で両面が磨耗している。43は包含層出土で2面が磨耗し断面三角形の形状を呈す。44は包含層出土で、大部分が破損しているが片面に磨耗痕が認められる。

3) 鉄 製 品（図版39 写真図版33）

刀子4点、鎌1点、不明鉄製品1点が出土した。刀子はSD2・6から各1点とSD7から2点、鎌はSD7から1点、不明鉄製品はSE252から1点出土し、このうち刀子3点を図示した。45はSD2出土の刀子で、錆びているが全体形状を把握できる。残存長は242mmで刃部を右に図化した。須恵器壺類（4）と共伴した。46はSD6出土の刀子片で、破面に螺旋状の錆が残る。刃部を下に図化した。47はSD7出土で、上記2点に比べると小形であるがX線写真（写真図版33）から刀子片と判断した。刃部を下に図化した。また、SE252から出土した鉄製品はX線写真でも形状が把握できず図示し得なかった。同じく図示し得なかったものに鉄製品の錆の側があり、SD7から3点、SE277からは1点出土している。鉄部分が劣化して残存しないため不明瞭であるが、部分的に残った錆に土が付着した状態と考える。

4) 木 製 品（図版39 写真図版33）

柱根1点、曲物1点が出土し、曲物1点を図示した。柱根はSB2006-P130から出土した。今回の調査では遺構の土層断面に多くの柱痕が確認されたものの、実際に残っていた柱根は1点である。しかし、残存状況は縦方向にして全周の約1/3と少なく、端部および側面の加工痕が不明瞭であり図示し得なかった。48はSE254から出土した円形曲物で側板だけの資料である。底板との固定痕が欠落することから、主として井戸側としての使用を目的に製作されたものと考え。重ね合わせた曲物の内外ともに木取りは桎目取りで厚さは0.8cmと厚い。内面には全体に繊維に切り込まれた「ケビキ」が確認できる。2個の側板を組み合わせて作られ、固定するためか2本の挿し木（48a・b）が入っている。挿し木は2点とも両側縁が面取りされ、片面にはケビキが確認できるなど丁寧な作りで、48aは端部にも加工痕がみられる。綴じ合わせは3か所で、側板に使用された樹種はスギである（第VI章第1節参照）。なお、写真図版の正面は実測図とは逆である。

5) 土 壌 内 堆 積 物

SE9・100・122・252・254・287、SK283の埋積土で行った篩選別作業を通じて、自然堆積物とみなされる資料が検出された。各遺構の土壌水洗前の重量や土壌採取状況については不明瞭であるが、水洗作業では1mm・5mmメッシュ篩を使用し、種子などを抽出した後、同定・集計にあたった。種実については、6倍ルーペで観察し『原色日本植物種子写真図鑑』〔石川1994〕に基づいて同定を行った。第4図に示す種実の顕微鏡写真は、新潟市文化財センターのオリンパスズーム式実体顕微鏡SZ6とオリンパス顕微鏡デジタルカメラDP25を使用して撮影した。

上記遺構で行った水洗作業のうちSE100・122以外の各遺構からイネやオオムギなどの栽培植物や、トチや

モモなどの木本植物の種実が生あるいは炭化した状態で検出された。検出種実の総数は60点で、このうち56点について同定できた。内訳は第4表に示した通りである。破片化して個体数の把握が困難な資料については「+」で表示した。以下、遺構ごとに特徴を述べる。

SE9は長軸2.45m、深さ1.55mを測る井戸で帰属時期は覆土などから古代と判断した。遺構底面と考えるGL-140cmの土壌から生のモモ種実1点が検出された。SE252は長軸2.57m、深さ1.42mを測る中世の井戸である。遺構の下層付近のGL-90cm以下から炭化イネ・オオムギ各1点検出された。また、遺構層準など不明瞭であるが、炭化オオムギ2点と生のモモ種実9点が検出され、風化しているためかモモ種実は概して小さい。SE254は長軸1.61m、深さ2.32mを測る古代の井戸である。分析遺構の中で、最も多くの土壌堆積物が検出された。曲物内部の水溜からウリ・ヒョウタン・トチ・アカメガシワが検出され、アカメガシワ以外は生の種実でウリは12点と多い。また、同定できなかった種実の外果皮8点と、遺構層準は不明瞭であるが炭化イネが11点検出された。SE287は長軸0.99m、深さ1.23mを測る井戸で所属時期は覆土などから中世と判断した。遺構半ば以下と考えるGL-50cmの土壌から炭化イネ1点と炭化オオムギ2点が出土している。SK283は長軸4.28m、深さ0.32mを測る古代の土坑である。ほぼ完形の長甕2点が潰れたような状態で出土したことから、粘土塊や炭化物が多量に検出されたため土師器焼成土坑と考えた遺構である。種実等は検出されなかった。

今回の調査では、5か所の遺構について土壌内堆積物の検証を行うべく土壌を採取した。土壌サンプルの量や採取位置などは不明瞭であるものの、結果として4遺構から大型植物遺体66点が検出された。SE252の生のモモ種実9点は特筆され、大きさや風化具合などから同じ樹木の実と考える。全体の半数以上が検出されたSE254では、水溜からの検出が多く種実が沈殿した結果と考える。

第4表 道上遺跡出土の大型植物遺体等一覧

		SE9	SE252		SE254				SE287		SK283	計
		底部付近 (GL-140cm)	GL-90cm 以下	記載なし	1層	3層	9~13層 (水溜)	記載なし	GL-50cm 以下	記載なし	記載なし	
栽培植物	イネ		1		1			11	1			14
	オオムギ		1	2				3	1	1		8
	ウリ(生)						12	1				13
	ヒョウタン(生)						1					1
木本植物	トチ(生)						2					2
	アカメガシワ						2	2				4
	ミズキ(生)							1				1
	モモ(生)	1		9+				1				11
不明(外果皮含む)			1				8	2	1			12
炭化物		微量	微量	微量	微量	少量	少量	微量	少量	多量		66



第4図 道上遺跡出土種子の顕微鏡写真(トチを除く)

## 第V章 下久保遺跡

### 第1節 概要

下久保遺跡は阿賀野川の西500m、道上遺跡の北側に位置する。自然堤防上の微高地に立地し、今回の調査地は遺跡の北部にあたる。現地表面の標高は約7.0～8.3mを測り、北側の六郷集落に向かって高くなる傾向にある。遺構確認面までの深さは概ね現地表面から-0.4～1.3mである。遺物包含層からは古代の遺物が出土する。1区北端は後世に深くまで攪乱され、2区南端は激しい湧水のために埋め戻し遺構・遺物ともに確認できなかった。遺構は全て古代に属し1区では溝状遺構2条、小土坑29基、2区では溝状遺構4条、小土坑31基が確認された。しかし、掘立柱建物を構成するような配列は見出せず活動痕跡は希薄である。出土遺物は平安時代（9世紀後半）の土器・土製品・石製品・鍛冶関連遺物でコンテナ（内寸54.5×33.6×10.0cm）にして1箱である。

### 第2節 層序（図版44、写真図版35・37）

基本層序を図版44に示す。下記のとおり、大きく12層に分けられる。過去の調査結果を参考に分層したがabc……などの細分は独自に設定した。確認調査で単層の遺物包含層（XI層）は、2区の本次調査ではXIb層が確認され、連続する2層に分かれる状況であった。しかし、このXIa・b層からは平安時代の遺物が時期差なく出土している。I層は盛土・耕作土などで厚さは約0.1～0.5m、場所によっては遺物包含層まで削られていた。II～X層は褐色～暗褐色の粘土層であり、XI層から古代の遺物がわずかに出土する。古代の遺構が確認されるのはXII層上面であり、標高は1区が約7.8～8.0m、2区がやや低く約7.3～7.7mである。

- I 層 盛土・砕石・水田耕作土を一括した。
- II 層 褐色粘土（10YR4/4）細砂を含む。
- III 層 にぶい黄褐色砂質土（10YR5/4）と粘土の混合土。
- IV 層 褐色シルト（10YR4/4）と粘土の混合土。
- Va 層 暗褐色粘土（10YR3/4）細砂を含む。
- Vb 層 褐色粘土（10YR4/4）細砂を含む。
- VIa 層 暗褐色粘土（10YR3/3）細砂を含む。
- VIb 層 暗褐色粘土（10YR3/3）細砂を含む。
- VII 層 褐色粘土（10YR4/6）
- VIII 層 黒褐色粘土（10YR2/3）
- IX 層 暗褐色粘土（10YR3/4）
- X 層 にぶい黄褐色砂質土（10YR4/3）
- XIa 層 黒褐色粘土（10YR2/2）遺物包含層。
- XIb 層 黒褐色粘土（10YR3/2）遺物包含層。
- XII 層 褐色粘土（10YR4/4）遺構確認面。

## 第3節 遺 構

### A 遺 構 の 概 要

遺構名は、遺構の性格を示す(種別)記号と数字によって付けている。種別記号は〔文化庁文化財部記念物課2010b〕を参考に溝状遺構-SD、柱穴・ピット-Pとし、遺構番号は遺構の種類に関係なく検出順に付けた。各遺構の属性や計測値等は別表6に示した。遺構の形状は平面形が円形・楕円形・不整形の3種類を、断面形状が台形状・弧状・V字状の3種類を基本として表中に記載した。1・2区ともに調査範囲が幅2m前後に限定されるため、掘立柱建物を構成するような遺構の広がりや確認できなかった。なお、全ての遺構は覆土や出土遺物などから古代に帰属すると考える。個別に図示した遺構を区ごとにSD、Pの順で記述する。なお、本文中の出土遺物の記述では図版掲載No.を( )内に付した。

### B 遺 構 各 説

#### 1) 1 区

##### a 溝状遺構 (SD)

SD9 (図版42・44、写真図版35)

D4-22グリッドに位置する。確認面はⅫ層上面で、緩やかに曲がり南東端は調査区外へと続く。規模は短軸0.21m、深度0.14mを測り、断面形はV字状を呈す。覆土は単層で、遺物は出土していない。

SD17 (図版42・44、写真図版35)

E3-24・25、F3-4・5グリッドに位置する。確認面はⅫ層上面で、両端は調査区外へと続く。主軸はN-84°-Wを指し、規模は短軸0.41m、深度0.08mを測る。断面形は浅い弧状を呈す。覆土は単層で、遺物は出土していない。

##### b ピット (P)

P14 (図版42・44、写真図版35・36)

E3-20・25グリッドに位置する。確認面はⅫ層上面で、主軸はN-37°-Eを指す。規模は長軸0.45m、短軸0.35m、深度0.12mを測る。断面形は浅い台形状を呈し、基底面には約0.20×0.28mの平坦面を持つ。覆土は2層に分層され、レンズ状に堆積する。唯一遺物が出土した遺構で、1層から比較的まとまって遺物が出土し、土師器無台椀(1・2)、磨耗軽石(8)を図示した。

P23 (図版42・44、写真図版36)

F3-9グリッドに位置する。確認面はⅫ層上面で、南東側は調査区外へ延びる。規模は短軸0.26m、深度0.20mを測る。断面形はV字状を呈し、覆土は単層である。遺物は出土していない。

#### 2) 2 区

##### a 溝状遺構 (SD)

SD41 (図版43・44)

G3-11・16グリッドに位置する。確認面はⅫ層上面で、北端は土側溝に切られ南端は調査区外へと続く。主軸はN-8°-Wを指し、規模は短軸0.48m、深度0.26mを測る。基底面は起伏に富んでおり、覆土は単層である。遺物は出土していない。

SD48 (図版43・44、写真図版37)

H2-9・13・14グリッドに位置する。確認面はⅫ層上面で、両端は調査区外へと続く。主軸はN-66°-Wを指し、規模は短軸0.99m、深度0.23mを測る。断面形は浅い台形状を呈す。覆土は単層で、遺物は出土していない。

SD59 (図版43・44、写真図版37)

H2-22・23、I2-2・3グリッドに位置する。確認面はⅫ層上面で、両端は調査区外へと続く。主軸はN-35°-W



を指し、規模は短軸 1.20m、深度 0.30m を測る。断面形は台形状を呈す。覆土は2層に分層され、レンズ状に堆積する。遺物は出土していない。

SD64 (図版 43・44、写真図版 37)

I1-25、I2-16・21 グリッドに位置する。確認面はⅫ層上面で、両端は調査区外へと続く。主軸はN-54° -Eを指し、規模は短軸 1.03m、深度 0.14m を測る。断面形は弧状を呈し、覆土は単層で遺物は出土していない。

## 第4節 遺物

### A 遺物の概要

今回の調査では土器・土製品・石製品・鍛冶関連遺物が出土している。その量は、コンテナ(内寸 54.5×33.6×25.0cm)にして1箱であり、内訳は、土器 0.7 箱、土製品 0.1 箱、石製品 0.1 箱、鍛冶関連遺物 0.1 箱である。9割以上が1区からの出土で、2区からの出土はごくわずかである。また、遺物の出土グリッドも1区はE3、2区ではF3・H3に限られ、遺構からの出土は1区P14・20、2区SD64のみである。

今回の調査で出土した遺物は大半が小片で、実測し得るものは少ない。1・2区共にほとんど包含層出土のため、掲載遺物の抽出には残存率を優先した。各遺物の属性・情報や注意点などは観察表(別表7)にまとめたが、特に注意される点や補足については本文に記した。なお、図示し得なかったが、1区包含層から焼成粘土塊の小片が3点出土している。

### B 遺物各説

#### 1) 土器

下久保遺跡から出土した土器の大半は、平安時代の土師器で須恵器は1点もない。今回の調査では出土量も少なく、全体形状を把握できる資料もわずかなため、特別に分類はせず事実記載に留めた。なお、古代土器の編年的位置づけや時期区分は春日編年〔1997・1999・2005など〕を基本とした。

##### a 実測図の表現と観察項目

成形・調整技法の表現・名称は、『山三賀Ⅱ遺跡』〔坂井ほか1989〕を参考に以下のとおりとした。

1. ナデ・ケズリ・ハケメ・ミガキ…ロクロの回転を利用しない調整。
2. ロクロナデ・ロクロケズリ・カキメ…ロクロの回転を利用した調整。
3. タタキメ・あて具痕…タタキ調整によって外面と内面にみられる工具痕。
4. 底部のヘラ切り・糸切り…ロクロの回転を利用した切り離し。

また、実測図では径の復元が困難なものについて中軸線から稜線等を離すことで表現し、調整が変換する場所については実線とした。色調は、器面の場所によって異なるものは最も広い範囲で確認されるなど平均的な色調を示した。胎土は、10～20倍のルーペを使用し肉眼観察を行った。長石・石英・雲母・角閃石・各種岩石や砂粒・海面骨針・赤色粒子・白色粒子が観察された。

##### b 遺構出土の土器

P14 (図版 45 写真図版 38)

土師器無台椀(1・2)を図示した。1は個体の半分が残存し、口縁部はやや開き気味である。底部の切り離しは糸切りで、内面にはロクロの回転痕が顕著に認められる。2は口縁部片で器形は開き気味である。全体的に磨耗しているため詳細は不明瞭である。いずれもⅥ期の所産と考える。

##### c 遺構外出土の土器 (図版 45 写真図版 38)

土師器無台椀(3)・長甕(4・5)・小甕(6)・鍋(7)を図示した。3はほぼ完形で体部は丸みを帯びている。胎土には赤色粒子を少量含み、底部切り離しは糸切りである。Ⅵ期の所産である。4は口縁部～体部上半の破片

でくの字状に立ち上がり、端部はやや上方につまみ上げられている。内面にカキメがみられる。5は外傾する口縁部の小片で、端部がやや上方に摘み上げられ、形状は異なるものの4と同一個体の可能性もある。小破片で明瞭でないがVI期の所産と考える。6は底部の小片で、不鮮明だが底部切り離しは糸切りである。底部外面にわずかに指頭圧痕がみられる。7は口縁部～体部片で内外面にカキメがみられ、外面下方にはタタキの後にケズリが施される。口縁部は上方に摘み上げられ、胎土には赤色粒子を多量に含む。IV期の所産と考える。

## 2) 石製品

研磨や磨耗が認められる礫を「石製品」とし、出土した4点全て図化した。石材は肉眼観察で同定した。

### 磨耗軽石（図版45 写真図版38）

表面に平滑な磨耗痕をもつもので、磨耗の方向が不明瞭な軽石を一括した。3点とも被熱痕はみられない。8はP14出土で下半を欠くが破損面以外はすべて磨耗している。片面の中央上部には使用による凹面がみられる。9は包含層出土で略完形である。全体的に磨耗し、片面の上半一部に使用による凹面がみられる。10は包含層出土で大部分を欠くが2面が部分的に磨耗している。8・9は円形の手の平サイズであるが、10は全体形状は明瞭でないが、やや大きく使用目的や対象が異なるのかもしれない。

### 磨耗敲打礫（図版45 写真図版38）

出土した1点を図化した（11）。凝灰岩製の扁平円礫で、両面に磨耗痕および中央部には敲打痕がみられる。

## 3) 鍛冶関連遺物（図版45 写真図版38）

椀形滓1点が出土し図化した（12）。包含層からの出土である。最大長60.6mm、最大厚34.0mm、重さ80.0gを測る。一部に筒状の植物圧痕がみられる。



を指し、規模は短軸 1.20m、深度 0.30m を測る。断面形は台形状を呈す。覆土は2層に分層され、レンズ状に堆積する。遺物は出土していない。

SD64 (図版 43・44、写真図版 37)

I1-25、I2-16・21 グリッドに位置する。確認面はⅫ層上面で、両端は調査区外へと続く。主軸はN-54° -Eを指し、規模は短軸 1.03m、深度 0.14m を測る。断面形は弧状を呈し、覆土は単層で土師器の小片が1点出土している。

## 第4節 遺物

### A 遺物の概要

今回の調査では土器・土製品・石製品・鍛冶関連遺物が出土している。その量は、コンテナ(内寸54.5×33.6×25.0cm)にして1箱であり、内訳は、土器0.7箱、土製品0.1箱、石製品0.1箱、鍛冶関連遺物0.1箱である。9割以上が1区からの出土で、2区からの出土はごくわずかである。また、遺物の出土グリッドも1区はE3、2区ではF3・H3に限られ、遺構からの出土は1区P14・20、2区SD64のみである。

今回の調査で出土した遺物は大半が小片で、実測し得るものは少ない。1・2区共にほとんど包含層出土のため、掲載遺物の抽出には残存率を優先した。各遺物の属性・情報や注意点などは観察表(別表7)にまとめたが、特に注意される点や補足については本文に記した。なお、図示し得なかったが、1区包含層から焼成粘土塊の小片が3点出土している。

### B 遺物各説

#### 1) 土器

下久保遺跡から出土した土器の大半は、平安時代の土師器で須恵器は1点もない。今回の調査では出土量も少なく、全体形状を把握できる資料もわずかなため、特別に分類はせず事実記載に留めた。なお、古代土器の編年的位置づけや時期区分は春日編年〔1997・1999・2005など〕を基本とした。

##### a 実測図の表現と観察項目

成形・調整技法の表現・名称は、『山三賀Ⅱ遺跡』〔坂井ほか1989〕を参考に以下のとおりとした。

1. ナデ・ケズリ・ハケメ・ミガキ…ロクロの回転を利用しない調整。
2. ロクロナデ・ロクロケズリ・カキメ…ロクロの回転を利用した調整。
3. タタキメ・あて具痕…タタキ調整によって外面と内面にみられる工具痕。
4. 底部のヘラ切り・糸切り…ロクロの回転を利用した切り離し。

また、実測図では径の復元が困難なものについて中軸線から稜線等を離すことで表現し、調整が変換する場所については実線とした。色調は、器面の場所によって異なるものは最も広い範囲で確認されるなど平均的な色調を示した。胎土は、10～20倍のルーペを使用し肉眼観察を行った。長石・石英・雲母・角閃石・各種岩石や砂粒・海面骨針・赤色粒子・白色粒子が観察された。

##### b 遺構出土の土器

P14 (図版 45 写真図版 38)

土師器無台椀(1・2)を図示した。1は個体の半分が残存し、口縁部はやや開き気味である。底部の切り離しは糸切りで、内面にはロクロの回転痕が顕著に認められる。2は口縁部片で器形は開き気味である。全体的に磨耗しているため詳細は不明瞭である。いずれもⅥ期の所産と考える。

##### c 遺構外出土の土器 (図版 45 写真図版 38)

土師器無台椀(3)・長甕(4・5)・小甕(6)・鍋(7)を図示した。3はほぼ完形で体部は丸みを帯びている。胎土には赤色粒子を少量含み、底部切り離しは糸切りである。Ⅵ期の所産である。4は口縁部～体部上半の破片

## 第VI章 自然科学分析

### 第1節 道上遺跡の自然科学分析

道上遺跡で検出された土坑（SK247）と井戸（SE254）について、自然科学分析を実施した。SK247は、土層堆積状況などからトイレ遺構の可能性が想定されたため、その検証および周辺の植生と環境を復原する目的で行った。また、SE254から出土した曲物の樹種同定と当時の古環境を推測するため壁面の土壌分析を行った。

#### A トイレ遺構（SK247）の検討

##### 1) はじめに

糞便の堆積物は、寄生虫卵密度、花粉群集組成、種実群集組成において特異性を示し、その特徴からトイレ遺構を識別することができる。また、その遺体群集や食物残渣から食物を直接的に探ることも可能である。ここではSK247の試料3点（1～3層で各1点）を使用した（図版27）。

##### 2) 寄生虫分析

###### a 原理

人や動物などに寄生する寄生虫の卵殻は、花粉と同様の条件下で堆積物中に残存しており、人の居住域では寄生虫卵による汚染度が高くなる。寄生虫卵分析を用いて、トイレ遺構の確認や人糞施肥の有無の確認が可能であり、寄生虫卵の種類から、摂取された食物の種類や、そこに生息していた動物種を推定することも可能である。

###### b 方法

寄生虫卵の分離抽出は、微化石分析法を基本にして、以下の手順で行った。

- 1 サンプルを採量
- 2 脱イオン水を加えて攪拌
- 3 篩別および沈澱法により大きな砂粒や木片等を除去
- 4 25% フッ化水素酸を加えて30分静置（2～3度混和）
- 5 遠心分離（1500rpm、2分間）による水洗の後にサンプルを2分割
- 6 片方にアセトリシス処理を施す
- 7 両方のサンプルを染色後、グリセリンゼリーで封入してプレパラート作成
- 8 検鏡・計数

###### c 結果

分析の結果、寄生虫卵および明らかな消化残渣は、いずれの試料からも検出されなかった。

##### 3) 花粉分析

###### a 原理

花粉分析は、一般に低湿地の堆積物を対象とした比較的広域な植生・環境の復原に応用されており、遺跡調査においては遺構内の堆積物などを対象とした局地的な植生の推定も試みられている。花粉などの植物遺体は、水成堆積物では保存状況が良好であるが、乾燥的な環境下の堆積物では分解されて残存していない場合もある。

###### b 方法

寄生虫卵分析でアセトリシス処理を施した沈渣に、石炭酸フクシンを加えて染色し、グリセリンゼリーで封入してプレパラート作成した。検鏡は、生物顕微鏡によって300～1000倍で行った。花粉の同定は、〔鳥倉

1973) および [中村 1980) をアトラスとして、所有の現生標本との対比で行った。結果は同定レベルによって、科、亜科、属、亜属、節および種の階級で分類し、複数の分類群にまたがるものはハイフン (-) で結んで示した。

c 結 果

① 分 類 群

出現した分類群は、樹木花粉 12、樹木花粉と草本花粉を含むもの 3、草本花粉 12、シダ植物孢子 2 形態の計 29 である。分析結果を第 5 表に示し、花粉数が 100 個以上計数された試料については花粉総数を基数とする花粉ダイアグラムを示した (第 5 図)。主要な分類群について顕微鏡写真を示す (第 6 図)。以下に出現した分類群を記す。

[樹木花粉]

モミ属、マツ属複雑管束亜属、スギ、イチイ科-イヌガヤ科-ヒノキ科、ヤナギ属、ハンノキ属、クリ、シイ属、ブナ属、コナラ属コナラ亜属、コナラ属アカガシ亜属、ニレ属-ケヤキ

[樹木花粉と草本花粉を含むもの]

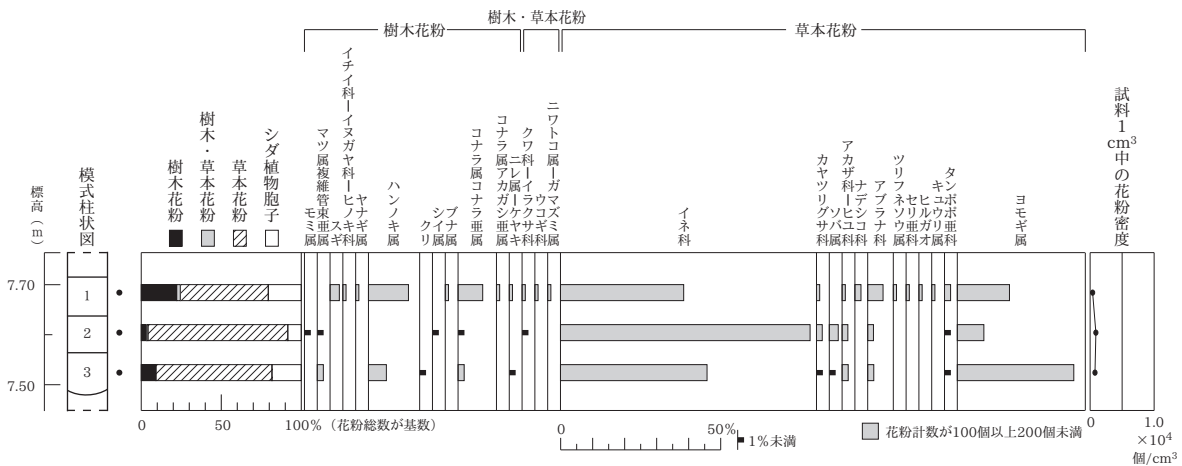
クワ科-イラクサ科、ウコギ科、ニワトコ属-ガマズミ属

[草本花粉]

イネ科、カヤツリグサ科、ソバ属、アカザ科-ヒユ科、ナデシコ

第 5 表 道上遺跡 SK247 の花粉分析結果

分類群		SK247		
学名	和名	上層 (1層)	中層 (2層)	下層 (3層)
Helminth eggs	寄生虫卵	(-)	(-)	(-)
Digestion rimeins	明らかな消化残渣	(-)	(-)	(-)
Charcoal fragments	微細炭化物	(+)	(++)	(+++)
Arboreal pollen	樹木花粉			
<i>Abies</i>	モミ属		1	
<i>Pinus</i> subgen. <i>Diptoxyylon</i>	マツ属複雑管束亜属		1	2
<i>Cryptomeria japonica</i>	スギ	3		
Taxaceae-Cephalotaxaceae-Cupressaceae	イチイ科-イヌガヤ科-ヒノキ科	1		
<i>Salix</i>	ヤナギ属	1		
<i>Alnus</i>	ハンノキ属	13		6
<i>Castanea crenata</i>	クリ			1
<i>Castanopsis</i>	シイ属		1	
<i>Fagus</i>	ブナ属	1		
<i>Quercus</i> subgen. <i>Lepidobalanus</i>	コナラ属コナラ亜属	8	1	2
<i>Quercus</i> subgen. <i>Cyclobalanopsis</i>	コナラ属アカガシ亜属	1		
<i>Ulmus-Zelkova serrata</i>	ニレ属-ケヤキ	1		1
Arboreal · Nonarboreal pollen	樹木 · 草本花粉			
Moraceae-Urticaceae	クワ科-イラクサ科	1	1	
Araliaceae	ウコギ科	1		
<i>Sambucus-Viburnum</i>	ニワトコ属-ガマズミ属	1		
Nonarboreal pollen	草本花粉			
Gramineae	イネ科	40	85	49
Cyperaceae	カヤツリグサ科	1	2	1
<i>Fagopyrum</i>	ソバ属		3	1
Chenopodiaceae-Amaranthaceae	アカザ科-ヒユ科	1	2	2
Caryophyllaceae	ナデシコ科	2		
Cruciferae	アブラナ科	5	2	2
<i>Impatiens</i>	ツリフネソウ属	1		
Apioidaeae	セリ亜科	1		
<i>Calystegia japonica</i>	ヒルガオ	1		
<i>Cucumis</i>	キュウリ属	1		
Lactuioideae	タンポポ亜科	2	1	1
<i>Artemisia</i>	ヨモギ属	17	9	39
Fern spore	シダ植物孢子			
Monolate type spore	単条溝孢子	20	8	21
Trilate type spore	三条溝孢子	7	2	3
Arboreal pollen	樹木花粉	29	4	12
Arboreal · Nonarboreal pollen	樹木 · 草本花粉	3	1	0
Nonarboreal pollen	草本花粉	72	104	95
Total pollen	花粉総数	104	109	107
Pollen frequencies of 1cm <sup>3</sup>	試料1cm <sup>3</sup> 中の花粉密度	3.9 × 10 <sup>2</sup>	9.0 × 10 <sup>2</sup>	7.6 × 10 <sup>2</sup>
Unknown pollen	未同定花粉	3	2	2
Fern spore	シダ植物孢子	27	10	24



科、アブラナ科、ツリフネソウ属、セリ亜科、ヒルガオ、キュウリ属、タンポポ亜科、ヨモギ属

[シダ植物孢子]

単条溝孢子、三条溝孢子

② 花粉群集の特徴

各試料とも花粉密度が低く、樹木花粉より草本花粉の占める割合が高い。草本花粉では、イネ科が優占し、ヨモギ属、アブラナ科、ソバ属、キュウリ属などが伴われる。樹木花粉では、部分的にハンノキ属、コナラ属コナラ亜属、マツ属複維管束亜属、スギなどが出現する。

4) 種実同定

a 原理

植物の種子や果実は比較的強靱なものが多く、堆積物や遺構内に残存している場合がある。堆積物などから種実を検出し、その種類や構成を調べることによって、過去の植生や栽培植物を明らかにすることができる。

b 方法

以下の手順で、種実の抽出と同定を行った。

- 1 試料 200cc に水を加えて泥化
- 2 攪拌した後、0.25mm の篩で水洗選別
- 3 双眼実体顕微鏡下で検鏡・計数

同定は形態的特徴および現生標本との対比で行い、結果は同定レベルによって科、属、種の階級で示した。

c 結果

① 分類群

草本1分類群が同定された。顕微鏡写真を示し(第7図)、同定根拠となる形態的特徴を記す。

[草本]

アワ *Setaria italica* Beauv. 果実(炭化) イネ科

黒色で楕円形を呈す。表面には横方向の微細な隆起がある。

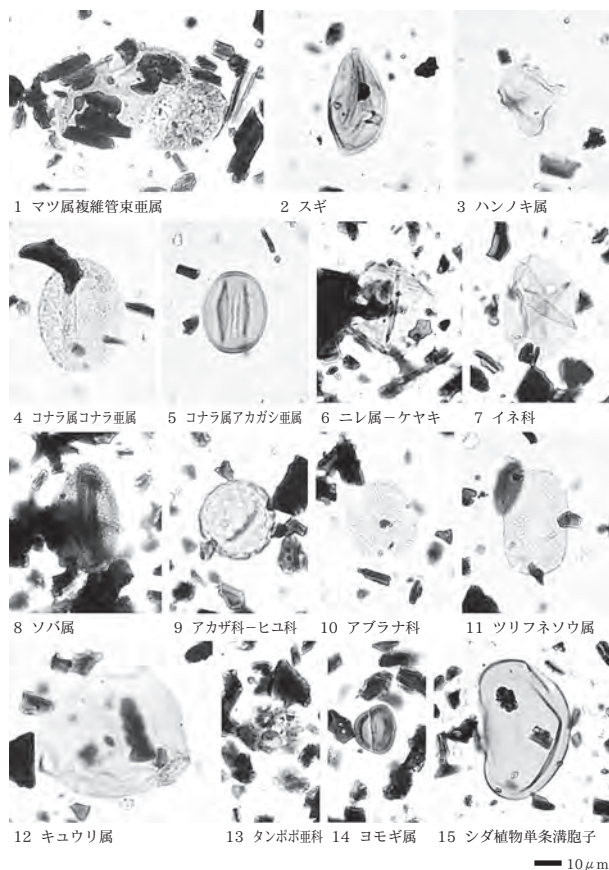
② 種実群集の特徴

分析の結果、SK247の中層(2層)と下層(3層)から、アワが2個ずつ検出された。

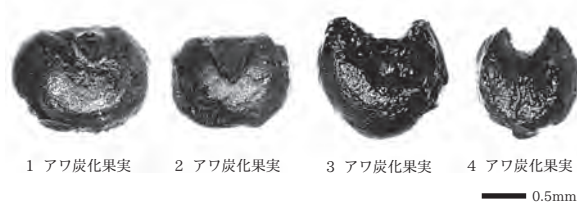
5) 植物珪酸体分析

a はじめに

植物珪酸体は、植物の細胞内に珪酸(SiO<sub>2</sub>)が蓄積したものであり、植物が枯れたあともガラス質の微化石(プラント・オパール)となって土壤中に半永久的に残っている。植物珪酸体分析は、この微化石を遺跡土壌などから検出して同定・定量する方法であり、イネをはじめとするイネ科栽培植物の同定および古植生・古環境の推定などに応用されている[杉山2000]。また、イネの消長を検討することで埋蔵水田跡の検証や探査も可能である[藤原・杉山1984]。



第6図 道上遺跡 花粉・孢子顕微鏡写真



第7図 道上遺跡 種実顕微鏡写真

b 分析 方法

植物珪酸体の抽出と定量は、ガラスビーズ法〔藤原 1976〕を用いて、次の手順で行った。

- 1 試料を 105℃で 24 時間乾燥（絶乾）
- 2 試料約 1g に対し直径約 40 μm のガラスビーズを約 0.02g 添加（電子分析天秤により 0.1mg の精度で秤量）
- 3 電気炉灰化法（550℃・6 時間）による脱有機物処理
- 4 超音波水中照射（300W・42KHz・10 分間）による分散
- 5 沈底法による 20 μm 以下の微粒子除去
- 6 封入剤（オイキット）中に分散してプレパラート作成
- 7 検鏡・計数

同定は、400 倍の偏光顕微鏡下で、おもにイネ科植物の機動細胞に由来する植物珪酸体を対象として行った。計数は、ガラスビーズ個数が 400 以上になるまで行った。これはほぼプレパラート 1 枚分の精査に相当する。試料 1g あたりのガラスビーズ個数に、計数された植物珪酸体とガラスビーズ個数の比率をかけて、試料 1g 中の植物珪酸体個数を求めた。

また、おもな分類群についてはこの値に試料の仮比重（1.0 と仮定）と各植物の換算係数（機動細胞珪酸体 1 個あたりの植物体乾重、単位：10<sup>-5</sup>g）をかけて、単位面積で層厚 1cm あたりの植物体生産量を算出した。これにより、各植物の繁茂状況や植物間の占有割合などを具体的にとらえることができる。イネの換算係数は 2.94、ヨシ属（ヨシ）は 6.31、ススキ属（ススキ）は 1.24、チマキザサ節・チシマザサ節は 0.75、ミヤコザサ節は 0.30 である〔杉山 2000〕。タケ亜科については、植物体生産量の推定値から各分類群の比率を求めた。

c 分析 結果

① 分類 群

分析試料から検出された植物珪酸体の分類群は以下のとおりである。これらの分類群について定量を行い、その結果を第 8 図および第 6 表に示した。主要な分類群について顕微鏡写真を示す（第 9 図）。

[イネ科]

イネ、ムギ類（穎の表皮細胞）、キビ族型、ヨシ属、ウシクサ族 A（チガヤ属など）

[イネ科-タケ亜科]

チマキザサ節型（ササ属チマキザサ節・チシマザサ節など）、ミヤコザサ節型（ササ属ミヤコザサ節など）、未分類等

[イネ科-その他]

表皮毛起源、棒状珪酸体（おもに結合組織細胞由来）、茎部起源、未分類等

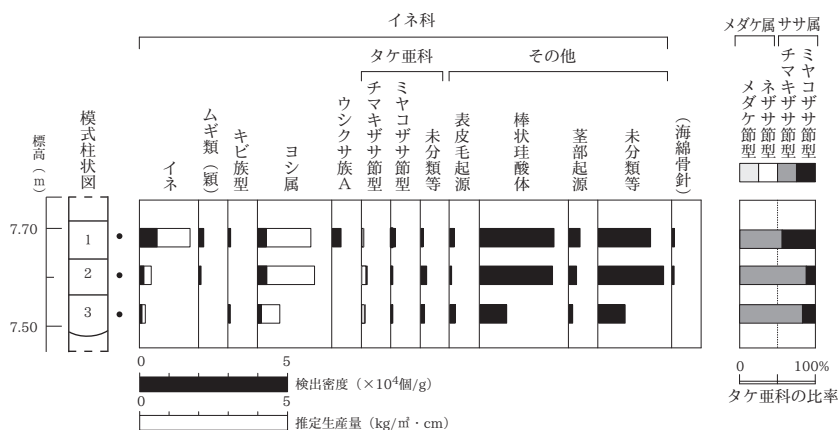
② 植物珪酸体の検出状況

SK247 では、イネ、ヨシ属、チマキザサ節型、ミヤコザサ節型などが検出され、上部（1 層）と中部（2 層）ではムギ類（穎の表皮細胞）も検出された。イネの密度は、上層（1 層）では 5,900 個/g と高い値であり、稲作跡の検証や探査を行う場合の判断基準としている 5,000 個/g を上回っている。また、中層（2 層）では 1,300 個/g、下層（3 層）では 600 個/g

第 6 表 道上遺跡 SK247 の植物珪酸体分析結果

検出密度（単位：×100個/g）		地点・試料 SK247		
分類群	学名	上層 (1層)	中層 (2層)	下層 (3層)
イネ科	Gramineae (Grasses)			
イネ	<i>Oryza sativa</i>	59	13	6
ムギ類（穎の表皮細胞）	<i>Hordeum-Triticum</i> (husk Phytolith)	15	6	
キビ族型	Paniceae type		7	6
ヨシ属	<i>Phragmites</i>	29	31	12
ウシクサ族A	Andropogoneae A type		29	
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)			
チマキザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Sasa</i> etc.	7	19	12
ミヤコザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Crassinodi</i>	15	6	6
未分類等	Others	7	19	12
その他のイネ科	Others			
表皮毛起源	Husk hair origin	15	6	18
棒状珪酸体	Rodshaped	250	245	90
茎部起源	Stem origin	37	25	12
未分類等	Others	176	220	90
(海綿骨針)	Sponge	7	6	
植物珪酸体総数	Total	646	591	265
おもな分類群の推定生産量（単位：kg/m <sup>2</sup> ・cm）：試料の仮比重を 1.0 と仮定して算出				
イネ	<i>Oryza sativa</i>	1.73	0.37	0.18
ヨシ属	<i>Phragmites</i>	1.85	1.98	0.76
チマキザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Sasa</i> etc.	0.06	0.14	0.09
ミヤコザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Crassinodi</i>	0.04	0.02	0.02
タケ亜科の比率（%）				
チマキザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Sasa</i> etc.	56	88	83
ミヤコザサ節型	<i>Sasa</i> sect. <i>Crassinodi</i>	44	12	17





第8図 道上遺跡 SK247 の植物珪酸体分析結果

と低い値である。ムギ類（穎の表皮細胞）の密度は600～1,500個/gと低い値であるが、穎（籾殻）は栽培地に残されることが稀であることから、少量が検出された場合でもかなり過大に評価する必要がある。おもな分類群の推定生産量によると、おおむねヨシ属が優勢であり、上部ではイネも多くなっている。

d 植物珪酸体分析から推定される植生と環境

SK247の堆積当時は、調査区周辺でイネやムギ類の栽培が行われていたと考えられ、そこから何らかの形で遺構内にこれらの植物珪酸体が混入したと推定される。また、ヨシ属が優勢であることから、周辺にはヨシ属などが生育する湿地的なところが分布していたと考えられる。

B 井戸 (SE254) の検討

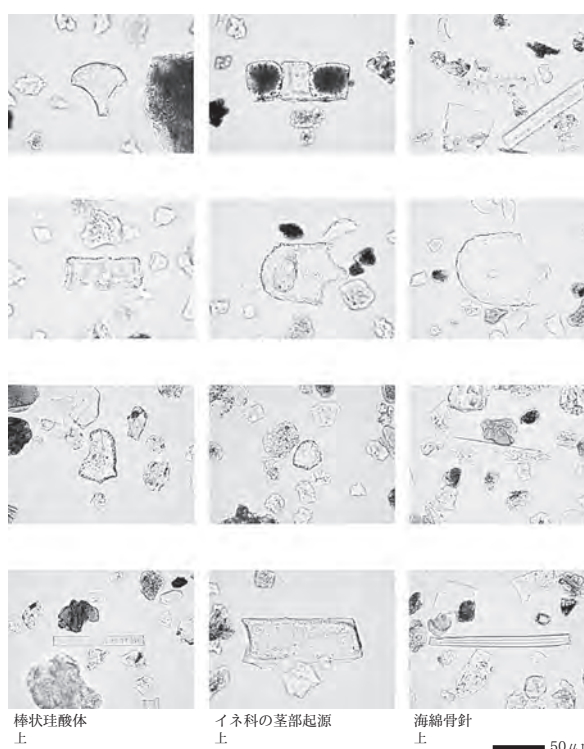
1) 珪藻分析

珪藻は、珪酸質の被殻を有する単細胞植物であり、海水域や淡水域などの水域をはじめ、湿った土壌、岩石、コケの表面にまで生息している。珪藻の各分類群は、塩分濃度、酸性度、流水性などの環境要因に応じて、それぞれ特定の生息場所を持っている。珪藻化石群集の組成は、当時の堆積環境を反映しており、水域を主とする古環境復原の指標として利用されている。

a 方法

以下の手順で、珪藻の抽出と同定を行った。

- 1 試料から 1cm<sup>3</sup> を秤量
- 2 10% 過酸化水素水を加え、加温反応させながら 1 晩放置
- 3 上澄みを捨て、細粒のコロイドと薬品を水洗 (5～6 回)
- 4 残渣をマイクロピペットでカバーガラスに滴下して乾燥
- 5 マウントメディアによって封入し、プレパラート作成



第9図 道上遺跡 植物珪酸体 (プラント・オパール) の顕微鏡写真

## 6 検鏡・計数

検鏡は、生物顕微鏡によって 600 ~ 1500 倍で行った。計数は珪藻被殻が 100 個体以上になるまで行い、少ない試料についてはプレパラート全面について精査を行った。

## b 結果

## ① 分類群

出現した珪藻は、中-真塩性種（汽-海水生種）1 分類群、貧-中塩性種（淡-汽水生種）2 分類群、貧塩性種（淡水生種）66 分類群である。分析結果を第 7 表に示し、珪藻総数を基数とする百分率を算定したダイアグラムを第 10 図に示す。また、主要な分類群について顕微鏡写真を示す（第 11 図）。以下にダイアグラムで表記した主要な分類群を記す。

珪藻ダイアグラムにおける珪藻の生態性については Lowe [1974] や渡辺 [2005]、陸生珪藻については小杉 [1986]、環境指標種群の海水生種から汽水生種については小杉 [1988]、淡水生種については安藤 [1990] の記載を参照した。以下にダイアグラムで表記した主要な分類群を記す。

## 〔貧塩性種〕

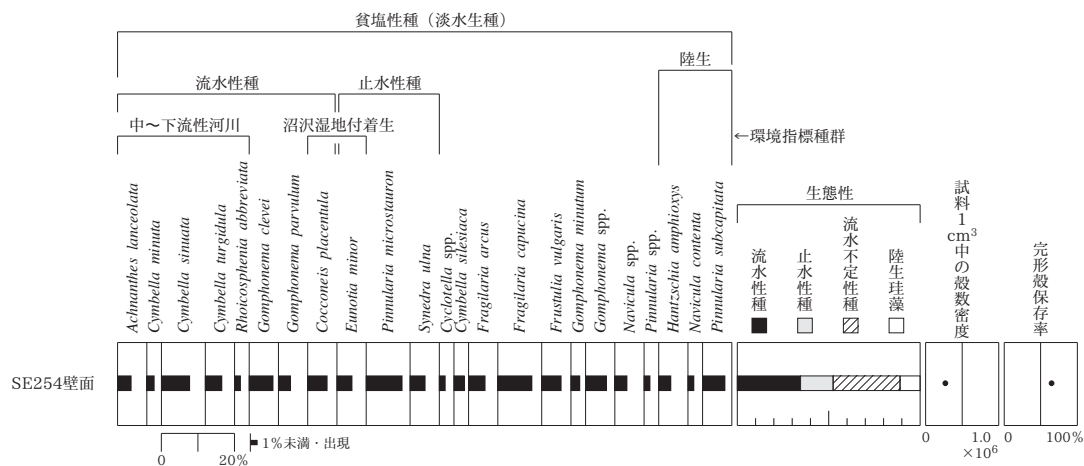
*Achnanthes lanceolata*, *Cocconeis placentula*, *Cyclotella* spp., *Cymbella minuta*, *Cymbella silesiaca*, *Cymbella sinuata*, *Cymbella turgidula*, *Eunotia minor*, *Fragilaria arcus*, *Fragilaria capucina*, *Frustulia vulgaris*, *Gomphonema clevei*, *Gomphonema minutum*, *Gomphonema parvulum*, *Gomphonema* spp., *Hantzschia amphioxys*, *Navicula contenta*, *Navicula* spp., *Pinnularia microstauron*, *Pinnularia* spp., *Pinnularia subcapitata*, *Rhoicosphenia abbreviata*, *Synedra ulna*

## ② 珪藻群集の特徴

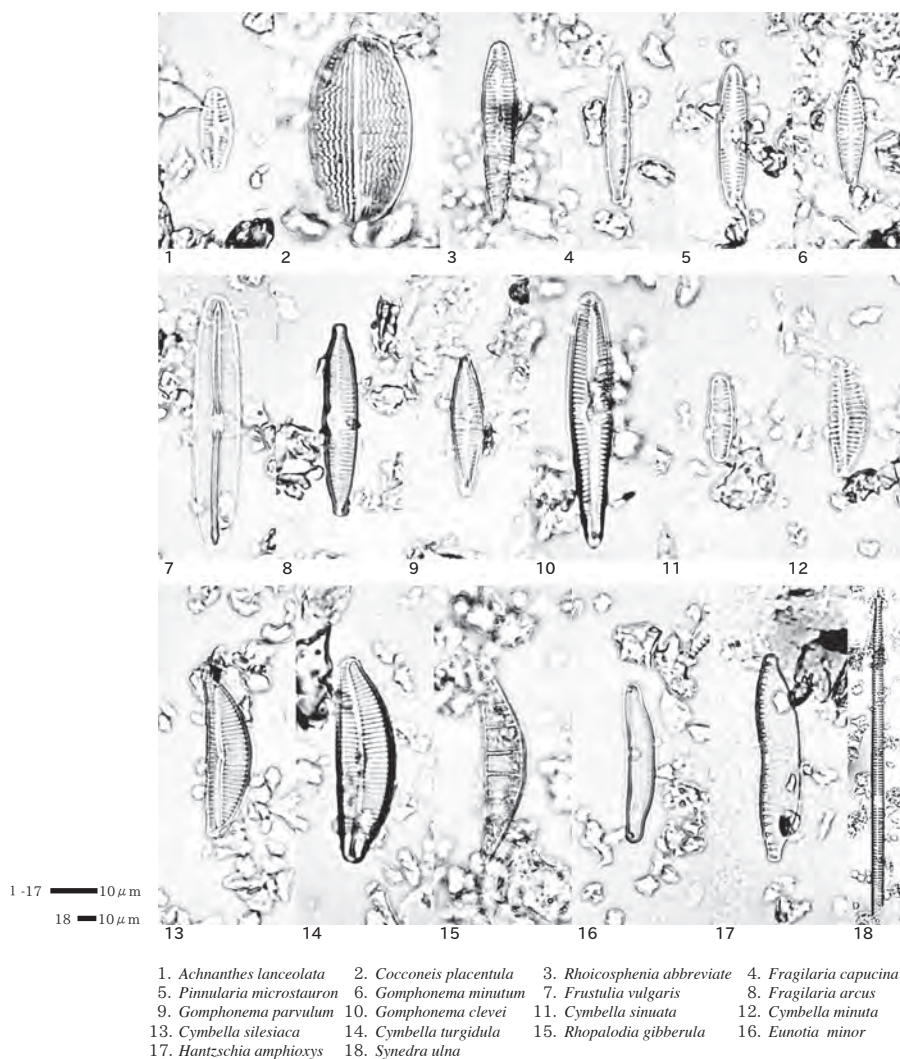
SE254 壁面では、ほとんどが貧塩性種（淡水生種）で占められ、流水不定性種と流水性種が比較的多く、止水性種、陸生珪藻が伴われる。流水不定性種では *Fragilaria capucina*, *Gomphonema* spp., *Frustulia vulgaris*, *Fragilaria arcus* など、流水性種では中～下流水性河川環境指標種群の *Cymbella sinuata*, *Cymbella turgidula*, *Achnanthes lanceolata*、沼沢湿地付着生環境指標種群の *Cocconeis placentula*、流水性種の *Gomphonema clevei*, *Gomphonema parvulum* などが出現する。また、止水性種では、*Pinnularia microstauron*, *Synedra ulna* や沼沢湿地付着生環境指標種群の *Eunotia minor* など、陸生珪藻では *Pinnularia subcapitata*, *Hantzschia amphioxys* などが出現する。

第 7 表 道上遺跡 SE254 の珪藻分析結果

分類群	SE254 (井戸)	分類群	SE254 (井戸)	分類群	SE254 (井戸)
貧塩性種（淡水生種）		<i>Fragilaria brevistriata</i>	1	<i>Neidium ampliatum</i>	1
<i>Achnanthes elliptica</i>	1	<i>Fragilaria capucina</i>	23	<i>Nitzschia brevissima</i>	1
<i>Achnanthes lanceolata</i>	9	<i>Fragilaria construens</i>	1	<i>Nitzschia frustulum</i>	1
<i>Amphora copulata</i>	1	<i>Fragilaria construens v. venter</i>	2	<i>Nitzschia palea</i>	3
<i>Amphora</i> sp.1	1	<i>Fragilaria leptostauron</i>	1	<i>Orthoseira</i> spp.	1
<i>Aulacoseira ambigua</i>	3	<i>Fragilaria pinnata</i>	1	<i>Pinnularia borealis</i>	1
<i>Aulacoseira canadensis</i>	3	<i>Frustulia vulgaris</i>	13	<i>Pinnularia microstauron</i>	24
<i>Aulacoseira italica</i>	1	<i>Gomphonema augur</i>	1	<i>Pinnularia schroederii</i>	2
<i>Aulacoseira laevissima</i>	1	<i>Gomphonema clevei</i>	16	<i>Pinnularia</i> spp.	4
<i>Aulacoseira</i> spp.	1	<i>Gomphonema minutum</i>	6	<i>Pinnularia subcapitata</i>	15
<i>Aulacoseira valida</i>	2	<i>Gomphonema parvulum</i>	8	<i>Rhoicosphenia abbreviata</i>	4
<i>Cocconeis placentula</i>	13	<i>Gomphonema</i> spp.	14	<i>Stauroneis phoenicenteron</i>	1
<i>Cyclotella</i> spp.	4	<i>Gyrosigma</i> spp.	1	<i>Stauroneis smithii</i>	1
<i>Cymbella minuta</i>	5	<i>Hantzschia amphioxys</i>	8	<i>Synedra ulna</i>	10
<i>Cymbella silesiaca</i>	7	<i>Meridion circulare v. constrictum</i>	2	<i>Tabellaria fenestrata-flocculosa</i>	2
<i>Cymbella sinuata</i>	19	<i>Navicula capitata</i>	1	貧-中塩性種（淡-汽水生種）	
<i>Cymbella tumida</i>	1	<i>Navicula clementioides</i>	1	<i>Achnanthes brevipes</i>	1
<i>Cymbella turgidula</i>	11	<i>Navicula confervacea</i>	1	<i>Rhopalodia gibberula</i>	2
<i>Diatoma mesodon</i>	2	<i>Navicula contenta</i>	4	中-真塩性種（汽-海水生種）	
<i>Diatomella balfouriana</i>	1	<i>Navicula cryptocephala</i>	1	<i>Rhopalodia musculus</i>	2
<i>Diploneis</i> spp.	1	<i>Navicula elginensis</i>	2	合計	312
<i>Epithemia adnata</i>	2	<i>Navicula gallica</i>	1	未同定	27
<i>Epithemia turgida</i>	3	<i>Navicula mutica</i>	3	破片	165
<i>Eunotia minor</i>	10	<i>Navicula radiosa</i>	1	試料1cm <sup>3</sup> 中の殻数密度	2.7
<i>Eunotia</i> spp.	1	<i>Navicula</i> spp.	8	×10 <sup>5</sup>	
<i>Fragilaria arcus</i>	11	<i>Navicula viridula v. rostellata</i>	1	完形殻保存率 (%)	67.3



第10図 道上遺跡 SE254 壁面の主要珪藻ダイアグラム



第11図 道上遺跡 珪藻顕微鏡写真

2) 樹種同定

a はじめに

木材は、セルロースを骨格とする木部細胞の集合体であり、解剖学的形質の特徴から樹種の同定が可能である。木材は花粉などの微化石と比較して移動性が小さいことから、比較的近隣の森林植生の推定が可能であり、遺跡

から出土したものについては木材の利用状況や流通を探る手がかりとなる。試料は、SE254 から出土した曲物(48)である。

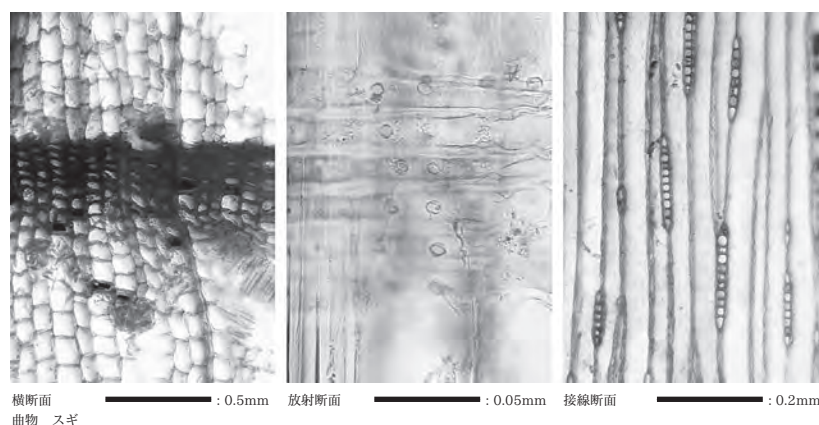
## b 方法

カミソリを用いて新鮮な横断面(木口と同義)、放射断面(柁目)、接線断面(板目)の基本三断面の切片を作製し、生物顕微鏡によって40～1000倍で観察した。同定は、解剖学的形質および現生標本との対比によって行った。

## c 結果

分析の結果、スギと同定された。以下に同定根拠となった特徴を記し、各断面の顕微鏡写真を示す(第12図)。  
スギ *Cryptomeria japonica* D.Don スギ科

仮道管、樹脂細胞および放射柔細胞から構成される針葉樹材である。横断面：早材から晩材への移行はやや急で、晩材部の幅が比較的広い。樹脂細胞が見られる。放射断面：放射柔細胞の分野壁孔は典型的なスギ型で、1分野に2個存在するものがほとんどである。接線断面：放射組織は単列の同性放射組織型で10細胞高以下のものが多い。樹脂細胞が存在する。



第12図 道上遺跡 木材顕微鏡写真

## C まとめ

### 1) トイレ遺構 (SK247)

トイレ遺構の可能性を想定していたが、寄生虫卵および明らかな消化残渣は検出されず、花粉分析および種実分析ともに直接的に糞便起因である食用植物を示す結果は得られなかった。このことから、SK247内に糞便の堆積があった可能性は低く、同遺構がトイレ遺構であるとは考え難い。

覆土などから中世に属すると考えるSK247の堆積当時の植生は、イネ科、ヨモギ属などが生育する日当たりの良い開かれた環境であったと考えられ、周辺ではイネ、ムギ類、アワ、ソバ属、キュウリ属、アブラナ科などを栽培する農耕が行われていたと推定される。また、周辺にはヨシ属などが生育する湿地的なところが分布し、近辺に樹木は少なく、ハンノキ属、コナラ属コナラ亜属などが分布していたと考える。

### 2) 井戸 (SE254)

SE254壁面では、流水不定性種、流水性種で中～下流性河川環境指標種群、沼沢湿地付着生環境指標種群、止水性種、陸生珪藻などの生態をもつ珪藻が検出され、多様な環境が示唆される。しかし、流水性種が比較的多いことから、SE254の堆積当時は、主に河川の影響を受ける不安定な沼沢地の環境であったと推定される。

SE254から出土した曲物はスギと同定された。スギは加工工作が容易で大きな材がとれる良材で、曲物はスギやヒノキが用いられることが多い。温帯に広く分布し、特に中間域の積雪地帯で純林を形成する針葉樹である。日本特産の常緑高木で、高さ40m、径2mに達する。



# 第Ⅶ章 総 括

## 第 1 節 道上遺跡の遺構について

### 掘立柱建物と SK283

今次調査では掘立柱建物が 6 棟検出された。全ての掘立柱建物の計測値は第 8 表に示したとおりである。主軸方向は、SB2002 を除く 5 棟が西を向き、さらに SB2003 ~ 2006 は N-51° ~ 66° -W に収まる。南西方向に向かって緩やかに下る地形が関係しているのかもしれない。また、いずれのピットからも遺物は出土せず帰属時期は明瞭でないため、付随すると考える別遺構の時期と併せてその

帰属時期を判断した。SB2003 は 3 方向を溝状遺構 (SD282・301・322) で囲まれる。SB2003 の雨落溝であるこれら溝状遺構は、出土遺物や覆土から古代と考えられ SB2003 も古代と判断した。また、SB2004 も中央部で検出された古代の溝状遺構 SD267 と主軸方向がほぼ同一であるため、詳細な時期は異なるかもしれないが古代と判断した。両掘立柱建物の主軸方向は SB2003 が N-66° -W で SB2004 が N-59° -W と近いが、平面積は約 27.00m<sup>2</sup> と 20.46m<sup>2</sup> でやや差がある。主軸方向だけでその他の掘立柱建物の帰属時期を判断するならば、SB2003・2004 と概ね同方向の SB2005・2006 は古代で、やや方向が異なる SB2002・2007 は中世に帰属するのかもしれない。なお、平面積が 30m<sup>2</sup> を越えるものは片面廂が付く SB2006 のみであった。

次に、古代の掘立柱建物 SB2003 の西側で検出された SK283 について少し触れる。SK283 からはほぼ完形の古代土師器長甕 2 個体が潰れたような状態で出土した。遺構覆土には炭化物が多量に含まれ、発掘調査時から土師器焼成遺構の可能性が想定されていた。しかし、遺構の立ち上がりや平面プランが不明瞭で覆土には焼土が観察されず、また壁面や底面の被熱状況も明確でない。にもかかわらず、出土した 9 世紀後半と考える土師器 2 個体のうち 1 (図版 36) には外面にスス、内面の一部と破面には破碎後の付着と考える炭化物が見られる (2 (図版 36) は全体的に風化しているため、1 ほどスス・炭化物の付着は明瞭でなかった)。さらに、少量だが焼成粘土塊が 2 点出土し、他の遺構覆土には炭化物がほとんど含まれない点などから、最終的に土師器焼成土坑と判断した。つまり、この場所で土器づくりが行われていたのだろう。なお、廃絶後の竪穴建物再利用という可能性〔文化庁文化財部記念物課 2010〕は、SK283 が上記のように平面形状や遺構の立ち上がり・柱穴などが明瞭ではないため考え難い。前述したが SK283 を切って検出された SD282 は SB2003 の雨落溝である。両遺構ともに古代と考えられるが、遺構の切り合いでは土師器焼成土坑が古く、土師器の焼成行為が行われた後に掘立柱建物が建てられている。

今次調査で検出されたピット (柵列や掘立柱建物の柱穴含む) は 1434 基である。その中で土層堆積や断面形状などから柱穴と判断したものの、柵列・掘立柱建物などを構成する柱穴として明確にし得なかったピットは 18 基ある。調査区は大部分が後世の生産痕跡などによって攪乱され、時代・時期が明瞭でない遺構が多かった。残された痕跡で判断した掘立柱建物 6 棟、井戸 9 基などの遺構からは、古代・中世において居住空間の中心地であったとは言い難い。しかし、上記 18 基のピットを含め詳細で緻密な検討を続ければ、遺構としての広がりや遺跡の性格について、さらに見出せるかもしれない。

第 8 表 道上遺跡の掘立柱建物一覧 単位：m

	主軸方向	長軸	短軸	面積	深度 (平均)	底面座標 (平均)
SB2002	N-28° -E	3.50	2.90	10.15	0.30	7.67
SB2003	N-66° -W	7.50	3.60	27.00	0.28	7.61
SB2004	N-59° -W	6.60	3.10	20.46	0.20	7.72
SB2005	N-51° -W	3.90	3.09	20.05	0.33	7.43
SB2006	N-52° -W	7.70	4.05	31.19	0.34	7.45
SB2007	N-37° -W	5.30	2.60	13.78	0.16	7.58

## 第2節 遺物

### A 石製品

本次調査区では遺構や包含層から比較的多くの石製品が出土した。15点図示したが(図版38・39)、ここでは黒色付着物が認められた石製品(31・33・35・36・39)5点について考える。31は砥石、33・35・36は磨耗敲打被熱礫、39は磨耗礫である。31が近世の溝(SD8)、36・39が古代の溝(SD115・SD2)からの出土である。33・35の出土遺構は時期が明瞭でない。黒色付着物といっても一様ではないが、ほとんどが被熱しているため炭化物とも考えるが、分析等は行っていない。被熱痕跡の認められない31・39は付着痕跡が残るのみで、実際に付着していたのか明瞭ではない。33は被熱による黒色化の延長線上の炭化物なのか、側縁全周にタール状の黒色付着物が認められる。側縁の一部に敲打痕が見られ、炭化物は敲打中か、あるいはその後に付着しているようである。35は被熱により全体的に褐色を呈し両側縁を中心に黒色化が見られ、さらにその一部で黒色付着物が認められる。黒色化と炭化物付着部分の線引きは難しく、31のように石の凹みに付着物が残存しているだけの場合もある。また、36の片面に認められる0.6mmほどの厚さの黒色付着物は、亀裂が入り触ると容易に剥がれてくる。

このような石製品に認められる黒色付着物は、西蒲区に所在する古代の遺跡である下新田遺跡出土の石製品にも認められた〔龍田ほか2015〕。この付着物がすべて炭化物であり被熱による黒色化の延長で捉えられるものなのか、あるいは別の物質が付着した結果なのか考えてみた。特に、被熱している33・35は、部分的ではあるが石に密着して付着している。まず、炭化物ではなくアスファルトなどの物質が付着している可能性を考え、わずかに剥がれた付着物にアセトン垂らし、しばらく放置した。結果、24時間以上経過後も黒色の付着物が溶け出す様子はなかった。アスファルトはアセトンで溶解する物質であり、この付着物はアスファルトとは言えない。しかし、別の物質が付着しているのか、炭化物であれば何が炭化したものなのかここでは明瞭にできなかった。また、今回は黒色付着物をすべて一括して扱ったが、それぞれ異なる物質が付着している可能性もある。敲打痕などの使用の痕跡を含め、今後の課題としたい。

### B 曲物

出土遺物から古代の井戸と考えるSE254に水溜として曲物が埋設されていた。側板の木取りは柂目取りの本体に同じく柂目取りの薄板曲物を重ね合わせてあり、内外の曲物は挿し木2枚で固定されていた。底板固定痕も確認できず、井戸側としての使用を目的に製作されたものとみなされる。ここでは、大沢谷内遺跡出土の曲物の製作と流通について新潟市内の古代・中世井戸から出土した曲物と比較考察した〔前山2012〕を踏まえ、その後の追加資料も併せて本遺跡SE254出土の曲物について考える。

新潟市内では、山木戸遺跡〔諫山2004〕の25個体を筆頭に各遺跡で多くの曲物が出土している(第9表)。ここでは砂丘地周辺や平野の中央部に立地する10遺跡67個体を観察した(第13図)。なお、和納館〔川上1997b〕SE77出土の1点は、木取りなどを観察し得なかったため除外している。単体で製作されるもののほかに、前山〔前掲〕が指摘するように複数の個体を重ね合わせて製作される曲物も多く、側板の木取りにはいくつかの組み合わせがみられる。内側・外側



『大沢谷内遺跡Ⅲ』〔前山2012〕を一部改変

第13図 新潟市域における曲物出土地

で①板目・柾目、②板目・板目、③柾目・板目、④柾目・柾目、単体の曲物の場合は⑤板目、⑥柾目となる。複数の個体の組み合わせ（総数30個体）は①が約7割と圧倒的に多く21点、次いで④が6点、②が3点で③は1点も確認できなかった。また、単体曲物（総数37個体）では、柾目材使用が7割以上の27点で、板目材使用は10点であった。しかし、これらは山木戸遺跡〔諫山2004〕・日水遺跡〔今井ほか2004〕・沖ノ羽遺跡〔遠藤・澤

第9表 市内遺跡の出土曲物一覧

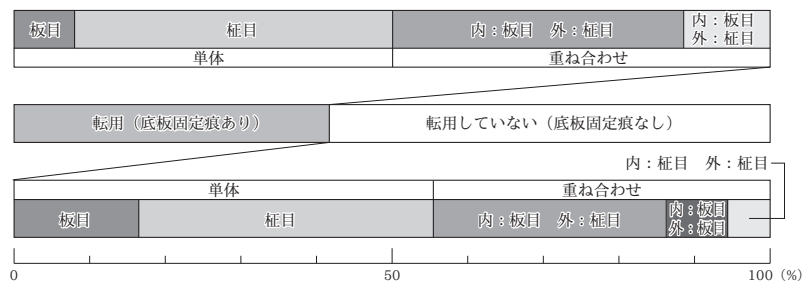
No.	遺跡（ローマ数字は報告書名より）	地区	遺構	形状	掲載No.	樹種	転用	木取り		厚さ (cm)	備考	
								内側	外側			
1	和納館〔川上1997〕	西蒲区	SE77	円形	16-70	スギ	×	板目	柾目	1.0	押し木あり	
			SE3	円形	56-576	—	×	板目	柾目	0.8	56-577の上部	
			SE3	円形	56-577	—	×	板目	—	1.0	56-576の下部	
			SE5	円形	57-592	ヒノキ科	×	柾目	—	0.9	58-594の上部	
			SE5	円形	57-593	ヒノキ科	×	板目	—	0.9	58-594の上部	
			SE5	円形	58-594	スギ	×	板目	柾目	1.0	57-592・593の下部 押し木あり	
			SE6	円形	59-608	スギ	×	柾目	—	0.6	59-609の上部	
			SE6	円形	59-609	スギ	×	板目	柾目	0.7	59-608の下部	
			SE7	円形	59-618	—	—	柾目	—	1.2		
			SE8	円形	60-623	スギ	○	板目	柾目	0.8	60-624の上部	
			SE8	円形	60-624	スギ	×	板目	柾目	0.8	60-623の下部	
			SE9	円形	60-628	—	○	柾目	柾目	1.0	61-635の上部	
	2	山木戸〔諫山2004〕	東区	SE9	円形	61-635	—	○	柾目	柾目	1.5	60-628の下部 押し木あり
				SE10	円形	62-664	—	○	板目	柾目	1.1	
				SE11	円形	62-678	—	×	柾目	柾目	0.8	下部
				SE12	円形	63-692	—	○	板目	柾目	0.7	外側
				SE12	円形	63-694	—	×	板目	板目	0.8	中央
				SE12	円形	63-693	—	×	柾目	—	0.4	内側
				SE13	円形	64-706	—	×	板目	板目	0.8	64-707の上部
				SE13	円形	64-707	—	○	板目	柾目	0.6	64-706の下部
				SE14	円形	65-712	—	×	板目	柾目	0.5	
				SE15	円形	68-732	スギ	×	板目	柾目	0.7	
				SE16	円形	68-739	スギ	○	板目	柾目	0.5	68-740の上部
				SE16	円形	68-740	スギ	○	板目	—	0.5	68-739の下部
				SE17	円形	69-745	—	○	板目	柾目	0.8	69-746の上部
				SE17	円形	69-746	—	○	板目	柾目	1.0	68-745の下部
3	駒首湯〔渡邊ほか2009〕	江南区	SE2563	円形	144-44	スギ	—	柾目	柾目	0.8		
			SE31	円形	35-89	スギ	—	柾目	—	—		
4	三王山Ⅱ〔朝岡ほか2010〕	江南区	SE41	円形	36-95	スギ	×	柾目	—	—		
			SE30	円形	39-143	スギかヒノキ	—	板目	—	—		
5	日水〔今井ほか2007〕	江南区	SE133	円形	40-356	スギ	×	板目	—	0.5		
			SE298	円形	40-359	スギ	×	柾目	—	0.5		
			SE298	円形	41-360	スギ	○	柾目	—	0.5		
			SE298	円形	41-361	スギ	×	柾目	—	0.4		
			SE298	円形	41-362	スギ	×	柾目	—	0.5		
			SE298	隅丸長方形	41-363	ヒノキ	×	柾目	—	0.4		
6	牛道〔立木（土橋）ほか1999〕	江南区	SE047	円形	55-1	スギ	○	柾目	—	0.8		
			SE047	隅丸長方形	56-2	スギ	○	柾目	—	0.5		
			SE73	隅丸長方形	61-21	スギ	○	柾目	—	0.8		
			SE73	円形	61-22	スギ	○	柾目	—	0.4		
			SE234	隅丸長方形	62-24	スギ	○	柾目	—	0.8		
			SE184	円形	62-25	スギ	○	柾目	—	0.5		
7	沖ノ羽Ⅱ〔星野ほか1996〕	秋葉区	SE106	円形	37-224	スギかヒノキ	×	板目	板目	0.7		
			SE160	(方形)	37-225	スギかヒノキ	—	板目	—	1.0	歪みで方形	
	沖ノ羽Ⅴ〔遠藤・澤野ほか2014〕	秋葉区	SE98	円形	221-1910	スギ	○	板目	柾目	0.6		
			SE104	円形	222-1971	スギ	×	柾目	—	1.0		
			SE104	円形	236-2051	スギ	○	板目	—	1.0		
			SE104	円形	236-2052	スギ	×	柾目	—	1.0	アスファルト付着	
沖ノ羽Ⅵ〔遠藤・澤野ほか2016〕	秋葉区	SE47	円形	238-2082	スギ	×	柾目	—	1.0			
		SE601	円形	270-43	スギ	○	柾目	—	0.4			
8	大沢谷内Ⅱ〔細野・伊比ほか2012〕	秋葉区	SE400	円形	279-126	スギ	○	柾目	—	0.6		
			SE183	円形	340-66	—	×	板目	柾目	0.8		
	大沢谷内Ⅲ〔前山ほか2012〕	秋葉区	SE183	円形	341-67	—	○	板目	柾目	0.7		
			SE418	円形	37-14・15	スギ・針葉樹	×	板目	柾目	0.7	曲物No.1	
			SE418	円形	37-16	スギ・針葉樹	×	板目	柾目	0.5	曲物No.2	
			SE418	円形	37-17	スギ・針葉樹	×	板目	柾目	0.9	曲物No.3	
			SE418	円形	37-18	針葉樹	○	板目	柾目	0.9	曲物No.4 縦じ皮あり	
			SE1643	円形	148-272	—	×	板目	—	0.6		
			SE1643	円形	149-273	—	×	板目	—	0.7		
			SE1643	円形	149-274	—	×	板目	—	0.7		
9	大沢谷内Ⅳ〔相田・金田ほか2015〕	秋葉区	SE1791	円形	167-590	—	○	柾目	—	0.4		
			SE3616	円形	171-637	—	×	柾目	—	0.4		
			SE313	隅丸長方形	258-5	スギ	○	柾目	—	0.9		
			SE677	円形	262-22	—	×	柾目	—	0.3		
			SE1001	円形	266-38	スギ	×	柾目	—	0.8		
			SE215	円形	267-39	スギ	○	柾目	柾目	0.4		
10	道上〔本書〕	秋葉区	SE254	円形	39-48	スギ	×	柾目	柾目	0.8	押し木あり	

野ほか2014) など同一井戸から複数個体の曲物が出土している例が多く、重ね合わせた複数個体の曲物の一部であった可能性もあるが、ここでは単体として扱った。

上記のように、複数個体の曲物の木取りの組み合わせでは内側に板目材、外側に柾目材を使用した曲物が最も多く出土しているが、逆の組み合わせは1点もない。つまり、曲物製作の段階で木取りと内外側での使用が決められていた可能性もある。また、厚さは一覧表に記載したものの均一でなく計測箇所によって異なるため明瞭でない。最薄は細池寺道上遺跡〔立木・奈良ほか2017〕の0.3cmで最厚は山木戸遺跡〔諫山前掲〕の1.5cmである。平均は0.73cmであるが、最も多かったのは0.8cmで14個体確認された。

ここでは、破損していて底板固定痕が確認できない5点を除く62点について考える。底板固定痕が確認された曲物は井戸側に転用されたものと判断し、道上遺跡のように井戸側としての使用を目的として製作された曲物と、桶など容器としての用途を目的に製作されたものとを比較してみた(第14図)。

まず、井戸側を目的に製作された曲物の内訳は、総数36個体(58.1%)の内、単体の曲物は20個体(55.6%)で複数個体を重ね合わせた曲物は16個体(44.4%)であった。単体のうち板目材使用は6個体(30.0%)で柾目材使用は14個体(70.0%)



第14図 製作用途の異なる曲物の木取りとその組み合わせ

を確認した。また、複数個体の木取りの組み合わせは、内側に板目材・外側に柾目材使用が11個体(68.8%)、内外側とも柾目材が2個体(12.5%)で、逆に内外側とも板目材が3個体(18.7%)であった。次に、転用品すなわち井戸側ではない目的に製作された曲物についてみる。総数26個体(41.9%)の内、単体の曲物は13個体(50.0%)で複数個体を重ね合わせた曲物は13個体(50.0%)と同数であった。単体のうち板目材使用は2個体(15.4%)で柾目材使用は11個体(84.6%)を確認した。また、複数個体の木取りの組み合わせは、内側に板目材・外側に柾目材使用が10個体(76.9%)、内外側ともに柾目材が3個体(23.1%)で、内外側ともに板目材は1個体もなかった。

上記の結果からみると、転用品(曲物容器再利用)・非転用品(底板欠落曲物)にかかわらず、単体・複数個体の重ね合わせ比率の違いは10%以下に留まる。非転用品の曲物は内外側ともに板目材を使用する例も含まれ転用品に比べて板目材使用が目立つ。しかし、目的を異にして製作された曲物であっても木取りやその組み合わせに大きな違いはみられなかった。ただ、専用品として製作された曲物だけにみられた内外側とも板目材を使用する例は、容器としての曲物では選択されない組み合わせなのかもしれない。また、前述したように単体として扱った曲物でも、重ね合わせた複数個体の曲物の一部である可能性もあり、今回示した木取りの組み合わせ比率も異なってくるかもしれない。しかし、現段階の観察(第9表)からは、柾目材を多用する本遺跡や周辺に立地する細池寺道上遺跡・日水遺跡・牛道遺跡と、板目材を多用する大沢谷内遺跡・山木戸遺跡という2つのグループの存在がみえてくる。

柾目取りの曲物が多い本遺跡を含めたグループには、曲物製作をした痕跡を指摘されている遺跡はない。前山〔2012〕が指摘するように、大沢谷内遺跡で製作された曲物が木取りを選択した上で各地に運ばれた可能性もあるが、今回は明確にできなかった。さらに複数個体を重ね合わせる曲物の場合、本遺跡出土品のように挿し木をして固定している曲物が和納館・山木戸遺跡から出土している。挿し木をしてでも固定させたかったか、あるいは曲物同士を重ね合わせる調整技術が足りない際の技術なのかは明瞭でない。

今回、古代・中世の曲物を一括して扱い、主に製作別にみた木取りとその組み合わせについて考えた。曲物の製作については、使用する工具の違いや変化に伴う技術の向上なども考えられる。また、曲物が製作された時代



を考慮し、どのような道具が使われたのかという点も併せて考えなければならない。今回は一切触れられなかったこれら製作道具等との考察については今後に委ねたい。

## 第3節 道上遺跡・下久保遺跡の性格

### A 道上遺跡の性格

調査面積は3,070.36m<sup>2</sup>で遺跡面積の約5.5%に過ぎない。調査区は遺跡のほぼ中央部に位置している。調査区南西側には大正年間に作成された旧更正図に見られる渠溝が走り、近世以降の田面区画と考える遺構も広範囲で検出された。古代・中世の遺物包含層は明確に区別できず、遺構は同じ確認面で検出され、遺構覆土にも明瞭な違いは見出せなかった。遺構密度が高い南側は、古代・中世・近世以降の遺構が重なり合って検出され、ほとんどの遺構は帰属時期が明瞭でない。また、遺構内外に限らず調査区全体で出土遺物は少なく、残る遺物の少ない中世主体の遺跡であるためかもしれない。ここでは、帰属時期の明瞭な遺構と出土遺物から道上遺跡の性格について考える。

古代の遺構は平安時代であり、掘立柱建物数棟と土師器焼成土坑やその他の土坑、さらに曲物を伴う井戸などが検出された。鎌倉・室町時代の遺物が出土している中世では、掘立柱建物数棟と井戸や土坑がそれぞれ複数基検出されている。近世以降では、農業関連施設として広範囲の水田区画が検出された。また、遺跡全体で非常に多く検出されたピットや溝状遺構の大部分は、帰属時期が不明瞭であるが各時代に伴うものだろう。遺跡の性格が推測されるような遺物の出土は多くないが、複数点出土した刀子は特筆されるかもしれない。土器づくりの痕跡があった平安時代は集落の一部か作業場的な空間として利用され、鎌倉・室町時代には集落の一部であったのだろう。また、江戸時代には現在と同じように耕地として利用されていることから、調査地は平安時代以降断続的に利用されていた場所であると考えられる。

道上遺跡の西側は広大な細池寺道上遺跡に隣接する(図版3)。細池寺道上遺跡は奈良・平安時代(8世紀後半～9世紀後半)と鎌倉・室町時代(13世紀前葉～15世紀前葉)の両時代に断続的に営まれていた集落跡であり、北側に位置する下久保遺跡は平安時代(9世紀後半)に限られる。道上遺跡の出土遺物は、古代は平安時代(9世紀後半)のみで、中世も鎌倉・室町時代だが13世紀半ば～後半にまとめ、細池寺道上遺跡とは存続時期は若干異なる。これは一時的な利用の痕跡なのかもしれない。今後、周辺遺跡の調査成果と併せてこの地域全体で考えることで、さらに道上遺跡が見えてくるであろう。

### B 下久保遺跡の性格

調査面積は254m<sup>2</sup>で遺跡面積の約0.5%に過ぎない。調査区は遺跡の中央部北寄り、ピットは多く58基、溝状遺構も6基検出された。しかし、南北に細長い調査区ということもあり、検出されたピットに規格性は見出せず掘立柱建物などは認識できなかった。出土遺物も少なく、ほとんどが1区E3グリッドのP14周辺に限られる。須恵器は1点も出土していないが、土師器は無台椀・小甕・長甕・鍋などの器種がみられ所属時期は9世紀後半でまとまる。阿賀野川流域という遺跡の立地に関係しているためか、土器出土量の割に石製品(磨耗軽石)が多くみられる。また、1点ではあるが椀形滓が出土している点や、少ないながらも遺物集中がみられる点は特筆すべきで、遺物集中区で検出されたピット(P14)は調査区外に延びる掘立柱建物の一部である可能性もある。細長い調査区で調査面積も小さいため全体像は明瞭でないが、調査地は周辺集落の縁辺であるかもしれない。さらに、周辺集落の生産的な空間であった可能性なども考えられよう。上述したが、これら下久保遺跡の位置付けなどは南側に立地する道上遺跡や、西側に近接する細池寺道上遺跡の調査成果とともに考えていくことが必要である。

## 引用・参考文献

- ア 相田泰臣<sup>ほか</sup> 2012 『林付遺跡 第2次調査—新潟市立潟東南小学校体育館建設工事に伴う林付遺跡第2次発掘調査報告書』新潟市教育委員会
- 相田泰臣<sup>ほか</sup> 2014 『史跡 古津八幡山遺跡群発掘調査報告書—第15・16・17・18・19次調査—』新潟市教育委員会
- 相田泰臣・金田拓也<sup>ほか</sup> 2015 『大沢谷内遺跡Ⅳ 第19・20・21次調査—一般国道403号小須戸田上バイパス整備工事に伴う大沢谷内遺跡第12・13・14次調査—』新潟市教育委員会
- 朝岡政康<sup>ほか</sup> 2010 『三王山遺跡Ⅱ 第4・7次調査—新潟市亀田中学校校舎・体育館改築工事に伴う三王山遺跡第2・4次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- イ 諫山えりか<sup>ほか</sup> 2004 『新潟市山木戸遺跡 マンション等建設予定地内発掘調査報告書』新潟市教育委員会
- 石川茂雄 1994 『原色日本植物種子写真図鑑』石川茂雄図鑑刊行委員会
- 石川智紀<sup>ほか</sup> 1994 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第58集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 沖ノ羽遺跡Ⅰ(A地区)』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 今井さやか<sup>ほか</sup> 2007 『日水遺跡 第3次調査—鍋田土地区画整理事業に伴う日水遺跡第3次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 岩井宏實 1994 『曲物』ものと人間の文化史75 法政大学出版
- ウ 潮田憲幸 2008 『諏訪畑遺跡 第3次調査—老人健康保険施設「秋葉の郷」建設に伴う発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 潮田憲幸 2014 『細池寺道上遺跡Ⅱ 第25次調査—県営ほ場整備事業(担い手育成型)両新地区に伴う第11次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- エ 遠藤恭雄・青木 誠<sup>ほか</sup> 2015 『細池寺道上遺跡Ⅳ 第43次調査—市道大安寺第5号大関線改良工事に伴う細池寺道上遺跡発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 遠藤恭雄・笹沢正史<sup>ほか</sup> 2015 『中谷内遺跡Ⅳ 第12・15・16次調査 内野遺跡Ⅱ 第8・9次調査—県営ほ場整備事業(担い手育成型)満日地区に伴う中谷内遺跡第3・5・6次、内野遺跡第3・4次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 遠藤恭雄・澤野慶子<sup>ほか</sup> 2014 『沖ノ羽遺跡Ⅴ 第18・19次調査—県営ほ場整備事業(担い手育成型)満日地区に伴う沖ノ羽遺跡第11・12次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 遠藤恭雄・澤野慶子<sup>ほか</sup> 2016 『沖ノ羽遺跡Ⅵ 第19・22・24次調査—県営ほ場整備事業(担い手育成型)満日地区に伴う沖ノ羽遺跡第12・15・17次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- オ 荻野正博 1986a 「初期荘園の成立と推移」『新潟県史』通史編Ⅰ 原始・古代 新潟県
- 荻野正博 1986b 「荘園と国衙領」『新潟県史』通史編Ⅰ 原始・古代 新潟県
- カ 春日真実 1997 「越後・佐渡における9世紀中葉の画期」『北陸古代土器研究』第6号 北陸古代土器研究会
- 春日真実 1999 「第4章 古代 第2節 土器編年と地域性」『新潟県の考古学』新潟県考古学会
- 春日真実 2000 「第5章 まとめ」『吉田町史』資料編Ⅰ 考古・古代・中世 吉田町
- 春日真実 2003 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第123集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 沖ノ羽遺跡Ⅲ(C地区)』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 春日真実 2005 「越後における奈良・平安時代土器編年の対応関係について—「今池編年」・「下ノ西編年」・「山三賀編年」の検討を中心に—」『新潟考古』第16号 新潟県考古学会
- 春日真実 2009 「越後における古代掘立柱建物」『新潟県の考古学Ⅱ』新潟県考古学会
- 春日真実<sup>ほか</sup> 1996 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第76集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 江内遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 金田拓也<sup>ほか</sup> 2017 『舟戸遺跡Ⅱ 第25次調査』新潟市教育委員会
- 川上貞雄 1994 『八幡山遺跡Ⅰ 遺構編』新潟市教育委員会
- 川上貞雄 1997a 『上浦A遺跡 新潟市工業団地第2期工事地内発掘調査報告書』新潟市教育委員会
- 川上貞雄 1997b 『和納館遺跡』岩室村教育委員会
- 川上貞雄・木村宗文・鈴木郁夫 1989 『新潟市史』資料編 第1巻 原始・古代・中世 新潟市
- キ 北村 淳・菊池康一郎<sup>ほか</sup> 2004 『中谷内遺跡Ⅲ・沖ノ羽遺跡Ⅱ・細池寺道上遺跡発掘調査報告書』新潟市教育委員会
- 木村宗文 1989 「資料解説 古代越後国と蒲原郡」『新潟市史』資料編 第1巻 原始・古代・中世 新潟市

- 木村宗文 1993 「初期荘園の成立」『新津市史』通史編 上巻 新津市史編さん委員会
- コ 小池義人ほか 1994 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第59集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 細池遺跡 寺道上遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 小山正忠・竹原秀雄 1967 『新版標準土色帖』日本色研事業株式会社
- サ 坂井秀弥ほか 1989 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第53集 新新バイパス関係発掘調査報告書 山三賀Ⅱ遺跡』新潟県教育委員会・建設省北陸地方建設局新潟国道工事事務所
- 坂井秀弥 1996 「水辺の古代官衙遺跡 越後平野の内水面・舟運・漁業」『越と古代の北陸』名著出版
- 坂上有紀 2003 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第118集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 上浦遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
- タ 龍田優子ほか 2015 『下新田遺跡 第6・8・9次調査—県営ほ場整備事業（経営体育成基盤整備型）道上地区に伴う第3・5・6次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- ツ 立木宏明ほか 1999 『中谷内遺跡発掘調査報告書』新潟市教育委員会
- 立木宏明ほか 2008 『沖ノ羽遺跡Ⅳ 第15次調査—県営ほ場整備事業（担い手育成型）満日地区に伴う沖ノ羽遺跡第8次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 立木宏明・相澤（高野）裕子ほか 2014 『細池寺道上遺跡Ⅲ 第26次調査—県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う第12次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 立木宏明・澤野慶子ほか 2005 『沖ノ羽遺跡発掘調査報告書Ⅲ』新潟市教育委員会
- 立木宏明・高野裕子ほか 2002 『内野遺跡発掘調査報告書』新潟市教育委員会
- 立木宏明・奈良佳子ほか 2017 『細池寺道上遺跡Ⅵ 第44次調査—県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第19次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 立木宏明・細井佳浩ほか 2015 『細池寺道上遺跡Ⅴ 第32・38・41次調査 西江浦遺跡 第6次—県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う細池寺道上遺跡第15・17・18次 西江浦遺跡第4次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 立木宏明・渡邊朋和ほか 1998 『細池遺跡発掘調査報告書』新潟市教育委員会
- 立木（土橋）由理子ほか 1999 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第91集 一般国道49号横雲バイパス関係発掘調査報告書Ⅲ 牛道遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
- ナ 中川成夫・倉田芳郎 1956 『新津田家七本松須恵器窯跡発掘調査報告書』北方文化博物館
- ニ 新潟古砂丘グループ 1974 「新潟砂丘と人類遺跡—新潟砂丘の形成史Ⅰ—」『第四紀研究』13-2 日本第四紀学会
- 新潟市国際文化財部歴史文化課 2007 『新・新潟歴史双書2 新潟市の遺跡』新潟市
- 新潟市史編さん原始古代中世史部会 1994 『新潟市史 資料編1 原始古代中世』新潟市
- ハ 橋本博文 2015 「新潟市東区牡丹山諏訪神社古墳をめぐって～2014発掘調査で分かったこと～」『平成26年度新潟市遺跡発掘調査速報会 最新調査成果が語る新潟市の歴史』新潟市文化財センター
- 橋本博文 2016 「牡丹山諏訪神社古墳第2次発掘調査～周溝と土製勾玉から見えること～」『平成27年度新潟市遺跡発掘調査速報会 最新調査成果が語る新潟市の歴史』新潟市文化財センター
- フ 文化庁文化財部記念物課 2010a 「第Ⅴ章 遺構の発掘」『発掘調査のてびき—集落遺跡発掘編—』
- 文化庁文化財部記念物課 2010b 「第Ⅵ章 遺構の記録」『発掘調査のてびき—集落遺跡発掘編—』
- ホ 星野信明ほか 1996 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第80集 磐越自動車道関係発掘調査報告書 沖ノ羽遺跡Ⅱ（B地区）』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 細野高伯ほか 2002 『沖ノ羽遺跡発掘調査報告書』新潟市教育委員会
- 細野高伯・伊比博和ほか 2012 『大沢谷内遺跡Ⅱ 第7・9・11・12・14次調査—一般国道403号小須戸田上バイパス整備工事に伴う大沢谷内遺跡第2・4・6・7・9次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- マ 前山精明 2012 「第Ⅷ章総括第2節曲物の製作と流通」『大沢谷内遺跡Ⅲ 第18次調査—市道鎌倉横川線改良工事に伴う大沢谷内遺跡第2次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 前山精明ほか 2012 『大沢谷内遺跡Ⅲ 第18次調査—市道鎌倉横川線改良工事に伴う大沢谷内遺跡第2次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- 前山精明 2014 「Ⅱ2(3)秋葉遺跡 第9・10次調査」『新潟市文化財センター年報』第1号 新潟市文化財センター
- 前山精明・伊比博和ほか 2010 『大沢谷内北遺跡 第3次調査—（仮称）国道403号小須戸田上バイパス整備工事に伴う大沢谷内北遺跡第3次発掘調査報告書—』新潟市教育委員会
- ヤ 山崎 天ほか 2004 『五泉市文化財報告（12）能代川関係発掘調査報告書Ⅴ 笥下遺跡』新潟県五泉市教育委員会・山

## 武考古学研究所

- ヨ 横山勝栄・竹田和夫ほか 1987 『新潟県中世城跡等分布調査報告書』 新潟県教育委員会  
 吉岡康暢 1994 『中世須恵器の研究』 吉川弘文館
- ワ 渡邊朋和 1991 『長沼遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会  
 渡邊朋和 1994 『八幡山遺跡発掘調査報告書 一平成5年度範囲確認調査一』 新津市教育委員会  
 渡邊朋和ほか 1997 『新津丘陵製鉄遺跡群発掘調査報告書Ⅱ 居村遺跡E・A・C地点、大入遺跡A地点』 新津市教育委員会  
 渡邊朋和ほか 2001 『寺道上遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会  
 渡邊朋和ほか 2002 『中谷内遺跡発掘調査報告書Ⅱ』 新津市教育委員会  
 渡邊朋和・立木宏明ほか 2001 『八幡山遺跡発掘調査報告書』 新津市教育委員会  
 渡邊朋和・立木宏明ほか 2004 『八幡山遺跡群発掘調査報告書 一第11・12・13・14次調査一』 新津市教育委員会  
 渡邊ますみほか 2009 『駒首潟遺跡 第3・4次調査一大型小売店舗建設に伴う駒首潟遺跡第3・4次発掘調査報告書一』 新潟市教育委員会

## 第Ⅵ章

- ア 安藤一男 1990 「淡水産珪藻による環境指標種群の設定と古環境復元への応用」『東北地理』42 p.73-88
- イ 伊藤良永・堀内誠示 1991 「陸生珪藻の現在に於ける分布と古環境解析への応用」『珪藻学会誌』6 p.23-45
- カ 笠原安夫 1985 『日本雑草図説』 養賢堂 494p  
 笠原安夫 1988 「作物および田畑雑草種類」『弥生文化の研究 第2巻 生業』 雄山閣出版 p.131-139  
 金原正明 1993 「花粉分析法による古環境復元」『新版古代の日本 第10巻 古代資料研究の方法』 角川書店 p.248-262  
 金原正明 1999 「寄生虫」『考古学と自然科学2 考古学と動物学』 同成社 p.151-158  
 金原正明・金原正子 1992 「花粉分析および寄生虫」『藤原京跡の便所遺構一藤原京7条1坊一』 奈良国立文化財研究所 p.14-15
- コ 小杉正人 1986 「陸生珪藻による古環境解析とその意義一わが国への導入とその展望一」『植生史研究』第1号 植生史研究会 p.29-44  
 小杉正人 1988 「珪藻の環境指標種群の設定と古環境復元への応用」『第四紀研究』27 p.1-20
- サ 佐伯 浩・原田 浩 1985 「針葉樹材の細胞」『木材の構造』 文永堂出版 p.20-48
- シ 島倉巳三郎 1973 「日本植物の花粉形態」『大阪市立自然科学博物館収蔵目録』第5集 大阪市立自然科学博物館 60p  
 島地 謙・伊東隆夫 1988 『日本の遺跡出土木製品総覧』 雄山閣 p.296
- ス 杉山真二 2000 「植物珪酸体(プラント・オパール)」『考古学と自然科学3 考古学と植物学』辻誠一郎編 同成社 p.189-213
- ナ 中村 純 1973 『花粉分析』 古今書院 p.82-110  
 中村 純 1980 「日本産花粉の標徴」『大阪市立自然史博物館収蔵資料目録』第13集 大阪市立自然科学博物館 91p
- フ 藤原宏志 1976 「プラント・オパール分析法の基礎的研究(1) 一数種イネ科栽培植物の珪酸体標本と定量分析法一」『考古学と自然科学』9 日本文化財科学会 p.15-29  
 藤原宏志・杉山真二 1984 「プラント・オパール分析法の基礎的研究(5) 一プラント・オパール分析による水田址の探査一」『考古学と自然科学』17 日本文化財科学会 p.73-85
- ミ 南木睦彦 1993 「葉・果実・種子」『日本第四紀学会編 第四紀試料分析法』 東京大学出版会 p.276-283
- ヤ 山田昌久 1993 『日本列島における木質遺物出土遺跡文献集成一用材から見た人間・植物関係史』 植生史研究特別 第1号 植生史研究会 p.242
- ヨ 吉崎昌一 1992 「古代雑穀の検出」『月刊考古学ジャーナル』No.355 ニューサイエンス社 p.2-14
- ワ 渡辺仁治 2005 『淡水珪藻生態図鑑 群集解析に基づく汚濁指数DAIpo pH耐性能』 内田老鶴圃 666p

Asai, K. & Watanabe, T. 1995 Statistic classification of epilithic diatom species into three ecological groups relating to organic water pollution (2), Saprophilous and saproxenous taxa, Diatom 10, p.35-4.



- Hustedt, F. 1937-1938 Systematische und ologische Untersuchungen über die Diatomeenflora von Java, Bali und Sumatra nach dem Material der Deutschen Limnologischen Sunda-Expedition, Arch. Hydrobiol Suppl 15, p.131-506
- Lowe, R.L. 1974 Environmental Requirements and pollution tolerance of fresh-water diatoms, National environmental research center, 333p
- Patrick, R. eimer, C. W. 1966 The diatom of the United States vol.1, Monographs of natural sciences of philadelphia No.13, The academy of natural sciences of philadelphia, 644p
- Patrick, R. eimer, C. W. 1975 The diatom of the United States vol.2, Monographs of natural sciences of philadelphia No.13, The academy of natural sciences of philadelphia, 213p
- Peter J.Warnock. and Karl J.Reinhard. 1992 Methods for extracting pollen and parasite eggs from latrine soils, Journal of archaeological science 19, p.231-245

別表 1 道上遺跡遺構計測表

凡 例

- (1) 遺構名 観察表の記載順は、SA → SB → SE → SK → SD → SX → Pの順で、その番号順である。あわせて分割図版No.・個別図版No.・写真図版No.を明記し、索引としての役割をもたせてある。
- (2) 時代 遺構の帰属する時代は大きな区分によった。遺構の分類及び項目・切り合い関係等は、本文第IV章の記述に対応する。
- (3) 主軸方向 掘立柱建物・溝状遺構等、必要と思われるもののみ計測した。
- (4) 規模 上端・下端について計測した。溝状遺構については長軸が長きで、短軸が幅である。規模の ( ) 内数値は残存部からの推定値である。
- (5) 形態 平面形は残存状況の良いものだけ示した。断面形はセクションライン上の形状を基本とした。
- (6) 切り合い関係 切り合う遺構名を記載した。重複関係の表示は、本遺構が切る遺構を(旧)、本遺構を切る遺構を(新)とした。

道上遺跡 主要遺構一覧表

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	主軸方向	規模 (m)					底面座標 (m)	形態		重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
							上端		下端		深度		平面	断面				
							長軸	短軸	長軸	短軸								
10・11・18	7	SA 2001	1F、2F・G	古代・中世	VI・VII	N-63'・W	17.50	—	—	—	—	—	楕円形	V字状	—	—	—	—
		SA2001-P 350	2G18・19・23・24	古代・中世	VI・VII	—	0.93	0.76	0.27	0.17	0.37	7.70	楕円形	V字状	5	—	—	—
		SA2001-P 1407	2F8	古代・中世	VI・VII	—	0.59	0.53	0.20	0.17	0.38	7.76	円形	U字状	—	—	—	—
		SA2001-P 1421	1F21、2F1	古代・中世	VI・VII	—	0.77	0.60	0.22	0.15	0.41	7.65	楕円形	U字状	—	—	—	—
		SA2001-P 1559	2G17	古代・中世	VI・VII	—	—	0.21	0.18	0.13	0.17	7.91	楕円形	U字状	—	—	—	—
		SA2001-P 1572	2F15	古代・中世	VI・VII	—	0.53	0.47	0.28	0.15	0.41	7.72	方形	V字状	—	—	—	—
13・18	7	SB 2002	5E	古代・中世	VI・VII	N-28'・E	3.50	2.90	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		SB2002-P 325	5E15	古代・中世	VI・VII	—	0.44	0.31	0.09	0.08	0.41	7.59	楕円形	V字状	—	—	—	—
		SB2002-P 840	5E19	古代・中世	VI・VII	—	0.43	0.32	0.12	0.09	0.22	7.75	楕円形	台形状	—	—	—	—
		SB2002-P 842	5E13・14	古代・中世	VI・VII	—	0.30	0.26	0.18	0.11	0.15	7.81	方形	円形状	—	—	—	—
		SB2002-P 844	5E13	古代・中世	VI・VII	—	0.25	0.22	0.17	0.13	0.31	7.65	円形	U字状	—	—	—	—
		SB2002-P 848	5E8	古代・中世	VI・VII	—	0.33	0.26	0.20	0.13	0.31	7.65	円形	U字状	—	—	—	—
		SB2002-P 886	5E10	古代・中世	VI・VII	—	0.43	0.31	0.13	0.11	0.49	7.50	楕円形	漏斗状	—	—	—	—
		SB2002-P 891	5E4	古代・中世	VI・VII	—	0.25	0.21	0.15	0.12	0.20	7.76	円形	U字状	—	—	—	—
13・19	7・8	SB 2003	5E、6E・F	古代	VI・VII	N-66'・W	7.50	3.60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		SB2003-P 298	6E9	古代	VI・VII	—	0.26	0.23	0.16	0.12	0.33	7.59	円形	U字状	2	—	—	—
		SB2003-P 300	6E15、6F11	古代	VI・VII	—	0.59	0.42	0.18	0.16	0.37	7.52	長方形	台形状	7	—	—	—
		SB2003-P 302	6F2・7	古代	VI・VII	—	0.43	0.27	0.11	0.07	0.34	7.67	楕円形	V字状	3	P303 (旧)	—	—
		SB2003-P 304	6F1	古代	VI・VII	—	0.21	0.20	0.10	0.09	0.37	7.64	円形	U字状	2	—	—	—
		SB2003-P 309	5E25	古代	VI・VII	—	0.43	0.33	0.15	0.10	0.48	7.59	楕円形	階段状	—	—	—	—
		SB2003-P 318	5E24	古代	VI・VII	—	0.51	(0.44)	0.21	0.19	0.42	7.50	—	箱状	4	P319 (新)	—	—
		SB2003-P 323	6E8	古代	VI・VII	—	0.33	0.31	0.19	0.18	0.23	7.59	円形	台形状	3	SK283 (旧)	—	—
		SB2003-P 812	6E8	古代	VI・VII	—	0.30	0.29	0.17	0.16	0.30	7.48	円形	台形状	—	—	—	—
		SB2003-P 813	6E2	古代	VI・VII	—	0.29	0.28	0.18	0.16	0.14	7.61	円形	台形状	—	—	—	—
		SB2003-P 818	6E3	古代	VI・VII	—	0.20	0.15	0.10	0.03	0.09	7.58	楕円形	V字状	—	—	—	—
		SB2003-P 819	6E3	古代	VI・VII	—	0.51	0.32	0.27	0.19	0.10	7.66	楕円形	弧状	—	—	—	—
		SB2003-P 822	5E23	古代	VI・VII	—	0.21	0.19	0.11	0.09	0.07	7.80	円形	弧状	—	—	—	—
		SB2003-P 1011	6F11	古代	VI・VII	—	0.34	0.27	0.16	0.13	0.52	7.48	楕円形	台形状	—	—	—	—
		SB2003-P 1014	6F7	古代	VI・VII	—	0.31	0.24	0.21	0.14	0.17	7.83	楕円形	箱状	—	—	—	—
13・15・20	9	SB 2004	7E	古代	VI・VII	N-59'・W	6.60	3.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		SB2004-P 232	7E11・12	古代	VI・VII	—	0.44	0.38	0.23	0.18	0.17	7.74	円形	U字状	3	P231 (新)	—	—
		SB2004-P 237	7E12	古代	VI・VII	—	0.47	0.46	0.09	0.08	0.34	7.57	円形	U字状	3	P238 (新)	—	—
		SB2004-P 625	7E19	古代	VI・VII	—	0.45	0.32	0.34	0.23	0.08	7.85	楕円形	台形状	—	—	—	—
		SB2004-P 627	7E18・19	古代	VI・VII	—	0.44	0.32	0.08	0.04	0.21	7.74	長方形	半円状	—	—	—	—
		SB2004-P 629	7E13・18	古代	VI・VII	—	0.50	0.40	0.16	0.14	0.26	7.68	不整形	V字状	—	—	—	—
		SB2004-P 633	7E6・7	古代	VI・VII	—	0.31	0.31	0.18	0.17	0.18	7.68	円形	台形状	—	—	—	—
		SB2004-P 635	7E12	古代	VI・VII	—	0.32	0.31	0.11	0.06	0.25	7.65	円形	台形状	—	—	—	—
		SB2004-P 639	7E13・18	古代	VI・VII	—	0.53	0.34	0.26	0.16	0.28	7.65	楕円形	U字状	—	—	—	—
		SB2004-P 643	7E19	古代	VI・VII	—	0.37	0.28	0.22	0.14	0.22	7.72	円形	V字状	—	P642 (旧)	—	—
		SB2004-P 644	7E19	古代	VI・VII	—	0.31	0.26	0.21	0.19	0.08	7.87	方形	弧状	—	—	—	—
		SB2004-P 674	7E15	古代	VI・VII	—	0.38	0.36	0.22	0.14	0.18	7.74	方形	V字状	—	—	—	—
		SB2004-P 682	7E9・10	古代	VI・VII	—	—	0.27	—	0.19	0.10	7.85	—	V字状	—	P683 (新)	—	—
		SB2004-P 683	7E9・10	古代	VI・VII	—	0.33	0.28	0.19	0.17	0.25	7.68	円形	U字状	—	P682 (旧)	—	—
		SB2004-P 685	7E9	古代	VI・VII	—	0.27	0.17	0.18	0.07	0.09	7.83	楕円形	V字状	—	—	—	—
		SB2004-P 691	7E3・8	古代	VI・VII	—	0.39	0.29	0.18	0.14	0.33	7.64	楕円形	半円状	—	—	—	—
		SB2004-P 694	7E2	古代	VI・VII	—	0.40	0.36	0.22	0.18	0.24	7.59	円形	台形状	—	—	—	—

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	主軸方向	規模 (m)					底面座標 (m)	形態		覆土	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考	
							上端		下端		深度		平面	断面						
							長軸	短軸	長軸	短軸										
14・15・16・17・20	5・10	SB 2005	8C・D、9D	古代・中世	VI・VII	N-51'・W	3.90	3.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		SB2005-P 175	8C15	古代・中世	VI・VII	—	0.62	0.51	0.12	0.09	0.26	7.57	楕円形	半円状	4	SD176 (新)	—	—	—	
		SB2005-P 312	8D22	古代・中世	VI・VII	—	0.25	0.17	0.14	0.10	0.47	7.32	楕円形	U字状	—	—	—	—	—	
		SB2005-P 336	8C19	古代・中世	VI・VII	—	0.35	0.34	0.14	0.13	0.41	7.36	円形	V字状	2	SD239.P335 (新)	—	—	—	
		SB2005-P 337	8C19	古代・中世	VI・VII	—	0.43	0.31	0.19	0.10	0.65	7.12	楕円形	漏斗状	3	—	—	—	—	
		SB2005-P 480	9D1	古代・中世	VI・VII	—	0.40	0.27	0.24	0.13	0.43	7.27	楕円形	U字状	—	—	—	—	—	
		SB2005-P 481	8D21、9D1	古代・中世	VI・VII	—	0.45	0.39	0.24	0.20	0.22	7.49	円形	台形状	—	—	—	—	—	
		SB2005-P 487	8C25	古代・中世	VI・VII	—	0.23	0.22	0.15	0.13	0.06	7.73	円形	弧状	—	P486 (新)	—	—	—	
		SB2005-P 505	8D17・22	古代・中世	VI・VII	—	0.38	0.26	0.18	0.12	0.31	7.46	長方形	台形状	—	—	—	—	—	
		SB2005-P 508	8D16	古代・中世	VI・VII	—	0.46	0.29	0.08	0.07	0.19	7.54	楕円形	V字状	—	—	—	—	—	
17・21	5・10・11	SB 2006	9C・D	古代・中世	VI・VII	N-52'・W	7.70	4.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		SB2006-P 62	9D15・20	古代・中世	VI・VII	—	0.43	0.32	0.20	0.20	0.25	7.41	楕円形	台形状	—	P438 (旧)	—	—	—	
		SB2006-P 81	9D8・9・13・14	古代・中世	VI・VII	—	0.57	0.40	0.17	0.16	0.59	7.23	楕円形	U字状	4	—	—	—	—	
		SB2006-P 123	9D2	古代・中世	VI・VII	—	0.62	(0.53)	0.29	0.28	0.49	7.35	円形	台形状	5	SD134 (旧)	—	○	—	
		SB2006-P 128	9D18・23	古代・中世	VI・VII	—	0.84	0.67	0.16	0.13	0.40	7.58	楕円形	V字状	4	—	○	39	—	
		SB2006-P 130	9D11	古代・中世	VI・VII	—	0.34	0.31	0.19	0.17	0.58	7.22	円形	台形状	—	—	○	—	柱根	
		SB2006-P 140	9D23	古代・中世	VI・VII	—	0.43	0.39	0.11	0.10	0.25	7.58	円形	半円状	4	P141 (旧)	—	—	—	
		SB2006-P 141	9D23	古代・中世	VI・VII	—	0.32	0.25	0.21	0.16	0.10	7.73	円形	半円状	1	P140 (新)	—	—	—	
		SB2006-P 155	9D17	古代・中世	VI・VII	—	0.45	0.45	0.20	0.19	0.64	7.20	円形	U字状	7	—	—	—	—	
		SB2006-P 163	9D17	古代・中世	VI・VII	—	0.32	0.31	0.13	0.12	0.34	7.47	円形	U字状	—	—	—	—	—	
		SB2006-P 190	9D17	古代・中世	VI・VII	—	—	0.19	0.16	0.10	0.10	7.71	円形	半円状	—	—	—	—	—	
		SB2006-P 194	9D8	古代・中世	VI・VII	—	0.30	0.29	0.16	0.11	0.31	7.50	円形	U字状	—	—	—	—	—	
		SB2006-P 204	9D14	古代・中世	VI・VII	—	0.48	0.41	0.18	0.17	0.35	7.42	円形	—	—	—	—	—	—	
		SB2006-P 264	9C15、9D11	古代・中世	VI・VII	—	0.36	0.32	0.21	0.16	0.27	7.55	円形	台形状	4	—	—	—	—	
		SB2006-P 413	9D24	古代・中世	VI・VII	—	0.49	0.48	0.09	0.08	0.60	7.20	方形	V字状	—	—	—	—	—	
		SB2006-P 423	9D16	古代・中世	VI・VII	—	0.18	0.15	0.13	0.08	0.19	7.29	円形	台形状	—	—	—	—	—	
		SB2006-P 424	9D11	古代・中世	VI・VII	—	0.25	0.23	0.14	0.12	0.20	7.59	円形	U字状	—	—	—	—	—	
		SB2006-P 440	9D11・12・16・17	古代・中世	VI・VII	—	(0.60)	(0.52)	(0.22)	(0.21)	0.19	7.60	方形	V字状	—	SD15 (旧)、SD5 (新)	—	—	—	
		16・17・18	5・11・12	SB 2007	9C・D	古代・中世	VI・VII	N-37'・W	5.30	2.60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				SB2007-P 156	9C14	古代・中世	VI・VII	—	0.60	0.51	0.33	0.31	0.19	7.60	円形	台形状	—	P157 (旧)	—	—
SB2007-P 166	9C20			古代・中世	VI・VII	—	0.61	0.48	0.31	0.23	0.23	7.56	楕円形	台形状	5	—	—	—	—	
SB2007-P 257	9C5、10C5			古代・中世	VI・VII	—	0.45	0.38	0.20	0.18	0.17	7.50	円形	台形状	—	SD6 (旧)	—	—	—	
SB2007-P 398	9C24			古代・中世	VI・VII	—	—	0.57	—	0.41	0.09	7.65	—	弧状	—	SD160 (新)	—	—	—	
SB2007-P 406	9C13・18			古代・中世	VI・VII	—	0.30	0.27	0.17	0.11	0.15	7.57	円形	半円状	—	—	—	—	—	
SB2007-P 419	9D21			古代・中世	VI・VII	—	0.24	0.24	0.13	0.12	0.13	7.62	円形	半円状	—	—	—	—	—	
SE 9	8E13・14・18・19			中世	VI・VII	N-27'・E	2.45	2.42	0.56	0.55	1.55	6.37	円形	台形状	18	—	—	○	36	—
15・22	12	SE 17	9E3・4・8	古代・中世	VI・VII	—	—	(2.33)	—	(1.02)	1.37	5.62	円形	台形状	8	—	—	—	—	
15・22	12	SE 18	8E16・17・21・22	古代・中世	VI・VII	N-77'・W	2.44	2.33	0.89	0.84	1.43	6.50	円形	台形状	18	SK135 (旧)	—	○	37・38	—
15・23	13	SE 100	8E21・22、9E12	古代・中世	VI・VII	N-23'・E	1.70	(1.70)	0.94	0.78	1.18	6.67	円形	U字状	17	SD7 (新)	—	○	—	—
17・23	13	SE 116	9C18・19・23・24	古代・中世	VI・VII	N-63'・W	1.15	1.02	0.22	0.17	0.79	6.94	円形	台形状	8	SD4・12 (旧)	—	—	—	—
14・15・23	13	SE 122	8D1・2・6・7	古代・中世	VI・VII	N-5'・W	2.20	2.03	0.99	0.92	1.58	6.20	楕円形	U字状	23	—	—	○	38	—
15・24	13	SE 252	7D5・10、7E1・6	中世	VI・VII	N-83'・E	2.57	2.20	1.76	1.61	1.42	6.41	楕円形	箱状	32	SD251 (旧)、SK253 (新)	—	○	37・38	—
15・24	14	SE 254	6D24・25、7D5	古代	VI・VII	N-21'・W	1.61	1.48	1.04	0.90	2.32	5.47	円形	箱状	13	SK253 (新)	—	○	39	—
15・25	14	SE 287	7E1・2	古代・中世	VI・VII	N-20'・E	0.99	0.95	0.45	0.42	1.23	6.60	円形	台形状	7	—	—	○	—	—
17・25	14	SK 19	9E6・11	中世	VI・VII	N-19'・W	1.11	0.60	0.58	0.25	0.36	7.53	楕円形	台形状	4	P72 (旧)、P71 (新)	—	○	—	—
17・25	14	SK 29	10D3	古代・中世	VI・VII	N-56'・W	1.24	0.48	1.15	0.39	0.28	7.55	長方形	箱状	3	—	—	—	—	
15・17・25	14・15	SK 87	9E7・8・12	古代・中世	VI・VII	—	—	1.29	—	0.87	0.46	7.40	—	半円状	5	—	—	—	—	
16・17・25	15	SK 101	9C4・5	古代・中世	VI・VII	N-38'・E	1.13	0.86	0.98	0.59	0.20	7.59	楕円形	箱状	3	SD103 (旧)	—	○	37	—
15・17・25	15	SK 112	8D23	古代・中世	VI・VII	N-82'・W	1.15	0.84	0.60	0.48	0.33	7.54	楕円形	弧状	8	P113・114 (新)	—	—	—	—
17・25	16	SK 117	10D9・14	古代・中世	VI・VII	N-18'・W	0.80	0.70	0.55	0.53	0.28	7.54	円形	箱状	4	SD7 (新)	—	—	—	—
16・26	16	SK 124	9C8・9	古代・中世	VI・VII	N-78'・W	(1.02)	(0.80)	(0.95)	(0.60)	0.21	7.57	楕円形	—	2	SD6.SX108.P177 (新)	—	○	—	—
15・17・25	15	SK 129	8D22・23	古代	VI・VII	N-2'・E	0.57	0.46	0.37	0.20	0.24	7.60	楕円形	台形状	3	—	—	○	—	—
15・26	16	SK 135	8E16・17	古代・中世	VI・VII	N-79'・W	1.27	0.97	0.81	0.65	0.46	7.43	楕円形	弧状	4	SE18.SD7 (新)	—	○	37	—
17・26	16	SK 136	9C10・15	古代・中世	VI・VII	N-56'・W	0.70	0.65	0.47	0.28	0.38	7.43	不整形	台形状	6	—	—	—	—	
17・26	16	SK 167	9D11	古代・中世	VI・VII	N-25'・W	0.63	0.50	0.30	0.30	0.23	7.57	楕円形	台形状	3	—	—	—	—	
15・17・26	15	SK 169	8D23・24、9D3	古代・中世	VI・VII	N-38'・E	1.26	1.10	0.93	0.93	0.20	7.68	楕円形	台形状	3	SD281 (旧)	—	—	—	—
15・26	16	SK 203	8D14	古代・中世	VI・VII	N-82'・W	0.64	0.52	0.27	0.22	0.37	7.38	楕円形	台形状	3	SD7 (新)	—	○	38	—
17・26	16	SK 207	9D6・11	古代・中世	VI・VII	N-56'・E	0.86	0.50	0.63	0.28	0.26	7.56	楕円形	台形状	3	P459 (旧)、SD8、P457 (新)	—	—	—	—

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	主軸方向	規模 (m)					底面座標 (m)	形態		覆土	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
							上端		下端		深度		平面	断面					
							長軸	短軸	長軸	短軸									
14		SK 246	7D12	古代・中世	VI・VII	N-73'-E	0.92	0.44	0.71	0.26	0.10	7.76	楕円形		-				
17・27	16	SK 247	10D3・4・9	古代・中世	VI・VII	N-17'-W	1.30	0.58	0.79	0.31	0.20	7.48	楕円形	弧状	3	P377・P378 (旧), SD7 (新)			
14・27	17	SK 248	8C9	古代・中世	VI・VII	N-29'-E	1.31	0.73	0.92	0.54	0.26	7.57	楕円形	台形状	5				
15・24	13	SK 253	6D25, 7D5	古代・中世	VI・VII	N-84'-E	0.74	0.54	0.48	0.39	0.23	7.55	円形	弧状	3	SE252・254 (旧)			
14・27	17	SK 255	8C5・10	中世	VI・VII	N-45'-W	(1.14)	1.07	(1.02)	0.93	0.20	7.64	方形	箱状	5	SD142 (旧), P533・534 (新)	○		
15・27	17	SK 260	8E4	古代・中世	VI・VII	N-27'-E	0.78	0.71	0.46	0.45	0.17	7.80	円形	弧状	2				
15・27	17	SK 261	7E25, 8E4・5	古代・中世	VI・VII	N-2'-E	0.73	0.54	0.56	0.45	0.12	7.84	楕円形	箱状	1				
14		SK 271	8C15, 8D6・11	古代	VI・VII	N-70'-W	0.79	0.75	0.56	0.53	0.39	7.43	円形		-	SD8・142 (旧)	○		
15・27	17	SK 273	7F16	古代・中世	VI・VII	N-26'-E	1.14	0.80	0.97	0.72	0.16	7.78	楕円形	箱状	4	SK278 (新)	○		
15・27	17	SK 278	7F11・16	古代・中世	VI・VII	N-64'-W	0.60	0.51	0.31	0.24	0.17	7.78	楕円形	弧状	3	SK273 (旧)			
13・28	17・18	SK 283	5E17・18・22~24, 6E2~4・7・8	古代	VI・VII	N-33'-E	4.28	3.67	1.00	0.62	0.32	7.57	不整形	弧状	12	SD282.P323・811・816 (新)	○	36	
13・15・27	18	SK 290	6E11・16	古代・中世	VI・VII	N-63'-W	0.67	0.53	0.56	0.43	0.16	7.70	楕円形	箱状	3				
13・27	18	SK 291	6E11・12	古代・中世	VI・VII	N-63'-W	1.11	1.04	0.74	0.74	0.29	7.56	円形	弧状	4				
13・15		SK 293	6D20, 6E16	古代・中世	VI・VII	N-57'-E	0.61	0.53	0.42	0.41	0.09	7.73	円形		-				
12・27	18	SK 294	6D10・15	古代・中世	VI・VII	N-35'-E	0.81	0.70	0.60	0.50	0.16	7.72	円形	弧状	2	P781 (旧), P780 (新)	○	38	
14・27	19	SK 296	7D21, 8D1	古代	VI・VII	N-14'-E	0.97	0.83	0.50	0.36	0.59	7.26	円形	V字状	7	P547 (旧), SD8.P315 (新)	○		
13・29	19	SK 307	5F22・23	古代・中世	VI・VII	N-15'-W	0.73	0.66	0.67	0.58	0.21	7.85	円形	箱状	4				
14・29	19	SK 310	8C3・4・8・9	古代・中世	VI・VII	-	-	1.48	-	1.14	0.22	7.59	円形	台形状	4	SX108 (新)			
14・29	18・19	SK 317	8C5	古代・中世	VI・VII	N-58'-E	0.71	0.43	0.44	0.27	0.25	7.60	楕円形	弧状	3	P539 (旧)			
15・17・29	19	SK 321	9E8・13	古代・中世	VI・VII	N-14'-E	0.70	(0.55)	0.52	(0.38)	0.18	7.66	楕円形	弧状	2				
13・19	7・8	SK 327	5E19・20・24	古代・中世	VI・VII	N-62'-E	1.47	1.33	0.60	0.60	0.51	7.47	楕円形	台形状	9	P1086 (旧)			
11・29	19	SK 331	3G22・23, 4G2・3	古代・中世	VI・VII	N-45'-E	0.84	0.70	0.64	0.55	0.20	7.95	不整形	箱状	2	P1573 (旧), P1575・1576 (新)			
10・29	19・20	SK 348	3E8・9・13・14	古代・中世	VI・VII	N-41'-W	2.20	1.38	1.46	0.78	0.33	7.69	長方形	箱状	5	P1282 (旧), SD349 (新)			
11	7	SK 351	2G18	古代・中世	VI・VII	N-75'-W	0.67	0.47	0.27	0.16	0.35	7.74	長方形	台形状	-				
15		SK 555	8D19	古代・中世	VI・VII	N-9'-W	0.90	0.44	0.64	0.23	0.18	7.67	楕円形		-				
15・29	20	SK 560	8D14・15	古代・中世	VI・VII	N-42'-W	(1.08)	0.70	(0.73)	0.50	0.37	7.49	楕円形		2	SD146 (旧), Sk203.SD147 (新)			
15・29	20	SK 564	8D2・3・8	古代・中世	VI・VII	-	-	0.87	-	0.55	0.19	7.66		弧状	3	SD286.P565 (新)			
15		SK 631	7D10	古代・中世	VI・VII	N-89'-E	0.58	0.58	0.39	0.38	0.17	7.67	円形		-				
17・30	5・20	SD 1	10C13・18・19・24・25, 11C4・5, 11D1・6・7	古代・中世	VI・VII	N-42'-W N-61'-W	-	0.76	-	0.36	0.34	7.32		弧状	4	SD2・10 (旧)	○		
17・30	5・20・21	SD 2	10C2・3・7・8・13・14・19・20・25, 10D21, 11C5, 11D1・2・6~8・13	古代	VI・VII	N-36'-W	-	1.08	-	0.50	0.31	7.36		弧状	5	SD1・106・115.SX108.P107・405 (新)	○	36・37・38・39	
17・30	5・20	SD 3	10C3・4・8・9・14・15・20・25, 10D16・21・22, 11D1・2・7・8・13	中世	VI・VII	N-38'-W	-	0.70	-	0.42	0.31	7.37		台形状	4	SD13.P360・400 (旧)	○	37	
8・16・17・30	5・6・21	SD 4	9C18・23・24, 10C4・5・10・15, 10D6・11・16・17・21~23, 11D2~4	古代	VIb	N-32'-W N-60'-W	-	0.60	-	0.34	0.18	7.61		箱状	4	SD11・13 (旧), SE116.SD5・12.SX108.P361・393・396 (新)	○	36	
17・30	5・21	SD 5	8D22, 9D1・2・6・7・11・12・16・21, 10D1・6・11・16	近世以降	VI・VII	N-6'-E	16.80	0.34	16.65	0.18	0.18	7.66		箱状	2	SD4・6・7・8・15・125・192.P66・84・382・383・425・440・442 (旧), P40・65 (新)	○		
16・17・26・30	5・16・21	SD 6	9C8・9・13~15・19・20・25, 9D21, 10C5, 10D1・2・6・7・12~15・18~20・23~25	古代	VI・VII	N-36'-W	-	0.70	-	0.48	0.20	7.56		箱状	3	SK124.SD30・202.P384・385 (旧), SD5・12・125.SX108・1584.P257・380・383 (新)	○	36・39	
15・17・26・30	5・21・22	SD 7	7D20・25, 7E16・17・21・22, 8D4・5・9・10・14・15・19・20・24・25, 8E1・2・6・7・11・12・16・21, 9D4・5・9・10・14・15・19・20・23~25, 9E1・6・11・16, 10D3~5・8~10・13~15・18・19	古代・中世	VI	N-8'-E	-	3.96	-	3.68	0.24	7.64			6	SE100.SK117・135・203.SD16・142・149・202.P70・71・558 (旧), SD5・297.SX1584.P206・386・568・605 (新)	○	36・39	
14・15・16・17・31	22	SD 8	7D11・12・16~18・21~23, 8C20・25, 8D1~3・6・7・11・12・16・17・21・22, 9C5・10, 9D1・2・6・7・11・12	古代・中世	VI	N-9'-E	18.20	3.32	18.05	3.20	0.19	7.70		台形状	2	SK296.SD12・103・142・147・176, P756・757 (旧), SK271.P443・456・474・755 (新)	○	38	
8・17	6	SD 10	11C5・10, 11D1・6	古代・中世	VII	N-65'-W	-	-	-	-	0.12	7.51		弧状	2	SD1 (新)			
17		SD 11	10D6	古代・中世	VI・VII	N-33'-W	-	0.21	-	0.08	0.04	7.73			-	SD4 (新)			
17・26・30・31	16・21・22	SD 12	9C10・15・19・20・23・24, 9D1・6・11	近世以降	VI・VII	N-33'-E	-	0.78	-	0.43	0.22	7.53		弧状	5	SD4・6・160 (旧), SE116.SD8.P466 (新)	○	37	
17・30	21	SD 13	10C5・9・10	古代	VI・VII	N-56'-E	-	0.47	-	0.26	0.05	7.66			2	SD3・4 (新)	○		
16		SD 14	8B12・13・17・18・22・23, 9B3・4・8・9・13・14・19・20・24・25, 10B4・5・9・10・15・20, 10C11・16	近世以降	VI・VII	N-16'-W	-	2.70	-	-	-	-			-	SD104・105 (旧)	○		
17		SD 15	9C20・25, 9D11・12・16・21	古代・中世	VI・VII	N-43'-E	-	0.36	-	0.18	0.16	7.66			-	SD5.P421・440 (新)	○	37	
17・31	5・22・23	SD 16	9E16・21, 10E1・6	古代・中世	VI・VII	N-9'-W	-	0.75	-	0.36	0.23	0.72		台形状	3	P426 (旧), SD7.P389・434 (新)	○		
17・30	21	SD 30	10D7・11・12	古代・中世	VI・VII	N-37'-E	3.11	0.52	2.87	0.36	0.25	7.61		弧状	6	SD6 (新)			
16・31	23	SD 102	9C4・9	古代・中世	VI・VII	N-29'-E	-	0.35	-	0.24	0.19	7.56		箱状	3	SX108.P180 (新)	○		



図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	主軸方向	規模 (m)					底面座標 (m)	形態		覆土	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
							上端		下端		深度		平面	断面					
							長軸	短軸	長軸	短軸									
16・17	15	SD 103	8C24, 9C4・5・10	古代・中世	VI・VII	N-49'・W	—	0.30	—	0.10	0.13	7.64		—	P569 (旧), SK101.SD8 (新)	○			
16・31	23	SD 104	8B22, 9B2・3・8・9・13~15・19・20・25	中世	VI・VII	N-36'・W	—	0.69	—	0.40	0.21	7.36	箱状	—	SD14.SX108・109 (新)	○	37		
16・31	23	SD 105	8B17・22・23, 9B3・4・8・9・14・15	古代・中世	VI・VII	N-32'・W	—	0.55	—	0.26	0.19	7.39	台形状	—	SD14.SX108 (新)	○			
17		SD 106	10C2・7・8	古代・中世	VI・VII	N-28'・W	—	0.51	—	0.29	0.24	7.41		—	SD2 (旧), SX108 (新)	○			
17		SD 110	10C16・17・22・23, 11C3	古代・中世	VI・VII	N-43'・W	—	0.65	—	0.44	0.15	7.47		—	—	○	37		
17		SD 111	10C17・22	古代・中世	VI・VII	N-34'・W	—	0.42	—	0.25	0.20	7.43		—	SD115 (新)	○			
16・17・31	23	SD 115	10C11~13・16~18	古代	VI・VII	N-62'・E	—	1.06	—	0.66	0.34	7.23	弧状	—	SD2・111・403 (旧), P107 (新)	○	38		
17・30	21	SD 125	9D21, 10C5, 10D1	古代・中世	VI・VII	N-46'・E	—	0.52	—	0.36	0.22	7.60	台形状	—	SD6 (旧), SD5 (新)	○			
16	23	SD 126	10C6・7・11・12	古代・中世	VI・VII	N-23'・W	—	0.34	—	0.16	0.08	7.54		—	SX108 (新)	○			
16・17・31	23	SD 127	10C6・7・12	古代	VI・VII	N-20'・W	—	0.85	—	0.62	0.30	7.35	箱状	—	SD403・404 (旧), SX108 (新)	○	36		
17・21	10	SD 134	9D2・3・7	古代・中世	VI・VII	N-46'・E	2.70	0.58	2.40	0.30	0.23	0.62		—	P123 (新)	○			
14・15・31	24	SD 142	8C4・5・9・10, 8D6・12・17・18・23・24	古代・中世	VI・VII	N-49'・W	—	0.44	—	0.36	0.15	7.71	箱状	—	P280・520 (旧), SK255・271.SD7・8・144・145.P524・535 (新)	○			
15・31	24	SD 144	8D18	古代	VI・VII	N-25'・E	—	0.45	—	0.26	0.19	7.64	箱状	—	SD142 (旧), P265 (新)	○			
15		SD 145	8D12・13・17・18	古代・中世	VI・VII	N-37'・E	1.32	0.42	1.18	0.24	0.17	7.67		—	SD142 (旧)	○			
15・29・31	20・24	SD 146	8D8・9・13・14	古代・中世	VI・VII	N-50'・W	—	0.39	—	0.19	0.26	7.60	U字状	—	SK560.SD7・147 (新)	○	38		
12・14・15・29・31	20・24・25	SD 147	5D17・22, 6D2・7・12・17・18・22・23, 7D2・3・8・13・18・23・24, 8D4・9・14	古代・中世	VI・VII	N-9'・W	—	0.58	—	0.25	0.18	7.75	弧状	—	SK560.SD146・356 (旧), SX108.P613 (新)	○			
15・31	22・25	SD 148	8E12・13	古代・中世	VI・VII	N-76'・E	1.42	0.46	1.11	0.16	0.29	7.65	U字状	—	—	○			
15・32	22・25	SD 149	8E7・8・12・13	古代・中世	VI・VII	N-69'・E N-66'・W	—	0.29	—	0.13	0.09	7.84	弧状	—	SD7 (新)	○			
17・31	22	SD 160	9C24・25, 10C4・5	古代・中世	VI・VII	N-35'・W	—	0.42	—	0.22	0.10	7.61		—	P398 (旧), SD12 (新)	○			
14		SD 176	8C15	古代・中世	VI・VII	N-79'・W	—	0.33	—	0.26	0.04	7.77		—	P175 (旧), SD8 (新)	○			
17・32	25	SD 192	9D21・22	古代・中世	VI・VII	N-50'・W	—	0.40	—	0.20	0.11	7.69	弧状	—	SD5 (新)	○			
15・32	22・25	SD 202	8E7・8	古代・中世	VI・VII	N-59'・W	—	0.62	—	0.49	0.16	7.80	弧状	—	SD7.P748 (新)	○			
14・16・32	25・26	SD 239	8C15・19・20	古代・中世	VI・VII	N-46'・E	2.60	0.40	2.44	0.21	0.14	7.64	V字状	—	P336 (旧)	○			
14・16・32	25・26	SD 240	8C9・10・14・15	古代・中世	VI・VII	N-50'・E	—	0.41	—	0.23	0.15	7.66	弧状	—	SX108.P344 (新)	○			
15・32	26	SD 251	7D5・9・10・13・14・19	古代・中世	VI・VII	N-32'・E	—	0.59	—	0.45	0.10	7.76	箱状	—	SE252.SD356.P761 (新)	○			
15・32	26	SD 267	7E7~9・13~15・20	古代	VI・VII	N-56'・W	6.56	0.74	6.39	0.54	0.18	7.80	弧状・箱状	—	—	○			
14		SD 270	7C18・19	古代・中世	VI・VII	N-55'・W	—	—	—	—	0.28	7.51		—	SX108 (新)	○			
15・32	26	SD 274	7E2・3・7・8	古代・中世	VI・VII	N-55'・W	2.48	0.30	2.39	0.16	0.08	7.82	弧状	—	—	○			
8・11・32	26・27	SD 277	2H22, 3G9・10・13~15・19・20・25, 3H1・2・6・7・11・16	古代	VI・VII	N-55'・W	—	7.52	—	2.24	0.53	7.35	弧状	—	—	○			
17・26	15	SD 281	8D23, 8D3	古代・中世	VI・VII	N-56'・E	0.94	0.32	0.70	0.18	0.16	7.72	半円状	—	SK169 (新)	○			
13・19	7・9	SD 282	5E18・22・23, 6E2	古代・中世	VI・VII	N-29'・E	3.32	0.28	3.20	0.10	0.24	7.56	U字状	—	SK283.P821 (旧)	○	38		
15・29	20	SD 286	8D2・3・7・8	古代・中世	VI・VII	N-49'・W	2.63	0.54	2.25	0.35	0.15	7.59	弧状	—	SK564 (旧), SD7.P566 (新)	○			
13・15・32	27	SD 288	6E17・18・23	古代・中世	VI・VII	N-24'・E	2.20	0.55	1.92	0.31	0.12	7.74	弧状	—	—	○			
17		SD 297	10D15, 10E11	古代・中世	VI・VII	N-85'・E	—	0.28	—	0.16	0.18	7.63		—	SD7 (旧)	○			
13・19	7・9	SD 301	6E7・8・12~15・19・20, 6F16・17	古代	VI・VII	N-67'・W	10.58	0.54	10.41	0.19	0.23	7.65	弧状・台形状	—	P747 (旧), P741・744 (新)	○			
13・19	7・9	SD 322	5E19・20・24・25, 5F22・23, 6F1~3	古代・中世	VI・VII	N-64'・W	—	0.43	—	0.25	0.20	7.79	弧状	—	SK327.P1064・1071・1073・1085 (新)	○			
10・11・32	27	SD 334	3F2~5・7~10, 3G6・7・11・12	古代・中世	VI・VII	N-73'・W	11.21	1.32	10.58	0.51	0.41	7.63	弧状	—	P1249・1519・1523・1544 (新)	○			
8・13・32	27	SD 341	5G11・12・16	古代・中世	VII	N-27'・W N-32'・E	—	0.56	—	0.32	0.18	7.72	弧状	—	—	○			
10・32	19	SD 349	3E8・13	古代・中世	VI・VII	N-58'・E	0.91	0.57	0.65	0.19	0.26	7.74	V字状	—	SK348 (旧)	○			
11・32	27	SD 355	4C6・7・11	古代・中世	VI・VII	N-88'・W N-11'・E	—	0.36	—	0.11	0.30	7.80	V字状	—	—	○			
15	26	SD 356	7D13・14・18・19	古代・中世	VI・VII	N-70'・W	—	0.79	—	0.71	0.08	7.75		—	SD251 (旧), SD147 (新)	○			
17		SD 403	10C7・12	古代・中世	VI・VII	N-38'・W	—	0.53	—	0.41	0.07	7.50		—	SD404 (旧), SD115・127 (新)	○			
17		SD 404	10C12	古代・中世	VI・VII	N-22'・E	—	0.15	—	0.07	0.08	7.53		—	SD127・403 (新)	○			
10・12・14・16		SX 108	1E, 2DE, 3DE, 4CD, 5CD, 6BCD, 7BC, 8BC, 9BC, 10BC	近世以降	VI・VII	—	—	—	—	—	0.30	7.43		—	SK124・310.SD6・102・104・105・106・126・127・240・270.P338・357・407・491・768 (旧)	○			
16		SX 109	8B16・17・21・22, 9A10・15, 9B1・2・6・7	近世以降	VI・VII	—	—	—	—	—	0.19	7.39		—	SD104 (旧)	○			
16		SX 402	10C11・16	古代・中世	VI・VII	N-25'・W	1.37	—	1.20	—	0.07	7.51		—	—	○			
17	5	SX 1584	10D14・15・18~20・23~25, 11D4	古代・中世	VI・VII	N-25'・W	—	—	5.16	—	4.93	—		—	SD6 (旧)	○			
17・33	28	P 20	9E11・12	古代・中世	VI・VII	—	0.54	(0.46)	0.34	(0.32)	0.25	7.61	円形	台形状	—	P21 (新)	○		
17・33	28	P 21	9E12	古代・中世	VI・VII	—	0.44	0.34	0.22	0.22	0.19	7.67	楕円形	台形状	—	P20 (旧)	○		
17・33	28	P 38	10D12	古代・中世	VI・VII	—	0.32	0.27	0.27	0.20	0.19	7.66	楕円形	箱状	—	—	○		
17・33	28	P 45	10D1	古代・中世	VI・VII	—	0.38	0.36	0.14	0.14	0.52	7.30	円形	U字状	—	—	○		
17・33	28	P 58	10D8	古代・中世	VI・VII	—	0.40	0.38	0.09	0.08	0.41	7.40	円形	U字状	—	—	○		

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	主軸方向	規模 (m)					底面座標 (m)	形態		覆土	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
							上端		下端		深度		平面	断面					
							長軸	短軸	長軸	短軸									
17・33	28	P 67	9D20・25	古代・中世	VI・VII	—	0.37	0.33	0.16	0.09	0.31	7.40	円形	階段状	2	—			
8・17	6	P 68	9E17	古代・中世	VII	—	—	0.25	—	0.12	0.24	7.69		U字状	2	—			
17・33		P 70	9E11	古代・中世	VI・VII	—	(0.27)	(0.24)	(0.12)	(0.09)	0.36	7.48		V字状	6	SD7 (新)			
17・30	22	P 71	9E11	古代・中世	VI・VII	—	0.49	0.30	0.19	0.18	0.35	7.53	楕円形	V字状	5	SK19 (旧), SD7 (新)			
17・25	14	P 72	9E6・11	古代・中世	VI・VII	—	—	0.72	—	0.52	0.15	7.69		弧状	3	SK19 (新)			
17・30	20	P 107	10C13	古代・中世	VI・VII	—	0.71	0.41	0.46	0.16	0.32	7.30	楕円形	U字状	3	SD2・115 (旧)			
17・33		P 138	9D23	古代・中世	VI・VII	—	0.35	0.33	0.14	0.10	0.46	7.37	円形	V字状	3	—			
17・33		P 139	9D22・23	古代・中世	VI・VII	—	0.51	0.36	0.31	0.25	0.43	7.40	円形	箱状	6	—			
15・33	28	P 150	7E18	古代	VI・VII	—	0.37	0.34	0.24	0.23	0.23	7.72	円形	U字状	3	—	○		
17・33		P 165	9C20・9D16	古代・中世	VI・VII	—	0.58	0.42	0.26	0.18	0.29	7.49	楕円形	U字状	4	—			
17・33	28	P 168	9D12	古代・中世	VI・VII	—	0.50	0.50	0.36	0.35	0.20	7.63	円形	弧状	4	—			
17・33		P 181	9C5	古代・中世	VI・VII	—	0.52	0.34	0.29	0.17	0.18	7.62	楕円形	弧状	3	—			
17・33		P 182	8C25・9C5	古代・中世	VI・VII	—	0.41	0.37	0.26	0.21	0.19	7.60	円形	箱状	3	—			
15・34		P 220	7D14	古代・中世	VI・VII	—	0.34	0.34	0.07	0.06	0.25	7.61	円形	V字状	3	—			
15・34		P 227	7D15・7E11	古代・中世	VI・VII	—	0.53	0.46	0.27	0.21	0.29	7.60	楕円形	階段状	4	P226 (旧)			
14・34	28	P 244	8C15	古代・中世	VI・VII	—	0.40	0.35	0.14	0.08	0.17	7.63	円形	箱状	2	—	○	39	
15・34		P 256	8E7・8	古代・中世	VI・VII	—	0.48	0.46	0.08	0.06	0.27	7.70	不整形	階段状	3	—			
17・34	29	P 258	9D13	古代・中世	VI・VII	—	0.50	0.35	0.22	0.11	0.35	7.51	楕円形	箱状	6	—			
17・34		P 259	9D13	古代・中世	VI・VII	—	0.29	0.29	0.11	0.08	0.34	7.50	円形	階段状	3	—			
15・34		P 266	7E17	古代・中世	VI・VII	—	0.29	0.28	0.19	0.16	0.30	7.64	円形	階段状	2	—			
16・34	29	P 269	9C13	古代・中世	VI・VII	—	0.46	0.40	0.08	0.06	0.60	7.17	楕円形	階段状	5	—			
17・34	29	P 275	10D2	古代・中世	VI・VII	—	0.38	0.34	0.10	0.08	0.32	7.51	円形	階段状	4	—			
15・34	29	P 276	7E7	古代・中世	VI・VII	—	0.35	0.25	0.11	0.09	0.36	7.50	楕円形	U字状	4	—			
13・15・34	29	P 279	7F2	古代・中世	VI・VII	—	0.32	0.30	0.13	0.10	0.55	7.44	円形	U字状	5	—			
15・31	28	P 280	8D23	古代・中世	VI・VII	—	0.36	0.29	0.14	0.10	0.39	7.45		階段状	3	SD142 (新)			
15・17・34	29	P 284	8D21	古代・中世	VI・VII	—	0.35	0.34	0.06	0.05	0.36	7.37	円形	階段状	4	—			
16・34	29	P 285	8C24・25	古代・中世	VI・VII	—	0.44	0.32	0.19	0.13	0.26	7.52	楕円形	U字状	7	—			
13・15・35		P 292	6D15	古代・中世	VI・VII	—	0.42	0.34	0.24	0.17	0.15	7.69	楕円形	弧状	1	—			
13・19	8	P 299	6E9	古代・中世	VI・VII	—	0.33	0.29	0.16	0.16	0.26	7.69	円形	階段状	3	—			
13・19	8	P 303	6F2・7	古代・中世	VI・VII	—	0.40	0.33	0.23	0.20	0.28	7.72	円形	箱状	5	P302 (新)			
13・35		P 306	5F21	古代・中世	VI・VII	—	0.46	0.34	0.17	0.12	0.31	7.70	不整形	U字状	2	—			
14・35	29	P 315	7D21・8D1	古代・中世	VI・VII	—	0.38	0.37	0.06	0.05	0.28	7.56	円形	箱状	2	SK296 (旧)			
13・19	8	P 319	5E24	古代・中世	VI・VII	—	0.48	0.27	0.20	0.12	0.10	7.81	楕円形	半円状	2	P318 (旧)			
13・35		P 320	5E14	古代・中世	VI・VII	—	0.19	(0.12)	0.12	0.09	0.23	7.76	円形	U字状	3	P1093 (新)			
11・35	30	P 328	3G23	古代・中世	VI・VII	—	0.36	0.32	0.13	0.10	0.37	7.76	円形	U字状	3	—			
11・35	30	P 329	3G23・4G3	古代・中世	VI・VII	—	0.69	0.51	0.22	0.17	0.60	7.52	不整形	階段状	9	P1478 (旧)			
10・35	30	P 330	3F2・3	古代・中世	VI・VII	—	0.34	0.29	0.07	0.66	0.33	7.73	不整形	箱状	6	—			
11・35		P 332	3G23	古代・中世	VI・VII	—	0.74	0.37	0.14	0.10	0.52	7.42	楕円形	U字状	2	—			
11・35		P 333	3G23	古代・中世	VI・VII	—	0.77	0.69	0.16	0.12	0.48	7.65	楕円形	漏斗状	6	—			
16・20	10	P 335	8C19	古代・中世	VI・VII	—	0.27	0.20	0.16	0.11	0.16	7.62	不整形	弧状	1	P336 (旧)			
14・16・35	30	P 338	8C19	古代・中世	VI・VII	—	—	0.76	—	0.48	0.18	7.58			3	SX108 (新)			
10・35	30	P 339	2E9・10	古代・中世	VI・VII	—	0.28	0.26	0.13	0.13	0.32	7.78	円形	U字状	3	—			
10・35	30	P 340	2E4・5・9・10	古代・中世	VI・VII	—	0.63	0.53	0.29	0.25	0.32	7.72	楕円形	弧状	3	P1435 (旧)			
11・35	30	P 352	3G24・25	古代・中世	VI・VII	—	0.60	0.38	0.32	0.20	0.45	7.62	楕円形	V字状	4	P1506 (旧), P1507 (新)			
11・35	30	P 353	3G13・18	古代・中世	VI・VII	—	0.59	0.47	0.21	0.14	0.40	7.66	楕円形	V字状	3	P1512 (旧)			
17・30	21	P 385	10D1・2	古代・中世	VI・VII	—	—	0.41	—	0.27	0.10	7.76			1	SD6 (新)			
17・30	20	P 405	10C25	古代・中世	VI・VII	—	0.32	0.27	0.11	0.08	0.10	7.58	円形	半円状	1	SD2 (旧)			
17・31	23	P 426	9E21・10E1	古代・中世	VI・VII	—	—	0.66	—	0.24	0.13	7.82			1	SD16 (新)			
17・26	16	P 452	9C15・9D11	古代・中世	VI・VII	—	0.32	0.27	0.12	0.09	0.13	7.68	円形	半円状	2	—			
15・26		P 558	8E11	古代・中世	VI・VII	—	—	0.40	—	0.28	0.28	7.42		箱状	2	P559 (旧), SD7 (新)			
13・19	7・8	P 741	6E14	古代・中世	VI・VII	—	0.44	0.34	0.28	0.23	0.17	7.71	楕円形	弧状	2	SD301 (旧)			
13・19	7・9	P 744	6E13	古代・中世	VI・VII	—	0.36	0.35	0.22	0.18	0.29	7.63	円形	V字状	4	SD301 (旧)			
13・19	7・9	P 1073	5F21	古代・中世	VI・VII	—	0.37	0.33	0.22	0.12	0.16	7.86	方形	半円状	2	SD322 (旧)			
13・19	7・8	P 1086	5E19・24	古代・中世	VI・VII	—	(0.41)	(0.38)	(0.18)	(0.16)	0.27	7.58		U字状	3	SK327 (新)			
13・35		P 1093	5E14	古代・中世	VI・VII	—	0.30	0.29	0.13	0.08	0.31	7.69	円形	V字状	5	P320 (旧)			
10・35	30	P 1287	2F23・3F3	古代・中世	VI・VII	—	0.24	0.14	0.21	0.08	0.18	7.88	楕円形	U字状	1	—			
10・35	30	P 1435	2E9・10	古代・中世	VI・VII	—	0.28	0.21	0.11	0.08	0.09	7.95	楕円形	半円状	1	P340 (新)			
11・35	30	P 1507	3G19・24	古代・中世	VI・VII	—	0.32	0.25	0.13	0.07	0.18	7.88	円形	半円状	1	P352 (旧)			

## 道上遺跡 その他の遺構一覧表

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
17		P22	9E12	古代・中世	VI・VII	0.43	7.42	—			
17		P23	9E17	古代・中世	VI・VII	0.21	7.66	—			
17		P24	9E17	古代・中世	VI・VII	0.25	7.62	—			
17		P25	9E17	古代・中世	VI・VII	0.23	7.63	—			
17		P26	9E17	古代・中世	VI・VII	0.16	7.75	—			
15・17		P27	9D4	古代・中世	VI・VII	0.40	7.42	—			
17		P33	10D20	古代・中世	VI・VII	0.10	7.48	—			
17		P34	10C16・21	古代・中世	VI・VII	0.19	7.37	—			
17		P35	10D17	古代・中世	VI・VII	0.16	7.66	—			
17		P36	10D16・17	古代・中世	VI・VII	0.26	7.54	—			
17		P37	10D12・17	古代・中世	VI・VII	0.02	7.79	—			
17		P39	9D21・10D1	古代・中世	VI・VII	0.24	7.56	—			
17		P40	10D6	古代・中世	VI・VII	0.13	7.67	SD5 (旧)			
17		P41	10D6	古代・中世	VI・VII	0.36	7.45	—			
17		P42	10D6	古代・中世	VI・VII	0.16	7.64	—			
17		P43	10C10・10D6	古代・中世	VI・VII	0.15	7.65	—			
17		P44	10C5・10	古代・中世	VI・VII	0.32	7.48	—			
17		P46	10D13	古代・中世	VI・VII	0.20	7.62	—			
17		P47	10D13	古代・中世	VI・VII	0.45	7.35	—			
17		P48	10D13	古代・中世	VI・VII	0.18	7.63	—			
17		P49	10C23・24	古代・中世	VI・VII	0.09	7.58	—			
17		P50	10C19	古代・中世	VI・VII	0.03	7.65	—			
17		P52	10D7	古代・中世	VI・VII	0.15	7.66	—			
17		P53	10D2	古代・中世	VI・VII	0.49	7.34	—			
17		P54	10D2	古代・中世	VI・VII	0.13	7.69	—			
17		P55	10D2・3	古代・中世	VI・VII	0.09	7.73	—			
17		P56	10D3	古代・中世	VI・VII	0.08	7.73	—			
17		P57	10D8	古代・中世	VI・VII	0.17	7.63	—			
17		P59	10D2	古代・中世	VI・VII	0.33	7.51	—			
17		P60	9D20	古代・中世	VI・VII	0.22	7.47	—			
17		P61	9D20	古代・中世	VI・VII	0.31	7.36	—			
17		P63	9D15	古代・中世	VI・VII	0.31	7.38	—			
17		P64	10E6	古代・中世	VI・VII	0.25	7.62	—			
17		P65	9D21	古代・中世	VI・VII	0.23	7.43	SD5・125 (旧)			
17		P66	9D21	古代・中世	VI・VII	0.27	7.47	SD125 (旧), SD5 (新)			
17		P69	9E12	古代・中世	VI・VII	0.70	7.78	—			
15・17		P73	9E6	古代・中世	VI・VII	0.19	7.67	—			
17		P76	11C4・5	古代・中世	VI・VII	0.09	7.61	—			
17		P77	11C4	古代・中世	VI・VII	0.18	7.48	—			
17		P78	10C23・24	古代・中世	VI・VII	0.12	7.53	—			
17		P82	10D11	古代・中世	VI・VII	0.15	7.67	—			
17		P83	9D16	古代・中世	VI・VII	0.15	7.39	—			
17		P84	9D1・2	古代	VI・VII	0.12	7.58	SD5 (新)		○	
17		P85	9E17	古代・中世	VI・VII	0.09	7.78	—			
17		P86	9E16	古代・中世	VI・VII	0.07	7.78	—			
17		P92	9D10	古代・中世	VI・VII	0.41	7.31	—			
17		P93	9D9	古代・中世	VI・VII	0.37	7.39	—			
17		P94	9D9	古代・中世	VI・VII	0.14	7.64	—			
17		P95	9D4・9	古代・中世	VI・VII	0.22	7.58	—			
17		P96	9D4	古代・中世	VI・VII	0.21	7.56	—			
17		P97	9D4・9	古代・中世	VI・VII	0.13	7.65	—			
15・17		P98	9D10	古代・中世	VI・VII	0.11	7.63	—			
15・17		P99	9D5	古代・中世	VI・VII	0.21	7.47	—			
15・17	15	P113	8D23	古代・中世	VI・VII	0.10	7.73	SK112 (旧)			
15・17	15	P114	8D23	古代・中世	VI・VII	0.15	7.69	SK112 (旧)			
17		P118	10D14	古代・中世	VI・VII	0.14	7.58	—			
17		P119	10D10・15	古代・中世	VI・VII	0.28	7.47	—			
17		P120	10D9	古代・中世	VI・VII	0.22	7.52	—			
17		P121	10D9	古代・中世	VI・VII	0.13	7.61	—			
15		P131	8D19	古代・中世	VI・VII	0.26	7.58	—			
15		P132	8D14	古代・中世	VI・VII	0.35	7.49	—			
15		P133	8D18	古代・中世	VI・VII	0.43	7.39	—			
17		P137	9D23	古代	VI・VII	0.45	7.37	—		○	
17		P143	10C4	古代・中世	VI・VII	0.16	7.48	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
17		P151	9D22	古代・中世	VI・VII	0.48	7.34	—			
17		P152	9C10	古代・中世	VI・VII	0.37	7.41	P153 (旧)			
17		P153	9C10	古代・中世	VI・VII	0.18	7.61	P152 (新)			
17		P154	9C5・10	古代・中世	VI・VII	0.23	7.56	—			
17・18		P157	9C9・14	古代・中世	VI・VII	0.14	7.65	P463 (旧), P156 (新)			
17		P158	9C9	古代・中世	VI・VII	0.40	7.39	—			
17		P159	9C9	古代・中世	VI・VII	0.13	7.65	—			
17・21		P161	9D9・14	古代・中世	VI・VII	0.14	7.65	—			
17		P162	9D22	古代・中世	VI・VII	0.11	7.70	—			
17		P164	9C20	古代・中世	VI・VII	0.33	7.42	—			
17		P170	9D7	古代・中世	VI・VII	0.35	7.49	—			
17		P171	9D7	古代・中世	VI・VII	0.32	7.52	—			
17		P172	9D13	古代・中世	VI・VII	0.14	7.68	—			
17		P173	9D13	古代・中世	VI・VII	0.15	7.67	—			
14		P174	8C15	古代・中世	VI・VII	0.25	7.51	—			
16・17		P177	9C9	古代・中世	VI・VII	0.15	7.62	SK124 (旧)			
16・17		P178	9C9	古代・中世	VI・VII	0.09	7.68	—			
16		P179	9C4	古代・中世	VI・VII	0.30	7.46	P180 (旧)			
16		P180	9C4	古代・中世	VI・VII	0.07	7.68	P179 (新)			
16		P183	8C24・25, 9C4・5	古代・中世	VI・VII	0.11	7.66	P569 (旧)			
16		P184	8C25	古代・中世	VI・VII	0.40	7.37	—			
16		P185	8C24	古代・中世	VI・VII	0.29	7.46	—			
17		P186	8C25	古代・中世	VI・VII	0.13	7.65	—			
16		P187	8C24・25	古代・中世	VI・VII	0.26	7.50	—			
14・16		P188	8C19・20	古代・中世	VI・VII	0.16	7.62	—			
14・16		P189	8C20	古代・中世	VI・VII	0.36	7.44	—			
17		P191	9D17	古代・中世	VI・VII	0.38	7.43	—			
17		P193	9D8	古代・中世	VI・VII	0.14	7.67	—			
17		P195	9D8	古代・中世	VI・VII	0.43	7.38	—			
17		P196	9D9	古代・中世	VI・VII	0.18	7.63	—			
17		P197	9D3・8	古代・中世	VI・VII	0.28	7.53	—			
17		P198	9D3	古代・中世	VI・VII	0.42	7.38	—			
17		P199	9D3	古代・中世	VI・VII	0.18	7.63	—			
15・17		P200	9D4	古代・中世	VI・VII	0.24	7.59	—			
17		P201	9D23, 10D3	古代・中世	VI・VII	0.62	7.30	—			
17		P205	10D3	古代・中世	VI・VII	0.42	7.41	—			
17		P206	9D25, 9E21	古代・中世	VI・VII	0.13	7.78	SD7, P438 (旧)			
15		P208	8D12	古代・中世	VI・VII	0.26	7.51	P526 (旧)			
17・21		P209	9D24	古代・中世	VI・VII	0.36	7.43	—			
15		P210	7D20	古代・中世	VI・VII	—	—	—			
15		P211	7D20	古代・中世	VI・VII	0.10	7.80	—			
15		P212	7D20	古代・中世	VI・VII	0.13	7.77	—			
15		P213	7E16	古代・中世	VI・VII	0.14	7.76	—			
15		P214	7E16・17	古代・中世	VI・VII	0.17	7.74	—			
15		P215	7E17	古代・中世	VI・VII	0.19	7.71	—			
15		P216	7E11・16	古代・中世	VI・VII	0.16	7.72	—			
15		P217	7E11	古代・中世	VI・VII	0.15	7.74	—			
15		P218	7D15	古代・中世	VI・VII	0.09	7.79	—			
15		P219	7D14	古代・中世	VI・VII	0.28	7.58	—			
15		P221	7D14	古代・中世	VI・VII	0.14	7.73	—			
15		P222	7D14・15	古代・中世	VI・VII	0.13	7.76	—			
15		P223	7D14	古代・中世	VI・VII	0.19	7.57	—			
15		P224	7D15	古代・中世	VI・VII	0.23	7.65	—			
15		P225	7D9・10	古代・中世	VI・VII	0.20	7.64	—			
15		P226	7E11	古代・中世	VI・VII	0.08	7.80	P227 (新)			
15		P228	7D10・15, 7E6・11	古代・中世	VI・VII	0.13	7.75	—			
15		P229	7D10	古代・中世	VI・VII	0.16	7.72	—			
15		P230	7E11	古代・中世	VI・VII	0.14	7.75	—			
15・20		P231	7E12	古代・中世	VI・VII	0.14	7.74	P232 (旧)			
15		P233	7E6	古代・中世	VI・VII	0.09	7.68	—			
15		P234	7E6	古代・中世	VI・VII	0.18	7.68	—			
15		P235	7E6	古代・中世	VI・VII	0.11	7.74	—			
15		P236	7E12	古代・中世	VI・VII	0.14	7.76	—			
15・20		P238	7E12	古代・中世	VI・VII	0.14	7.76	P237 (旧)			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
14・16		P241	8C20	古代・中世	VI・VII	0.48	7.32	—			
14・16		P242	8C19	古代・中世	VI・VII	0.14	7.63	—			
14・16		P243	8C14・15	古代・中世	VI・VII	0.32	7.47	—			
14・16		P245	8C14	古代・中世	VI・VII	0.23	7.56	—			
14		P250	8C10	古代・中世	VI・VII	0.21	7.61	—			
14		P262	8C14・15	古代・中世	VI・VII	0.24	7.44	—	○		
17		P263	9C15	古代・中世	VI・VII	0.34	7.44	—			
15		P265	8D13・18	古代・中世	VI・VII	0.40	7.44	SD144 (旧)			
15・17		P268	8D24	古代・中世	VI・VII	0.27	7.48	—		○	
17		P272	9D17・22	古代・中世	VI・VII	0.19	7.60	—			
17		P289	9C15	古代・中世	VI・VII	0.13	7.66	—			
13		P295	6F12	古代・中世	VI・VII	0.21	7.79	—	○		
13		P305	5F21, 6F1	古代・中世	VI・VII	0.32	7.69	—			
15		P308	8D7	古代・中世	VI・VII	0.36	7.40	—			
15・17・20		P311	8D22	古代・中世	VI・VII	0.39	7.46	—			
14		P313	8C5・10	古代・中世	VI・VII	0.43	7.41	—			
14		P314	8C5	古代・中世	VI・VII	0.10	7.74	—			
15		P324	8E21	古代・中世	VI・VII	0.33	7.36	—			
10		P326	2E24	古代・中世	VI・VII	0.22	7.81	—			
14		P342	8D1・6	古代・中世	VI・VII	0.40	7.45	—			
14		P343	8C14・15	古代・中世	VI・VII	0.32	7.46	—			
14		P344	8C10・15	古代・中世	VI・VII	0.16	7.64	SD240 (旧)			
14		P345	8C10・15	古代・中世	VI・VII	0.24	7.57	—			
14		P346	8C10	古代・中世	VI・VII	0.17	7.65	—			
14・16		P347	8C19	古代・中世	VI・VII	0.31	7.46	—			
15		P354	7E1・2	古代・中世	VI・VII	0.21	7.60	—			
16		P357	9B9	古代・中世	VI・VII	0.22	7.37	SX108 (新)			
17		P358	11D1	古代・中世	VI・VII	0.12	7.23	—			
17		P359	10C20・25	古代・中世	VI・VII	0.17	7.23	—			
17		P360	10D21	古代・中世	VI・VII	0.05	7.62	SD3 (新)			
17		P361	11D4	古代・中世	VI・VII	0.36	7.41	SD4 (新)			
17		P362	10C15	古代・中世	VI・VII	0.08	7.62	—			
17		P363	10C15	古代・中世	VI・VII	0.22	7.53	—			
17		P364	10C15	古代・中世	VI・VII	0.05	7.66	—			
17		P365	10C15	古代・中世	VI・VII	0.09	7.63	—			
17		P366	10C10	古代・中世	VI・VII	0.08	7.63	—			
17		P367	10C10	古代・中世	VI・VII	0.04	7.66	—			
17		P368	10C10	古代・中世	VI・VII	0.10	7.60	—			
17		P369	10C10	古代・中世	VI・VII	0.05	7.65	—			
17		P370	10C10	古代・中世	VI・VII	0.05	7.65	—			
17		P371	10C10	古代・中世	VI・VII	0.05	7.64	—			
17		P372	10C8・9	古代・中世	VI・VII	0.03	7.61	—			
17		P373	10D6・7・11・12	古代・中世	VI・VII	0.21	7.61	—			
17		P374	10D7・12	古代・中世	VI・VII	0.27	7.55	—			
17		P375	10D14	古代・中世	VI・VII	0.11	7.68	—			
17		P376	10D9	古代・中世	VI・VII	0.25	7.56	—			
17		P377	10D3・8	古代・中世	VI・VII	0.27	7.48	P378 (新)			
17		P378	10D3	古代・中世	VI・VII	0.35	7.41	P377 (旧) SK247 (新)			
17		P379	10D7	古代・中世	VI・VII	0.28	7.37	—			
17		P380	10D7	古代・中世	VI・VII	0.35	7.46	SD6 (旧)			
17		P381	10D6	古代・中世	VI・VII	0.06	7.74	SD6 (旧)			
17		P382	10D1	古代・中世	VI・VII	0.13	7.69	SD5 (新)			
17		P383	10D1	古代・中世	VI・VII	0.39	7.43	SD5・6 (旧)			
17		P384	10D1	古代・中世	VI・VII	0.10	7.71	SD6 (新)			
17		P386	10D10	古代・中世	VI・VII	0.16	7.70	SD7 (旧)			
17		P387	10E6	古代・中世	VI・VII	0.13	7.76	—			
17		P388	10E6	古代・中世	VI・VII	0.09	7.80	—			
17		P389	10E1	古代・中世	VI・VII	0.11	7.79	SD16 (旧)			
17		P390	10D4	古代・中世	VI・VII	0.52	7.27	—			
17		P391	10D4	古代・中世	VI・VII	0.36	7.45	—			
17		P392	10D4	古代・中世	VI・VII	0.10	7.69	—			
17		P393	10C4・5	古代・中世	VI・VII	0.05	7.64	SD4 (旧)			
17		P394	9C23・24, 10C3・4	古代・中世	VI・VII	0.15	7.49	—			
17		P395	10C4	古代・中世	VI・VII	0.07	7.58	—			
17		P396	9C24, 10C4	古代・中世	VI・VII	0.16	7.49	SD4 (旧)			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
17		P397	9C23	古代・中世	VI・VII	0.05	7.63	—			
17		P399	9C25	古代・中世	VI・VII	0.29	7.42	—			
17		P400	11D8	古代・中世	VI・VII	0.27	7.61	SD3 (新)			
16		P407	9C13	古代・中世	VI・VII	0.20	7.55	SX108 (新)			
16		P408	9C8	古代・中世	VI・VII	0.32	7.35	—			
17・18		P409	9C15	古代・中世	VI・VII	0.06	7.63	—			
17		P410	9C20	古代・中世	VI・VII	0.34	7.43	—			
17		P411	9D24, 10D4	古代・中世	VI・VII	0.27	7.50	—			
17		P412	9D24	古代・中世	VI・VII	0.19	7.62	—			
17		P414	9D22・23	古代・中世	VI・VII	0.13	7.69	—			
17		P415	9D22	古代・中世	VI・VII	0.09	7.73	—			
17		P416	9D22	古代・中世	VI・VII	0.17	7.65	—			
17		P417	9D22	古代・中世	VI・VII	0.05	7.78	—			
17		P418	9D18・23	古代・中世	VI・VII	0.11	7.71	—			
17・18		P420	9D21	古代・中世	VI・VII	0.06	7.68	—			
17		P421	9D16	古代・中世	VI・VII	0.02	7.66	SD15 (旧)			
17		P422	9D16	古代・中世	VI・VII	0.08	7.43	—			
17		P425	9D16・21	古代・中世	VI・VII	0.13	7.63	SD5 (新)			
17		P427	9E22	古代・中世	VI・VII	0.20	7.69	—			
17		P428	9E22	古代・中世	VI・VII	0.18	7.72	—			
17		P430	9E12	古代・中世	VI・VII	0.10	7.74	—			
17		P431	9E12	古代・中世	VI・VII	0.08	7.73	—			
15・17		P432	9E7	古代・中世	VI・VII	0.12	7.74	—			
15・17		P433	9E7	古代・中世	VI・VII	0.10	7.75	—			
17		P434	9E11・16	古代・中世	VI・VII	0.28	7.57	SD16 (旧)			
15		P435	9E2	古代・中世	VI・VII	0.15	7.74	—			
17		P436	9D25	古代・中世	VI・VII	0.07	7.84	P206 (新)			
17		P437	9D18	古代・中世	VI・VII	0.14	7.68	—			
17・21		P438	9D20	古代・中世	VI・VII	0.24	7.40	P62 (新)			
17		P439	9D9	古代・中世	VI・VII	0.20	7.58	—			
17		P441	9D12	古代・中世	VI・VII	0.11	7.70	—			
17		P442	9D11	古代・中世	VI・VII	0.09	7.69	SD5 (新)			
17		P443	9D11	古代・中世	VI・VII	0.13	7.66	SD8 (旧)			
17		P444	9D11	古代・中世	VI・VII	0.10	7.67	—			
17		P445	9D11	古代・中世	VI・VII	0.12	7.67	—			
17・21		P446	9D11	古代・中世	VI・VII	0.08	7.70	—			
17		P447	9D11	古代・中世	VI・VII	0.08	7.70	—			
17		P448	9C15・9D11	古代・中世	VI・VII	0.06	7.73	—			
17		P449	9C15	古代・中世	VI・VII	0.04	7.70	—			
17		P450	9C15	古代・中世	VI・VII	0.21	7.58	—			
17		P451	9D11	古代・中世	VI・VII	0.11	7.68	—			
17		P453	9C15, 9D11	古代・中世	VI・VII	0.04	7.75	—			
17		P454	9D11	古代・中世	VI・VII	0.04	7.73	—			
17		P455	9D11	古代・中世	VI・VII	0.08	7.70	—			
17		P456	9D11	古代・中世	VI・VII	0.07	7.72	SD8 (旧)			
17		P457	9D11	古代・中世	VI・VII	0.19	7.59	SK207 (旧)			
17		P458	9D6	古代・中世	VI・VII	0.16	7.59	—			
17		P459	9D6・11	古代・中世	VI・VII	0.19	7.59	SK207 (新)			
17		P460	9D6・11	古代・中世	VI・VII	—	—	—			
17		P461	9D9	古代・中世	VI・VII	0.10	7.69	—			
17		P462	9D9	古代・中世	VI・VII	0.09	7.68	—			
17		P463	9C9	古代・中世	VI・VII	0.05	7.73	P157 (新)			
17		P464	9C10, 9D6	古代・中世	VI・VII	0.22	7.48	—			
17		P465	9C10	古代・中世	VI・VII	0.13	7.55	—			
17		P466	9D6	古代・中世	VI・VII	0.25	7.43	SD12 (旧)			
17		P467	9D6	古代・中世	VI・VII	0.18	7.49	—			
17		P468	9D6	古代・中世	VI・VII	0.12	7.49	—			
17		P469	9D7	古代・中世	VI・VII	0.24	7.58	—			
17		P470	9D2	古代・中世	VI・VII	0.20	7.37	—			
17		P471	9D2	古代・中世	VI・VII	0.21	7.63	—			
17		P472	9D2	古代・中世	VI・VII	0.18	7.65	—			
17		P473	9C5, 9D1	古代・中世	VI・VII	0.29	7.40	—			
17		P474	9C5	古代・中世	VI・VII	0.09	7.61	SD8 (旧)			
17		P475	9C5	古代・中世	VI・VII	0.06	7.76	—			
17		P476	9C5	古代・中世	VI・VII	0.09	7.64	—			



図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
17		P477	9D1	古代・中世	VI・VII	0.11	7.62	—			
17		P478	9D1	古代・中世	VI・VII	0.15	7.60	—			
17		P479	9D1	古代・中世	VI・VII	0.11	7.51	—			
17・20		P482	8D21, 9D1	古代・中世	VI・VII	0.09	7.63	—			
17		P483	8D21・22, 9D1・2	古代・中世	VI・VII	0.27	7.42	—			
17		P484	8D21	古代・中世	VI・VII	0.18	7.54	—			
15・17		P485	8D22	古代・中世	VI・VII	0.33	7.44	—			
17		P486	8C25	古代・中世	VI・VII	0.10	7.69	P487 (旧)			
16		P488	8C24	古代・中世	VI・VII	0.32	7.42	—			
16		P489	8C24	古代・中世	VI・VII	0.15	7.62	—			
16		P490	8C24	古代・中世	VI・VII	0.13	7.63	—			
16		P491	8C18・19	古代・中世	VI・VII	0.24	7.30	SX108 (新)			
16		P492	8C19	古代・中世	VI・VII	0.12	7.63	—			
14・16・20		P493	8C19・20	古代・中世	VI・VII	0.13	7.65	—			
14・16		P494	8C20	古代・中世	VI・VII	0.23	7.55	—			
14・16		P495	8C20	古代・中世	VI・VII	0.11	7.67	—			
14・15・16・17		P496	8C20	古代・中世	VI・VII	0.29	7.50	—			
14・16・17		P497	8C20	古代・中世	VI・VII	0.04	7.76	—			
14・16		P498	8C19	古代・中世	VI・VII	0.16	7.62	—			
14・16		P499	8C14	古代・中世	VI・VII	0.27	7.50	—			
14・16		P500	8C15	古代・中世	VI・VII	0.31	7.43	—			
14・20		P501	8C15	古代・中世	VI・VII	0.04	7.76	—			
14		P502	8C15	古代・中世	VI・VII	0.04	7.76	—			
15・17		P503	8C20	古代・中世	VI・VII	0.11	7.61	—			
15・17		P504	8D22	古代・中世	VI・VII	0.23	7.55	—			
15・17		P506	8D17	古代・中世	VI・VII	0.25	7.51	—			
15		P507	8D17	古代・中世	VI・VII	0.30	7.44	—			
15・20		P509	8D16	古代・中世	VI・VII	0.22	7.49	—			
15・17		P510	8D16	古代・中世	VI・VII	0.27	7.44	—			
15		P511	8D11・16	古代・中世	VI・VII	0.09	7.64	—			
15		P512	8D11	古代・中世	VI・VII	0.42	7.32	—			
14		P513	8C15, 8D11	古代・中世	VI・VII	0.22	7.61	—			
14		P514	8D11	古代・中世	VI・VII	0.33	7.39	—			
14		P515	8D11	古代・中世	VI・VII	0.23	7.59	—			
14		P516	8C15	古代・中世	VI・VII	0.37	7.45	—			
14		P517	8C10	古代・中世	VI・VII	0.20	7.49	—			
14		P518	8C9	古代・中世	VI・VII	0.30	7.50	—			
14		P519	8C9・10	古代・中世	VI・VII	0.30	7.51	—			
14		P520	8C10	古代・中世	VI・VII	0.06	7.75	SD142 (新)			
15・17		P521	8D22	古代・中世	VI・VII	0.05	7.79	—			
15		P522	8D23	古代・中世	VI・VII	0.01	7.73	—			
15		P523	8D23	古代・中世	VI・VII	0.11	7.74	—			
15		P524	8D23	古代・中世	VI・VII	0.44	7.39	SD142 (旧)			
15		P525	8D13	古代・中世	VI・VII	0.03	7.83	—			
15		P526	8D12	古代・中世	VI・VII	0.06	7.69	P208 (新)			
14		P527	7C24	古代・中世	VI・VII	0.12	7.68	—			
15		P528	8D12	古代・中世	VI・VII	0.25	7.51	—			
15		P529	8D12	古代・中世	VI・VII	0.27	7.49	—			
15		P530	8D12	古代・中世	VI・VII	0.31	7.54	—			
14		P531	8D6	古代・中世	VI・VII	0.38	7.38	—			
14		P532	8C10	古代・中世	VI・VII	0.21	7.46	—			
14		P533	8C5・10	古代・中世	VI・VII	0.29	7.50	SK255, P534 (旧)			
14		P534	8C5	古代・中世	VI・VII	0.06	7.77	SK255 (旧), P533 (新)			
14		P535	8C5	古代・中世	VI・VII	0.19	7.63	SD142 (旧)			
14		P536	8D1	古代・中世	VI・VII	0.26	7.59	—			
14		P537	8D1	古代・中世	VI・VII	0.28	7.58	—			
14		P538	8D1	古代・中世	VI・VII	0.34	7.51	—			
14		P539	8C5	古代・中世	VI・VII	0.20	7.64	SK317 (新)			
14		P540	8C5	古代・中世	VI・VII	0.10	7.76	—			
14		P541	8C5	古代・中世	VI・VII	0.13	7.72	—			
14		P542	8C4	古代・中世	VI・VII	0.17	7.66	—			
14		P543	7C25, 8C5	古代・中世	VI・VII	0.13	7.70	—			
14		P544	7C25	古代・中世	VI・VII	0.20	7.63	—			
14		P545	7C24・25	古代・中世	VI・VII	0.12	7.70	—			
14		P546	7C24	古代・中世	VI・VII	0.13	7.68	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
14		P547	8D1	古代・中世	VI・VII	0.08	7.75	SK296 (新)			
14		P548	7C25, 7D21	古代・中世	VI・VII	0.11	7.73	—			
14		P549	8D1・2	古代・中世	VI・VII	0.25	7.48	—			
17		P550	9D9	古代・中世	VI・VII	0.14	7.63	—			
15		P551	8D24	古代・中世	VI・VII	0.31	7.47	—			
15		P552	8D25	古代・中世	VI・VII	0.10	7.58	—			
15		P553	8D25	古代・中世	VI・VII	0.31	7.39	—			
15		P554	8D20	古代・中世	VI・VII	0.19	7.58	—			
15		P556	8E16	古代・中世	VI・VII	0.06	7.66	—			
15		P557	8D20	古代・中世	VI・VII	0.16	7.56	—			
15		P559	8E11	古代・中世	VI・VII	0.04	7.70	P558 (新)			
15		P561	8D10・15	古代・中世	VI・VII	0.35	7.44	—			
15		P562	8D9	古代・中世	VI・VII	0.12	7.73	—			
15		P563	8D9	古代・中世	VI・VII	0.46	7.37	—			
15		P565	8D3	古代・中世	VI・VII	0.44	7.38	SK564 (旧)			
15		P566	8D2	古代・中世	VI・VII	0.43	7.33	SD286 (旧)			
15		P567	8D9	古代・中世	VI・VII	0.23	7.62	—			
15		P568	8E11・12	古代・中世	VI・VII	0.18	7.73	SD7 (旧)			
16		P569	9C4・5	古代・中世	VI・VII	0.12	7.64	SD103, P183 (新)			
15・17		P570	8D16	古代・中世	VI・VII	0.29	7.40	—			
15		P571	8E19	古代・中世	VI・VII	0.09	7.81	—			
15		P572	8E10・15	古代・中世	VI・VII	0.12	7.85	P573 (旧)			
15		P573	8E10	古代・中世	VI・VII	0.05	7.91	P572 (新)			
15		P574	8E9・10	古代・中世	VI・VII	0.08	7.88	—			
15		P575	8E9	古代・中世	VI・VII	0.16	7.80	—			
15		P576	8E3・4・9	古代・中世	VI・VII	0.07	7.87	—			
15		P577	8E7	古代・中世	VI・VII	0.16	7.78	—			
15		P578	8E7・8	古代・中世	VI・VII	0.14	7.75	—			
15		P579	8E7	古代・中世	VI・VII	0.12	7.83	—			
15		P580	8E7	古代・中世	VI・VII	0.17	7.79	—			
15		P581	8E8	古代・中世	VI・VII	0.10	7.85	—			
15		P582	8E3	古代・中世	VI・VII	0.11	7.84	—			
15		P583	8E3	古代・中世	VI・VII	0.22	7.73	—			
15		P584	8E3	古代・中世	VI・VII	0.22	7.72	—			
15		P585	8E3	古代・中世	VI・VII	0.19	7.75	—			
15		P586	8E3	古代・中世	VI・VII	0.07	7.87	—			
15		P587	8E2・3	古代・中世	VI・VII	0.12	7.82	—			
15		P588	8E4	古代・中世	VI・VII	0.12	7.83	—			
15		P589	7E24	古代・中世	VI・VII	0.29	7.65	—			
15		P590	7E24	古代・中世	VI・VII	0.11	7.83	—			
15		P591	7E24	古代・中世	VI・VII	0.14	7.81	—			
15		P592	7E25	古代・中世	VI・VII	0.12	7.82	—			
15		P593	7E23	古代・中世	VI・VII	0.14	7.66	—			
15		P594	7E23	古代・中世	VI・VII	0.19	7.73	—			
15		P595	7E23	古代・中世	VI・VII	0.30	7.63	—			
15		P596	7E23	古代・中世	VI・VII	0.01	7.84	P597 (新)			
15		P597	7E23	古代・中世	VI・VII	0.16	7.76	P596 (旧)			
15		P598	8E11	古代・中世	VI・VII	0.15	7.55	—			
15		P599	7E22	古代・中世	VI・VII	0.31	7.52	—			
15		P600	7E22	古代・中世	VI・VII	0.28	7.58	—			
15		P601	7E22	古代・中世	VI・VII	0.12	7.63	—			
15		P602	7D20	古代・中世	VI・VII	0.30	7.53	—			
15		P603	7D25	古代・中世	VI・VII	0.13	7.60	—			
15		P604	7D25	古代・中世	VI・VII	0.12	7.58	—			
15		P605	7D25	古代・中世	VI・VII	0.10	7.67	SD7 (旧)			
15		P606	7D25	古代・中世	VI・VII	0.15	7.65	—			
15		P607	8D4	古代・中世	VI・VII	0.30	7.54	P608 (新)			
15		P608	8D4	古代・中世	VI・VII	0.08	7.76	P607 (旧)			
15		P609	8D4・9	古代・中世	VI・VII	0.08	7.62	—			
15		P610	8D2・3	古代・中世	VI・VII	0.36	7.44	—			
15		P611	7D23	古代・中世	VI・VII	0.07	7.73	—			
15		P612	7D23	古代・中世	VI・VII	0.06	7.77	—			
15		P613	7D18・23	古代・中世	VI・VII	0.05	7.77	SD147 (旧)			
15		P614	7D18	古代・中世	VI・VII	0.07	7.69	—			
15		P615	7D19	古代・中世	VI・VII	0.21	7.61	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
15		P 616	7D19	古代・中世	VI・VII	0.09	7.73	—			
15		P 617	7D19	古代・中世	VI・VII	0.13	7.64	—			
15		P 618	7D19	古代・中世	VI・VII	0.15	7.68	—			
15		P 619	7D19	古代・中世	VI・VII	0.19	7.64	—			
15		P 620	7D19	古代・中世	VI・VII	0.20	7.64	—			
15		P 621	7D19	古代・中世	VI・VII	0.15	7.67	—			
15		P 622	7D20	古代・中世	VI・VII	0.11	7.75	—			
15		P 623	7E20	古代・中世	VI・VII	0.19	7.74	—			
15		P 624	7E19	古代・中世	VI・VII	0.25	7.68	—			
15		P 626	7E19	古代・中世	VI・VII	0.06	7.88	—			
15		P 628	7E18	古代・中世	VI・VII	0.16	7.78	—			
15		P 630	7D15	古代・中世	VI・VII	0.02	7.69	—			
15		P 632	7D10	古代・中世	VI・VII	0.30	7.53	—			
15・20		P 634	7E12	古代・中世	VI・VII	0.06	7.81	—			
15		P 636	7E13	古代・中世	VI・VII	0.08	7.81	—			
15		P 637	7E13	古代・中世	VI・VII	0.14	7.76	—			
15		P 638	7E13	古代・中世	VI・VII	0.20	7.73	—			
15・20		P 639	7E13・18	古代・中世	VI・VII	0.28	7.65	—			
15		P 640	7E13・18	古代・中世	VI・VII	0.16	7.78	P641 (旧)			
15		P 641	7E18	古代・中世	VI・VII	0.08	7.86	P640 (新)			
15		P 642	7E19	古代・中世	VI・VII	0.06	7.88	P643 (新)			
15		P 645	7E20	古代・中世	VI・VII	0.07	7.86	—			
15		P 646	7E13	古代・中世	VI・VII	0.20	7.72	—			
15		P 647	7E13	古代・中世	VI・VII	0.14	7.79	—			
15		P 648	7E13	古代・中世	VI・VII	0.16	7.76	P649 (旧)			
15		P 649	7E13	古代・中世	VI・VII	0.12	7.80	P648 (新)			
15		P 650	7E7	古代・中世	VI・VII	0.07	7.78	—			
15		P 651	7E7	古代・中世	VI・VII	0.32	7.64	—			
15		P 652	7E1	古代・中世	VI・VII	0.06	7.75	P653 (新)			
15		P 653	7E1	古代・中世	VI・VII	0.13	7.67	P652 (旧)			
15		P 654	7E8	古代・中世	VI・VII	0.08	7.69	—			
15		P 655	7E8	古代・中世	VI・VII	0.15	7.63	—			
15		P 656	7E8・9	古代・中世	VI・VII	0.10	7.72	—			
15		P 657	7E20	古代・中世	VI・VII	0.17	7.76	P658 (旧)			
15		P 658	7E20	古代・中世	VI・VII	0.11	7.82	P657 (新)			
15		P 659	7E20	古代・中世	VI・VII	0.22	7.71	—			
15		P 660	7F16	古代・中世	VI・VII	0.21	7.71	—			
15		P 661	7F16	古代・中世	VI・VII	0.12	7.81	—			
15		P 662	7F11・16	古代・中世	VI・VII	0.17	7.75	—			
13・15		P 663	7F11	古代・中世	VI・VII	0.13	7.79	—			
13・15		P 664	7F11	古代・中世	VI・VII	0.19	7.73	—			
13・15		P 665	7F12	古代・中世	VI・VII	0.05	7.79	—			
15		P 666	7F12	古代・中世	VI・VII	0.04	7.84	—			
15		P 667	7F12	古代・中世	VI・VII	0.12	7.75	—			
15		P 668	7F12	古代・中世	VI・VII	0.08	7.83	—			
15		P 669	7F12	古代・中世	VI・VII	0.05	7.86	—			
15		P 670	7F12	古代・中世	VI・VII	0.05	7.85	—			
15		P 671	7F12	古代・中世	VI・VII	0.04	7.87	—			
15		P 672	7F12	古代・中世	VI・VII	0.05	7.86	—			
15		P 673	7F6	古代・中世	VI・VII	0.12	7.83	—			
15		P 675	7E10・15	古代・中世	VI・VII	0.04	7.88	—			
15		P 676	7E10・7F6	古代・中世	VI・VII	0.14	7.80	—			
15		P 677	7E10	古代・中世	VI・VII	0.36	7.58	—			
13・15		P 678	7E10	古代・中世	VI・VII	0.10	7.83	—			
13・15		P 679	7E10	古代・中世	VI・VII	0.20	7.75	—			
13・15		P 680	7E10	古代・中世	VI・VII	0.16	7.80	—			
13・15		P 681	7F1・6	古代・中世	VI・VII	0.19	7.78	—			
15		P 684	7E8・9	古代・中世	VI・VII	0.11	7.80	—			
13・15		P 686	7E9	古代・中世	VI・VII	0.25	7.68	—			
13・15		P 687	7E4	古代・中世	VI・VII	0.07	7.89	—			
13・15		P 688	7E4・5	古代・中世	VI・VII	0.08	7.86	—			
13・15		P 689	7E4	古代・中世	VI・VII	0.13	7.81	—			
13・15		P 690	7E4	古代・中世	VI・VII	0.18	7.75	—			
13・15		P 692	7E3	古代・中世	VI・VII	0.24	7.65	—			
13・15		P 693	7E3	古代・中世	VI・VII	0.14	7.72	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
13・15		P 695	7E2	古代・中世	VI・VII	0.17	7.76	—			
15		P 696	7E1	古代・中世	VI・VII	0.10	7.70	—			
13・15		P 697	6E21	古代・中世	VI・VII	0.18	7.63	—			
13・15		P 698	6E21	古代・中世	VI・VII	0.15	7.55	—			
13・15		P 699	6E22	古代・中世	VI・VII	0.04	7.73	—			
13・15		P 700	6E23	古代・中世	VI・VII	0.21	7.66	—			
13・15		P 701	7E4	古代・中世	VI・VII	0.09	7.85	—			
13・15		P 702	7E4	古代・中世	VI・VII	0.10	7.84	—			
13・15		P 703	7E5	古代・中世	VI・VII	0.20	7.77	—			
13・15		P 704	6E24・7E4	古代・中世	VI・VII	0.09	7.81	—			
13・15		P 705	6E24	古代・中世	VI・VII	0.12	7.80	—			
13		P 706	6F22	古代・中世	VI・VII	0.27	7.72	—			
13		P 707	6F22・23	古代・中世	VI・VII	0.13	7.86	—			
13		P 708	6F23	古代・中世	VI・VII	0.17	7.83	—			
13		P 709	6F23	古代・中世	VI・VII	0.23	7.78	—			
13		P 710	6F23	古代・中世	VI・VII	0.17	7.83	—			
13		P 711	6F22・23	古代・中世	VI・VII	0.10	7.91	—			P714 (旧)
13		P 712	6F23	古代・中世	VI・VII	0.29	7.72	—			P713 (新)
13		P 713	6F18	古代・中世	VI・VII	0.16	7.84	—			
13		P 714	6F18	古代・中世	VI・VII	0.06	7.94	—			
13		P 715	6F18	古代・中世	VI・VII	0.15	7.85	—			
13・15		P 716	6F21	古代・中世	VI・VII	0.36	7.60	—			
13		P 717	6F21	古代・中世	VI・VII	0.06	7.93	—			
13		P 718	6F21	古代・中世	VI・VII	0.08	7.90	—			
13		P 719	6F16・21	古代・中世	VI・VII	0.10	7.89	—			
13		P 720	6F17・22	古代・中世	VI・VII	0.13	7.88	—			
13		P 721	6F16	古代・中世	VI・VII	0.11	7.89	—			
13		P 722	6F16	古代・中世	VI・VII	0.11	7.81	—			
13		P 723	6F16	古代・中世	VI・VII	0.14	7.86	—			
13・15		P 724	6E25	古代・中世	VI・VII	0.20	7.76	—			
13・15		P 725	6E24・25	古代・中世	VI・VII	0.09	7.85	—			
13		P 726	6E25	古代・中世	VI・VII	0.17	7.78	—			
13		P 727	6E25	古代・中世	VI・VII	0.15	7.81	—			
13		P 728	6E20	古代・中世	VI・VII	0.10	7.87	—			
13		P 729	6E20	古代・中世	VI・VII	0.11	7.86	—			
13		P 730	6E20	古代・中世	VI・VII	0.09	7.88	—			
13・15		P 731	6E24	古代・中世	VI・VII	0.08	7.83	—			
13・15		P 732	6E24	古代・中世	VI・VII	0.12	7.79	—			
13・15		P 733	6E18・23	古代・中世	VI・VII	0.05	7.82	—			
13・15		P 734	6E19	古代・中世	VI・VII	0.13	7.76	—			
13・15		P 735	6E18	古代・中世	VI・VII	0.13	7.76	—			
13		P 736	6E18	古代・中世	VI・VII	0.10	7.79	—			
13・15		P 737	6E18	古代・中世	VI・VII	0.05	7.82	—			
13		P 738	6E18・19	古代・中世	VI・VII	0.11	7.78	—			
13		P 739	6E19	古代・中世	VI・VII	0.17	7.75	—			
13		P 740	6E15	古代・中世	VI・VII	0.10	7.84	—			
13		P 743	6E14	古代・中世	VI・VII	0.09	7.80	—			
13		P 745	6E12	古代・中世	VI・VII	0.10	7.73	—			
13・15		P 746	6E11	古代・中世	VI・VII	0.10	7.72	—			
13		P 747	6E7・12	古代・中世	VI・VII	—	—	—			SD301 (新)
15		P 748	8E7	古代・中世	VI・VII	0.08	7.82	—			SD202 (旧)
15		P 749	8E7	古代・中世	VI・VII	0.11	7.83	—			
15		P 750	8E11	古代・中世	VI・VII	—	—	—			
14		P 751	7D21	古代・中世	VI・VII	0.36	7.47	—			
14		P 752	7C25	古代・中世	VI・VII	0.09	7.73	—			
14		P 753	7D16・21	古代・中世	VI・VII	0.18	7.67	—			
14		P 754	7C20	古代・中世	VI・VII	0.10	7.79	—			
15		P 755	7D23	古代・中世	VI・VII	0.09	7.74	—			SD8 (旧)
14		P 756	7D12・17	古代・中世	VI・VII	0.02	7.83	—			SD8 (新)
14		P 757	7D11・12・17	古代・中世	VI・VII	0.05	7.81	—			SD8 (新)
14		P 758	7D6	古代・中世	VI・VII	0.25	7.63	—			
14		P 759	7D6	古代・中世	VI・VII	0.04	7.84	—			
14		P 760	7D7	古代・中世	VI・VII	0.11	7.75	—			
15		P 761	7D14	古代・中世	VI・VII	0.01	7.86	—			SD251 (旧)
14・15		P 762	7D9	古代・中世	VI・VII	0.13	7.75	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
14		P763	7D3・4	古代・中世	VI・VII	0.10	7.76	—			
14		P764	7D3	古代・中世	VI・VII	0.12	7.74	—			
14		P765	7D2	古代・中世	VI・VII	0.09	7.77	—			
14		P766	7D2	古代・中世	VI・VII	0.06	7.81	—			
14		P767	7C9	古代・中世	VI・VII	0.09	7.62	—			
14		P768	7C9	古代・中世	VI・VII	0.08	7.70	SX108 (新)			
14		P770	6C19	古代・中世	VI・VII	0.06	7.69	—			
14		P771	6C19	古代・中世	VI・VII	0.12	7.67	—			
14		P772	6D17	古代・中世	VI・VII	0.06	7.82	—			
12・14		P774	6D12	古代・中世	VI・VII	0.05	7.86	—			
12・14		P775	6D6	古代・中世	VI・VII	0.13	7.75	—			
12・14		P776	6D19	古代・中世	VI・VII	0.10	7.76	—			
13		P777	6E11・16	古代・中世	VI・VII	0.07	7.75	—			
13		P778	6D15, 6E11・16	古代・中世	VI・VII	0.06	7.76	—			
13		P779	6E6・11	古代・中世	VI・VII	0.11	7.72	—			
12		P780	6D10・15	古代・中世	VI・VII	0.16	7.70	SK294 (旧)			
12・14		P781	6D10・15	古代・中世	VI・VII	0.08	7.80	SK294 (新)			
12		P782	6D10	古代・中世	VI・VII	0.10	7.75	—			
12・14		P783	6D8	古代・中世	VI・VII	0.08	7.79	—			
12・14		P784	6D8	古代・中世	VI・VII	0.08	7.80	—			
12		P785	6D4・9	古代・中世	VI・VII	0.14	7.74	—			
12		P786	6D4	古代・中世	VI・VII	0.12	7.75	—			
12・15		P787	6D4	古代・中世	VI・VII	0.10	7.76	—			
12・15		P788	5D23	古代・中世	VI・VII	0.07	7.83	—			
12		P789	5D22, 6D2	古代・中世	VI・VII	0.08	7.82	P790 (新)			
12		P790	5D22	古代・中世	VI・VII	0.13	7.77	P789 (旧)			
12		P791	5D22	古代・中世	VI・VII	0.12	7.80	—			
12		P792	5D22	古代・中世	VI・VII	—	—	—			
17		P793	10D12	古代・中世	VI・VII	0.09	7.56	—			
12		P794	5D18	古代・中世	VI・VII	0.09	7.83	—			
12		P795	5D18	古代・中世	VI・VII	0.09	7.85	—			
12		P796	5D18	古代・中世	VI・VII	0.11	7.84	—			
12		P797	5D18	古代・中世	VI・VII	0.10	7.84	—			
12		P798	5D18	古代・中世	VI・VII	0.07	7.86	—			
12		P799	5D19	古代・中世	VI・VII	0.07	7.83	—			
12		P800	5D13	古代・中世	VI・VII	0.11	7.83	—			
12		P801	5D13・14	古代・中世	VI・VII	0.15	7.78	—			
12		P802	5D14	古代・中世	VI・VII	0.06	7.86	—			
12		P803	5D9	古代・中世	VI・VII	0.10	7.82	—			
12		P804	5D9	古代・中世	VI・VII	0.11	7.79	—			
12		P805	5D9	古代・中世	VI・VII	0.18	7.72	—			
12		P806	5D9	古代・中世	VI・VII	0.14	7.75	—			
12		P807	5D9	古代・中世	VI・VII	0.10	7.80	—			
12		P808	5D4	古代・中世	VI・VII	0.14	7.78	—			
13		P809	6E8	古代・中世	VI・VII	0.06	7.77	—			
13		P810	6E8	古代・中世	VI・VII	0.09	7.76	—			
13		P811	6E8	古代・中世	VI・VII	0.21	7.65	SK283 (旧)			
13		P814	6E2・7	古代・中世	VI・VII	0.08	7.70	—			
13		P815	6E2	古代・中世	VI・VII	0.05	7.58	—			
13		P816	5E22	古代・中世	VI・VII	0.12	7.68	SK283 (旧)			
13		P817	5E22	古代・中世	VI・VII	0.14	7.59	—			
13・19		P820	6E3・4	古代・中世	VI・VII	0.10	7.77	—			
13		P821	5E23	古代・中世	VI・VII	0.08	7.70	SD292 (新)			
13		P823	5E24	古代・中世	VI・VII	0.12	7.81	P824 (旧)			
13		P824	5E24	古代・中世	VI・VII	0.07	7.85	P823 (新)			
13		P825	5E19・24	古代・中世	VI・VII	0.22	7.71	—			
12		P826	5E17	古代・中世	VI・VII	0.21	7.70	—			
12		P827	5E17	古代・中世	VI・VII	0.18	7.72	—			
12・13		P828	5E12・17	古代・中世	VI・VII	0.30	7.62	—			
12		P829	5E12	古代・中世	VI・VII	0.21	7.71	—			
12		P830	5E12	古代・中世	VI・VII	0.24	7.68	—			
12		P831	5E11・16	古代・中世	VI・VII	0.11	7.80	—			
12		P832	5E11	古代・中世	VI・VII	0.20	7.71	—			
12		P833	5E11	古代・中世	VI・VII	0.04	7.86	—			
12		P834	5E11	古代・中世	VI・VII	0.10	7.81	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
12		P835	5E11	古代・中世	VI・VII	0.13	7.77	P836 (旧)			
12		P836	5E11	古代・中世	VI・VII	0.13	7.77	P835 (新)			
12		P837	5E11	古代・中世	VI・VII	0.18	7.72	—			
12		P838	5D15, 5E11	古代・中世	VI・VII	0.19	7.72	—			
13		P839	5E19・20	古代・中世	VI・VII	0.10	7.88	—			
13		P841	5E13	古代・中世	VI・VII	0.13	7.80	—			
13		P843	5E14	古代・中世	VI・VII	0.24	7.73	—			
13・18		P845	5E13	古代・中世	VI・VII	0.31	7.66	P846 (旧)			
13		P846	5E13	古代・中世	VI・VII	0.04	7.92	P845 (新)			
13・18		P847	5E8・13	古代・中世	VI・VII	0.19	7.77	—			
12		P849	5E12	古代・中世	VI・VII	0.26	7.67	—			
12		P850	5E12	古代・中世	VI・VII	0.17	7.78	—			
12		P851	5E7・8	古代・中世	VI・VII	0.18	7.77	—			
12		P852	5E7	古代・中世	VI・VII	0.26	7.69	—			
12		P853	5E12	古代・中世	VI・VII	0.09	7.85	—			
12		P854	5E7・12	古代・中世	VI・VII	0.04	7.90	—			
12		P855	5E8	古代・中世	VI・VII	0.17	7.80	—			
12		P856	5E8	古代・中世	VI・VII	0.19	7.78	—			
12		P857	5E8	古代・中世	VI・VII	0.13	7.83	—			
12		P858	5E7	古代・中世	VI・VII	0.16	7.80	—			
12		P859	5E7	古代・中世	VI・VII	0.19	7.76	—			
12		P860	5E12	古代・中世	VI・VII	0.19	7.74	—			
12		P861	5E11	古代・中世	VI・VII	0.17	7.75	—			
12		P862	5E6	古代・中世	VI・VII	0.21	7.71	—			
12		P863	5E6	古代・中世	VI・VII	0.32	7.58	—			
12		P864	5E6	古代・中世	VI・VII	0.26	7.67	P865 (新)			
12		P865	5E6	古代・中世	VI・VII	0.24	7.68	P864 (旧)			
12		P866	5D10	古代・中世	VI・VII	0.33	7.56	P867 (旧)			
12		P867	5D10	古代・中世	VI・VII	0.22	7.69	P866 (新)			
12		P868	5E1・6	古代・中世	VI・VII	0.11	7.84	—			
12		P869	5D5	古代・中世	VI・VII	0.16	7.80	—			
12		P870	4D25, 5D5	古代・中世	VI・VII	0.28	7.71	—			
12		P871	4E21	古代・中世	VI・VII	0.13	7.84	—			
12		P872	4E21	古代・中世	VI・VII	0.24	7.74	—			
12		P873	4E21	古代・中世	VI・VII	0.14	7.85	—			
12		P874	4E21	古代・中世	VI・VII	0.15	7.84	—			
12		P875	4E21	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
12		P876	4E22	古代・中世	VI・VII	0.20	7.77	—			
12		P880	5E2	古代・中世	VI・VII	0.16	7.79	—			
12		P881	4E22	古代・中世	VI・VII	0.09	7.86	—			
12		P882	5E2・3	古代・中世	VI・VII	0.26	7.70	—			
12		P883	5E3	古代・中世	VI・VII	0.21	7.75	P884 (旧)			
12		P884	5E3	古代・中世	VI・VII	0.07	7.90	P883 (新)			
13		P885	5E10	古代・中世	VI・VII	0.18	7.81	—			
13		P887	5E10	古代・中世	VI・VII	0.11	7.79	—			
13		P888	5E10	古代・中世	VI・VII	0.15	7.83	—			
13		P889	5E5, 5F1	古代・中世	VI・VII	0.11	7.87	—			
13		P890	4E25	古代・中世	VI・VII	0.17	7.81	—			
13		P892	5E4	古代・中世	VI・VII	0.10	7.85	—			
13		P893	5E4	古代・中世	VI・VII	0.15	7.82	—			
13		P894	5E4	古代・中世	VI・VII	0.42	7.56	—			
12		P895	5E3	古代・中世	VI・VII	0.12	7.85	—			
12		P896	5E3	古代・中世	VI・VII	0.09	7.88	—			
12		P897	5E3	古代・中世	VI・VII	0.27	7.70	P898 (旧)			
12		P898	5E3	古代・中世	VI・VII	0.12	7.84	P897 (新)			
12		P899	5E3	古代・中世	VI・VII	0.08	7.87	—			
12		P900	5E3	古代・中世	VI・VII	0.19	7.76	—			
12・13		P901	4E24, 5E4	古代・中世	VI・VII	0.15	7.79	—			
12		P902	4E23	古代・中世	VI・VII	0.05	7.90	P903 (新)			
12		P903	4E23	古代・中世	VI・VII	0.22	7.74	P902 (旧)			
12		P904	4E23	古代・中世	VI・VII	0.17	7.79	—			
12		P905	4E23	古代・中世	VI・VII	0.10	7.85	—			
12		P906	4E23	古代・中世	VI・VII	0.15	7.80	—			
12		P907	4E24	古代・中世	VI・VII	0.19	7.78	—			
12		P908	4E24	古代・中世	VI・VII	0.16	7.82	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
12		P909	4E18・23	古代・中世	VI・VII	0.06	7.91	—			
12		P910	4E18	古代・中世	VI・VII	0.16	7.81	—			
12		P911	4E18	古代・中世	VI・VII	0.08	7.87	—			
12		P912	4E18	古代・中世	VI・VII	0.19	7.76	—			
12		P913	4E17	古代・中世	VI・VII	0.13	7.85	—			
12		P914	4E17	古代・中世	VI・VII	0.04	7.84	—			
12		P915	4E17	古代・中世	VI・VII	0.19	7.79	—			
12		P916	4E17	古代・中世	VI・VII	0.13	7.85	—			
12		P917	4E12・17	古代・中世	VI・VII	0.18	7.80	—			
12		P918	4E12	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
12		P919	4E16	古代・中世	VI・VII	0.13	7.85	—			
12		P920	4E16	古代・中世	VI・VII	0.10	7.88	—			
12		P921	4E16・17	古代・中世	VI・VII	0.10	7.88	—			
12		P922	4E16	古代・中世	VI・VII	0.06	7.91	—			
12		P923	4E16	古代・中世	VI・VII	0.10	7.87	—			
12		P924	4E11・16	古代・中世	VI・VII	0.15	7.84	—			
12		P925	4E11	古代・中世	VI・VII	0.13	7.85	—			
12		P926	4E11	古代・中世	VI・VII	0.13	7.86	—			
12		P927	4E11	古代・中世	VI・VII	0.17	7.82	—			
12		P928	4E11	古代・中世	VI・VII	0.18	7.81	—			
12		P929	4E11	古代・中世	VI・VII	0.16	7.81	—			
12		P930	4E12	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
12		P931	4E11	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
12		P932	4E11	古代・中世	VI・VII	0.13	7.87	—			
12		P933	4D15・20	古代・中世	VI・VII	0.12	7.87	—			
12		P934	4D20	古代・中世	VI・VII	0.13	7.85	—			
12		P935	4D20	古代・中世	VI・VII	0.12	7.85	—			
12		P936	4D10	古代・中世	VI・VII	0.11	7.83	—			
12		P937	4D10	古代・中世	VI・VII	0.06	7.86	—			
12		P938	4E6	古代・中世	VI・VII	0.11	7.88	—			
12		P939	4E6	古代・中世	VI・VII	0.12	7.87	—			
12		P940	4E6	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
12		P941	4E6	古代・中世	VI・VII	0.12	7.87	—			
12		P942	4E7・12	古代・中世	VI・VII	0.14	7.85	—			
12		P943	4E7・12	古代・中世	VI・VII	0.12	7.87	—			
10・12		P944	4E7	古代・中世	VI・VII	0.14	7.86	—			
12		P945	4E13	古代・中世	VI・VII	0.04	7.94	—			
12		P946	4E13	古代・中世	VI・VII	0.15	7.84	—			
10・12		P947	4E14	古代・中世	VI・VII	0.12	7.89	—			
10・12		P948	4E14	古代・中世	VI・VII	0.05	7.94	—			
12		P949	4E14	古代・中世	VI・VII	0.03	7.94	—			
12		P950	4E14	古代・中世	VI・VII	0.10	7.87	—			
12		P951	4E14	古代・中世	VI・VII	0.10	7.89	—			
12		P952	4E14	古代・中世	VI・VII	0.05	7.93	—			
10・12		P953	4E14	古代・中世	VI・VII	0.07	7.92	—			
10・12		P954	4E14	古代・中世	VI・VII	0.11	7.87	—			
13		P955	4E20	古代・中世	VI・VII	0.08	7.91	—			
13		P956	4E20	古代・中世	VI・VII	0.03	7.96	—			
11・13		P957	4E15・20	古代・中世	VI・VII	0.36	7.64	—			
11・13		P958	4E20	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
13		P959	4E20	古代・中世	VI・VII	0.15	7.83	—			
11・13		P960	4F16	古代・中世	VI・VII	0.30	7.70	P961 (旧)			
11・13		P961	4F16	古代・中世	VI・VII	0.14	7.87	P960 (新)			
11・13		P962	4F16	古代・中世	VI・VII	0.19	7.83	—			
11・13		P963	4F16	古代・中世	VI・VII	0.09	7.93	—			
11		P964	4F11	古代・中世	VI・VII	0.10	7.93	—			
11		P965	4F11	古代・中世	VI・VII	0.06	7.98	—			
11		P966	4F12	古代・中世	VI・VII	0.18	7.86	—			
11		P967	4F7	古代・中世	VI・VII	0.26	7.78	P968 (新)			
11		P968	4F7	古代・中世	VI・VII	0.21	7.83	P967 (旧)			
11		P969	4F7	古代・中世	VI・VII	0.11	7.93	—			
11		P970	4F1	古代・中世	VI・VII	0.22	7.82	—			
11		P971	4F1	古代・中世	VI・VII	0.08	7.95	—			
10		P972	4E5	古代・中世	VI・VII	0.13	7.89	—			
10		P973	4E9	古代・中世	VI・VII	0.23	7.77	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
10		P974	4E4	古代・中世	VI・VII	0.19	7.81	—			
10		P975	4E4	古代・中世	VI・VII	0.18	7.81	—			
10		P976	3E25・4E5	古代・中世	VI・VII	0.17	7.83	—			
10		P977	4E4	古代・中世	VI・VII	0.11	7.88	P978 (旧)			
10		P978	4E4	古代・中世	VI・VII	0.08	7.92	P977 (新)			
10		P979	4E4	古代・中世	VI・VII	0.05	7.95	—			
10		P980	4E8	古代・中世	VI・VII	0.25	7.77	—			
10		P981	4E8	古代・中世	VI・VII	0.14	7.86	—			
10		P982	4E3	古代・中世	VI・VII	0.12	7.88	—			
10		P983	4E3	古代・中世	VI・VII	0.14	7.86	—			
10・12		P984	4E7	古代・中世	VI・VII	0.32	7.67	—			
10・12		P985	4E7	古代・中世	VI・VII	0.17	7.83	—			
10・12		P986	4E7	古代・中世	VI・VII	0.19	7.79	—			
10		P987	4E2	古代・中世	VI・VII	0.24	7.74	—			
10		P988	4E2	古代・中世	VI・VII	0.21	7.76	—			
10		P989	4E2	古代・中世	VI・VII	0.18	7.80	—			
10・12		P990	4E6	古代・中世	VI・VII	0.10	7.86	—			
10・12		P991	4E1	古代・中世	VI・VII	0.19	7.75	—			
10・12		P992	4E1	古代・中世	VI・VII	0.15	7.78	—			
10		P993	4E1	古代・中世	VI・VII	0.18	7.77	—			
10		P994	4E1	古代・中世	VI・VII	0.08	7.87	—			
10		P995	4E1	古代・中世	VI・VII	0.13	7.83	—			
10		P996	3E21	古代・中世	VI・VII	0.13	7.83	—			
10		P997	3E17	古代・中世	VI・VII	0.18	7.79	—			
10		P998	3E17	古代・中世	VI・VII	0.14	7.84	—			
13		P999	5E9	古代・中世	VI・VII	—	—	—			
13		P1000	6E9	古代・中世	VI・VII	0.11	7.80	—			
13		P1001	6E15	古代・中世	VI・VII	0.15	7.79	P1002 (旧)			
13		P1002	6E15	古代・中世	VI・VII	0.11	7.84	P1001 (新)			
13		P1003	6F11	古代・中世	VI・VII	0.14	7.84	—			
13		P1004	6F11	古代・中世	VI・VII	0.11	7.89	—			
13		P1005	6F11	古代・中世	VI・VII	0.14	7.86	—			
13・19		P1006	6F11	古代・中世	VI・VII	0.20	7.79	—			
13		P1007	6F11	古代・中世	VI・VII	0.14	7.84	—			
13		P1008	6F11	古代・中世	VI・VII	0.10	7.89	—			
13		P1009	6F11	古代・中世	VI・VII	0.24	7.76	—			
13・19		P1010	6F11	古代・中世	VI・VII	0.20	7.81	—			
13		P1012	6F12	古代・中世	VI・VII	0.10	7.90	—			
13		P1013	6F11・12	古代・中世	VI・VII	0.17	7.83	—			
13		P1015	6F12	古代・中世	VI・VII	0.20	7.80	—			
13		P1016	6F17	古代・中世	VI・VII	0.10	7.90	—			
13		P1017	6F17・18	古代・中世	VI・VII	0.20	7.79	P1018 (旧)			
13		P1018	6F17・18	古代・中世	VI・VII	0.08	7.92	P1017 (新)			
13		P1019	6F18	古代・中世	VI・VII	0.15	7.85	—			
13		P1020	6F18	古代・中世	VI・VII	0.14	7.86	—			
13		P1021	6F18	古代・中世	VI・VII	0.19	7.81	—			
13		P1022	6F14	古代・中世	VI・VII	0.08	7.91	—			
13		P1023	6F12・13	古代・中世	VI・VII	0.12	7.89	—			
13		P1024	6F13	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
13		P1025	6F13	古代・中世	VI・VII	0.15	7.83	—			
13		P1026	6F13	古代・中世	VI・VII	0.21	7.78	—			
13		P1027	6F13	古代・中世	VI・VII	0.10	7.88	—			
13		P1028	6F12	古代・中世	VI・VII	0.17	7.84	—			
13		P1029	6F12	古代・中世	VI・VII	0.20	7.80	—			
13		P1030	6F13	古代・中世	VI・VII	0.15	7.83	—			
13		P1031	6F13	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
13		P1032	6F7・8・12・13	古代・中世	VI・VII	0.27	7.73	—			
13		P1033	6F7	古代・中世	VI・VII	0.23	7.77	—			
13		P1034	6F8	古代・中世	VI・VII	0.22	7.79	—			
13		P1035	6F7・8	古代・中世	VI・VII	0.12	7.89	—			
13		P1036	6F2	古代・中世	VI・VII	0.09	7.92	—			
13		P1037	6E10	古代・中世	VI・VII	0.14	7.81	—			
13		P1038	6E10	古代・中世	VI・VII	0.09	7.87	—			
13		P1039	6E10	古代・中世	VI・VII	0.12	7.85	—			
13		P1040	6E10・6F6	古代・中世	VI・VII	0.10	7.85	—			



図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
13		P1041	6F6	古代・中世	VI・VII	0.30	7.68	P1042 (新)			
13		P1042	6F6	古代・中世	VI・VII	0.20	7.78	P1041 (旧)			
13		P1043	6F6	古代・中世	VI・VII	0.09	7.89	—			
13		P1044	6F1	古代・中世	VI・VII	0.18	7.81	—			
13		P1045	6E5	古代・中世	VI・VII	0.14	7.82	—			
13		P1046	6E5	古代・中世	VI・VII	0.08	7.87	—			
13		P1047	6E9	古代・中世	VI・VII	0.07	7.81	—			
13		P1048	6E4・9	古代・中世	VI・VII	0.06	7.84	—			
13		P1049	6E9	古代・中世	VI・VII	0.10	7.82	—			
13		P1050	6E4・9	古代・中世	VI・VII	0.10	7.83	—			
13		P1051	6E4	古代・中世	VI・VII	0.22	7.72	—			
13		P1052	6E4	古代・中世	VI・VII	0.12	7.78	—			
13		P1053	5E24	古代・中世	VI・VII	0.24	7.67	—			
13		P1055	6F9	古代・中世	VI・VII	0.23	7.78	—			
13		P1056	6F9	古代・中世	VI・VII	0.18	7.83	—			
13		P1057	6F9	古代・中世	VI・VII	0.20	7.80	—			
13		P1058	6F9	古代・中世	VI・VII	0.19	7.81	—			
13・19		P1059	6F4	古代・中世	VI・VII	0.17	7.83	—			
13		P1060	6F4	古代・中世	VI・VII	0.11	7.89	—			
13		P1061	6F4	古代・中世	VI・VII	0.10	7.82	—			
13		P1062	6F8	古代・中世	VI・VII	0.22	7.80	—			
13		P1063	6F3	古代・中世	VI・VII	0.23	7.80	—			
13		P1064	6F3	古代・中世	VI・VII	0.27	7.75	SD322 (旧)			
13		P1065	6F2	古代・中世	VI・VII	0.32	7.71	—			
13		P1066	6F2	古代・中世	VI・VII	0.18	7.84	P1067 (旧)			
13		P1067	6F2	古代・中世	VI・VII	0.09	7.94	P1066 (新)			
13		P1068	6F2	古代・中世	VI・VII	0.17	7.86	—			
13・19		P1069	6F1	古代・中世	VI・VII	0.15	7.86	—			
13		P1070	6F1	古代・中世	VI・VII	0.11	7.90	—			
13		P1071	5F22	古代・中世	VI・VII	0.30	7.73	SD322 (旧)			
13		P1074	5F21	古代・中世	VI・VII	0.15	7.85	—			
13		P1075	6F1	古代・中世	VI・VII	0.11	7.87	—			
13		P1076	6F1	古代・中世	VI・VII	0.09	7.90	—			
13		P1077	5F21・6F1	古代・中世	VI・VII	0.22	7.78	—			
13		P1078	5F21	古代・中世	VI・VII	0.13	7.88	—			
13		P1079	5F21	古代・中世	VI・VII	0.15	7.85	—			
13		P1080	5E25・5F21	古代・中世	VI・VII	0.21	7.79	—			
13		P1081	6E5	古代・中世	VI・VII	0.07	7.89	—			
13		P1082	5E25・6E5	古代・中世	VI・VII	0.16	7.81	—			
13・19		P1083	5E25	古代・中世	VI・VII	0.23	7.75	—			
13		P1084	5E25	古代・中世	VI・VII	0.36	7.61	—			
13		P1085	5E20・25	古代・中世	VI・VII	0.30	7.68	SD322 (旧)			
13		P1087	5E20	古代・中世	VI・VII	0.10	7.89	—			
13		P1088	5E20	古代・中世	VI・VII	0.21	7.78	—			
13		P1089	5E20	古代・中世	VI・VII	0.28	7.72	—			
13		P1090	5E20	古代・中世	VI・VII	0.15	7.85	—			
13		P1091	5E20	古代・中世	VI・VII	0.19	7.81	—			
13		P1092	5E20	古代・中世	VI・VII	0.28	7.71	—			
13		P1094	6F5	古代・中世	VI・VII	0.24	7.75	—			
13		P1095	6F4	古代・中世	VI・VII	0.15	7.84	—			
13		P1096	6F3・4	古代・中世	VI・VII	0.15	7.85	—			
13		P1097	6F4	古代・中世	VI・VII	0.18	7.82	—			
13		P1098	6F4	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
13		P1100	6F4	古代・中世	VI・VII	0.12	7.86	—			
13		P1101	5F22	古代・中世	VI・VII	0.11	7.91	—			
13		P1102	5F22	古代・中世	VI・VII	0.22	7.80	—			
13		P1103	5F21・22	古代・中世	VI・VII	0.09	7.92	—			
13		P1104	5F21	古代・中世	VI・VII	0.02	7.99	—			
13		P1105	5F21	古代・中世	VI・VII	0.08	7.91	—			
13		P1106	6F5	古代・中世	VI・VII	0.19	7.81	—			
13		P1107	6F5	古代・中世	VI・VII	0.30	7.69	—			
13		P1108	5F25	古代・中世	VI・VII	0.19	7.84	—			
13		P1109	5F25	古代・中世	VI・VII	0.15	7.87	—			
13		P1110	5F25	古代・中世	VI・VII	0.13	7.89	—			
13		P1111	5F24・25	古代・中世	VI・VII	0.24	7.79	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
13		P1112	5F25	古代・中世	VI・VII	0.11	7.92	—			
13		P1113	5F24	古代・中世	VI・VII	0.14	7.90	—			
13		P1114	5F24	古代・中世	VI・VII	0.21	7.82	—			
13		P1115	5F23	古代・中世	VI・VII	0.29	7.72	—			
13		P1116	5F23	古代・中世	VI・VII	0.08	7.94	—			
13		P1117	5F23	古代・中世	VI・VII	0.09	7.94	—			
13		P1118	5F23	古代・中世	VI・VII	0.11	7.92	—			
13		P1119	5F23	古代・中世	VI・VII	0.26	7.77	—			
13		P1120	5F18・23	古代・中世	VI・VII	0.08	7.96	—			
13		P1121	5F18	古代・中世	VI・VII	0.13	7.92	—			
13		P1122	5F18・19	古代・中世	VI・VII	0.11	7.94	—			
13		P1123	5F19	古代・中世	VI・VII	0.07	7.99	—			
13		P1124	5F18	古代・中世	VI・VII	0.15	7.88	—			
13		P1125	5F18	古代・中世	VI・VII	0.07	7.98	—			
13		P1126	5F18	古代・中世	VI・VII	0.17	7.89	—			
13		P1127	5F22	古代・中世	VI・VII	0.13	7.90	—			
13		P1128	5F17	古代・中世	VI・VII	0.08	7.94	—			
13		P1129	5F17	古代・中世	VI・VII	0.09	7.94	—			
13		P1130	5F17	古代・中世	VI・VII	0.21	7.82	—			
13		P1131	5F18	古代・中世	VI・VII	0.11	7.94	—			
13		P1132	5F17・18	古代・中世	VI・VII	0.22	7.81	—			
13		P1133	5F16	古代・中世	VI・VII	0.25	7.77	—			
13		P1134	5F16	古代・中世	VI・VII	0.11	7.90	—			
13		P1135	5F11	古代・中世	VI・VII	0.18	7.83	—			
13		P1136	5E15・5F11	古代・中世	VI・VII	0.05	7.95	—			
13		P1137	5F11	古代・中世	VI・VII	0.25	7.76	—			
13		P1138	5F11	古代・中世	VI・VII	0.25	7.76	—			
13		P1139	5F6	古代・中世	VI・VII	0.15	7.86	—			
13		P1140	5F6	古代・中世	VI・VII	0.13	7.88	—			
13		P1141	5E10・15・5F6・11	古代・中世	VI・VII	0.24	7.77	—			
13		P1142	5E10	古代・中世	VI・VII	0.06	7.93	—			
13		P1143	5E10	古代・中世	VI・VII	0.19	7.82	—			
13		P1144	5F6	古代・中世	VI・VII	0.11	7.90	—			
13		P1145	5G16	古代・中世	VI・VII	0.11	7.90	—			
13		P1146	5G16	古代・中世	VI・VII	0.19	7.83	—			
13		P1147	5G11	古代・中世	VI・VII	0.07	7.99	—			
13		P1148	5F20	古代・中世	VI・VII	0.16	7.86	—			
13		P1149	5F19・20	古代・中世	VI・VII	0.14	7.90	—			
13		P1150	5F13	古代・中世	VI・VII	0.19	7.82	—			
13		P1151	5F13	古代・中世	VI・VII	0.22	7.79	—			
13		P1152	5F9	古代・中世	VI・VII	0.17	7.86	—			
13		P1153	5F9	古代・中世	VI・VII	0.10	7.94	—			
13		P1154	5F10	古代・中世	VI・VII	0.13	7.91	—			
13		P1155	5F5	古代・中世	VI・VII	0.14	7.91	P1157 (旧)			
13		P1156	5F5	古代・中世	VI・VII	0.15	7.89	—			
13		P1157	5F5	古代・中世	VI・VII	0.06	7.98	P1155 (新)			
13		P1158	5F9	古代・中世	VI・VII	0.12	7.92	—			
13		P1159	5F8・9	古代・中世	VI・VII	0.14	7.89	—			
13		P1160	5F8・9	古代・中世	VI・VII	0.15	7.89	P1161 (旧)			
13		P1161	5F9	古代・中世	VI・VII	0.05	7.98	P1160 (新)			
13		P1162	5F8	古代・中世	VI・VII	0.18	7.83	—			
13		P1163	5F8	古代・中世	VI・VII	0.11	7.91	—			
13		P1164	5F4	古代・中世	VI・VII	0.22	7.80	—			
13		P1165	4F24	古代・中世	VI・VII	0.20	7.83	—			
13		P1166	5F3	古代・中世	VI・VII	0.15	7.86	—			
13		P1167	5F12	古代・中世	VI・VII	0.16	7.84	—			
13		P1168	5F6・7	古代・中世	VI・VII	0.08	7.93	—			
13		P1169	5F2	古代・中世	VI・VII	0.07	7.93	—			
13		P1170	5F2	古代・中世	VI・VII	0.11	7.90	—			
13		P1171	5F1	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
13		P1172	5F1	古代・中世	VI・VII	0.08	7.91	—			
13		P1173	5F1	古代・中世	VI・VII	0.04	7.95	—			
13		P1174	5F2	古代・中世	VI・VII	0.11	7.88	—			
13		P1175	4F22・5F2	古代・中世	VI・VII	0.13	7.86	—			
13		P1176	5F2	古代・中世	VI・VII	0.07	7.90	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
13		P1177	5G7	古代・中世	VI・VII	0.22	7.82	—			
13		P1178	5G2・7	古代・中世	VI・VII	0.11	7.94	—			
13		P1179	5G2・7	古代・中世	VI・VII	0.17	7.87	P1180 (旧)			
13		P1180	5G7	古代・中世	VI・VII	0.14	7.90	P1179 (新)			
11		P1181	5G2	古代・中世	VI・VII	0.11	7.95	—			
11		P1182	5G2	古代・中世	VI・VII	0.14	7.91	—			
11		P1183	4G22・5G2	古代・中世	VI・VII	0.13	7.93	—			
11		P1184	4G22	古代・中世	VI・VII	0.22	7.85	—			
11		P1185	4G22	古代・中世	VI・VII	0.17	7.90	P1186 (旧)			
11		P1186	4G22	古代・中世	VI・VII	0.09	7.98	P1185 (新)			
11		P1187	4G22	古代・中世	VI・VII	0.13	7.92	—			
11		P1188	4G21	古代・中世	VI・VII	0.29	7.77	—			
11		P1189	4G21・22	古代・中世	VI・VII	0.14	7.92	—			
11		P1190	4G16・21	古代・中世	VI・VII	0.18	7.88	—			
11		P1191	4G21	古代・中世	VI・VII	0.14	7.91	—			
11		P1192	4G21	古代・中世	VI・VII	0.12	7.94	—			
11		P1193	4F25	古代・中世	VI・VII	0.12	7.95	—			
11		P1194	4G21	古代・中世	VI・VII	0.14	7.92	—			
11		P1195	4G16	古代・中世	VI・VII	0.21	7.83	—			
11		P1196	4F20	古代・中世	VI・VII	0.05	8.00	—			
11		P1197	4F25	古代・中世	VI・VII	0.13	7.94	—			
11		P1198	4F20	古代・中世	VI・VII	0.09	7.97	—			
11		P1199	4F20	古代・中世	VI・VII	0.08	7.97	—			
11		P1200	4F20	古代・中世	VI・VII	0.14	7.91	—			
11		P1201	4F20	古代・中世	VI・VII	0.04	8.00	—			
11		P1202	4F20	古代・中世	VI・VII	0.11	7.94	—			
11		P1203	4F19	古代・中世	VI・VII	0.14	7.92	—			
11・13		P1204	4F24	古代・中世	VI・VII	0.13	7.91	—			
11・13		P1205	4F23	古代・中世	VI・VII	0.26	7.75	—			
11・13		P1206	4F17	古代・中世	VI・VII	0.21	7.80	—			
11		P1207	4F13	古代・中世	VI・VII	0.16	7.86	—			
11		P1208	4F14	古代・中世	VI・VII	0.14	7.89	—			
11		P1209	4F14	古代・中世	VI・VII	0.22	7.82	—			
11		P1210	4F9・10	古代・中世	VI・VII	0.18	7.87	—			
11		P1211	4F8・9	古代・中世	VI・VII	0.10	7.95	—			
11		P1212	4F8	古代・中世	VI・VII	0.14	7.91	—			
11		P1213	4G11・16	古代・中世	VI・VII	0.20	7.88	—			
13		P1214	5F14	古代・中世	VI・VII	0.13	7.92	—			
10		P1215	4F1	古代・中世	VI・VII	0.19	7.85	—			
10		P1216	3F21	古代・中世	VI・VII	0.11	7.93	—			
11		P1217	3F21	古代・中世	VI・VII	0.14	7.89	—			
11		P1218	3F21	古代・中世	VI・VII	0.09	7.96	—			
11		P1219	3F22	古代・中世	VI・VII	0.18	7.86	—			
11		P1220	3F21	古代・中世	VI・VII	0.08	7.96	—			
10		P1221	3F21	古代・中世	VI・VII	0.17	7.85	—			
10		P1222	3F21	古代・中世	VI・VII	0.21	7.82	—			
11		P1223	3F22	古代・中世	VI・VII	0.14	7.89	—			
11		P1224	3F22	古代・中世	VI・VII	0.16	7.87	—			
11		P1225	3F22	古代・中世	VI・VII	0.10	7.93	—			
11		P1226	3F17・22	古代・中世	VI・VII	0.20	7.83	—			
11		P1227	3F17・22	古代・中世	VI・VII	0.21	7.82	—			
11		P1228	3F17	古代・中世	VI・VII	0.13	7.89	—			
10		P1229	3E20・25	古代・中世	VI・VII	0.19	7.83	—			
10		P1230	3E20・25	古代・中世	VI・VII	0.12	7.90	—			
10		P1231	3E20	古代・中世	VI・VII	0.12	7.89	—			
10		P1232	3E20	古代・中世	VI・VII	0.14	7.88	—			
10		P1233	3E20	古代・中世	VI・VII	0.32	7.71	—			
10		P1234	3E24	古代・中世	VI・VII	0.18	7.82	—			
10		P1235	3E19	古代・中世	VI・VII	0.13	7.86	—			
11		P1236	3F17・18	古代・中世	VI・VII	0.19	7.85	—			
11		P1237	3F12	古代・中世	VI・VII	0.10	7.94	P1238 (旧)			
11		P1238	3F12	古代・中世	VI・VII	0.06	7.98	P1237 (新)			
11		P1239	3F12	古代・中世	VI・VII	0.22	7.83	—			
10		P1240	3F7	古代・中世	VI・VII	0.18	7.86	—			
10		P1241	3F11・16	古代・中世	VI・VII	0.14	7.88	P1242 (旧)			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
10		P1242	3F11	古代・中世	VI・VII	0.05	7.97	P1241 (新)			
10		P1243	3E15	古代・中世	VI・VII	0.18	7.84	—			
10		P1244	3E14	古代・中世	VI・VII	0.15	7.84	—			
10		P1245	3F11	古代・中世	VI・VII	0.16	7.89	—			
10		P1246	3F11	古代・中世	VI・VII	0.13	7.92	—			
10		P1247	3E10・15	古代・中世	VI・VII	0.12	7.92	—			
10		P1248	3E10	古代・中世	VI・VII	0.14	7.90	—			
10		P1249	3F2・7	古代・中世	VI・VII	0.16	7.87	—			
10		P1250	3F1	古代・中世	VI・VII	0.25	7.79	—			
10		P1251	3F1	古代・中世	VI・VII	0.16	7.88	—			
10		P1252	2E25	古代・中世	VI・VII	0.10	7.95	—			
10		P1253	3E9	古代・中世	VI・VII	0.24	7.78	—			
10		P1254	3E9	古代・中世	VI・VII	0.13	7.91	P1255 (新)			
10		P1255	3E9	古代・中世	VI・VII	0.17	7.88	P1254 (旧)			
10		P1256	3E4	古代・中世	VI・VII	0.19	7.85	—			
10		P1257	3E4・5	古代・中世	VI・VII	0.20	7.86	—			
10		P1258	3E7	古代・中世	VI・VII	0.10	7.89	—			
10		P1259	3E7	古代・中世	VI・VII	0.19	7.81	—			
10		P1260	3E2・3	古代・中世	VI・VII	0.13	7.89	—			
10		P1261	3E2	古代・中世	VI・VII	0.14	7.87	—			
10		P1262	3E2	古代・中世	VI・VII	0.07	7.93	—			
10		P1263	3E3	古代・中世	VI・VII	0.10	7.92	—			
10		P1264	3E3	古代・中世	VI・VII	0.10	7.92	—			
10		P1265	2E22・23	古代・中世	VI・VII	0.16	7.85	—			
10		P1266	2E23	古代・中世	VI・VII	0.16	7.88	—			
10		P1267	2F21	古代・中世	VI・VII	0.12	7.93	—			
10		P1268	2E24	古代・中世	VI・VII	0.17	7.86	—			
10		P1269	2E24	古代・中世	VI・VII	0.20	7.84	—			
10		P1270	2E19	古代・中世	VI・VII	0.16	7.87	—			
10		P1271	2E19	古代・中世	VI・VII	0.16	7.88	—			
10		P1272	2E19・24	古代・中世	VI・VII	0.17	7.86	—			
10		P1273	2E23	古代・中世	VI・VII	0.14	7.90	—			
10		P1274	2E23	古代・中世	VI・VII	0.09	7.95	—			
10		P1275	2E23	古代・中世	VI・VII	0.11	7.88	—			
10		P1276	2E23	古代・中世	VI・VII	0.07	7.92	—			
10		P1277	2E18	古代・中世	VI・VII	0.13	7.88	—			
10		P1278	2E18	古代・中世	VI・VII	0.13	7.88	—			
10		P1279	2E17	古代・中世	VI・VII	0.16	7.80	—			
10		P1280	2E17	古代・中世	VI・VII	0.19	7.77	—			
10		P1281	3E13	古代・中世	VI・VII	0.09	7.90	—			
10		P1282	3E14	古代・中世	VI・VII	0.06	7.91	SK348 (新)			
11		P1284	2F23・3F3	古代・中世	VI・VII	0.19	7.89	—			
10		P1285	3F3	古代・中世	VI・VII	0.20	7.88	—			
10		P1286	3F3	古代・中世	VI・VII	0.15	7.90	—			
10		P1288	3F2	古代・中世	VI・VII	0.10	7.95	P1289・1290 (新)			
10		P1289	2F22・3F2	古代・中世	VI・VII	0.32	7.73	P1288 (旧)			
10		P1290	2F22・3F2	古代・中世	VI・VII	0.36	7.69	P1288 (旧)			
10		P1291	2F22・23	古代・中世	VI・VII	0.14	7.92	—			
10		P1292	2F22	古代・中世	VI・VII	0.12	7.94	P1293 (旧)			
10		P1293	2F22	古代・中世	VI・VII	0.07	7.99	P1292 (新)			
10		P1294	2F22	古代・中世	VI・VII	0.16	7.89	—			
10		P1295	2F22	古代・中世	VI・VII	0.17	7.86	—			
10		P1296	2F21・22	古代・中世	VI・VII	0.10	7.93	—			
10		P1297	2F21	古代・中世	VI・VII	0.25	7.80	—			
10		P1298	2F22	古代・中世	VI・VII	0.13	7.93	—			
10		P1299	2F16	古代・中世	VI・VII	0.14	7.90	—			
10		P1300	2F16・17	古代・中世	VI・VII	0.16	7.64	—			
10		P1301	2F21	古代・中世	VI・VII	0.11	7.92	—			
10		P1302	2F16	古代・中世	VI・VII	0.24	7.80	—			
10		P1303	2F16	古代・中世	VI・VII	0.18	7.86	—			
10		P1304	2F16	古代・中世	VI・VII	0.12	7.92	—			
10		P1305	2F16	古代・中世	VI・VII	0.08	7.97	—			
10		P1306	2F16	古代・中世	VI・VII	0.26	7.76	—			
10		P1307	2F16	古代・中世	VI・VII	0.14	7.88	—			
10		P1308	2F16	古代・中世	VI・VII	0.10	7.93	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
10		P1309	2F16	古代・中世	VI・VII	0.14	7.89	—			
10		P1310	2F16	古代・中世	VI・VII	0.13	7.91	—			
10		P1311	2F16	古代・中世	VI・VII	0.15	7.89	—			
10		P1312	2E25	古代・中世	VI・VII	0.22	7.81	—			
10		P1313	2E20	古代・中世	VI・VII	0.19	7.84	—			
10		P1314	2E19・20	古代・中世	VI・VII	0.23	7.81	—			
10		P1315	2E20	古代・中世	VI・VII	0.15	7.88	—			
10		P1316	2E19	古代・中世	VI・VII	0.12	7.92	—			
10		P1317	2E19	古代・中世	VI・VII	0.16	7.86	—			
10		P1318	2E14	古代・中世	VI・VII	0.10	7.94	—			
10		P1319	2E14・15	古代・中世	VI・VII	0.12	7.91	—			
10		P1320	2E15	古代・中世	VI・VII	0.11	7.92	—			
10		P1321	2E13	古代・中世	VI・VII	0.12	7.87	—			
10		P1322	2E12・13	古代・中世	VI・VII	0.12	7.87	—			
10		P1323	2E13	古代・中世	VI・VII	0.13	7.82	—			
10		P1324	2E14	古代・中世	VI・VII	0.11	7.90	—			
10		P1325	2E8・13	古代・中世	VI・VII	0.16	7.83	—			
11		P1326	2F24	古代・中世	VI・VII	0.27	7.84	—			
11		P1327	2F19	古代・中世	VI・VII	0.21	7.91	P1238 (旧)			
11		P1328	2F19	古代・中世	VI・VII	0.16	7.97	P1237 (新)			
10		P1329	2F18	古代・中世	VI・VII	0.18	7.95	—			
10		P1330	2F18・23	古代・中世	VI・VII	0.10	7.98	—			
10		P1331	2F18	古代・中世	VI・VII	0.16	7.92	—			
10		P1332	2F17・18	古代・中世	VI・VII	0.27	7.82	—			
10		P1333	2F17	古代・中世	VI・VII	0.22	7.86	—			
10		P1334	2F18	古代・中世	VI・VII	0.17	7.93	—			
10		P1335	2F18	古代・中世	VI・VII	0.19	7.92	—			
10		P1336	2F12・13・17・18	古代・中世	VI・VII	0.14	7.97	—			
10		P1337	2F12	古代・中世	VI・VII	0.18	7.92	—			
10		P1338	2F12	古代・中世	VI・VII	0.18	7.92	—			
10		P1339	2F17	古代・中世	VI・VII	0.16	7.64	—			
10		P1340	2F17	古代・中世	VI・VII	0.10	7.67	—			
10		P1341	2F16・17	古代・中世	VI・VII	0.13	7.67	—			
10		P1342	2F16・17	古代・中世	VI・VII	0.18	7.69	—			
10		P1343	2F11	古代・中世	VI・VII	0.09	7.98	—			
10		P1344	2F11	古代・中世	VI・VII	0.11	7.96	—			
10		P1345	2E15	古代・中世	VI・VII	0.07	8.00	—			
10		P1346	2F12	古代・中世	VI・VII	0.13	7.95	—			
10		P1347	2F12	古代・中世	VI・VII	0.15	7.93	—			
10		P1348	2F6	古代・中世	VI・VII	0.17	7.89	—			
10		P1349	2E10	古代・中世	VI・VII	0.10	7.96	—			
10		P1350	2E9	古代・中世	VI・VII	0.11	7.93	—			
10		P1351	2E9	古代・中世	VI・VII	0.09	7.96	—			
10		P1352	2E9	古代・中世	VI・VII	0.17	7.87	—			
10		P1353	2E8	古代・中世	VI・VII	0.13	7.88	P1354・1355 (旧), P1356 (新)			
10		P1354	2E8	古代・中世	VI・VII	0.02	7.99	P1353 (新)			
10		P1355	2E8	古代・中世	VI・VII	0.02	7.99	P1353・1356 (新)			
10		P1356	2E8	古代・中世	VI・VII	0.15	7.85	P1353・1355 (旧)			
10		P1357	2E9	古代・中世	VI・VII	0.16	7.88	—			
10		P1358	2E10	古代・中世	VI・VII	0.05	8.00	—			
10		P1359	2E10	古代・中世	VI・VII	0.10	7.95	—			
10		P1360	2E10	古代・中世	VI・VII	0.14	7.91	—			
10		P1361	2E10	古代・中世	VI・VII	0.15	7.91	—			
10		P1362	2E5・10	古代・中世	VI・VII	0.20	7.85	—			
10		P1363	2E5	古代・中世	VI・VII	0.20	7.84	—			
10		P1364	2E4・5	古代・中世	VI・VII	0.18	7.85	—			
10		P1365	2E5	古代・中世	VI・VII	0.15	7.88	—			
10		P1366	2E9	古代・中世	VI・VII	0.18	7.86	—			
10		P1367	2E4・9	古代・中世	VI・VII	0.17	7.86	—			
10		P1368	2E4	古代・中世	VI・VII	0.09	7.94	P1369 (旧)			
10		P1369	2E4	古代・中世	VI・VII	0.16	7.86	P1368 (新)			
10		P1370	2E3・8	古代・中世	VI・VII	0.03	7.97	—			
10		P1371	2E4	古代・中世	VI・VII	0.08	7.94	—			
10		P1372	2E4	古代・中世	VI・VII	0.10	7.92	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
10		P1373	2E4	古代・中世	VI・VII	0.10	7.91	—			
10		P1374	2E4	古代・中世	VI・VII	0.11	7.90	—			
10		P1375	2E4	古代・中世	VI・VII	0.14	7.87	—			
10		P1376	2E3・4	古代・中世	VI・VII	0.09	7.92	—			
10		P1377	2E3	古代・中世	VI・VII	0.22	7.78	—			
10		P1378	2E3	古代・中世	VI・VII	0.05	7.95	—			
10		P1379	2E3・4	古代・中世	VI・VII	0.06	7.95	P1380 (新)			
10		P1380	2E3・4	古代・中世	VI・VII	0.25	7.76	P1379 (旧)			
10		P1381	1E24	古代・中世	VI・VII	0.23	7.78	P1382 (旧)			
10		P1382	1E24	古代・中世	VI・VII	0.09	7.93	P1381 (新)			
11		P1383	2F20	古代・中世	VI・VII	0.15	7.97	—			
11		P1384	2F20	古代・中世	VI・VII	0.13	7.99	—			
11		P1385	2F14・15・19・20	古代・中世	VI・VII	0.30	7.83	—			
11		P1386	2F15	古代・中世	VI・VII	0.51	7.52	—			
11		P1387	2F15	古代・中世	VI・VII	0.21	7.92	—			
10		P1388	2F14	古代・中世	VI・VII	0.11	8.02	—			
10		P1389	2F14	古代・中世	VI・VII	0.10	8.03	—			
11		P1390	2F14	古代・中世	VI・VII	0.17	7.96	—			
10・18		P1391	2F9	古代・中世	VI・VII	0.17	7.87	—			
11		P1392	2F10	古代・中世	VI・VII	0.20	7.94	—			
10		P1393	2F13	古代・中世	VI・VII	0.24	7.87	—			
10		P1394	2F13	古代・中世	VI・VII	0.24	7.89	—			
10		P1395	2F13	古代・中世	VI・VII	0.22	7.91	—			
10		P1396	2F14	古代・中世	VI・VII	0.18	7.95	—			
10		P1397	2F8・9・13・14	古代・中世	VI・VII	0.11	8.03	—			
10		P1398	2F14	古代・中世	VI・VII	0.18	7.95	—			
10		P1399	2F9	古代・中世	VI・VII	0.21	7.92	—			
10		P1400	2F8・9	古代・中世	VI・VII	0.29	7.85	—			
10		P1401	2F9	古代・中世	VI・VII	0.21	7.92	—			
10		P1402	2F13	古代・中世	VI・VII	0.19	7.92	—			
10		P1403	2F13	古代・中世	VI・VII	0.35	7.76	—			
10		P1404	2F7	古代・中世	VI・VII	0.16	7.95	—			
10		P1405	2F8	古代・中世	VI・VII	0.31	7.81	—			
10		P1406	2F8	古代・中世	VI・VII	0.17	7.96	—			
10		P1408	2F8	古代・中世	VI・VII	0.26	7.87	—			
10		P1409	2F3	古代・中世	VI・VII	0.22	7.91	—			
10		P1410	2F3	古代・中世	VI・VII	0.13	7.98	—			
10		P1411	2F3	古代・中世	VI・VII	0.05	8.08	—			
10		P1412	2F7	古代・中世	VI・VII	0.17	7.92	—			
10		P1413	2F6・7	古代・中世	VI・VII	0.06	8.03	—			
10		P1414	2F7	古代・中世	VI・VII	0.18	7.91	—			
10		P1415	2F7	古代・中世	VI・VII	0.24	7.86	—			
10		P1416	2F7	古代・中世	VI・VII	0.16	7.94	—			
10		P1417	2F6	古代・中世	VI・VII	0.05	8.02	—			
10		P1418	2F6・7	古代・中世	VI・VII	0.26	7.83	—			
10		P1419	2F1・2・6・7	古代・中世	VI・VII	0.29	7.81	—			
10・18		P1420	2F2	古代・中世	VI・VII	0.06	8.06	—			
10		P1422	2F1	古代・中世	VI・VII	0.13	7.93	—			
10		P1423	2F1	古代・中世	VI・VII	0.11	7.91	—			
10		P1424	2F1	古代・中世	VI・VII	0.12	7.93	—			
10		P1425	2F1	古代・中世	VI・VII	0.08	7.98	—			
10		P1426	1E25・2E5	古代・中世	VI・VII	0.15	7.90	—			
10		P1427	1F21・1E25	古代・中世	VI・VII	0.10	7.94	—			
10		P1428	1E24・25	古代・中世	VI・VII	0.17	7.84	—			
10		P1429	1E24・25	古代・中世	VI・VII	0.18	7.84	—			
10		P1430	1E24	古代・中世	VI・VII	0.26	7.76	—			
10		P1431	1E24	古代・中世	VI・VII	0.16	7.86	—			
10		P1432	1E25	古代・中世	VI・VII	0.11	7.92	—			
10		P1433	1E24	古代・中世	VI・VII	0.15	7.87	—			
10		P1434	1E24	古代・中世	VI・VII	0.17	7.84	—			
10		P1436	2E9	古代・中世	VI・VII	0.24	7.68	—			
10		P1437	2F9	古代・中世	VI・VII	0.24	7.90	—			
11		P1438	4G11	古代・中世	VI・VII	0.24	7.84	—			
11		P1439	4G11	古代・中世	VI・VII	0.26	7.83	—			
11		P1440	4G11・12	古代・中世	VI・VII	0.38	7.72	—			

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
11		P1441	4G8	古代・中世	VI・VII	0.10	8.01	—	—		
11		P1442	4G8	古代・中世	VI・VII	0.12	8.00	—	—		
11		P1443	4G7	古代・中世	VI・VII	0.16	7.95	—	—		
11		P1444	4G2・7	古代・中世	VI・VII	0.31	7.79	—	—		
11		P1445	4G2	古代・中世	VI・VII	0.07	8.04	—	—		
11		P1446	4G2	古代・中世	VI・VII	0.08	8.04	—	—		
11		P1447	4G1	古代・中世	VI・VII	0.14	7.96	—	—		
11		P1448	4G1・6	古代・中世	VI・VII	0.25	7.84	—	—		
11		P1449	4G6	古代・中世	VI・VII	0.19	7.90	—	—		
11		P1450	4F10・15	古代・中世	VI・VII	0.15	7.90	—	—		
11		P1451	4F10	古代・中世	VI・VII	0.12	7.91	—	—		
11		P1452	4F10	古代・中世	VI・VII	0.16	7.90	—	—		
11		P1453	4F9	古代・中世	VI・VII	0.05	7.98	—	—		
11		P1454	4F9	古代・中世	VI・VII	0.05	7.98	—	—		
11		P1455	4F9	古代・中世	VI・VII	0.12	7.92	—	—		
11		P1456	4F9	古代・中世	VI・VII	0.12	7.92	—	—		
11		P1457	4F9	古代・中世	VI・VII	0.12	7.93	—	—		
11		P1458	4F9	古代・中世	VI・VII	0.22	7.84	—	—		
11		P1459	4F4・5	古代・中世	VI・VII	0.03	8.03	—	—		
11		P1460	4F4・5	古代・中世	VI・VII	0.17	7.89	—	—		
11		P1461	4F4	古代・中世	VI・VII	0.17	7.89	—	—		
11		P1462	4F4	古代・中世	VI・VII	0.18	7.90	—	—		
11		P1463	3F24	古代・中世	VI・VII	0.09	7.98	—	—		
11		P1464	3F22・23・4F2・3	古代・中世	VI・VII	0.12	7.92	—	—		
11		P1465	4G4・9	古代・中世	VI・VII	0.13	7.98	—	—		
11		P1466	4G4	古代・中世	VI・VII	0.20	7.91	—	—		
11		P1467	4G5	古代・中世	VI・VII	0.18	7.92	—	—		
11		P1468	4G5	古代・中世	VI・VII	0.11	7.98	—	—		
11		P1469	4G8	古代・中世	VI・VII	0.04	8.07	—	—		
11		P1470	4G3・8	古代・中世	VI・VII	0.16	7.96	—	—		
11		P1471	4G3	古代・中世	VI・VII	0.12	7.99	—	—		
11		P1472	4G4	古代・中世	VI・VII	0.07	8.04	—	—		
11		P1473	4G4	古代・中世	VI・VII	0.08	8.03	—	—		
11		P1474	4G4	古代・中世	VI・VII	0.22	7.89	—	—		
11		P1475	4G4	古代・中世	VI・VII	0.20	7.91	—	—		
11		P1476	4G3	古代・中世	VI・VII	0.20	7.90	—	—		
11		P1477	4G3・4	古代・中世	VI・VII	0.27	7.85	—	—		
11		P1478	4G3	古代・中世	VI・VII	0.19	7.91	P329 (新)	—		
11		P1479	4G3・4	古代・中世	VI・VII	0.08	8.02	—	—		
11		P1480	3G23	古代・中世	VI・VII	0.15	7.96	—	—		
11		P1481	3G24	古代・中世	VI・VII	0.08	8.02	—	—		
11		P1482	3G19・24	古代・中世	VI・VII	0.12	7.95	—	—		
11		P1483	3G23	古代・中世	VI・VII	0.23	7.88	—	—		
11		P1484	3G21・22	古代・中世	VI・VII	0.12	7.98	—	—		
11		P1485	3G21・22	古代・中世	VI・VII	0.24	7.88	—	—		
11		P1486	3G22	古代・中世	VI・VII	0.10	8.01	—	—		
11		P1487	3G17	古代・中世	VI・VII	0.11	8.00	—	—		
11		P1488	3F25	古代・中世	VI・VII	0.14	7.97	—	—		
11		P1489	3F25・3G21	古代・中世	VI・VII	0.24	7.86	—	—		
11		P1490	3G21	古代・中世	VI・VII	0.22	7.89	—	—		
11		P1491	3G16・21	古代・中世	VI・VII	0.33	7.78	—	—		
11		P1492	3G16	古代・中世	VI・VII	0.09	8.02	—	—		
11		P1493	3G17	古代・中世	VI・VII	0.18	7.94	—	—		
11		P1494	3F19・24	古代・中世	VI・VII	0.07	8.00	—	—		
11		P1495	3F18・23	古代・中世	VI・VII	0.23	7.83	—	—		
11		P1496	3F17・18	古代・中世	VI・VII	0.16	7.88	—	—		
11		P1497	3F19	古代・中世	VI・VII	0.26	7.81	—	—		
11		P1498	3F19	古代・中世	VI・VII	0.22	7.85	—	—		
11		P1499	3F15	古代・中世	VI・VII	0.18	7.92	—	—		
11		P1500	3F15	古代・中世	VI・VII	0.15	7.92	—	—		
11		P1501	3F14	古代・中世	VI・VII	0.24	7.82	—	—		
11		P1502	3F14	古代・中世	VI・VII	0.17	7.90	—	—		
11		P1503	3F9	古代・中世	VI・VII	0.23	7.82	—	—		
11		P1504	3F13	古代・中世	VI・VII	0.17	7.88	—	—		
11		P1505	4G1	古代・中世	VI・VII	0.12	7.91	—	—		

図版No.	写真図版No.	遺構	グリッド	時代	確認面	深度 (m)	底面座標 (m)	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
11	30	P1506	3G25	古代・中世	VI・VII	0.08	7.96	P352 (新)	—		
11		P1508	3G14・19	古代・中世	VI・VII	0.15	7.85	—	—		
11		P1509	3G14	古代・中世	VI・VII	0.16	7.81	—	—		
11		P1510	3G14	古代・中世	VI・VII	0.17	7.78	—	—		
11		P1511	3G19	古代・中世	VI・VII	0.20	7.81	—	—		
11		P1512	3G13・18	古代・中世	VI・VII	0.09	7.94	P353 (新)	—		
11		P1513	3G13	古代・中世	VI・VII	0.13	7.89	—	—		
11		P1514	3G13	古代・中世	VI・VII	0.25	7.78	—	—		
11		P1515	3G13	古代・中世	VI・VII	0.23	7.77	—	—		
11		P1516	3G13	古代・中世	VI・VII	0.14	7.87	—	—		
11		P1517	3G13	古代・中世	VI・VII	0.21	7.78	—	—		
11		P1519	3G12	古代・中世	VI・VII	0.04	7.68	SD334 (旧)	—		
11		P1520	3G12	古代・中世	VI・VII	0.10	7.68	—	—		
11		P1523	3G7・12	古代・中世	VI・VII	0.14	7.91	SD334・1524 (旧)	—		
11		P1524	3G7・12	古代・中世	VI・VII	0.10	7.95	P1523 (新)	—		
11		P1525	3G7	古代・中世	VI・VII	0.09	7.96	—	—		
11		P1526	3G7	古代・中世	VI・VII	0.16	7.89	—	—		
11		P1527	3G7	古代・中世	VI・VII	0.13	7.93	—	—		
11		P1528	3G8	古代・中世	VI・VII	0.23	7.77	—	—		
11		P1529	3G3	古代・中世	VI・VII	0.10	7.95	—	—		
11		P1530	3G5・10	古代・中世	VI・VII	0.14	7.58	—	—		
11		P1531	3G4	古代・中世	VI・VII	0.30	7.72	—	—		
11		P1532	3G4	古代・中世	VI・VII	0.24	7.76	—	—		
11		P1533	2G25	古代・中世	VI・VII	0.21	7.76	—	—		
11		P1534	2G24・25	古代・中世	VI・VII	0.22	7.77	—	—		
11		P1535	2G24	古代・中世	VI・VII	0.20	7.81	—	—		
11		P1536	2G24	古代・中世	VI・VII	0.24	7.77	—	—		
11		P1537	2G24	古代・中世	VI・VII	0.16	7.86	—	—		
11		P1538	3G3	古代・中世	VI・VII	0.19	7.85	—	—		
11		P1539	2G23	古代・中世	VI・VII	0.13	7.90	—	—		
11		P1540	2G23	古代・中世	VI・VII	0.15	7.89	—	—		
11		P1541	2G19	古代・中世	VI・VII	0.27	7.78	—	—		
11		P1544	3F10	古代・中世	VI・VII	0.23	7.79	SD334 (旧)	—		
11		P1545	3F5・10	古代・中世	VI・VII	0.20	7.85	—	—		
11		P1546	3F4	古代・中世	VI・VII	0.12	7.93	—	—		
11		P1547	3F4	古代・中世	VI・VII	0.24	7.82	—	—		
11		P1548	3F5	古代・中世	VI・VII	0.12	7.95	—	—		
11		P1549	3F5	古代・中世	VI・VII	0.22	7.85	—	—		
11		P1550	2F25・3F5	古代・中世	VI・VII	0.21	7.88	—	—		
11		P1551	2F25	古代・中世	VI・VII	0.09	8.00	—	—		
11		P1552	2F25・3F5	古代・中世	VI・VII	0.11	7.97	—	—		
11		P1553	3F4・5	古代・中世	VI・VII	0.08	8.00	—	—		
11		P1554	3F4	古代・中世	VI・VII	0.16	7.92	—	—		
11		P1555	2G22	古代・中世	VI・VII	0.15	7.92	—	—		
11		P1556	2G21	古代・中世	VI・VII	0.15	7.92	—	—		
11		P1557	2G16	古代・中世	VI・VII	0.30	7.78	—	—		
11		P1558	2G17	古代・中世	VI・VII	0.22	7.84	—	—		
11		P1560	2G17	古代・中世	VI・VII	0.13	7.95	—	—		
11		P1561	2F25	古代・中世	VI・VII	0.15	7.94	—	—		
11		P1562	2F25	古代・中世	VI・VII	0.10	7.98	—	—		
11		P1563	2F25	古代・中世	VI・VII	0.26	7.83	—	—		
11		P1564	2F20	古代・中世	VI・VII	0.13	7.96	—	—		
11		P1565	2F20	古代・中世	VI・VII	0.10	7.99	—	—		
11		P1566	2F20	古代・中世	VI・VII	0.16	7.94	—	—		
11		P1567	2F20	古代・中世	VI・VII	0.21	7.91	—	—		
11		P1568	2F15	古代・中世	VI・VII	0.17	7.93	—	—		
11		P1569	2G11	古代・中世	VI・VII	0.16	7.92	—	—		
11		P1570	2G11	古代・中世	VI・VII	0.20	7.89	—	—		
11		P1571	2F15	古代・中世	VI・VII	0.24	7.89	—	—		
11		P1573	4G2・3	古代・中世	VI・VII	0.09	8.02	SK331 (新)	—		
11		P1574	3G18・23	古代・中世	VI・VII	0.10	8.00	—	—		
11		P1575	3G23	古代・中世	VI・VII	0.06	7.90	SK331 (旧)	—		
11		P1576	3G23	古代・中世	VI・VII	0.11	8.00	SK331 (旧)	—		
11		P1577	3G23	古代・中世	VI・VII	0.26	7.67	—	—		
11		P1580	3G23	古代・中世	VI・VII	0.37	7.64	—	—		



別表 2 道上遺跡土器観察表

凡例

- 出土位置 出土位置 遺構名・グリッドを記した。
- 接合関係 所属遺構以外の破片が接合しているものは、その出土位置を記した。
- 器種 第IV章に記した。
- 法量 口径・底径・器高を記す。( ) 中の数字は、残存率の低いものである。
- 胎土 第IV章に記した。
- 色調 新版 標準土色帳〔小山・竹原1967〕の記号を記した。
- 焼成 酸化・還元・焼成の区別を記した。
- 製作痕・文様等 手法等とそれらが確認できる部位を記した。調整痕の方向等については本文・実測図を参照されたい。「口」は口縁部、「頸」は頸部、「体」は体部、「天」は天井部、「底」は底部、「杯」は杯部、「脚」は脚部である。部位が記されていないものは、遺存部位を示す
- 遺存率 分母を36とした分数表示で示した。
- 付着物・使用痕跡等 二次的な痕跡について確認できるものを記した。部位については「製作痕・文様等」に同じ。

図版No.	写真図版No.	報告書No.	出土位置		層位	種別	器種	時代	法量 (cm)			胎土 (含有物)	色調		焼成	製作痕・文様等				遺存率			付着物		備考		
			遺構名	グリッド					口径	底径	器高		外面	内面		外面	内面	底部	回転方向	口縁部	底部	全体	内面	外面			
36	31	1	SK283	6E2		土師器	長甕	古代	22.3	丸底	35.3	長・雲	にぶい橙 (7.5YR7/4)	黄橙 (10YR7/6)	酸化	ロクロナデ、カキメ、タタキ	ロクロナデ、カキメ、ハケメ				36/36	34/36	32/36	炭化物	スス		
36	31	2	SK283	6E2・3		土師器	長甕	古代	18.8	丸底	(32.9)	石・長	浅黄橙 (7.5YR8/4)	浅黄橙 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ、カキメ、タタキ	ナデ				36/36	32/36	27/36	炭化物	スス	内外面ともに風化している。	
36	31	3	SD2	10C14		土師器	小甕	古代		6.4		長・石	淡黄 (2.5Y8/4)	淡黄 (2.5Y8/3)	酸化	ナデ	ナデ					14/36					
36	31	4	SD2	-		須恵器	壺類	古代				長・海	暗青灰 (5B4/1)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ										転用砥石 (表・裏・断面)
36	31	5	SD4	10D11		黒色土器	無台椀	古代	(12.0)			-	浅黄橙 (7.5YR8/4)	黒 (N2/0)	酸化	-	黒色処理				5/36						内外面ともに著しく風化している。
36	31	6	SD4	10D11		黒色土器	無台椀	古代		(4.8)		石・長	浅黄橙 (7.5YR8/4)	オリーブ黒 (7.5Y3/1)	酸化	-	黒色処理				9/36						内外面ともに著しく風化している。
36	31	7	SD6	10D13		黒色土器	無台椀	古代	(10.2)			石・長	橙 (7.5YR7/6)	黒 (2.5GY2/1)	酸化	-	黒色処理、口：ミガキ				7/36						内外面ともに著しく風化している。
36	31	8	SD6	10D7		土師器	無台椀	古代		(5.6)		石・長	浅黄橙 (10YR8/3)	浅黄橙 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ	糸切り	右		5/36						
36	31	9	SD6	10D18		土師器	小甕	古代	(12.8)			石・長	にぶい橙 (7.5YR7/4)	にぶい橙 (7.5YR7/4)	酸化	-	ナデ				2/36						内外面ともに著しく風化している。
36	31	10	SD6・7	10D13・14		土師器	鍋	古代	(45.8)			石・長	浅黄橙 (10YR8/4)	浅黄橙 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ				2/36			炭化物			
36	31	11	SD127	10C12		土師器	鍋	古代	(42.6)			石・長	浅黄橙 (10YR8/3)	灰白 (10YR8/2)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ				1/36			漆?			
36	31	12	SE9	8E18	7	珠洲焼	すり鉢	中世		31.8		石・海	灰 (N5/0)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				4/36						漆継ぎ痕 (断面)
37	31	13	SE18	8E17	10	珠洲焼	すり鉢	中世		11.0		石・長・海	暗青灰 (10BG4/1)	青灰 (10BG5/1)	還元	ロクロナデ	鉋目、ロクロナデ	静止糸切り・ナデ			6/36						漆継ぎ・漆継ぎ痕 (断面)
37	31	14	SE252	7E1	11	珠洲焼	すり鉢	中世		32.2		石・長・海	灰 (N5/0)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				6/36						漆継ぎ・漆継ぎ痕 (断面)
37	31	15	SE252	7E1	32	珠洲焼	明き壺	中世		17.2		石・長・海	灰 (N5/0)	灰 (N6/0)	還元	タタキメ	ナデ				2/36						
37	31	16	SE252	7D5	5	珠洲焼	すり鉢	中世	-			石・海	にぶい褐 (7.5YR5/3)	褐灰 (7.5YR6/1)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				2/36						
37	32	17	SE252	7D5・7E1	32	珠洲焼	甕	中世				石・海・長	灰 (N5/0)	灰 (N6/0)	還元	タタキメ	ナデ										転用砥石 (表・裏・断面)
37	32	18	SE252	7E1	21	珠洲焼	甕	中世				海・石・長	灰 (N5/0)	灰 (N5/0)	還元	タタキメ	ナデ							漆?	漆?	転用砥石 (表・裏・断面)・断面一部被熱	
37	32	19	SK101	9C5		珠洲焼	壺	中世	(23.0)			石・海	暗青灰 (10BG4/1)	暗青灰 (5B4/1)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				1/36						
37	32	20	SK135・SD2	8E16・10C8		珠洲焼	すり鉢	中世		12.8		石・海・長	灰白 (2.5Y7/1)	灰黄 (2.5YR7/2)	還元	ロクロナデ	鉋目	静止糸切り・ナデ				16/36			炭化物	スス	
37	32	21	SD3	10C9		土師器	小甕	古代	(10.0)			長・石	橙 (7.5YR7/6)	黄橙 (7.5YR8/8)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ				4/36						内外面ともに風化している。
37	32	22	SD3	11D2		土師器	鍋	古代	-			石・長	浅黄橙 (7.5YR8/4)	浅黄橙 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ										
37	32	23	SD3	11D7		青磁	椀	中世					オリーブ灰 (2.5GY6/1)	灰 (2.5Y7/1)		釉薬											
37	32	24	SD12・15	9C19・9D16		珠洲焼	すり鉢	中世				石・長	褐灰 (10YR6/1)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	鉋目、ロクロナデ										
37	32	25	SD104	9B19		珠洲焼	壺	中世		11.8		海・石・長	灰 (N4/0)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ	静止糸切り・ナデ			9/36						
37	32	26	SD110	10C17		珠洲焼	小形鉢	中世	(21.4)			海・長	灰 (N4/0)	灰 (N5/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				5/36						
37	32	27		4F22	V	土師器	無台椀	古代		3.9		石・長	橙 (5YR6/6)	灰褐 (5YR4/2)	酸化	-	ロクロナデ	糸切り	右		36/36						
37	32	28			排土	珠洲焼	すり鉢	中世	(28.8)			海・石・長	灰 (N4/0)	灰 (N4/0)	還元	ナデ	ヨコナデ				2/36						
37	32	29		8E22	V	青磁	椀	中世	(15.4)				オリーブ灰 (2.5GY6/1)	灰 (2.5Y7/1)		釉薬					2/36						

別表 3 道上遺跡土製品・石製品観察表

図版No.	写真図版No.	報告書No.	出土位置		層位	器種	石材	法量				備考
			遺構	グリッド				長さ (mm)	幅 (mm)	厚 (mm)	重量 (g)	
38	32	30	SE252	7D5		砥石	泥岩	24.0	29.0	8.0	8.0	
38	32	31	SD8	8D2		砥石	泥岩	77.0	54.0	28.0	136.0	
38	32	32	SE122	8D6		砥石	泥岩	102.0	46.5	35.0	193.0	
38	32	33	SE18	8E16	4	磨耗敲打被熱礫	流紋岩	110.0	121.0	78.0	1233.0	
38	32	34	SE252	7D5	13	磨耗敲打被熱礫	チャート	78.0	58.0	34.0	178.0	
38	32	35	SK203・SD146	8D14・19		磨耗敲打被熱礫	流紋岩	102.0	80.0	38.0	360.0	
38	33	36	SD115	10C17		磨耗敲打被熱礫	泥岩	74.0	104.0	20.0	185.0	破面に炭化物付着

図版No.	写真図版No.	報告書No.	出土位置		層位	器種	石材	法量				備考
			遺構	グリッド				長さ (mm)	幅 (mm)	厚 (mm)	重量 (g)	
38	33	37	SK294	6D10		磨耗敲打被熱礫	流紋岩	56.0	70.0	54.0	283.0	
38	33	38	SE122	8D2		磨耗礫	花崗岩	68.0	36.0	33.0	103.0	
38	33	39	SD2	11C5		磨耗礫	砂岩	104.0	35.0	34.0	141.0	光沢あり
38	33	40	SD282	5E22		磨耗礫	砂岩	138.0	81.0	60.0	841.0	
39	33	41	P244	8C15		磨耗礫	玄武岩	148.0	161.0	77.0	2400.0	
39	33	42	P128	9D23		磨耗軽石	軽石	27.0	24.0	6.0	2.0	
39	33	43		9B21		磨耗軽石	軽石	43.0	40.0	21.0	14.0	
39	33	44		10A5		磨耗軽石	軽石	50.0	40.0	25.0	18.0	

別表 4 道上遺跡鉄製品観察表

図版 No.	写真図版 No.	報告書 No.	出土位置		層位	時代	器種	法量				備考
			遺構	グリッド				長さ (mm)	幅 (mm)	厚 (mm)	重量 (g)	
39	33	45	SD2	10C20		-	刀子	242.0	29.0	14.0	85.0	
39	33	46	SD6	9C20		-	刀子	29.0	36.0	16.5	18.0	
39	33	47	SD7	9D15		-	刀子	70.0	22.0	14.0	18.0	

別表 5 道上遺跡木製品観察表

図版 No.	写真図版 No.	報告書 No.	出土位置		層位	時代	器種	樹種	木取り	法量			備考
			遺構	グリッド						直径 (cm)	(cm)	厚さ (cm)	
39	33	48	SE254	6D24・25.7D5	9	古代	円形曲物	スギ	柁目	53.0	41.2	0.8	水溜

別表 6 下久保遺跡遺構計測表

凡 例

- (1) 遺 構 名 観察表の記載順は、SD → P の順で、その番号順である。  
あわせて分割図版 No.・個別図版 No.・写真図版 No. を明記し、索引としての役割をもたせてある。
- (2) 時 代 遺構の所属する時代は大きな区分によった。遺構の分類及び項目・切り合い関係等は、本文第 5 章の記述に対応する。
- (3) 主軸方向 可能な遺構のみ計測した。

- (4) 規 模 上端・下端について計測した。溝状遺構については長軸が長さで、短軸が幅である。規模の ( ) 内数値は残存部からの推定値である。
- (5) 形 態 平面形は残存状況の良いものだけ示した。断面形はセクションライン上の形状を基本とした。

図版 No.	写真図版 No.	区	遺構	グリッド	時代	確認面	主軸方向	規模 (m)					底面座標 (m)	形態		覆土	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
								上端		下端		深度		平面	断面					
								長軸	短軸	長軸	短軸									
42・44	35	1	SD9	D4-22	古代	XII	-	-	0.21	-	0.08	0.14	7.79		V 字状	1	-			
42・44	35	1	SD17	E3-24・25, F3-4・5	古代	XII	N-84'-W	-	0.41	-	0.21	0.08	7.94		弧状	1	-			
42	35	1	P 1	C4-10・15	古代	XII	N-5'-W	0.30	0.27	0.13	0.08	-	-		円形	-	-			
42		1	P 2	C4-14	古代	XII	N-7'-W	0.21	0.19	0.09	0.08	-	-		円形	-	-			
42		1	P 3	C4-24	古代	XII	N-89'-E	0.30	0.24	0.09	0.08	-	-		楕円形	-	-			
42		1	P 4	C4-24	古代	XII	N-77'-E	0.17	0.15	0.10	0.07	-	-		円形	-	-			
42		1	P 5	C4-23・24	古代	XII	N-28'-W	0.19	0.14	0.08	0.07	-	-		楕円形	-	-			
42		1	P 6	D4-3・4	古代	XII	N-66'-W	0.51	0.41	0.16	0.10	-	-		方形	-	-			
42		1	P 7	D4-3	古代	XII	N-24'-E	0.20	0.19	0.10	0.09	-	-		円形	-	-			
42		1	P 8	D4-8	古代	XII	N-87'-E	0.32	0.27	0.14	0.10	-	-		楕円形	-	-			
42	35	1	P 10	E3-10, E4-6	古代	XII	N-34'-W	0.24	0.22	0.08	0.06	-	-		方形	-	-			
42	35	1	P 11	E3-15	古代	XII	N-56'-E	0.27	0.19	0.12	0.10	-	-		楕円形	-	-			
42	36	1	P 12	E3-20	古代	XII	N-30'-E	0.26	0.25	0.09	0.08	-	-		円形	-	-			
42	36	1	P 13	E3-19・20	古代	XII	N-12'-E	0.22	0.16	0.09	0.06	-	-		楕円形	-	-			
42・44	35・36	1	P 14	E3-20・25	古代	XII	N-37'-E	0.45	0.35	0.27	0.21	0.12	7.74		楕円形	台形状	2	-	○	45
42	36	1	P 15	E3-25	古代	XII	N-67'-W	0.18	0.14	0.05	0.04	-	-		円形	-	-			
42	36	1	P 16	E3-25	古代	XII	N-45'-W	0.15	0.14	0.05	0.04	-	-		円形	-	-			
42		1	P 18	F3-4	古代	XII	-	0.35	0.35	0.18	0.16	-	-		円形	-	-			
42	36	1	P 19	F3-9	古代	XII	N-25'-E	0.17	0.14	0.08	0.06	-	-		円形	-	-			
42	36	1	P 20	F3-3・8	古代	XII	N-10'-W	0.33	0.26	0.06	0.06	-	-		楕円形	-	-	○		
42	36	1	P 21	F3-8	古代	XII	-	-	0.25	0.10	0.07	-	-			-	-			
42	36	1	P 22	F3-9	古代	XII	-	0.15	0.15	0.04	0.04	-	-		円形	-	-			
42・44	36	1	P 23	F3-9	古代	XII	-	-	0.26	-	0.07	0.20	7.62		V 字状	1	-			
42	36	1	P 24	F3-8	古代	XII	N-34'-W	0.29	0.22	0.09	0.07	-	-		楕円形	-	-			
42	36	1	P 25	F3-8	古代	XII	N-66'-W	0.35	0.31	0.11	0.10	-	-		円形	-	-			
42	36	1	P 26	F3-13	古代	XII	N-66'-W	0.23	0.20	0.06	0.05	-	-		円形	-	-			
42	36	1	P 27	F3-13	古代	XII	N-38'-E	0.23	0.15	0.08	0.04	-	-		楕円形	-	-			
42	36	1	P 28	F3-13	古代	XII	N-22'-E	0.21	0.15	0.08	0.07	-	-		楕円形	-	-			
42	36	1	P 29	F3-13	古代	XII	N-89'-W	0.19	0.17	0.08	0.07	-	-		円形	-	-			
43・44		2	SD41	G3-11・16	古代	XII	N-8'-W	-	0.48	-	0.34	0.26	7.40		弧状	1	-			
43・44	37	2	SD48	H2-9・13・14	古代	XII	N-66'-W	-	0.99	-	0.47	0.23	7.45		台形状	1	-			
43・44	37	2	SD59	H2-22・23, I2-2・3	古代	XII	N-35'-W	-	1.20	-	0.78	0.30	7.32		台形状	2	-			
43・44	37	2	SD64	I1-25, I2-16・21, J1	古代	XII	N-54'-E	-	1.03	-	0.80	0.14	7.19		皿状	1	-	○		
43		2	P 30	F3-22・23	古代	XII	N-35'-E	0.19	0.15	0.06	0.06	-	-		円形	-	-			
43		2	P 31	F3-22	古代	XII	N-38'-E	0.39	0.23	0.17	0.13	-	-		楕円形	-	-			
43		2	P 32	F3-22	古代	XII	-	-	0.40	-	0.17	-	-			-	-			
43		2	P 33	F3-22, G3-2	古代	XII	-	0.33	0.33	0.21	0.21	-	-		円形	-	-			
43		2	P 34	G3-2	古代	XII	N-34'-E	0.19	0.15	0.07	0.03	-	-		円形	-	-			
43		2	P 35	G3-1・2	古代	XII	N-66'-E	0.45	0.40	0.27	0.26	-	-		円形	-	-			
43		2	P 36	G3-2	古代	XII	N-60'-W	0.25	0.17	0.09	0.08	-	-		楕円形	-	-			

図版No.	写真図版No.	区	遺構	グリッド	時代	確認面	主軸方向	規模 (m)				底面座標 (m)	形態		覆土	重複関係	遺物の有無	遺物図版頁	備考
								上端		下端			平面	断面					
								長軸	短軸	長軸	短軸								
43		2	P 37	G3-6・7	古代	XII	N-86°-E	0.26	0.21	0.13	0.09	—	—	円形	—	—			
43		2	P 38	G3-7	古代	XII	N-12°-W	0.18	0.16	0.08	0.05	—	—	楕円形	—	—			
43		2	P 39	G3-6	古代	XII	N-6°-E	0.18	0.16	0.06	0.05	—	—	円形	—	—			
43		2	P 40	G3-11	古代	XII	N-66°-W	0.31	0.29	0.12	0.11	—	—	方形	—	—			
43		2	P 42	G2-20	古代	XII	N-29°-W	0.23	0.19	0.09	0.07	—	—	円形	—	—			
43		2	P 43	G2-25	古代	XII	N-73°-E	0.22	0.20	0.07	0.05	—	—	円形	—	—			
43		2	P 44	H2-4	古代	XII	N-46°-W	0.31	0.22	0.13	0.07	—	—	楕円形	—	—			
43		2	P 45	H2-9	古代	XII	N-35°-W	0.26	0.15	0.06	0.04	—	—	不整形	—	—			
43		2	P 46	H2-9	古代	XII	N-65°-W	0.15	0.14	0.04	0.04	—	—	円形	—	—			
43		2	P 47	H2-9	古代	XII	—	0.17	0.17	0.08	0.07	—	—	円形	—	—			
43		2	P 49	H2-14	古代	XII	N-81°-W	0.28	0.25	0.12	0.06	—	—	円形	—	—			
43		2	P 50	H2-14	古代	XII	—	—	0.29	—	0.19	—	—	—	—				
43		2	P 51	H2-13	古代	XII	N-29°-E	0.19	0.13	0.06	0.05	—	—	楕円形	—	P52 (旧)			
43		2	P 52	H2-13	古代	XII	—	—	0.21	—	0.13	—	—	—	—	P51 (新)			
43		2	P 53	H2-13	古代	XII	N-78°-E	0.18	0.15	0.09	0.09	—	—	楕円形	—	—			
43		2	P 54	H2-18	古代	XII	N-23°-E	0.28	0.21	0.08	0.06	—	—	楕円形	—	—			
43		2	P 55	H2-18	古代	XII	N-82°-E	0.29	0.23	0.09	0.07	—	—	楕円形	—	—			
43		2	P 56	H2-18	古代	XII	N-13°-W	0.23	0.19	0.09	0.08	—	—	円形	—	—			
4		2	P 57	H2-23	古代	XII	N-64°-E	0.19	0.17	0.12	0.08	—	—	円形	—	—			
43		2	P 58	H2-23	古代	XII	N-64°-E	0.30	0.20	0.11	0.10	—	—	楕円形	—	—			
43		2	P 60	I2-2	古代	XII	N-87°-W	0.23	0.19	0.10	0.08	—	—	円形	—	—			
43		2	P 61	I2-2	古代	XII	N-40°-W	0.24	0.13	0.08	0.06	—	—	楕円形	—	—			
43		2	P 62	I2-2	古代	XII	N-63°-E	0.25	0.19	0.12	0.08	—	—	円形	—	—			
43		2	P 63	I2-2	古代	XII	N-36°-E	0.27	0.21	0.07	0.05	—	—	円形	—	—			

74

別表7 下久保遺跡土器観察表

凡例

1. 出土位置 調査区・出土位置 遺構名・グリッドを記した。
2. 接合関係 帰属遺構以外の破片が接合しているものは、その出土位置を記した。
3. 器種 第V章に記した。
4. 法量 口径・底径・器高を記す。( ) 中の数字は、残存率の低いものである。
5. 胎土 第V章に記した。
6. 色調 『新版 標準土色帳』[小山・竹原1967] の記号を記した。
7. 焼成 酸化炭焼成・還元炭焼成の区別を記した。
8. 製作痕・文様等 手法等とそれらが確認できる部位を記した。調整痕の方向等については本文・実測図を参照されたい。部位が記されていないものは、遺存部位を示す。
9. 遺存率 分母を36とした分数表示で示した。
10. 付着物・使用痕跡等 二次的な痕跡について確認できるものを記した。部位については「製作痕・文様等」に同じ。

図版No.	写真図版No.	報告書No.	出土位置		層位	種別	器種	時代	法量 (cm)			胎土 (含有物)	色調		焼成	製作痕・文様等				遺存率			付着物			備考		
			区	遺構名					グリッド	口径	底径		器高	外面		内面	外面	内面	底部	回転方向	口縁部	底部	全体	内面	外面		底面	
			45	38					1	1	P14		E3	1		土師器	無台碗	古代	12.4	5.4	4.7	長・雲	にぶい黄橙 (10YR7/4)	にぶい黄橙 (10YR7/4)	酸化		ロクロナデ	ロクロナデ
45	38	2	1	P14	E3	1	土師器	無台碗	古代	12.0			長・チャ	にぶい黄橙 (10YR7/4)	浅黄橙 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ			5/36			—	—	—		
45	38	3	1		E3	XI	土師器	無台碗	古代	12.0	5.4	4.4	長	浅黄橙 (7.5YR8/6)	にぶい黄橙 (10YR7/4)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ	糸切り	右	7/36	36/36	20/36	—	—	スス		
45	38	4	1		E3	XI	土師器	長囊	古代	23.0			石・長・雲	浅黄橙 (7.5YR8/4)	浅黄橙 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ	カキメ			3/36			—	—			
45	38	5	1		E3	XI	土師器	長囊	古代	20.0			石・長・チャ	橙 (7.5YR7/6)	にぶい橙 (7.5YR7/3)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ			3/36			—	—			
45	38	6	1		E3	XI	土師器	小囊	古代		4.0		石・長・チャ	にぶい黄橙 (10YR7/4)	浅黄橙 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ	糸切り	—		2/36			—	—		
45	38	7	1		E3	XI	土師器	鍋	古代	45.0			石・長・雲	橙 (7.5YR7/6)	黄橙 (7.5YR8/8)	酸化	カキメ・ケズリ・タタキメ	カキメ			4/36			炭化物	スス			

別表8 下久保遺跡石製品観察表

図版No.	写真図版No.	報告書No.	区	出土位置		層位	時代	器種	石材	法量				備考
				遺構名	グリッド					長さ (mm)	幅 (mm)	厚 (mm)	重量 (g)	
45	38	8	1	P14	E3	1	古代	磨耗軽石	軽石	36.0	44.0	37.0	25.0	
45	38	9	1		E3	XI	古代	磨耗軽石	軽石	5.7	4.2	2.9	27.0	
45	38	10	1		E3	XI	古代	磨耗軽石	軽石	9.8	7.2	5.4	141.0	
45	38	11	1		E3	XI	古代	磨耗敲打礫	凝灰岩	7.4	7.2	1.7	83.0	

別表9 下久保遺跡鍛冶関連遺物観察表

図版No.	写真図版No.	報告書No.	区	出土位置		層位	時代	器種	法量				備考	
				遺構名	グリッド				長さ (mm)	幅 (mm)	厚 (mm)	重量 (g)		
45	38	12	1		E3	XI	古代	碗形滓		60.6	40.9	34.0	80.0	

別表 2 道上遺跡土器観察表

凡例

- 出土位置 出土位置 遺構名・グリッドを記した。
- 接合関係 所属遺構以外の破片が接合しているものは、その出土位置を記した。
- 器種 第IV章に記した。
- 法量 口径・底径・器高を記す。( ) 中の数字は、残存率の低いものである。
- 胎土 第IV章に記した。
- 色調 新版 標準土色帳〔小山・竹原1967〕の記号を記した。
- 焼成 酸化・還元・焼成・還元・焼成の区別を記した。
- 製作痕・文様等 手法等とそれらが確認できる部位を記した。調整痕の方向等については本文・実測図を参照されたい。「口」は口縁部、「頸」は頸部、「体」は体部、「天」は天井部、「底」は底部、「杯」は杯部、「脚」は脚部である。部位が記されていないものは、遺存部位を示す
- 遺存率 分母を36とした分数表示で示した。
- 付着物・使用痕跡等 二次的な痕跡について確認できるものを記した。部位については「製作痕・文様等」に同じ。

図版No.	写真図版No.	報告書No.	出土位置		層位	種別	器種	時代	法量 (cm)			胎土 (含有物)	色調		焼成	製作痕・文様等				遺存率			付着物		備考				
			遺構名	グリッド					口径	底径	器高		外面	内面		外面	内面	底部	回転方向	口縁部	底部	全体	内面	外面					
36	31	1	SK283	5E22・23 6E2・3		土師器	長囊	古代	22.3	丸底	35.3	長・雲	にぶい橙 (7.5YR7/4)	黄橙 (10YR7/6)	酸化	ロクロナデ、カキメ、タタキ	ロクロナデ、カキメ、ハケメ				36/36	34/36	32/36	炭化物	スス				
36	31	2	SK283	5E22・23 6E2・3		土師器	長囊	古代	18.8	丸底 (32.9)		石・長	浅黄橙 (7.5YR8/4)	浅黄橙 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ、カキメ、タタキ	ナデ				36/36	32/36	27/36	炭化物	スス	内外面ともに風化している。			
36	31	3	SD2	10C14		土師器	小囊	古代		6.4		長・石	淡黄 (2.5Y8/4)	淡黄 (2.5Y8/3)	酸化	ナデ	ナデ					14/36					転用砥石 (表・裏・断面)		
36	31	4	SD2	-		須恵器	壺類	古代				長・海	暗青灰 (5B4/1)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ											転用砥石 (表・裏・断面)	
36	31	5	SD4	10D11		黒色土器	無台碗	古代	(12.0)			-	浅黄橙 (7.5YR8/4)	黒 (N2/0)	酸化	-	黒色処理				5/36							内外面ともに著しく風化している。	
36	31	6	SD4	10D11		黒色土器	無台碗	古代		(4.8)		石・長	浅黄橙 (7.5YR8/4)	オリーブ黒 (7.5Y3/1)	酸化	-	黒色処理				9/36							内外面ともに著しく風化している。	
36	31	7	SD6	10D13		黒色土器	無台碗	古代	(10.2)			石・長	橙 (7.5YR7/6)	黒 (2.5GY2/1)	酸化	-	黒色処理、口：ミガキ				7/36							内外面ともに著しく風化している。	
36	31	8	SD6	10D7		土師器	無台碗	古代		(5.6)		石・長	浅黄橙 (10YR8/3)	浅黄橙 (10YR8/3)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ	糸切り	右		5/36								
36	31	9	SD6	10D18		土師器	小囊	古代	(12.8)			石・長	にぶい橙 (7.5YR7/4)	にぶい橙 (7.5YR7/4)	酸化	-	ナデ				2/36							内外面ともに著しく風化している。	
36	31	10	SD6・7	10D13・14		土師器	鍋	古代	(45.8)			石・長	浅黄橙 (10YR8/4)	浅黄橙 (7.5YR8/4)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ				2/36			炭化物					
36	31	11	SD127	10C12		土師器	鍋	古代	(42.6)			石・長	浅黄橙 (10YR8/3)	灰白 (10YR8/2)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ				1/36								
36	31	12	SE9	8E18	7	珠洲焼	すり鉢	中世	31.8			石・海	灰 (N5/0)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				4/36							漆継ぎ痕 (断面)	
37	31	13	SE18	8E17	10	珠洲焼	すり鉢	中世		11.0		石・長・海	暗青灰 (10BG4/1)	青灰 (10BG5/1)	還元	ロクロナデ	鉋目、ロクロナデ	静止糸切り・ナデ			6/36							漆継ぎ痕 (断面)	
37	31	14	SE252	7E1	11	珠洲焼	すり鉢	中世	32.2			石・長・海	灰 (N5/0)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				2/36								
37	31	15	SE252	7E1	32	珠洲焼	明き壺	中世	17.2			石・長・海	灰 (N5/0)	灰 (N6/0)	還元	タタキメ	ナデ				2/36								
37	31	16	SE252	7D5	5	珠洲焼	すり鉢	中世	-			石・海	にぶい褐 (7.5YR5/3)	褐灰 (7.5YR6/1)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				2/36								
37	32	17	SE252	7D5・7E1	32	珠洲焼	囊	中世				石・海・長	灰 (N5/0)	灰 (N6/0)	還元	タタキメ	ナデ												転用砥石 (表・裏・断面)
37	32	18	SE252	7E1	21	珠洲焼	囊	中世				海・石・長	灰 (N5/0)	灰 (N5/0)	還元	タタキメ	ナデ												転用砥石 (表・裏・断面)・断面一部被熱
37	32	19	SK101	9C5		珠洲焼	壺	中世	(23.0)			石・海	暗青灰 (10BG4/1)	暗青灰 (5B4/1)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				1/36								
37	32	20	SK135・SD2	8E16・10C8		珠洲焼	すり鉢	中世		12.8		石・海・長	灰白 (2.5Y7/1)	灰黄 (2.5YR7/2)	還元	ロクロナデ	鉋目	静止糸切り・ナデ				16/36			炭化物	スス			
37	32	21	SD3	10C9		土師器	小囊	古代	(10.0)			長・石	橙 (7.5YR7/6)	黄橙 (7.5YR8/8)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ				4/36								内外面ともに風化している。
37	32	22	SD3	11D2		土師器	鍋	古代	-			石・長	浅黄橙 (7.5YR8/4)	浅黄橙 (10YR8/4)	酸化	ロクロナデ	ロクロナデ												
37	32	23	SD3	11D7		青磁	碗	中世					オリーブ灰 (2.5GY6/1)	灰 (2.5Y7/1)		釉薬													
37	32	24	SD12・15	9C19・9D16		珠洲焼	すり鉢	中世				石・長	褐灰 (10YR6/1)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	鉋目、ロクロナデ												
37	32	25	SD104	9B19		珠洲焼	壺	中世		11.8		海・石・長	灰 (N4/0)	灰 (N6/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ	静止糸切り・ナデ			9/36								
37	32	26	SD110	10C17		珠洲焼	小形鉢	中世	(21.4)			海・長	灰 (N4/0)	灰 (N5/0)	還元	ロクロナデ	ロクロナデ				5/36								
37	32	27		4F22	V	土師器	無台碗	古代		3.9		石・長	橙 (5YR6/6)	灰褐 (5YR4/2)	酸化	-	ロクロナデ	糸切り	右		36/36								
37	32	28			排土	珠洲焼	すり鉢	中世	(28.8)			海・石・長	灰 (N4/0)	灰 (N4/0)	還元	ナデ	ヨコナデ				2/36								
37	32	29		8E22	V	青磁	碗	中世	(15.4)				オリーブ灰 (2.5GY6/1)	灰 (2.5Y7/1)		釉薬					2/36								

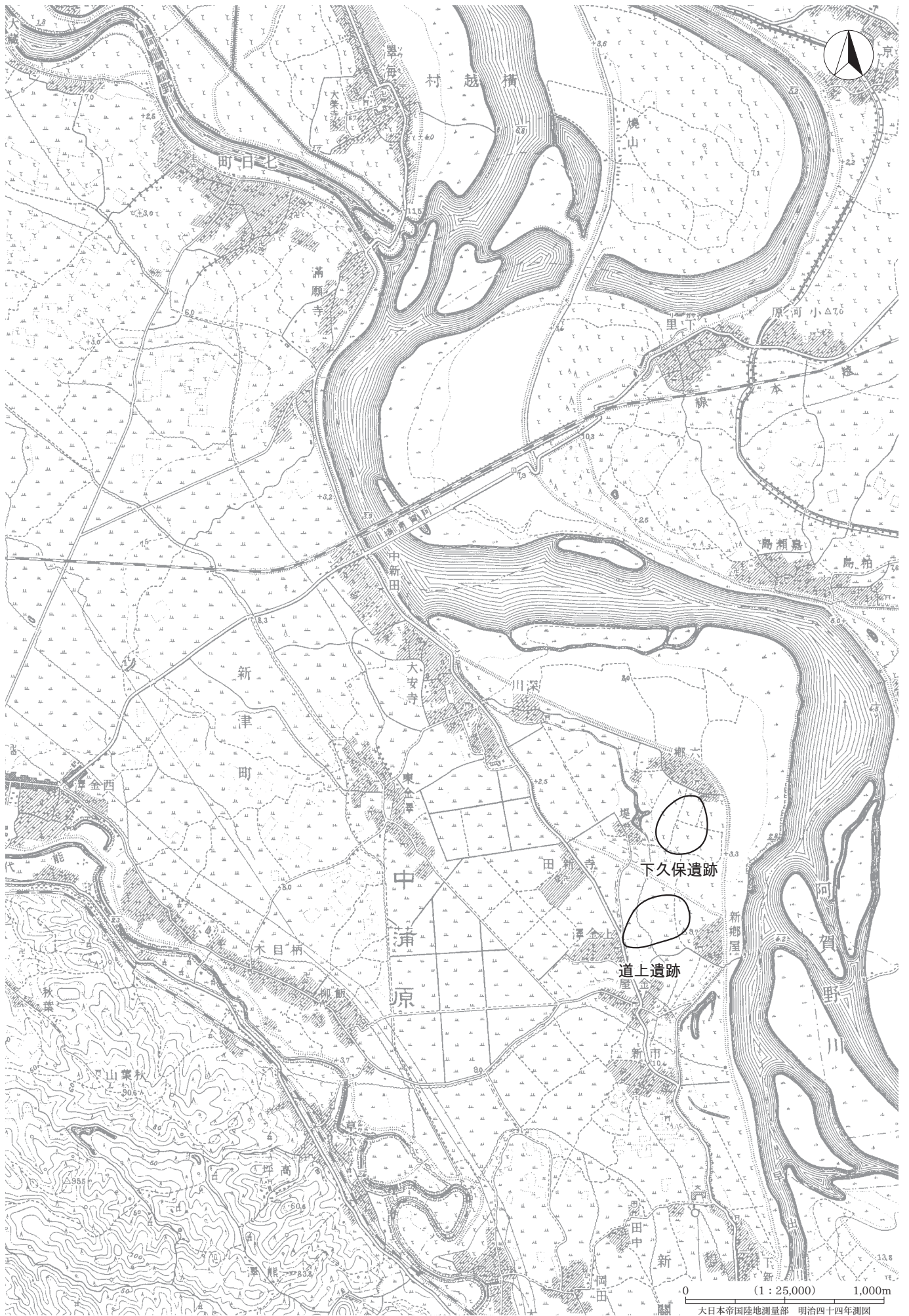
別表 3 道上遺跡土製品・石製品観察表

図版No.	写真図版No.	報告書No.	出土位置		層位	器種	石材	法量				備考
			遺構	グリッド				長さ (mm)	幅 (mm)	厚 (mm)	重量 (g)	
38	32	30	SE252	7D5		砥石	泥岩	24.0	29.0	8.0	8.0	
38	32	31	SD8	8D2		砥石	泥岩	77.0	54.0	28.0	136.0	
38	32	32	SE122	8D6		砥石	泥岩	102.0	46.5	35.0	193.0	
38	32	33	SE18	8E16	4	磨耗敲打被熱礫	流紋岩	110.0	121.0	78.0	1233.0	
38	32	34	SE252	7D5	13	磨耗敲打被熱礫	チャート	78.0	58.0	34.0	178.0	
38	32	35	SK203・SD146	8D14・19		磨耗敲打被熱礫	流紋岩	102.0	80.0	38.0	360.0	
38	33	36	SD115	10C17		磨耗敲打被熱礫	泥岩	74.0	104.0	20.0	185.0	破面に炭化物付着

図版No.	写真図版No.	報告書No.	出土位置		層位	器種	石材	法量				備考
			遺構	グリッド				長さ (mm)	幅 (mm)	厚 (mm)	重量 (g)	
38	33	37	SK294	6D10		磨耗敲打被熱礫	流紋岩	56.0	70.0	54.0	283.0	
38	33	38	SE122	8D2		磨耗礫	花崗岩	68.0	36.0	33.0	103.0	
38	33	39	SD2	11C5		磨耗礫	砂岩	104.0	35.0	34.0	141.0	光沢あり
38	33	40	SD282	5E22		磨耗礫	砂岩	138.0	81.0	60.0	841.0	
39	33	41	P244	8C15		磨耗礫	玄武岩	148.0	161.0	77.0	2400.0	
39	33	42	P128	9D23		磨耗軽石	軽石	27.0	24.0	6.0	2.0	
39	33	43		9B21		磨耗軽石	軽石	43.0	40.0	21.0	14.0	
39	33	44		10A5		磨耗軽石	軽石	50.0	40.0	25.0	18.0	

# 圖 版

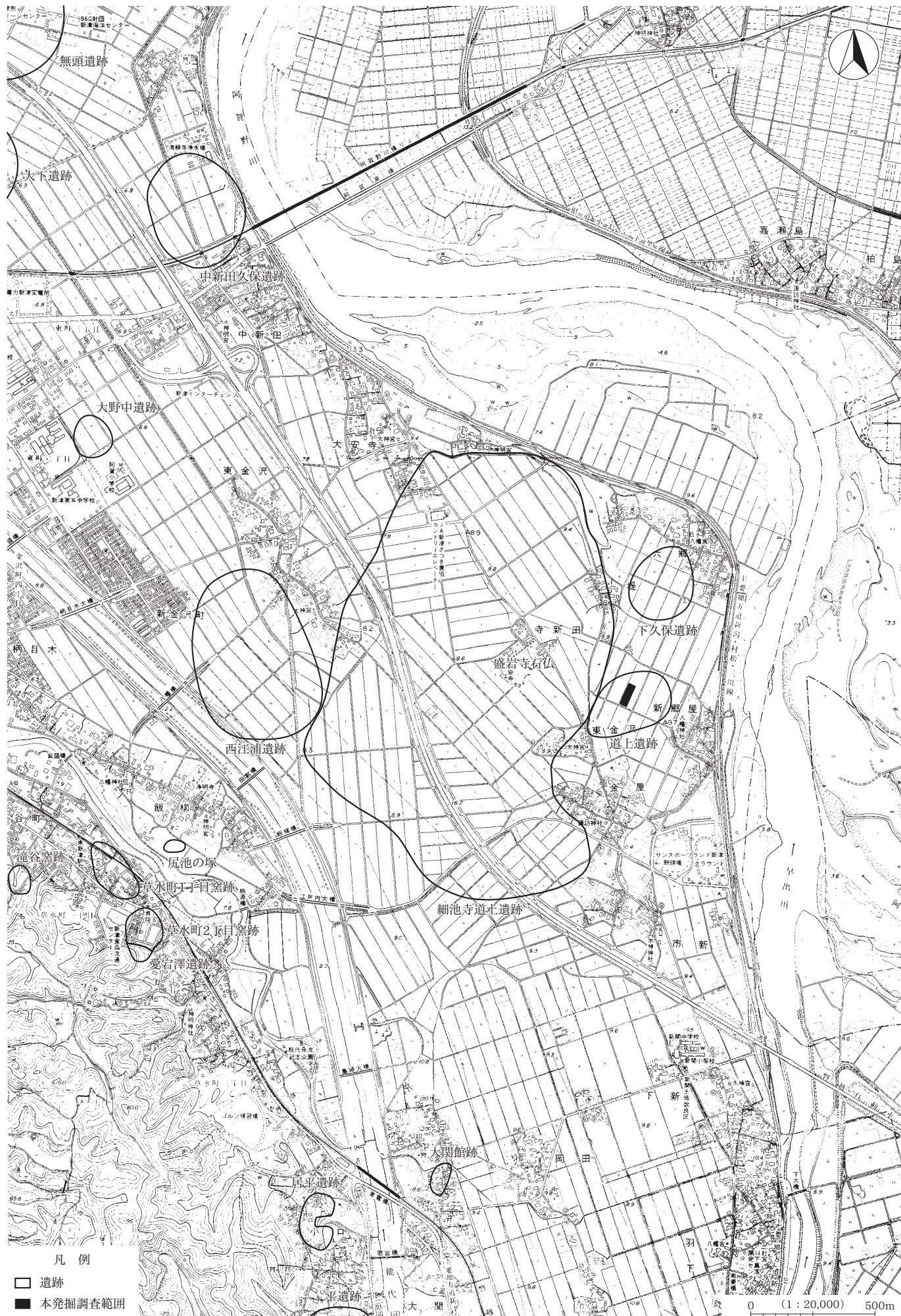
















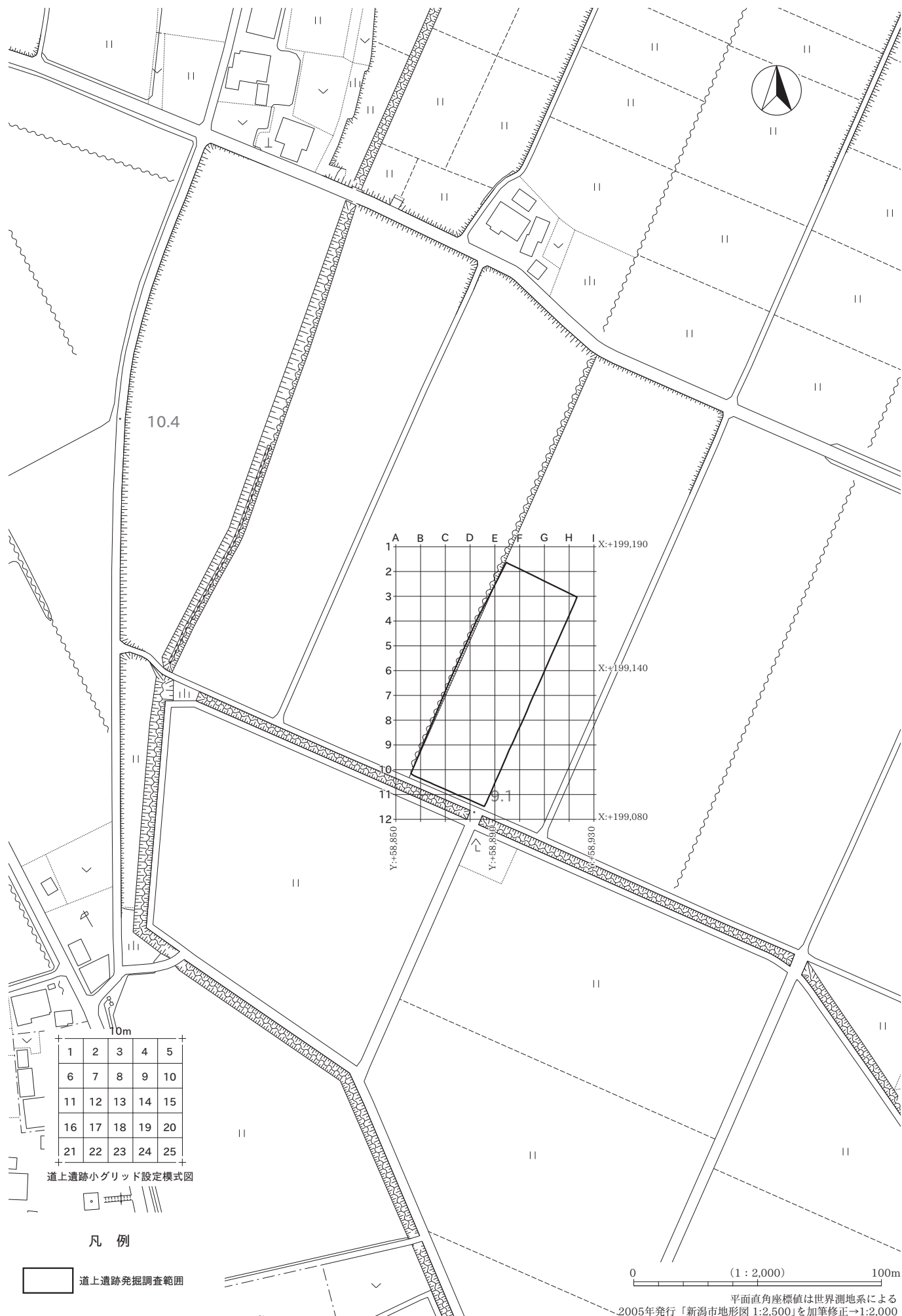
凡例

- 遺物 (包含層出土) または遺構が検出されたトレンチ
- 遺物 (包含層出土) ・遺構が検出されなかったトレンチ

※両新地区は場整備事業に伴う試掘・確認調査地区名を便宜的に大安寺から金屋までの幹線道路より東をA地区、その道路より西から磐越自動車道間をB地区、磐越自動車道より西をC地区とした。  
トレンチ名称は、それぞれ一部を除き通し番号とした。



両新地区は場整備に伴う試掘・確認調査データをもとに作成



1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25

道上遺跡小グリッド設定模式図

凡例

 道上遺跡発掘調査範囲

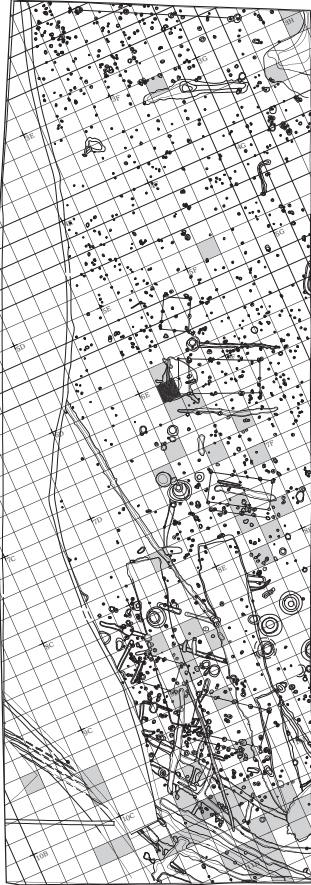
0 (1:2,000) 100m

平面直角座標値は世界測地系による  
2005年発行「新潟市地形図 1:2,500」を加筆修正→1:2,000





土師器・須恵器



珠洲焼



石製品・礫



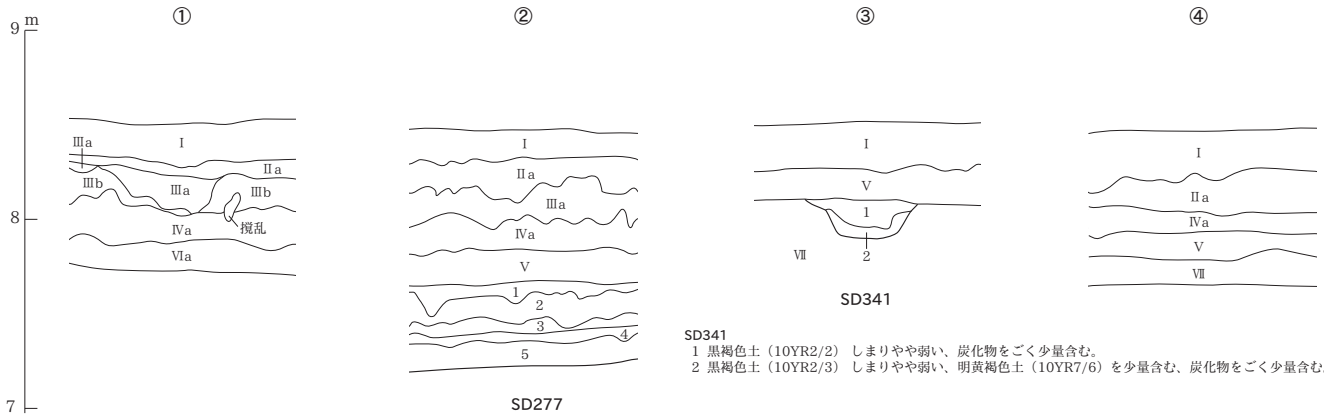
陶磁器



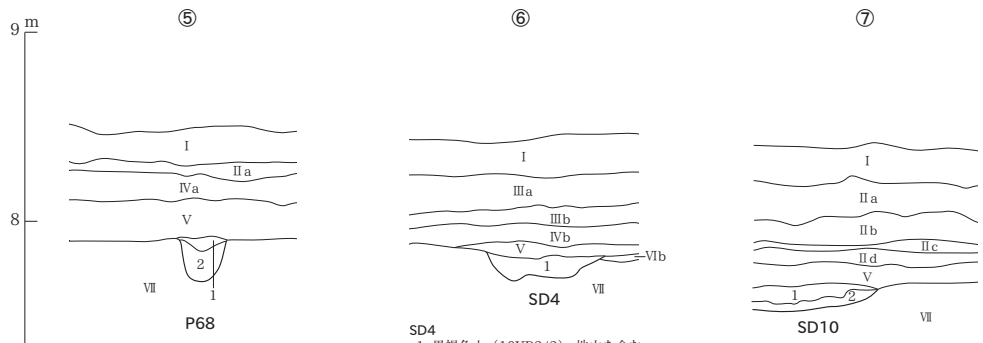
凡例

- 1~100g
- 101~200g
- 201~300g
- 301~400g
- 400g~

基本層序



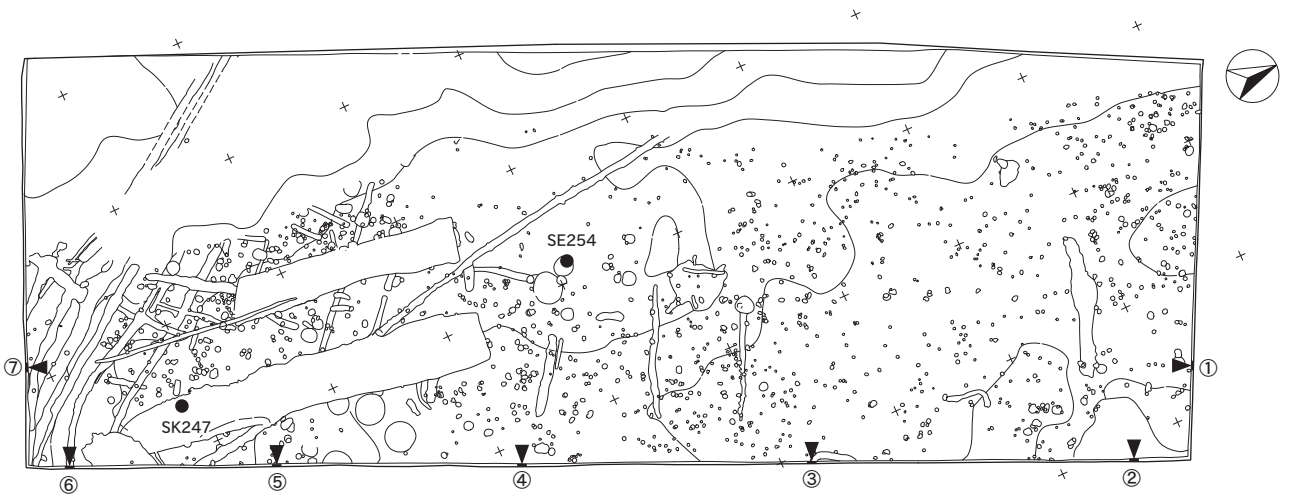
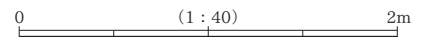
- SD277**
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む、炭化物を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) と黒褐色土 (10YR2/2) の混合土 しまりやや弱い、褐色土 (7.5YR4/4) を含む、炭化物を含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、暗褐色土 (10YR3/3) を含む、炭化物を含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む。
  - 5 黒褐色土 (10YR3/2) とにぶい黄褐色土 (10YR5/3) の混合土 しまりあり、炭化物 (φ7~8mm) を含む。
- SD341**
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、炭化物をごく少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物をごく少量含む。



- P68**
- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまりややあり、地山をブロック状に含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、地山をブロック状に多く含む、黒色粒子を含む。
- SD4**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を含む。
- SD10**
- 1 黒褐色土 (10YR3/1) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を含む。

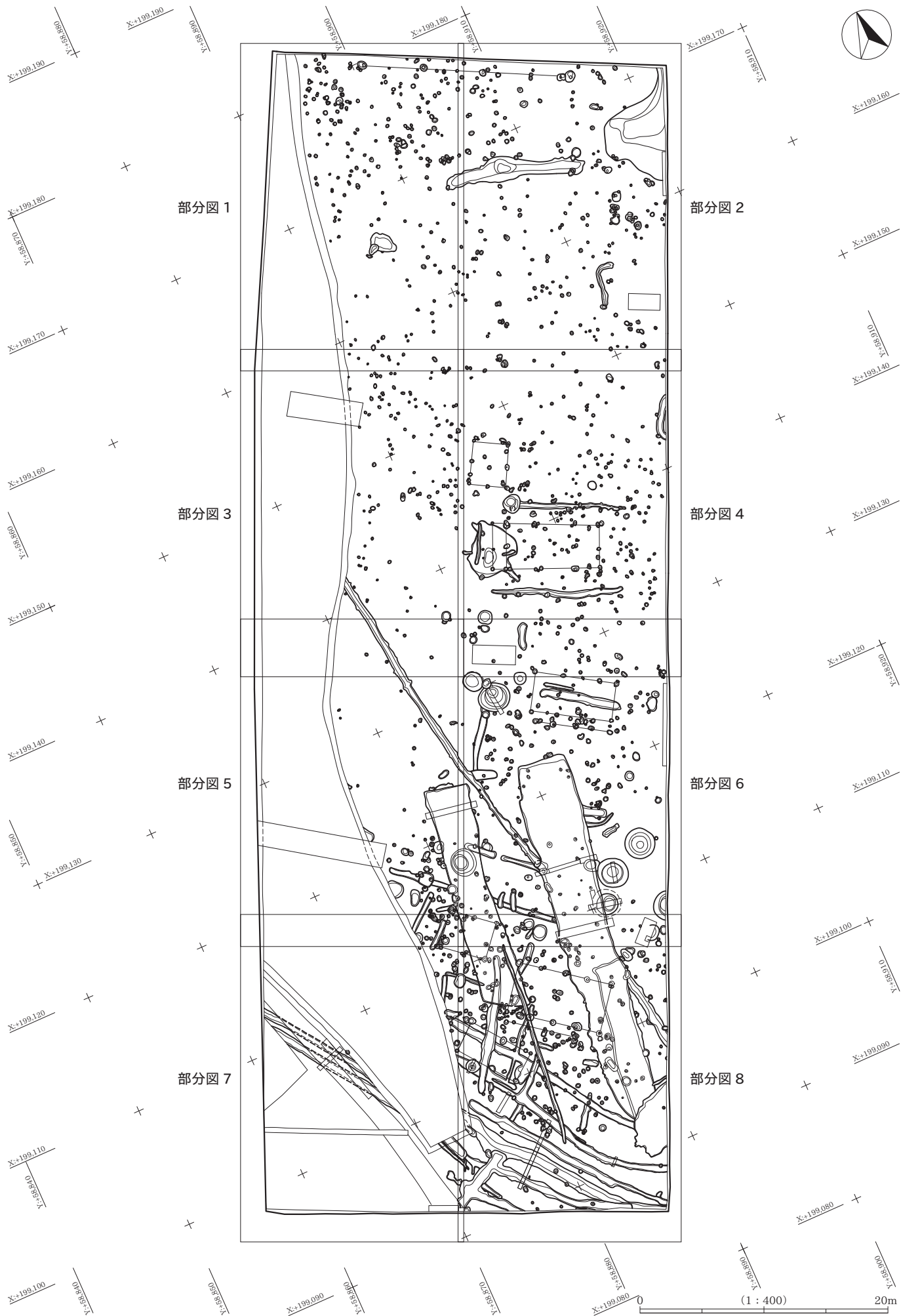
基本層序

- I 灰黄褐色粘土 (10YR5/2) と明褐色土 (7.5R5/8) の混合土。表土・水田耕作土・床土を一括した。
- IIa 褐色土 (10YR4/4) しまり弱い。
- IIb 灰黄褐色土 (10YR5/2) しまりあり。
- IIc 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、褐色粒子を含む。
- II d にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまりあり、褐色粒子を含む。
- IIIa 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、炭化物 (φ1mm) をごく少量含む。
- IIIb にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまり弱い、炭化物 (φ1mm) をごく少量含む。
- IVa にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまりあり。
- IVb にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまりあり。
- V 黒褐色土 (10YR3/1) ~ 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。遺物包含層。
- VIa 暗褐色土 (10YR3/4) ~ 褐色土 (10YR4/1) しまりあり、粘性あり、黒色粒子を含む。漸移層。遺構確認面。
- VIb 黄褐色土 (10YR5/6) しまりあり、黒色粒子を含む、漸移層。遺構確認面。
- VII 灰黄褐色土 (10YR6/2) しまりあり、粘性弱い、地山。遺構確認面。



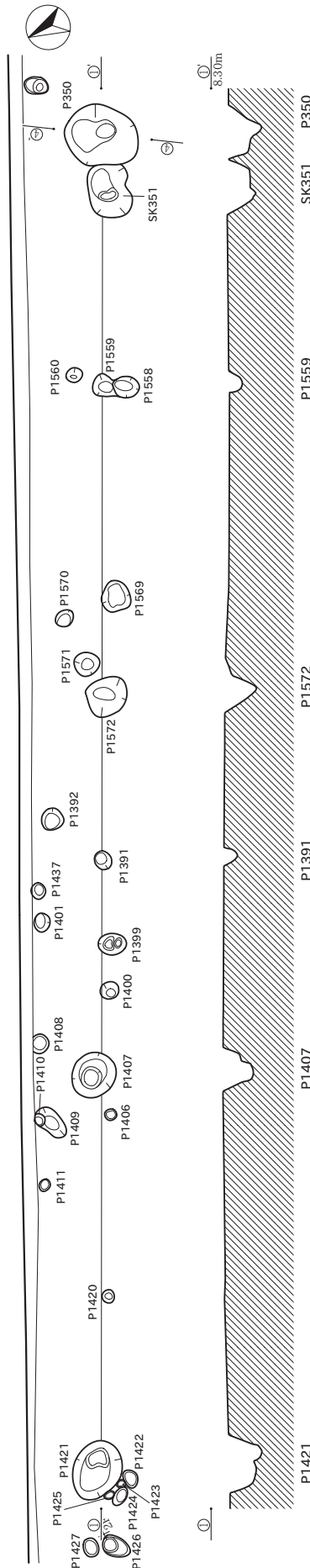
- 凡例
- ▼ 基本層序掲載地点
  - 土壌サンプル地点



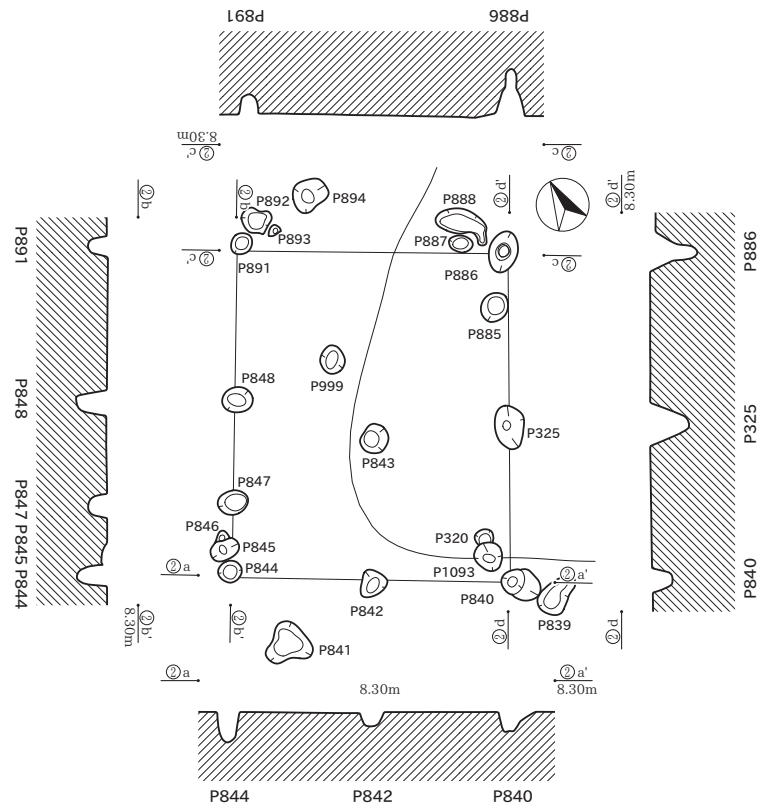




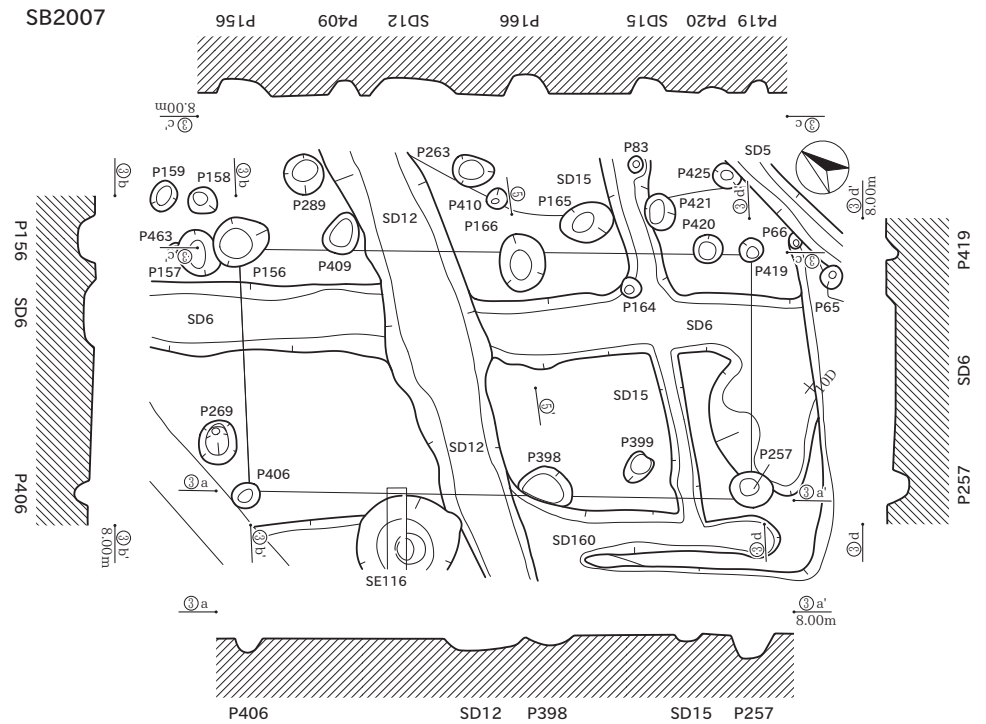
SA2001



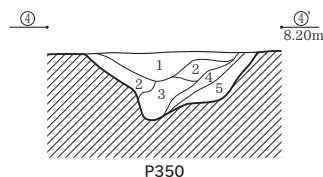
SB2002



SB2007



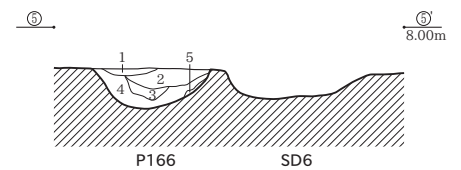
SA2001-P350



SA2001-P350

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 黄褐色土 (10YR5/6) をやや多く含む。
- 2 褐色砂質土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/4) を少量含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3)
- 5 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/3) を小ブロック状に含む。

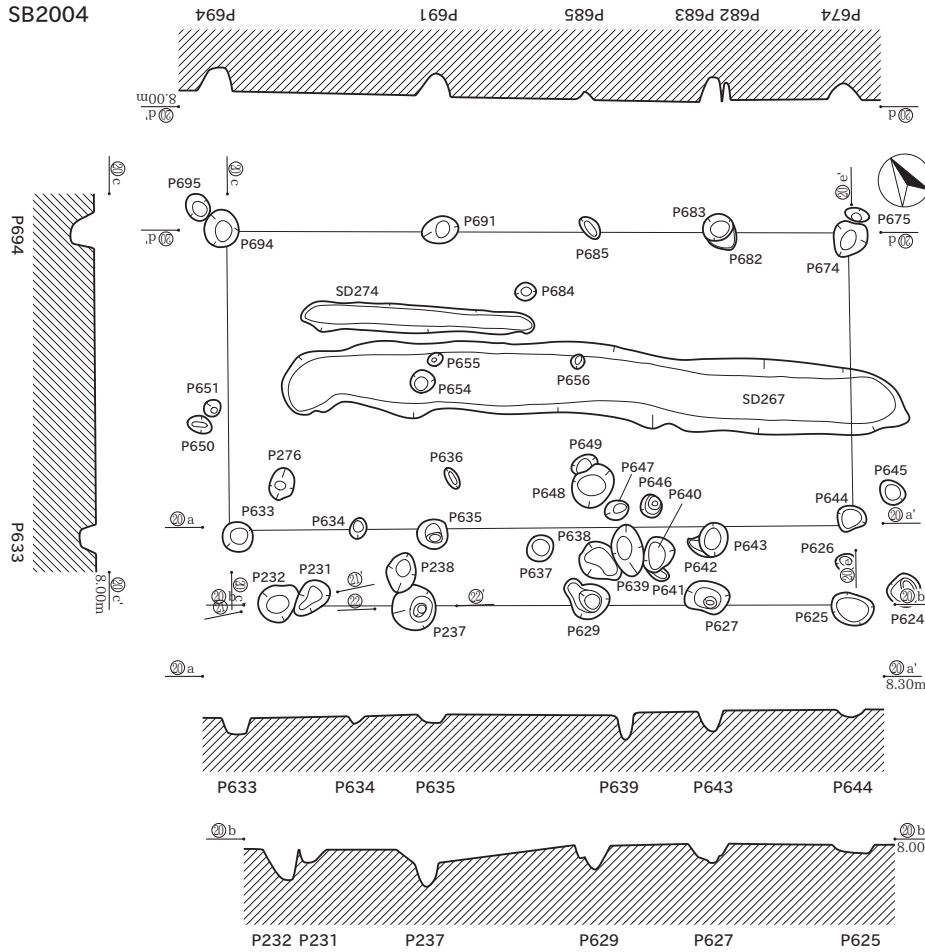
SB2007-P166



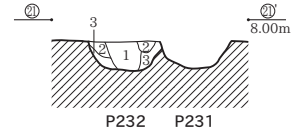
SB2007-P166

- 1 暗褐色土 (10YR3/3)
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を少量含む、炭化物 (φ2mm) を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に少量含む。
- 5 暗褐色土 (10YR3/3) 黒褐色土を少量含む。

SB2004

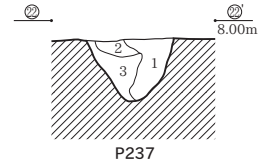


SB2004-P232



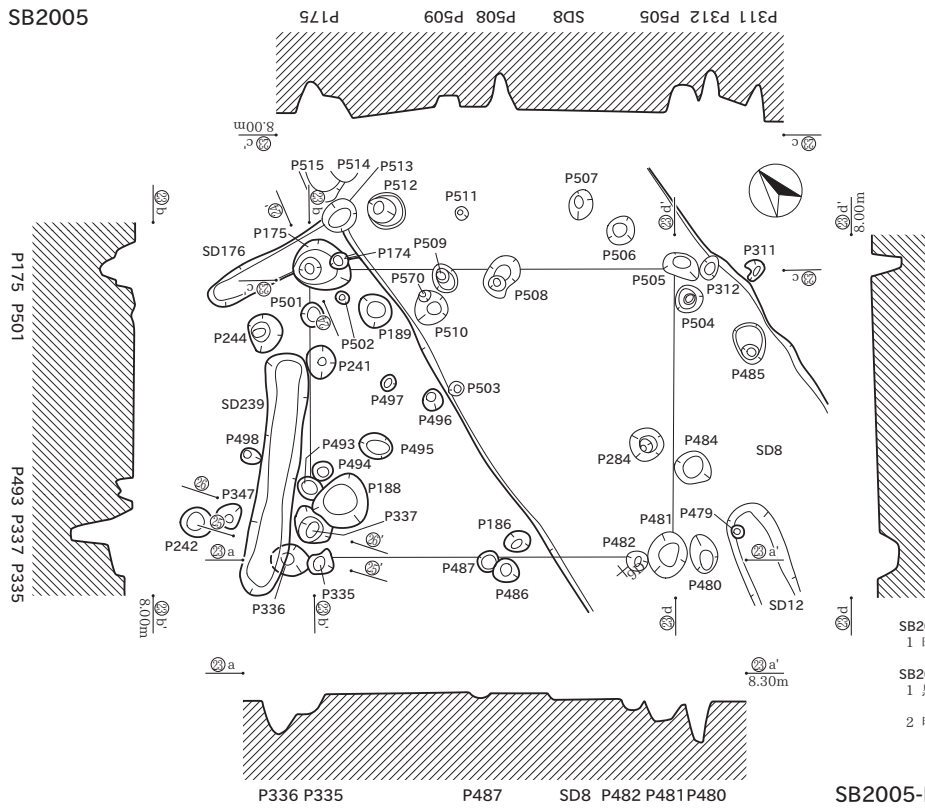
- SB2004-P232  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) と暗褐色土 (10YR3/4) の混合土。  
 3 暗褐色土 (10YR3/4) 地山を多く含む。

SB2004-P237

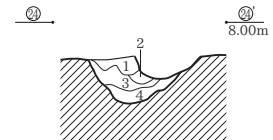


- SB2004-P237  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3)  
 3 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 黒褐色土をブロック状に少量含む。

SB2005

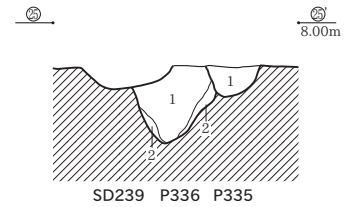


SB2005-P175



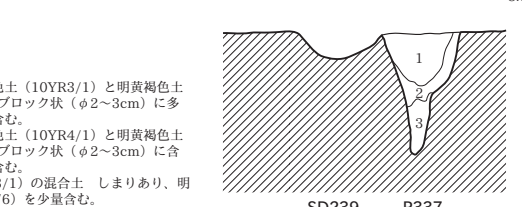
- SB2005-P175  
 1 黒褐色土 (10YR2/2) 地山を少量含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を少量含む。  
 3 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に少量含む。  
 4 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に少量含む。

SB2005-P336・P335

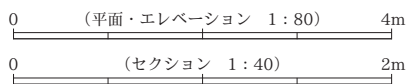


- SB2005-P335  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) と灰黄褐色土 (10YR6/2) を少量含む、炭化物を少量含む。  
 SB2005-P336  
 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) と灰黄褐色土 (10YR6/3) を少量含む。  
 2 明黄褐色土 (10YR7/6) と灰黄褐色土 (10YR6/2) の混合土 しまりあり、暗褐色土 (10YR3/3) を含む。

SB2005-P337

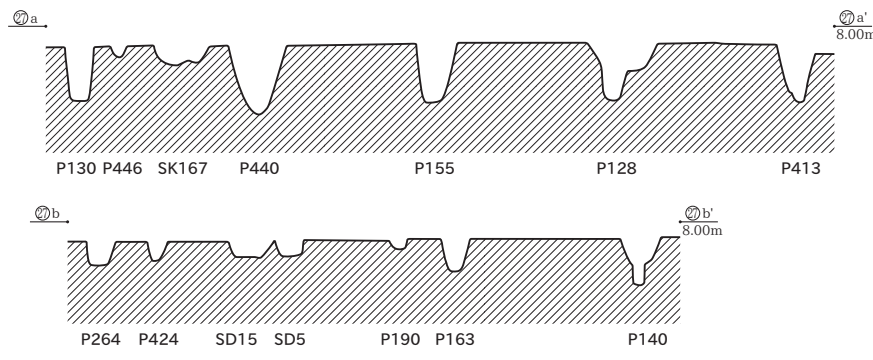
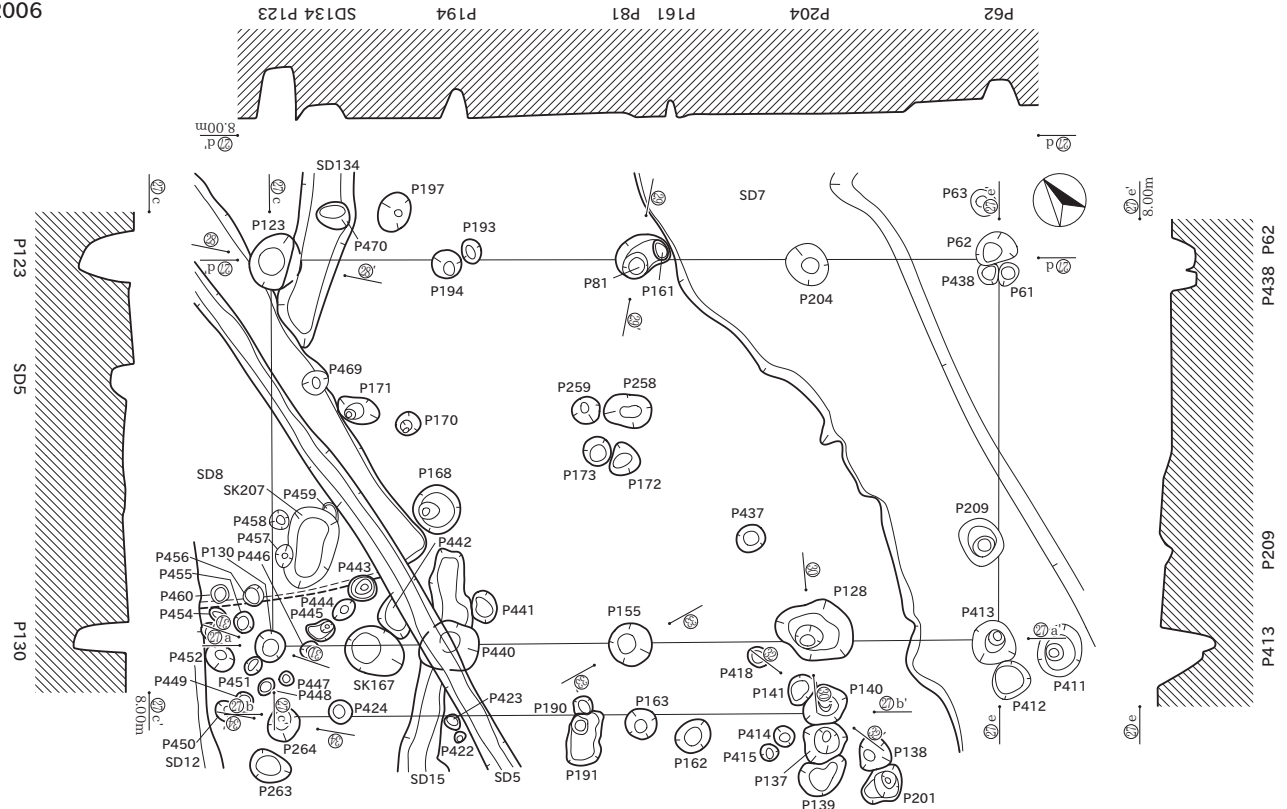


- SB2005-P337  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、黒褐色土 (10YR3/1) と明黄褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状 (φ2~3cm) に多く含む、炭化物を含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、褐色土 (10YR4/1) と明黄褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状 (φ2~3cm) に含む、炭化物を少量含む。  
 3 暗褐色土 (10YR3/3) と黒褐色土 (10YR3/1) の混合土 しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む。

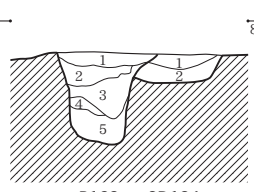


SD239 P337

SB2006



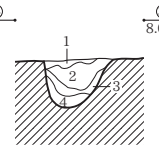
SB2006-P123・SD134



- SB2006-P123**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物を1層より多く含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状 (φ1cm前後) に含む、炭化物を含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状に含む、炭化物を少量含む。
  - 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状に含む、炭化物を少量含む。

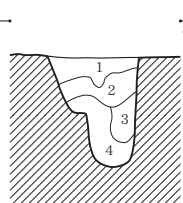
- SD134**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物を少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR7/6) を少量含む。

SB2006-P264



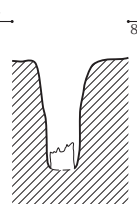
- SB2006-P264**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/4) を多く含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山 (にぶい黄褐色土10YR5/4) をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む。
  - 4 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1mm) をごく少量含む。

SB2006-P81



- SB2006-P81**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状にやや多く含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) 地山を含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に多く含む。

SB2006-P130



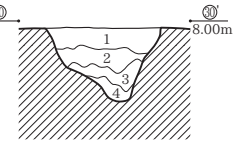
P130

- SB2006-P140**
- 1 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山を多く含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に多く含む。
  - 4 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を多く含む。

P141

- P141**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3)

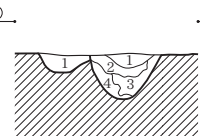
SB2006-P128



P128

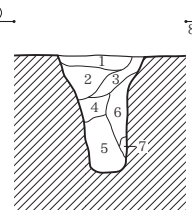
- SB2006-P128**
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状にやや多く含む。
  - 2 褐色土 (10YR4/4) 黒褐色土をブロック状に少量含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/2)
  - 4 灰黄褐色土 (10YR4/2) 黒褐色土をブロック状に少量含む。

SB2006-P140・141



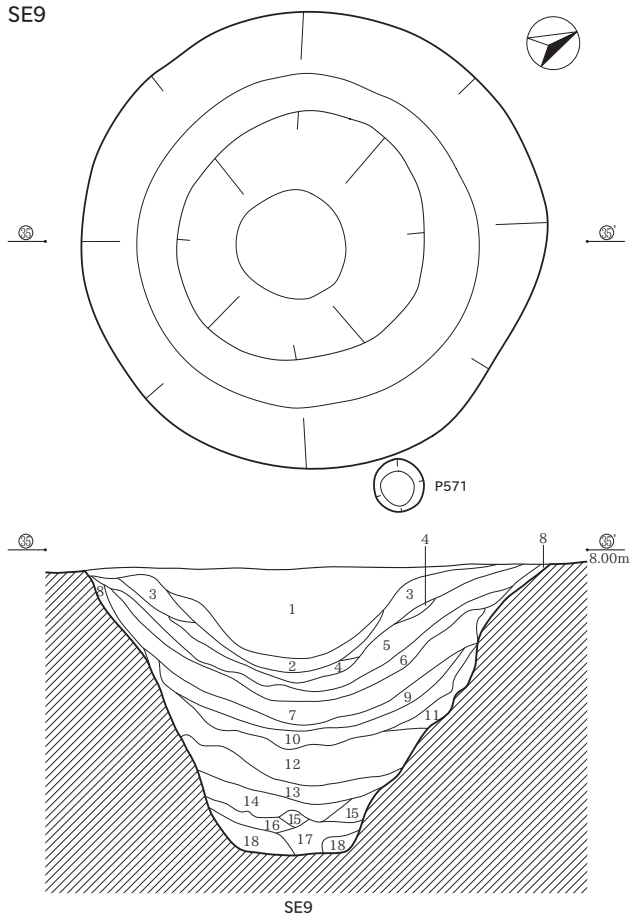
P141 P140

SB2006-P155

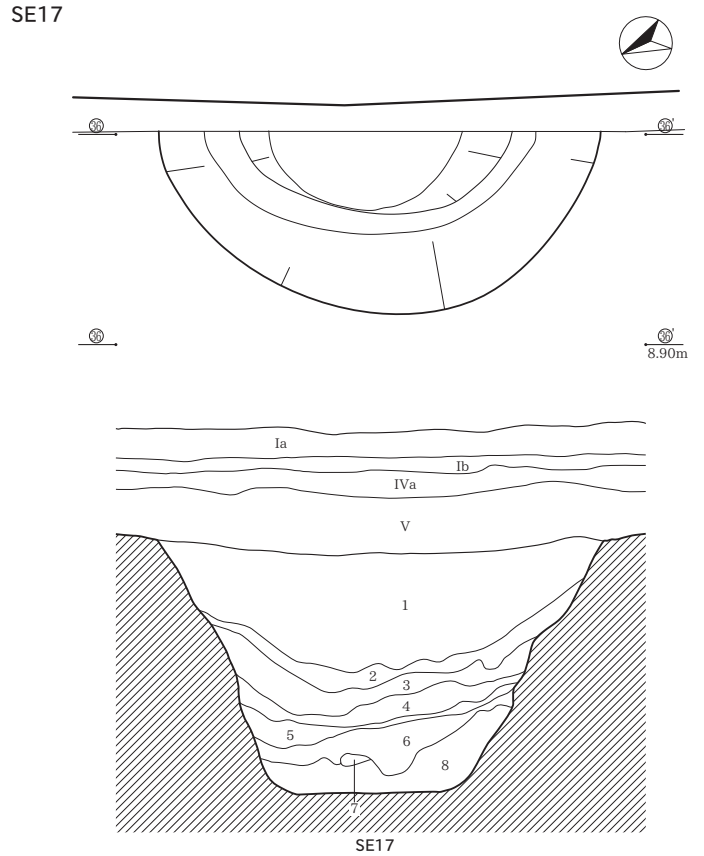


P155

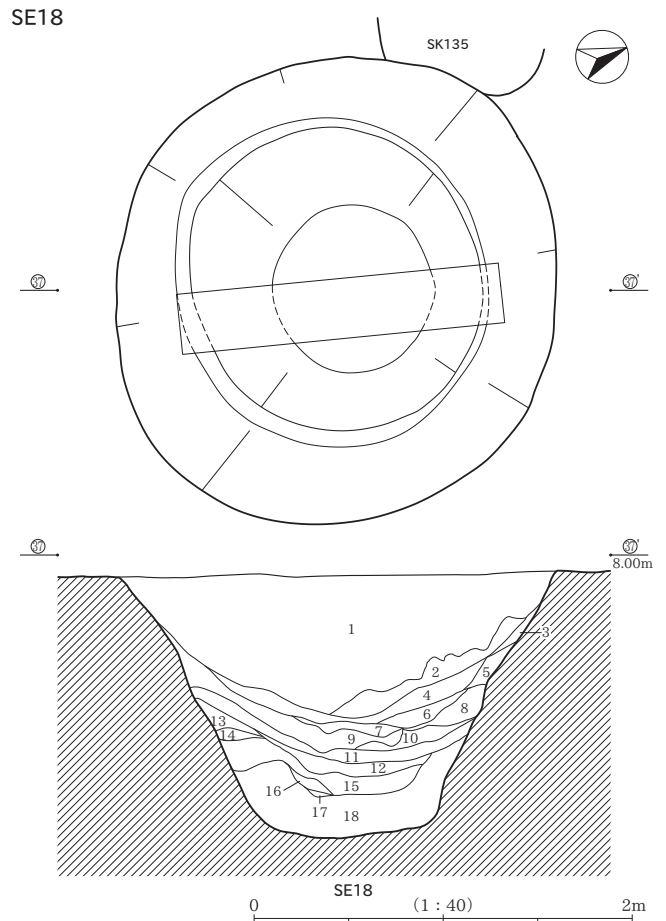
- SB2006-P155**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に少量含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1~2mm) を少量含む。
  - 5 黒褐色土 (10YR3/2) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 6 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を含む。
  - 7 暗褐色土 (10YR3/3)



- SE9**
- |                       |   |
|-----------------------|---|
| 1 黒褐色土 (10YR3/2)      | 炭化物 (φ1mm) を少量含む。                       |
| 2 黒褐色土 (10YR2/3)      | 地山 (黄褐色土 (10YR5/6) ) を含む。               |
| 3 黒褐色土 (10YR2/2)      | 地山を含む。                                  |
| 4 黒色土 (10YR2/1)       |   |
| 5 黒色土 (10YR3/2)       |   |
| 6 黒褐色土 (10YR3/2)      | 地山を含む。                                  |
| 7 黒褐色土 (10YR3/2)      |   |
| 8 にぶい黄褐色土 (10YR4/3)   | 地山主体。                                   |
| 9 黒褐色土 (10YR3/1)      |   |
| 10 褐灰色シルト (10YR4/1)   | 炭化物 (φ1mm) を少量含む。                       |
| 11 褐灰色シルト (10YR4/1)   | 褐灰色シルト (10YR4/1) と黒褐色シルト (10YR3/2) の互層。 |
| 12 灰黄褐色粘土 (10YR4/2)   | 灰黄褐色粘土 (10YR4/2) と褐灰色粘土 (10YR4/1) の互層。  |
| 13 灰黄褐色粘土 (10YR4/2)   |   |
| 14 褐灰色粘土 (10YR4/1)    |   |
| 15 にぶい黄褐色粘土 (10YR5/3) |   |
| 16 黒褐色粘土 (10YR3/1)    |   |
| 17 褐灰色粘土 (10YR4/1)    |   |
| 18 灰黄褐色粘土 (10YR5/2)   |   |



- SE17**
- |                     |                                     |
|---------------------|-------------------------------------|
| 1 黒褐色土 (10YR2/2)    | 地山 (黄褐色土 (10YR5/6) ) をブロック状にやや多く含む。 |
| 2 黒褐色土 (10YR2/2)    | 地山をブロック状に多く含む。                      |
| 3 灰黄褐色シルト (10YR4/2) | 地山をブロック状に多く含む。                      |
| 4 褐色シルト (10YR4/6)   |                                     |
| 5 褐灰色シルト (10YR4/1)  | 黒褐色土をマール状に含む。                       |
| 6 黒褐色シルト (10YR3/1)  | 灰黄褐色土をマール状に含む。                      |
| 7 えぐられたため注記不可能      |                                     |
| 8 灰黄褐色シルト (10YR5/2) | 黒褐色土をマール状に含む。                       |

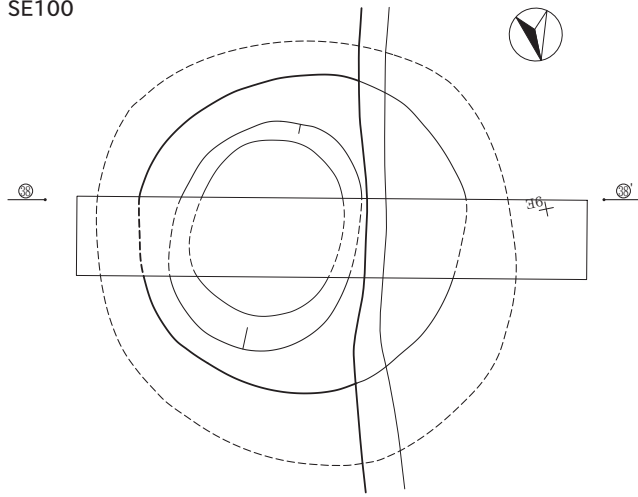


- SE18**
- |                      |                                   |
|----------------------|-----------------------------------|
| 1 黒褐色土 (10YR2/3)     | 地山 (黄褐色土 (10YR5/6) ) をブロック状に多く含む。 |
| 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3)  | 地山を多く含む。                          |
| 3 黒褐色土 (10YR3/1)     | 地山を含む。                            |
| 4 暗褐色土 (10YR3/3)     | 地山を含む。                            |
| 5 黒褐色土 (10YR2/2)     | 地山主体。                             |
| 6 褐色土 (10YR4/4)      |                                   |
| 7 黒褐色土 (10YR3/2)     |                                   |
| 8 暗褐色土 (10YR3/4)     | 地山をブロック状に多く含む。                    |
| 9 褐色土 (10YR4/4)      | 地山主体。                             |
| 10 黒褐色土 (10YR3/2)    |                                   |
| 11 暗褐色土 (10YR3/3)    |                                   |
| 12 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) | 地山を含む。                            |
| 13 褐灰色土 (10YR4/1)    |                                   |
| 14 黒褐色土 (10YR3/1)    |                                   |
| 15 黒褐色土 (10YR3/1)    |                                   |
| 16 褐灰色土 (10YR4/1)    |                                   |
| 17 褐色砂質土 (10YR4/6)   |                                   |
| 18 灰黄褐色粘土 (10YR5/2)  |                                   |

SE18 (1 : 40) 2m

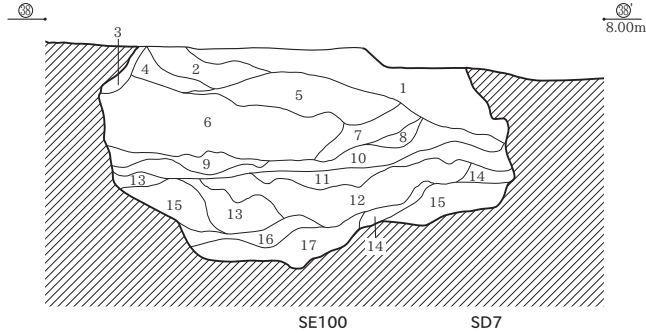


SE100

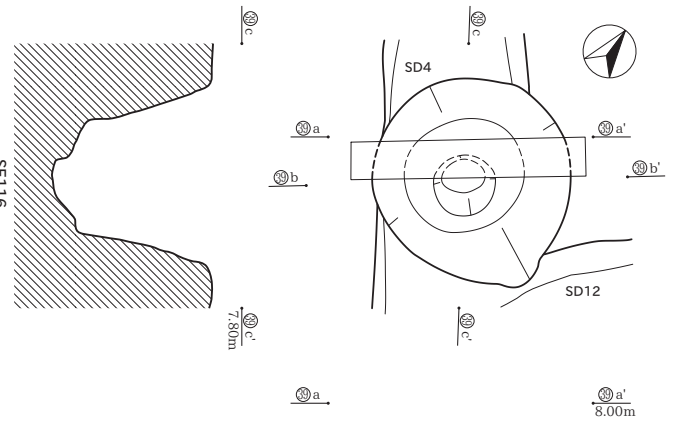


SE100

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む。
- 2 明黄褐色土 (10YR7/6) と灰黄褐色土 (10YR5/2) の混合土 しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を含む。
- 3 にぶい黄褐色土 (10YR5/3) しまりやや弱い。
- 4 明黄褐色土 (10YR7/6) と灰黄褐色土 (10YR5/2) の混合土 しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を含む、炭化物をごく少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状 (φ1~2cm) に少量含む。
- 6 明黄褐色シルト (10YR7/6) と灰黄褐色シルト (10YR5/2) の混合土 しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) ブロック (φ10cm) と明黄褐色土 (10YR7/6) ブロック (φ7~10cm) との混合土 しまりあり。
- 8 明黄褐色シルト (10YR7/6) しまりやや強い、黒褐色土 (10YR3/2) をラミナ状に少量含む。
- 9 明黄褐色シルト (10YR7/6) と灰黄褐色土 (10YR5/2) の混合土 しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) をやや多く含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/1) と灰黄褐色シルト (10YR5/2) の混合土 しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6) をやや多く含む。
- 11 黒褐色土 (10YR3/1) と灰黄褐色シルト (10YR5/2) の混合土 しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む。
- 12 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、黒褐色土 (10YR2/2) と明黄褐色土 (10YR7/6) がブロック状 (φ5cm以上が多い) の混合土。
- 13 暗灰黄色シルト (2.5YR5/2) しまりやや弱い、明褐色シルト (7.5YR5/8) を含む。
- 14 暗灰黄色シルト (2.5YR5/2) と明褐色シルト (7.5YR5/8) の混合土 しまりやや弱い。
- 15 明褐色シルト (7.5YR5/8) しまりやや弱い、暗灰黄色土 (2.5YR5/2) を含む。
- 16 暗灰黄色シルト (2.5YR5/2) しまりやや弱い、明褐色シルト (7.5YR5/8) を14層よりやや多く含む。
- 17 暗灰黄色シルト (2.5YR5/2) しまりあり、黒褐色土 (10YR2/2) を少量含む。

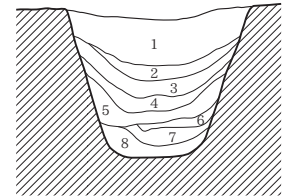


SE116



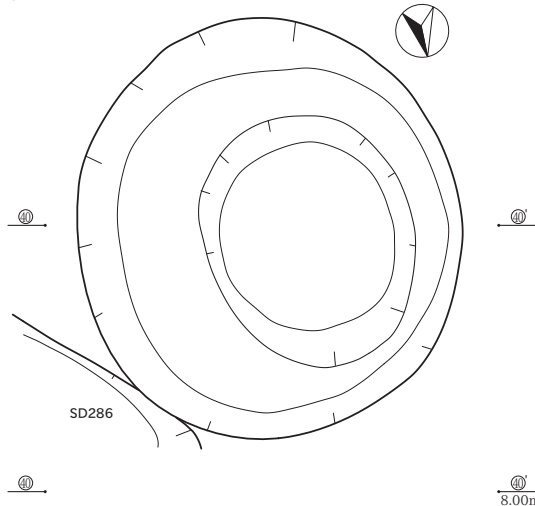
SE116

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) 地山 (黄褐色土 (10YR5/6)) をブロック状に少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ2mm) を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3)
- 5 黒褐色粘質土 (10YR3/2)
- 6 灰黄褐色土 (10YR4/2) 黒褐色土を含む。
- 7 黒褐色粘土 (10YR3/2)
- 8 黒褐色粘土 (10YR3/2) 地山をマール状に含む。



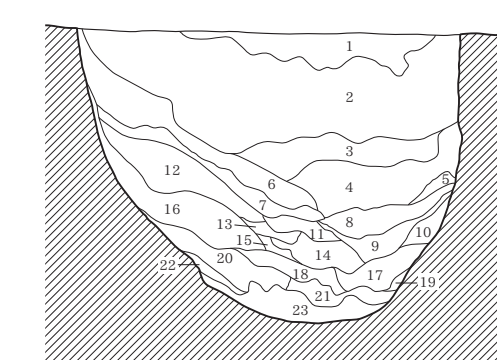
SE116

SE122



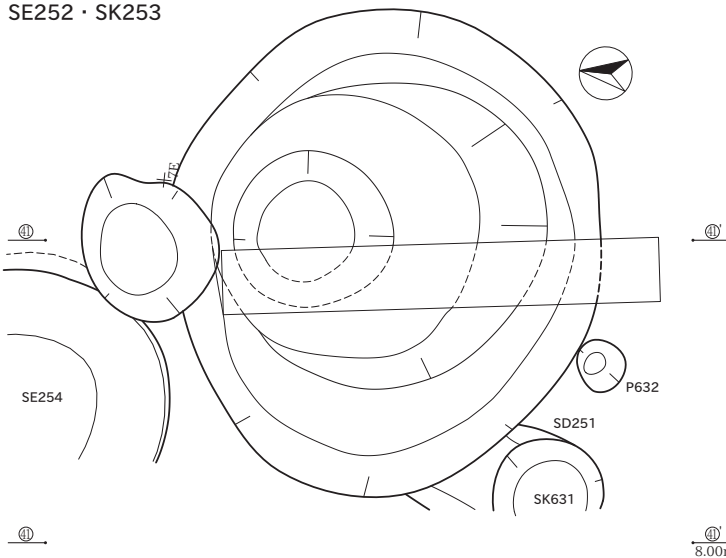
SE122

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山 (黄褐色土 (10YR5/6)) をブロック状に多く含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1~5mm) を多く含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm) を多く含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状にやや多く含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/1) 地山をブロック状に多く含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/2) 地山を含む、炭化物 (φ1~2mm) を少量含む。
- 8 灰黄褐色粘土 (10YR5/2) 黒褐色土マール状に含む。
- 9 褐色粘土 (10YR4/1) 黒褐色土を多く含む。
- 10 灰黄褐色粘土 (10YR5/2) 黒褐色土をブロック状に少量含む。
- 11 灰黄褐色粘土 (10YR4/2) 黒褐色土を多く含む。
- 12 黒褐色土 (10YR3/1) 地山をブロック状に多く含む。
- 13 黒色粘土 (10YR2/1) 地山をブロック状に少量含む。
- 14 灰黄褐色粘土 (10YR4/2) 黒褐色土を少量含む。
- 15 黒色粘土 (10YR2/1) 地山をブロック状に少量含む。
- 16 灰黄褐色粘土 (10YR5/2)
- 17 灰黄褐色粘土 (10YR5/2)
- 18 黒色粘土 (10YR1.7/1)
- 19 黒褐色粘土 (10YR3/1)
- 20 灰黄褐色粘土 (10YR5/2) 黒褐色土をマール状に少量含む。
- 21 灰黄褐色粘土 (10YR4/2) 黒褐色土をマール状に少量含む。
- 22 黒褐色粘土 (10YR2/2) 灰黄褐色土ブロック状にやや多く含む。
- 23 灰黄褐色粘土 (10YR5/2)



SE122

SE252・SK253

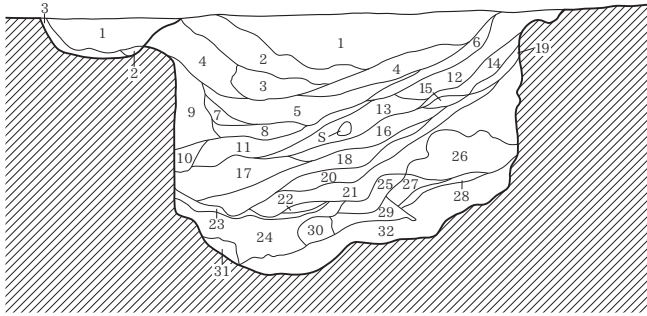


SK253

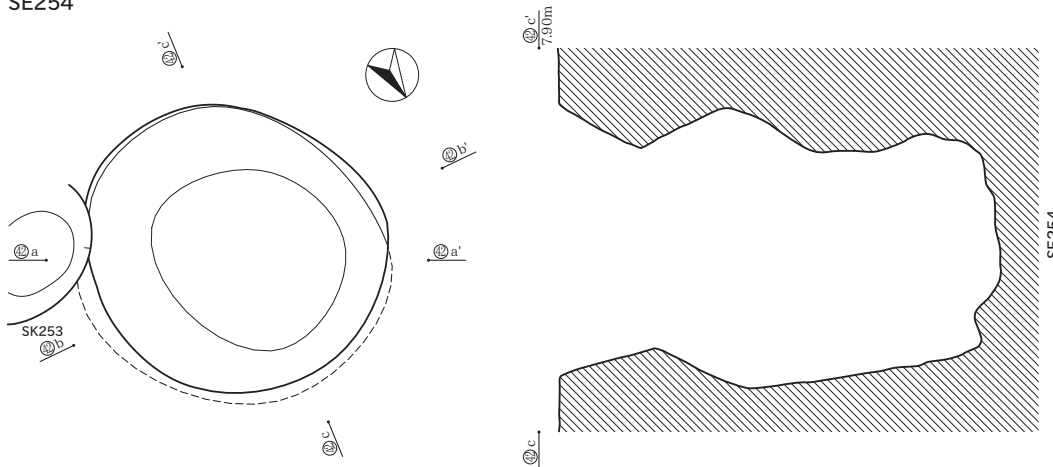
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) 黄褐色土 (10YR5/6) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm) をやや多く含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 3 にぶい黄褐色土 (10YR5/3) 灰黄褐色土 (10YR4/2) を含む。

SE252

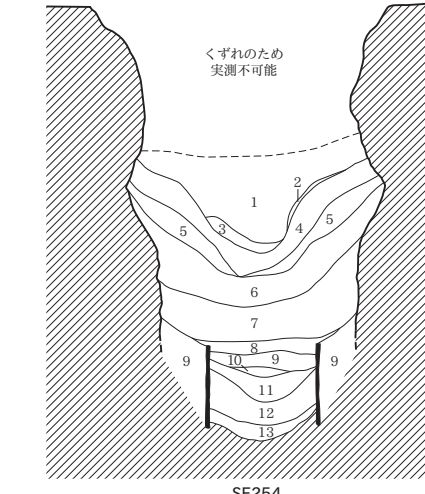
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) 焼土と黄褐色土 (10YR5/6) を少量含む、炭化物 (φ1~2mm) をやや多く含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) 焼土を少量含む、黄褐色土 (10YR5/6) を多く含む、炭化物 (φ1~4mm) をやや多く含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) 黄褐色土 (10YR5/6) をやや多く含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) 焼土と黄褐色土 (10YR5/6) をごく少量含む。炭化物 (φ1~2mm) をやや少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) 黄褐色土 (10YR5/6) をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1mm) をやや多く含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) 焼土をごく少量含む、黄褐色土 (10YR5/6) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) とにぶい黄褐色土 (10YR5/3) の混合土。炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 8 褐灰色粘質土 (10YR4/1) 黒褐色土 (10YR3/2) を含む。
- 9 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 灰黄褐色土 (10YR5/2) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
- 10 褐灰色粘土 (10YR5/1) 黒褐色土 (10YR3/2) と黄褐色土 (10YR5/6) を多く含む。
- 11 褐灰色粘質土 (10YR4/1) 黄褐色土 (10YR5/6) を少量含む、炭化物 (φ1~10mm) をやや多く含む。
- 12 黒褐色土 (10YR3/2) 黄褐色土 (10YR5/6) をやや多く含む、炭化物 (φ1mm) を多く含む。
- 13 黒褐色粘質土 (10YR2/2) 黄褐色土 (10YR5/6) の混合土。炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 14 黒褐色土 (10YR3/1) と黄褐色土 (10YR5/6) の混合土。炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 15 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 16 黒褐色粘質土 (10YR3/2) 黄褐色土 (10YR5/6) をごく少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 17 褐灰色粘土 (10YR4/1) 灰黄褐色土 (10YR5/2) と黒褐色土 (10YR3/2) をやや多く含む。
- 18 黒褐色粘質土 (10YR3/1) と褐灰色粘質土 (10YR4/1) の混合土。
- 19 黒褐色土 (10YR3/1) 黄褐色土 (10YR5/6) を少量含む、炭化物 (φ2mm) をごく少量含む。
- 20 黒褐色粘質土 (10YR3/1) 炭化物 (φ1mm) をやや多く含む。
- 21 黒褐色粘質土 (10YR2/2) にぶい黄褐色土 (10YR5/3) をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1~2mm) を少量含む。
- 22 黒褐色粘土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 23 黒褐色シルト (10YR3/1) にぶい黄褐色土 (10YR5/3) をブロック状に非常に多く含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 24 黒褐色土 (10YR3/1) 黄褐色土 (10YR5/6) と灰黄褐色土 (10YR6/2) の混合土。
- 25 黒褐色土 (10YR2/2) と灰黄褐色土 (10YR6/2) の混合土。
- 26 黄褐色粘土 (10YR5/8)
- 27 灰黄褐色粘土 (10YR5/2)
- 28 黒褐色粘土 (10YR3/1)
- 29 灰褐色粘土 (10YR4/1) と暗灰黄色粘土 (2.5Y5/2) の混合土。炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- 30 暗灰黄色粘土 (2.5Y5/2)
- 31 にぶい黄褐色粘土 (10YR5/3) 灰褐色土 (10YR5/1) を少量含む。
- 32 暗灰黄色粘土 (2.5Y5/2) 黄褐色土 (2.5Y4/1) をマール状に少量含む。



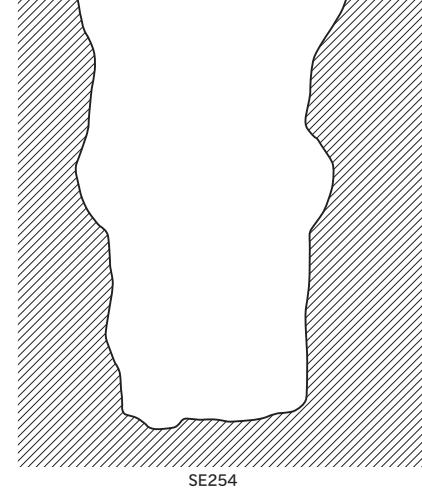
SE254



SE254



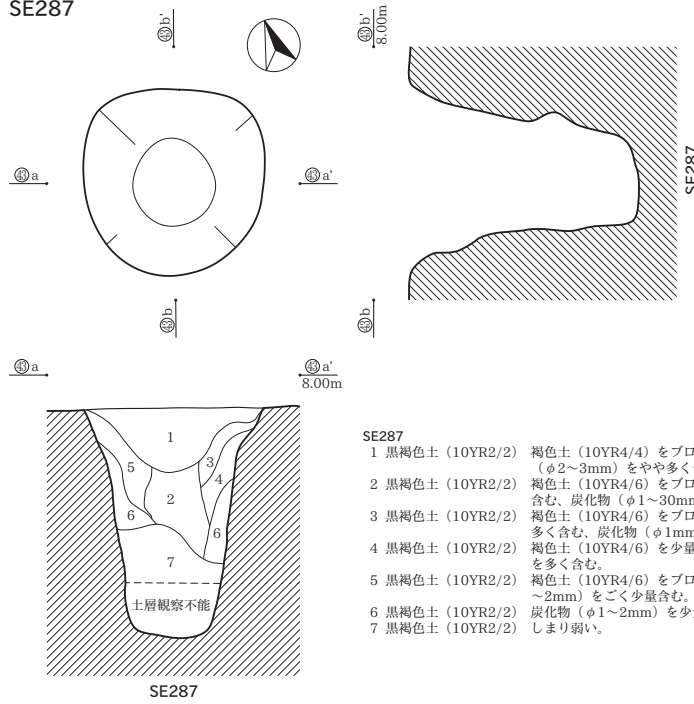
SE254



SE254

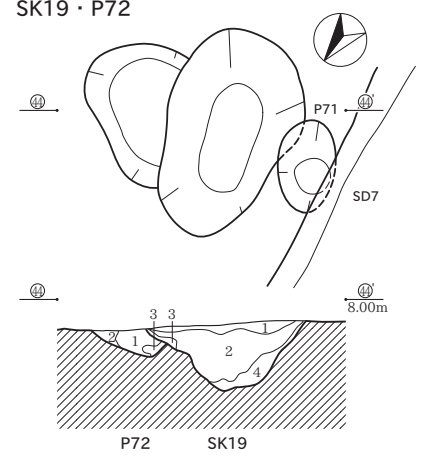
- 1 暗褐色粘土 (10YR3/3) と黒褐色粘土 (10YR2/2) の混合土。粘性強い、しまりあり、灰黄褐色粘土 (10YR5/2) と明褐色粘土 (7.5YR5/6) を少量含む、炭化物を多く含む。
- 2 黒褐色粘土 (10YR3/2) 粘性あり、しまりあり、炭化物を主体、炭化物を含む。
- 3 褐灰色粘土 (10YR4/1) 粘性強い、しまり強い。
- 4 暗褐色粘土 (10YR3/3) 粘性強い、しまりあり、暗褐色粘土 (10YR3/3) と灰黄褐色粘土 (10YR5/2) の互層、明褐色粘土 (7.5YR5/6) を少量含む。
- 5 黒褐色粘土 (10YR3/2) 粘性強い、しまりあり、明褐色粘土 (7.5YR5/6) を少量含む、炭化物を含む。
- 6 黒褐色粘土 (10YR3/1) 粘性強い、しまり強い、明褐色粘土 (7.5YR5/6) を含む、炭化物を多く含む。
- 7 黒褐色粘土 (2.5Y3/1) 粘性強い、しまり強い、炭化物を含む。
- 8 黒色粘土 (10YR2/1) 粘性強い、しまり強い。
- 9 灰色粘質土 (5Y4/1) 粘性弱い、しまりなし。
- 10 黄灰色砂 (2.5Y4/1) 粘性弱い、しまりなし。
- 11 黄灰色砂 (10YR4/2) 粘性弱い、しまりなし。
- 12 黄灰色砂 (2.5Y4/1) 粘性弱い、しまりなし。
- 13 黒褐色土 (10YR3/1) 粘性弱い、しまりなし、腐植土を多量に含む。

SE287



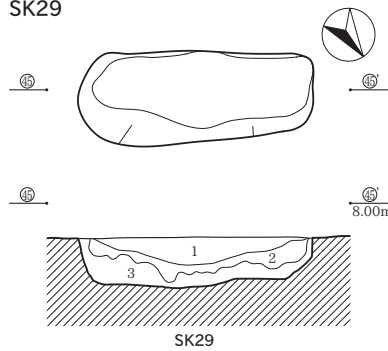
- SE287**
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ2~3mm) をやや多く含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/6) をブロック状 (φ4~6cm) に多く含む、炭化物 (φ1~30mm) を多く含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/6) をブロック状 (φ2~3cm) にやや多く含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/6) を少量含む、炭化物 (φ1~5mm) を多く含む。
  - 5 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/6) をブロック状に含む、炭化物 (φ1~2mm) をごく少量含む。
  - 6 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1~2mm) を少量含む。
  - 7 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い。

SK19・P72



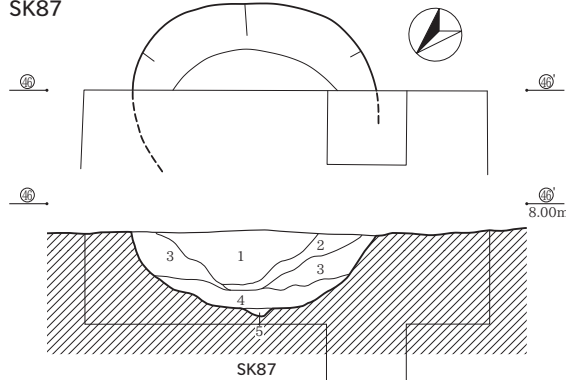
- SK19**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3)
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状に少量含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR3/2)
  - 4 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に多く含む。
- P72**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に多く含む。

SK29



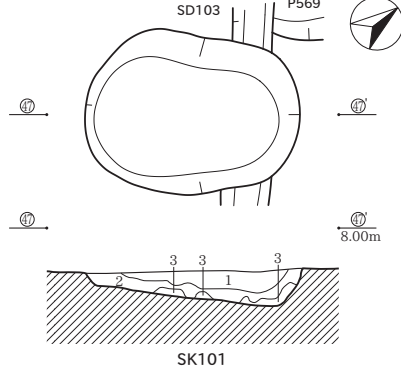
- SK29**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に少量含む。
  - 3 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 黒褐色土マール状に含む。

SK87



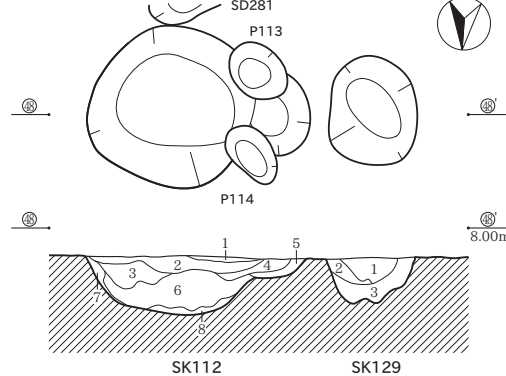
- SK87**
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、にぶい黄褐色シルト (10YR4/3) をブロック状 (φ1~5cm) に少量含む、炭化物を含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや弱い、にぶい黄褐色シルト (10YR4/3) を少量含む、炭化物を少量含む。
  - 3 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまりやや弱い、黄褐色土 (10YR5/8) 暗褐色土を含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR2/3) とにぶい黄褐色シルト (10YR4/3) の混合土 粘性少しあり、しまりやや弱い、炭化物を少量含む。
  - 5 暗褐色土 (10YR3/3) 粘性少しあり、しまりやや弱い、黄褐色土 (10YR5/8) を含む。

SK101



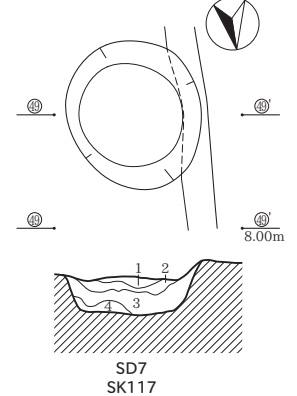
- SK101**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む、炭化物を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) と黒褐色土 (10YR3/1) をブロック状 (3~4cm) に含む、炭化物を少量含む。
  - 3 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりあり、黒褐色土 (10YR3/2) と黄褐色土 (10YR5/3) を含む。

SK112・129



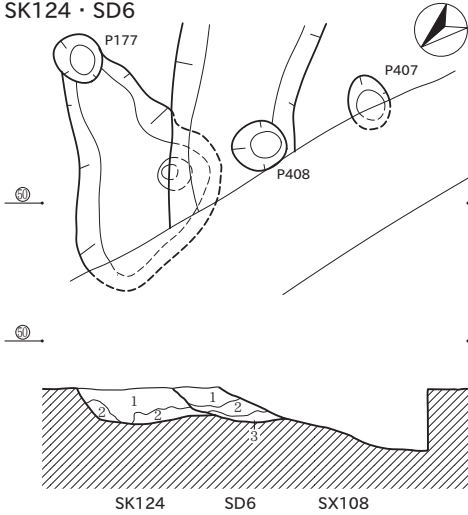
- SK129**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2)
  - 2 褐色土 (10YR4/4) 黒褐色土をマール状に含む。
  - 3 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 黒褐色土を含む。
- SK112**
- 1 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3)
  - 3 黒褐色土 (10YR3/2)
  - 4 暗褐色土 (10YR3/4)
  - 5 暗褐色土 (10YR3/3) 黒褐色土を含む。地山をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1~5mm) を少量含む。
  - 6 黒褐色土 (10YR2/2) 地山を含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 7 暗褐色土 (10YR3/4) 黒褐色土を含む。
  - 8 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を含む。

SK117



- SK117**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2)
  - 2 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に多く含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状にやや多く含む。

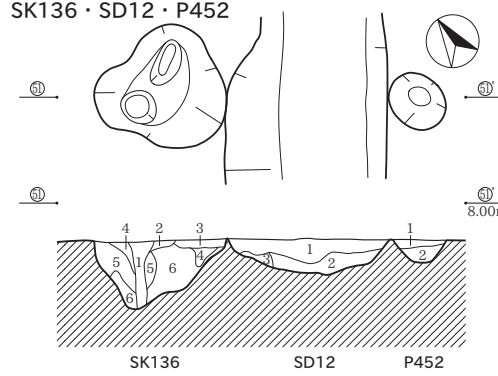
SK124・SD6



- SD6  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状に少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状にやや多く含む。  
 3 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に多く含む。

- SK124  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を少量含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) 地山をブロック状に多く含む。

SK136・SD12・P452

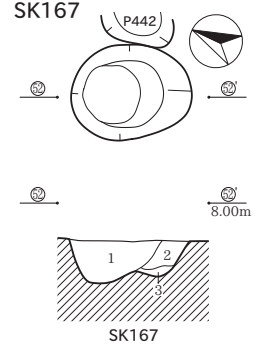


- SK136  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山を含む。  
 3 灰黄褐色土 (10YR4/2) 地山を含む。  
 4 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を含む。  
 5 褐色土 (10YR4/4) 地山をブロック状に多く含む。  
 6 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を含む。

- SD12  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 3 にぶい黄褐色土 (10YR5/4)

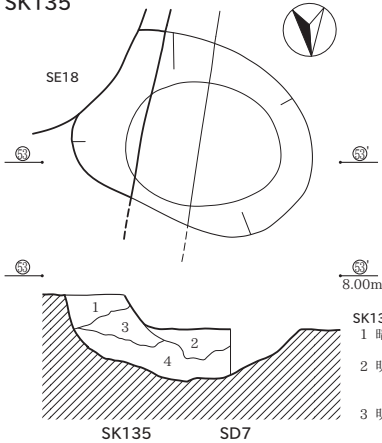
- P452  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を含む。

SK167



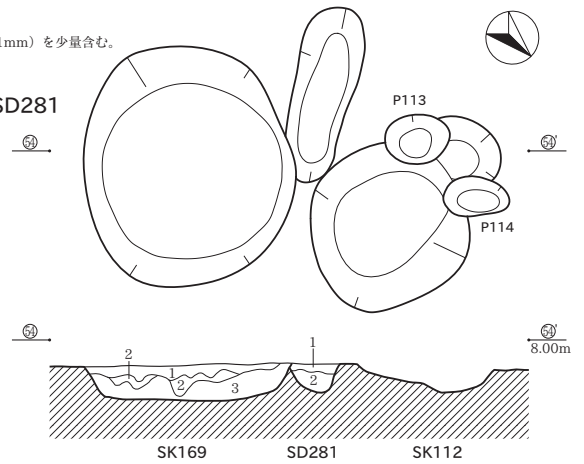
- SK167  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を少量含む、炭化物 (φ3mm) を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を少量含む。  
 3 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を少量含む。

SK135



- SK135  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む、炭化物を少量含む。  
 2 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりやや弱い、黒褐色土 (10YR3/2) と暗褐色土 (10YR3/3) をブロック状に3層より多く含む、炭化物を少量含む。  
 3 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりやや弱い、黒褐色土 (10YR3/2) と暗褐色土 (10YR3/3) をブロック状に多く含む、炭化物を少量含む。  
 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物を含む。

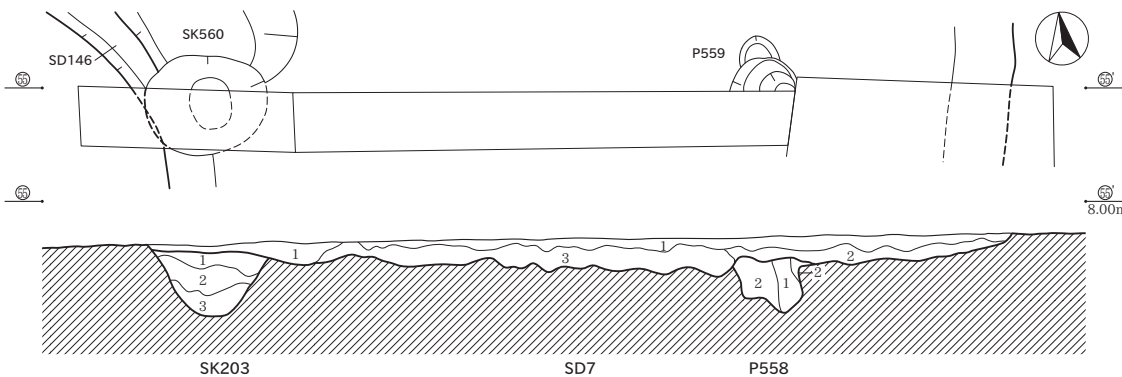
SK169・SD281



- SK169  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を1層より多く含む。  
 3 にぶい黄褐色土 (10YR6/3) と明黄褐色土 (10YR7/6) の混合土 しまりやや弱い。

- SD281  
 1 暗褐色土 (10YR3/4) 褐色土 (10YR4/6) をやや多く含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。

SK203・SD7・P558

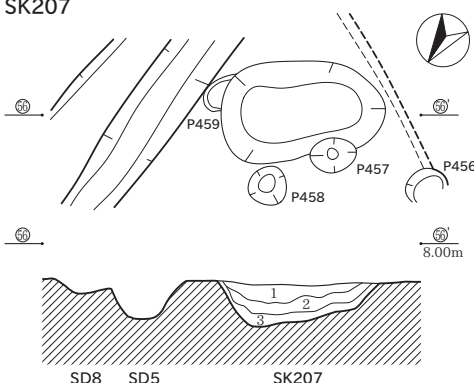


- SD7  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、明褐色土 (10YR5/6) を少量含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明褐色土 (10YR5/6) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む。  
 3 明褐色土 (10YR5/6) しまりあり。

- SK203  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、明褐色土 (10YR5/6) を含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、明褐色土 (10YR5/7) を1層より多く含む。  
 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、明褐色土 (10YR5/8) を2層より多く含む。

- P558  
 1 褐色土 (10YR4/6) しまりあり、暗褐色土 (10YR3/3) を小ブロック (φ1~2cm) 状に含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) と明褐色土 (10YR5/6) がブロック状 (φ2~5cm) に混合土、しまり弱い。

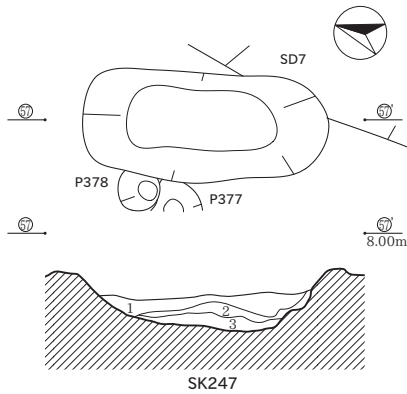
SK207



- SK207  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、明黄褐色土 (10YR6/6) を小ブロック状 (1~3cm) に含む、炭化物を2層より多く含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、明黄褐色土 (10YR6/6) を小ブロック状 (1~3cm) に1層より多く含む、炭化物を少量含む。  
 3 暗褐色土 (10YR3/3) と明黄褐色土 (10YR6/6) の混合土 しまりあり。

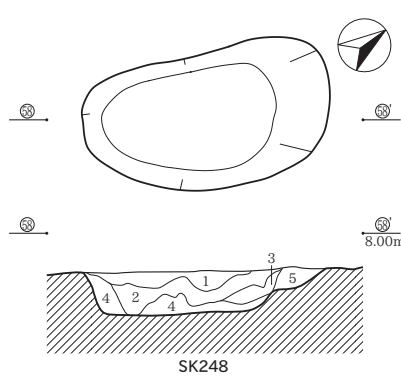


SK247



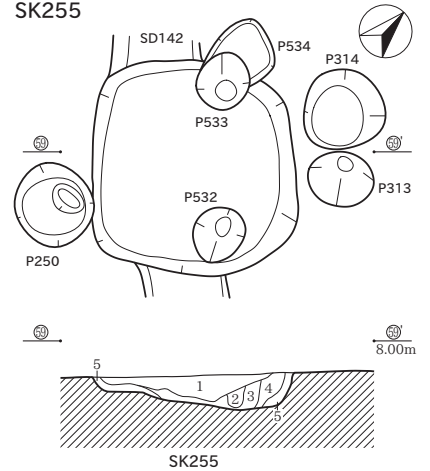
- SK247**
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6と6/8)を少量含む、炭化物を含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6と6/8)を小ブロック状 (φ1~3cm)に含む、炭化物を少量含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6と6/8)を小ブロック状 (φ1~3cm)に2層より多く含む、炭化物を少量含む。

SK248



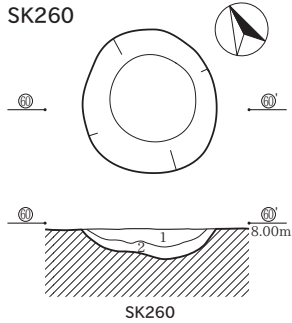
- SK248**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、炭化物を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6)を含む、炭化物を少量含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6)を含む、炭化物を少量含む。
  - 4 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3)を含む。
  - 5 暗褐色土 (10YR3/3)と明黄褐色土 (10YR7/6)の混合土 しまりあり。

SK255



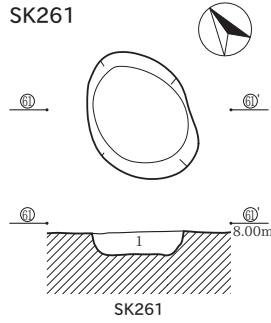
- SK255**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) (φ1cm)を少量含む。橙色土 (7.5YR6/8)を少量含む、炭化物を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6)を少量含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3)と明黄褐色土 (10YR7/6)と灰黄褐色土 (10YR6/2)の混合土 しまりあり。
  - 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6)を小ブロック状 (φ1~2cm)に少量含む。
  - 5 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりやや弱い、黒褐色土 (10YR2/3)を含む。

SK260



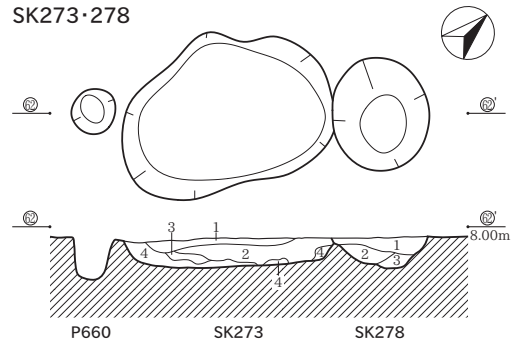
- SK260**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3)
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3)と褐色土 (10YR4/4)の混合土。

SK261



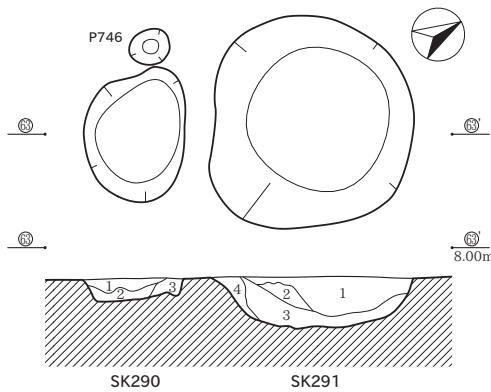
- SK261**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3)

SK273・278



- SK273**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物 (φ1mm未満)を少量含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に少量含む。
  - 4 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山主体、暗褐色土を含む。
- SK278**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に少量含む。
  - 3 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山をやや多く含む、炭化物 (φ1mm未満)を少量含む。

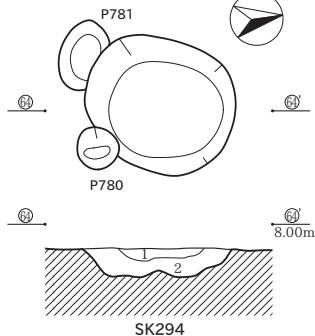
SK290・291



- SK290**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を少量含む。
  - 2 褐色土 (10YR4/4) 地山主体、黒褐色土をブロック状に少量含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/3)と褐色土 (10YR4/4)の混合土。

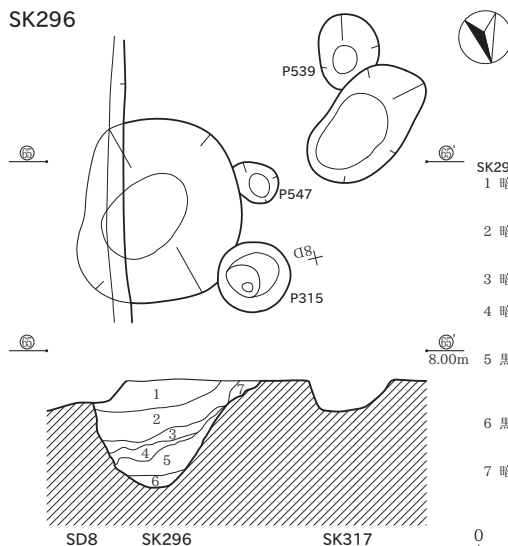
- SK291**
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) 焼土を少量含む、炭化物 (φ1mm)を少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/4)を多く含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/2) 焼土を少量含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/4)をやや多く含む。

SK294



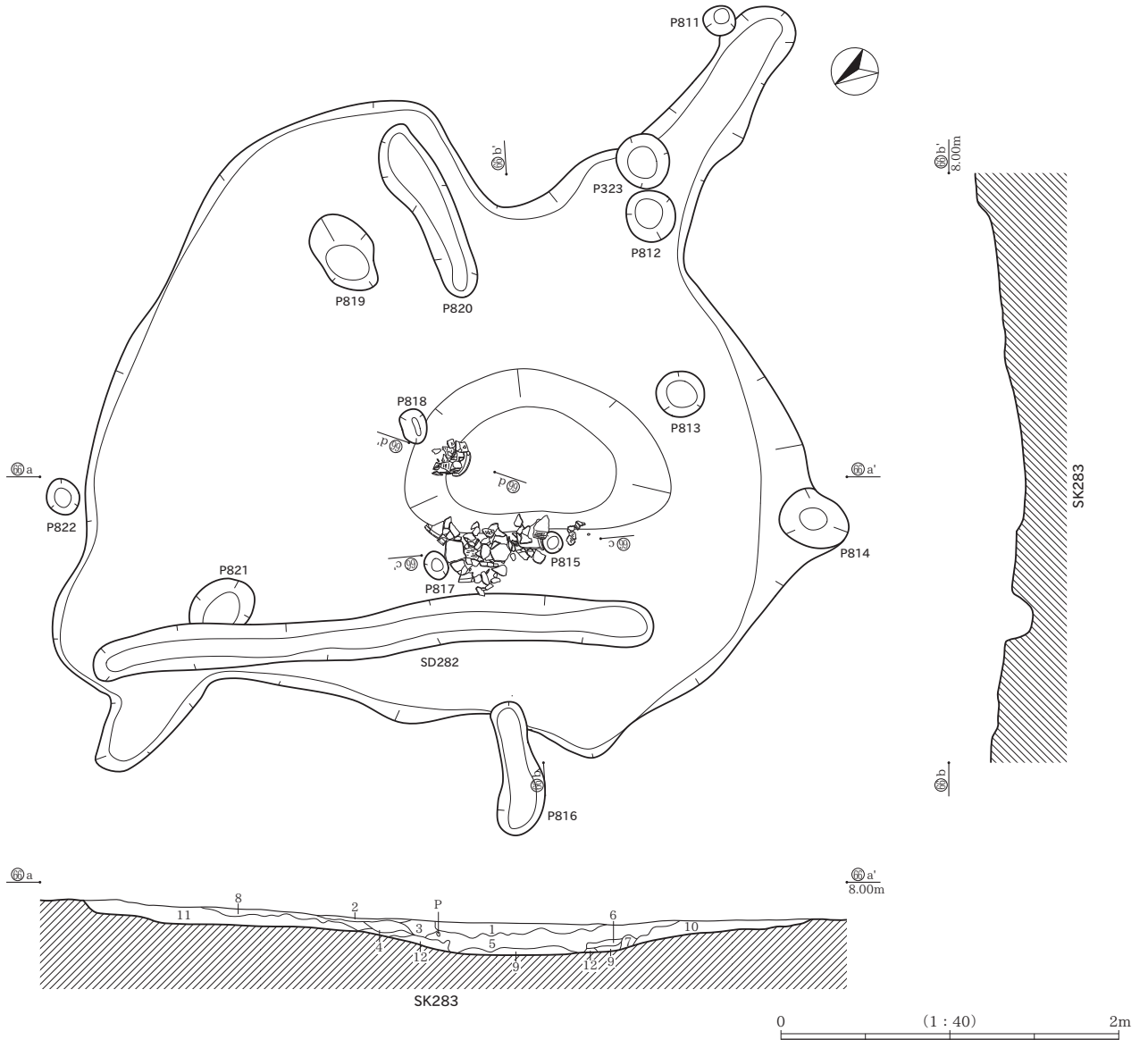
- SK294**
- 1 明黄褐色土 (10YR6/6)と灰黄褐色土 (10YR6/2)の混合土 黒褐色土 (10YR3/2)を少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR6/6)を少量含む、炭化物を含む。

SK296

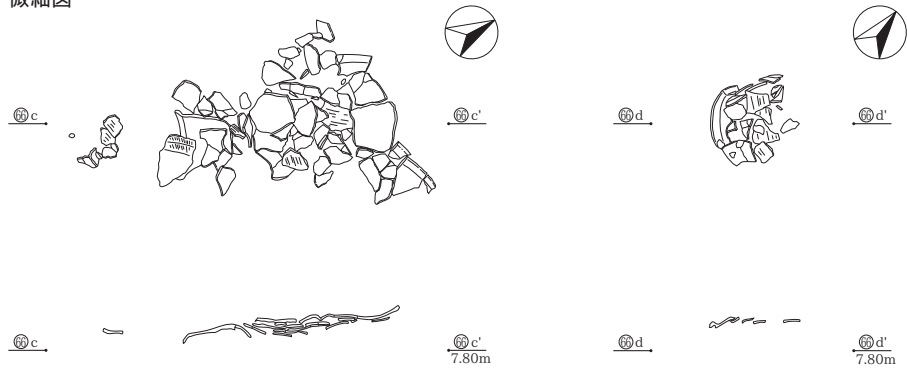


- SK296**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6)を小ブロック状 (φ2~5cm)に含む、炭化物を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6)を小ブロック状 (φ1~2cm)に含む、炭化物を含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6)を多く含む、炭化物を少量含む。
  - 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6)をブロック状 (φ5~10cm)に含む、炭化物を含む。
  - 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6)と (10YR6/8)の混合土をブロック状 (φ3~5cm)に含む、炭化物を含む。
  - 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6)と (10YR6/8)の混合土をブロック状 (φ3~5cm)に含む。
  - 7 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6)を多く含む、炭化物をごく少量含む。

SK283



微細図

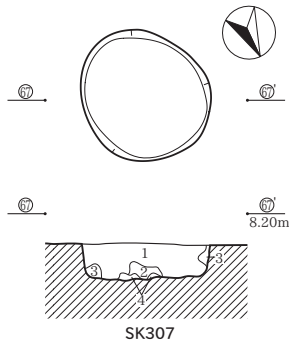


SK283

- |  |   |
|--|---|
| 1 黒褐色土 (10YR3/2)                         | しまり強い、褐色土 (10YR4/4) を多く含む、炭化物 (φ1~10mm) を多く含む。          |
| 2 黒褐色土 (10YR3/2)                         | しまり強い、炭化物 (φ1~2mm) を少量含む。                               |
| 3 黒褐色土 (10YR3/2)                         | しまり強い、褐色土 (10YR4/4) を多く含む、炭化物 (φ1~2mm) を多く含む。           |
| 4 にぶい黄褐色土 (10YR4/3)                      | しまり強い、黒褐色土 (10YR3/2) をブロック状にやや多く含む、粘土塊 (φ1~30mm) を多く含む。 |
| 5 黒褐色土 (10YR3/2)                         | しまり強い、褐色土 (10YR4/4) を多く含む、炭化物 (φ1~5mm) を多く含む。           |
| 6 黒褐色土 (10YR2/2)                         | しまりやや強い、糖土を少量含む、炭化物 (φ1~2mm) を非常に多く含む。                  |
| 7 黒褐色土 (10YR3/2)                         | しまり強い、褐色土 (10YR4/4) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をやや多く含む。         |
| 8 にぶい黄褐色土 (10YR4/3)                      | しまり強い、褐色土 (10YR4/4) を多く含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。         |
| 9 黒褐色土 (10YR3/2) とにぶい黄褐色土 (10YR4/3) の混合土 | しまり強い、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。                             |
| 10 灰黄褐色土 (10YR4/2)                       | しまり強い、褐色土 (10YR4/4) を多く含む、炭化物 (φ1mm未満) をやや多く含む。         |
| 11 にぶい黄褐色土 (10YR4/3)                     | しまり強い、褐色土 (10YR4/4) を多く含む。                              |
| 12 褐色土 (10YR4/4)                         | しまり強い、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。                             |

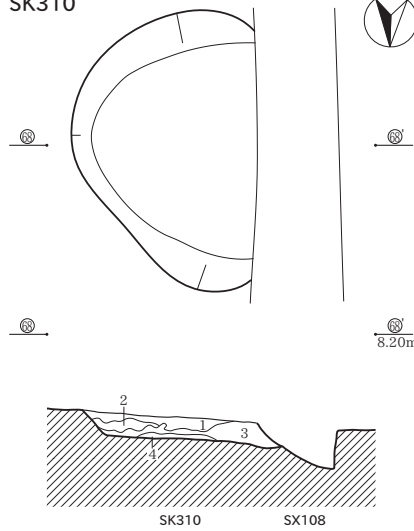
0 微細図 (1:20) 1m

SK307



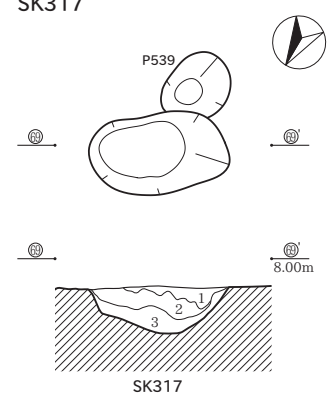
- SK307
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/4) をやや多く含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状に多く含む。
  - 4 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む。

SK310



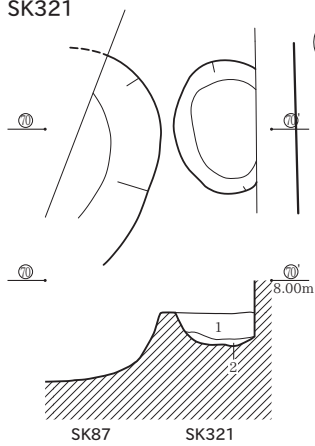
- SK310
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) をごく少量含む、炭化物を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む。黒褐色土 (10YR2/2) を3層より多く含む、炭化物を少量含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む。黒褐色土 (10YR2/2) を含む、炭化物を少量含む。
  - 4 暗褐色土 (10YR3/3) と明黄褐色土 (10YR7/6) の混合土。

SK317



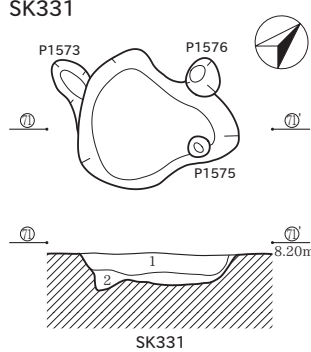
- SK317
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状 (φ3~5cm) に部分的に含む。
  - 3 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む。

SK321



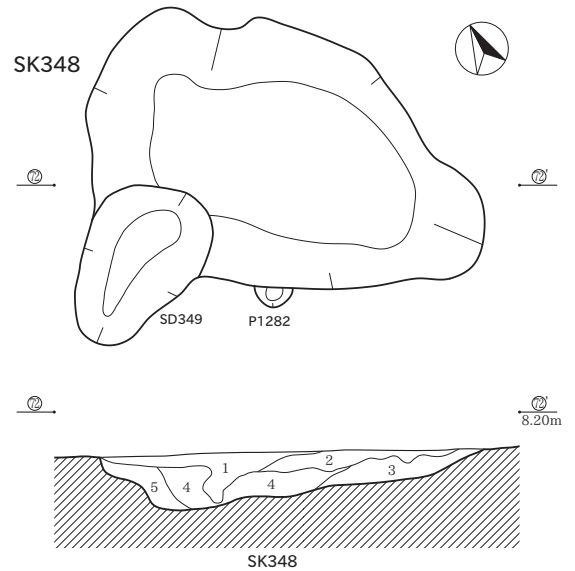
- SK321
- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物を含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む、炭化物をごく少量含む。

SK331



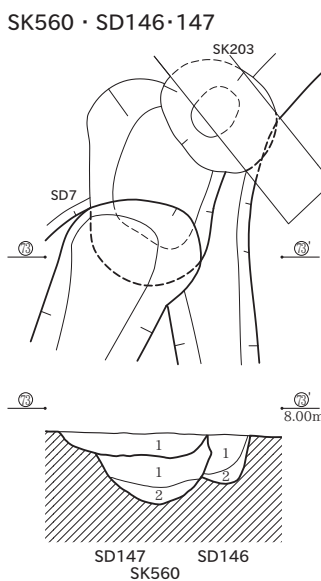
- SK331
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR3/2) と褐色土 (10YR4/4) の混合土。

SK348

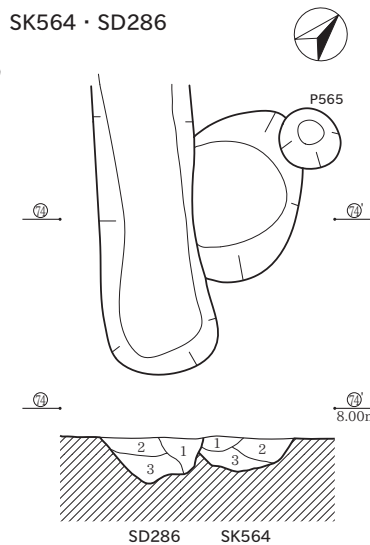


- SK348
- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、炭化物 (φ1~3mm) をやや多く含む。
  - 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまり強い、炭化物 (φ1mm) をやや多く含む。
  - 3 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) しまり強い、炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 4 灰黄褐色土 (10YR5/2) 炭化物 (φ1~3mm) を少量含む。
  - 5 にぶい黄褐色土 (10YR5/3) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。

SK560・SD146・147



SK564・SD286



- SD147
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) 粘性ややあり、しまり強い、にぶい黄褐色土 (10YR7/2) 小ブロック状 (φ1~2cm) に少量含む、炭化物を含む。

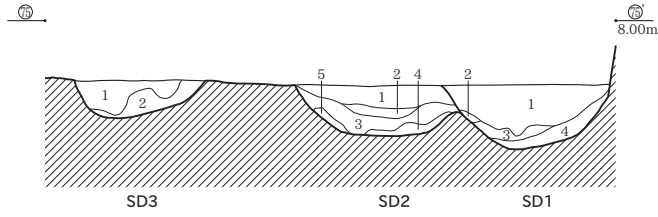
- SK560
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) 粘性ややあり、しまり強い、にぶい黄褐色土 (10YR7/2) を小ブロック状 (φ1~2cm) にごく少量含む、炭化物を含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) とにぶい黄褐色土 (10YR7/2) をブロック状 (φ1~3cm) に含む。

- SD146
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土を少量含む。
  - 2 明黄褐色土 (10YR7/6) とにぶい黄褐色土 (10YR6/3) の混合土 しまりあり、黒褐色土 (10YR3/2) を含む。

- SD286
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む、炭化物を少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) 明黄褐色土 (10YR7/6) を含む、炭化物を少量含む。
  - 3 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりあり、暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む。

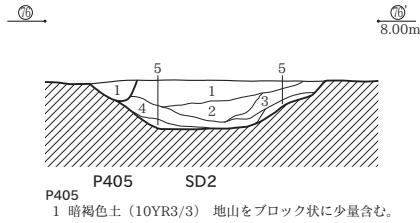
- SK564
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物を2層より多く含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を1層より多く含む、炭化物を少量含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR3/2) と明黄褐色土 (10YR7/6) とにぶい黄褐色土 (10YR5/3) の混合土 しまりあり、にぶい黄褐色土 (10YR5/3) を含む。

SD1・2・3



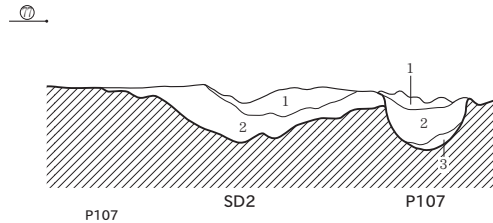
- SD1**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を含む。  
 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) 地山を多く含む。  
 3 灰黄褐色土 (10YR4/2)  
 4 灰黄褐色土 (10YR4/2) 地山をやや多く含む、黒褐色土を少量含む。
- SD2**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土を含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 3 暗褐色土 (10YR3/3) 黒褐色土 (10YR3/4) をやや多く含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 4 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に少量含む。  
 5 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 黒褐色土をブロック状に含む。
- SD3**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 黒褐色土 (10YR3/2) を含む、地山をブロック状に含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状に多く含む、地山を含む。  
 3 灰黄褐色土 (10YR4/2) 地山をブロック状に少量含む。  
 4 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山と黒褐色土の混合土。

SD2・P405



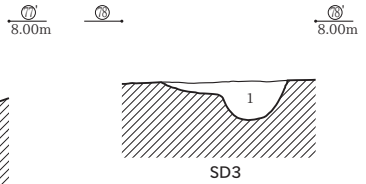
- P405**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に少量含む。

SD2・P107

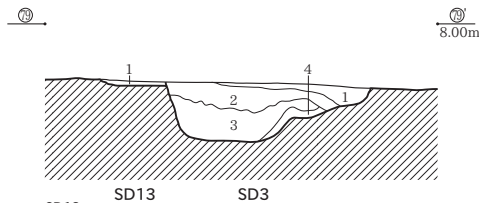


- P107**  
 1 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) 地山を含む。  
 3 灰黄褐色土 (10YR4/2) 地山をブロック状に多く含む。

SD3

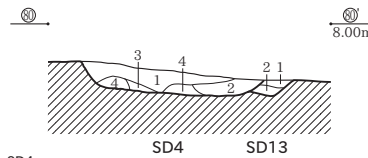


SD3・13



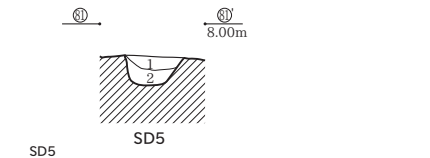
- SD13**  
 1 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山を含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を含む。

SD4・13



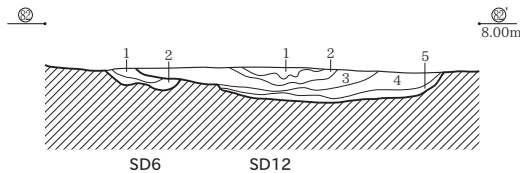
- SD4**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2)  
 3 暗褐色土 (10YR3/3)  
 4 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に多く含む。

SD5



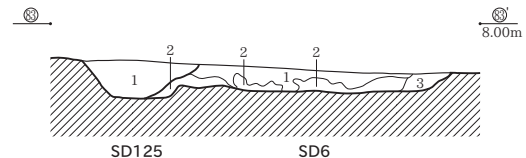
- SD5**  
 1 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 褐色土を含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/4) 地山をブロック状に少量含む。

SD6・12



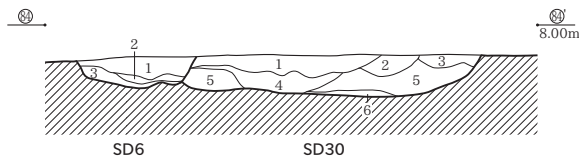
- SD12**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR6/8) をごく少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) と明黄褐色土 (10YR6/6) の混合土 しまりあり。  
 3 明黄褐色土 (10YR6/6) しまりあり。  
 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR6/6) を小ブロック状 (φ1~3cm) に含む。  
 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR6/6) を小ブロック状 (φ1~3cm) に4層より多く含む。

SD6・125



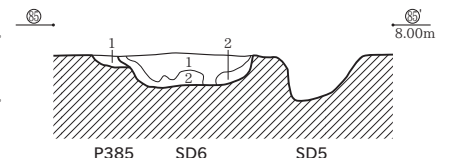
- SD6**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、炭化物 (φ1mm) を2層より多く、地山をブロック状に少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、炭化物 (φ1mm) を3層より多く含む、地山をブロック状に多く含む。  
 3 褐色土 (10YR4/4) 黒褐色土 (10YR3/2) をマーブル状に含む。
- SD125**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。

SD6・30



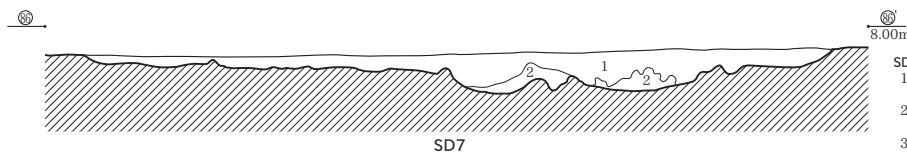
- SD30**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を多く含む。  
 3 褐色土 (10YR4/6) 地山に類似。  
 4 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に多く含む。  
 5 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 6 褐色土 (10YR4/6) 黒褐色土を少量含む。

SD6・P385



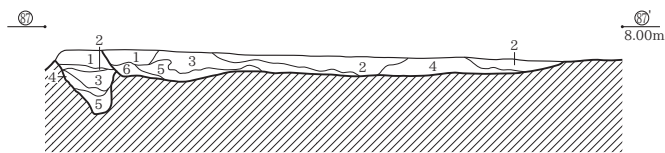
- P385**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を少量含む。

SD7



- SD7**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 3 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を多く含む。  
 4 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に多く含む。  
 5 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 6 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を多く含む。

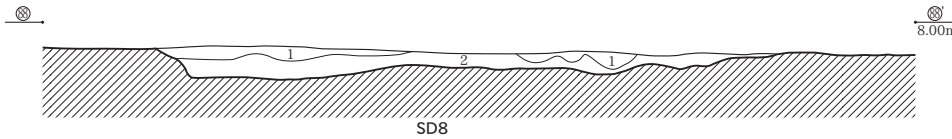
SD7・P71



- P71**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2)  
 3 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を含む。  
 4 暗褐色土 (10YR3/3)  
 5 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に多く含む。

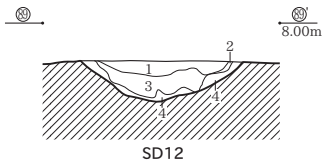


SD8

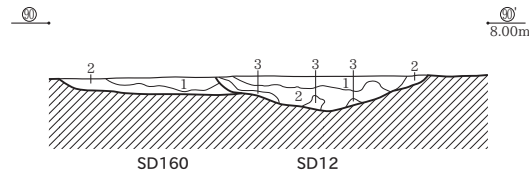


**SD8**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、黄褐色土 (10YR5/6) を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、黄褐色土 (10YR5/6) と灰黄褐色土 (10YR5/2) を小ブロック状 (φ2~3cm) に含む。

SD12



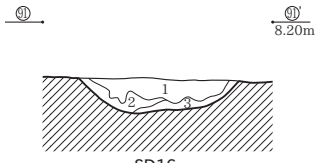
SD12・160



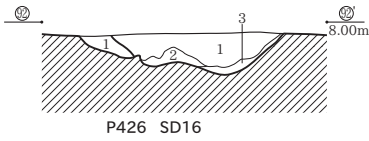
**SD12**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3)  
 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3)  
 3 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 4 にぶい黄褐色土 (10YR5/4)

**SD160**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を多く含む。

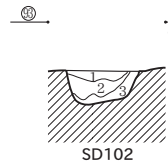
SD16



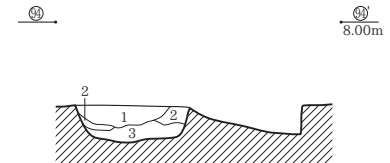
SD16・P426



SD102



SD104



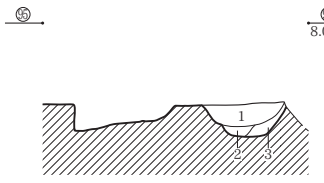
**SD16**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1~5mm) を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を少量含む。  
 3 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状にやや多く含む。

**P426**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状にやや多く含む。

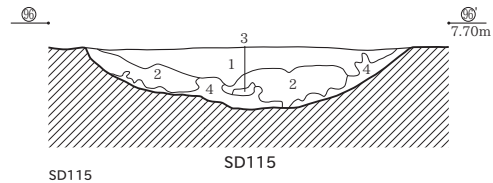
**SD102**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を1層より多く含む、炭化物を1層より多く含む。  
 3 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりやや弱い、黒褐色土 (10YR3/2) を含む。

**SD104**  
 1 黒褐色シルト (10YR3/1) しまりあり。  
 2 黒褐色シルト (10YR3/1) とにぶい黄褐色シルト (10YR4/3) の混合土 しまりあり。  
 3 黒褐色シルト (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR6/8) を含む。

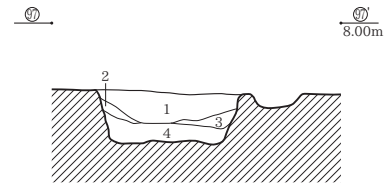
SD105



SD115



SD127

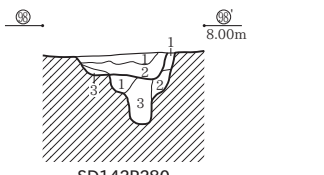


**SD105**  
 1 黒褐色シルト (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR6/8) を少量含む。  
 2 黒褐色シルト (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR6/8) を1層より多く含む。  
 3 黒褐色シルト (10YR3/2) と明黄褐色シルト (10YR6/8) の混合土 しまりあり。

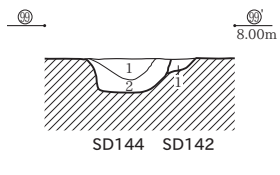
**SD115**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を含む。  
 2 褐灰色土 (10YR4/1) 地山をブロック状にやや多く含む。  
 3 黒褐色土 (10YR3/1) 地山をブロック状に少量含む。  
 4 褐色土 (10YR4/4) 褐灰色土を含む。

**SD127**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を含む、炭化物 (φ12mm) を少量含む。  
 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) 地山をブロック状に多く含む。  
 3 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に少量含む。  
 4 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。

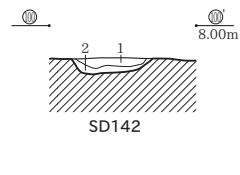
SD142・P280



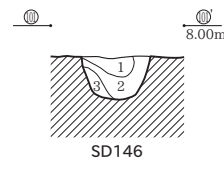
SD142・144



SD142



SD146



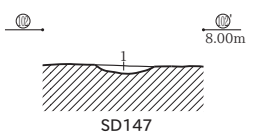
**SD142**  
 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状に含む、にぶい黄褐色土をブロック状 (φ1~2cm) に含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む。炭化物を含む。  
 3 暗褐色土 (10YR3/4) と明黄褐色土 (10YR7/6) とにぶい黄褐色土 (10YR5/3) の混合土 しまりあり。

**SD144**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、灰黄褐色土 (10YR4/2) を小ブロック状 (φ1~3cm) に少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) と灰黄褐色土 (10YR4/3) の混合土、しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む、炭化物を少量含む。

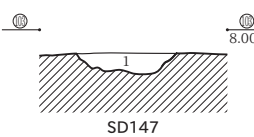
**P280**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) と明黄褐色土 (10YR7/6) とにぶい黄褐色土 (10YR5/3) のブロック状 (φ1~3cm) 混合土 しまりあり、炭化物を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) と黄褐色土 (10YR7/6) のブロック状 (φ1~3cm) の混合土 しまりあり、炭化物を少量含む。  
 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む、炭化物を含む。

**SD146**  
 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、炭化物を含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、にぶい黄褐色土 (10YR5/4) とにぶい黄褐色土 (10YR6/3) を多く含む、炭化物を3層より多く含む。  
 3 黒褐色土 (10YR2/2) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土、しまりあり、炭化物を含む。

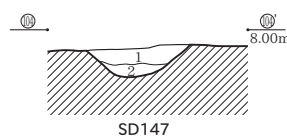
SD147



SD147

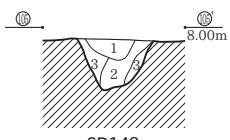


SD147

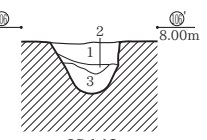


**SD147**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 粘性ややあり、しまりあり、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む、地山をブロック状に多く含む。

SD148

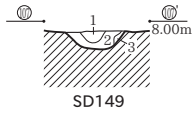


SD148



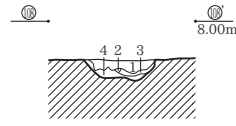
**SD148**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、地山を少量含む。  
 2 暗褐色粘土 (10YR4/3) しまり弱い、地山を少量含む。  
 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、地山をやや多く含む。

SD149



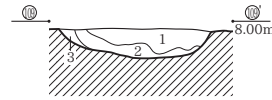
SD149  
1 黒褐色土 (10YR2/3)  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に多く含む。  
3 暗褐色土 (10YR3/4)

SD192



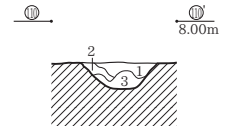
SD192  
1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を含む、炭化物を少量含む。  
2 にぶい黄褐色土 (10YR7/4) しまりあり、暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む。  
3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を含む。  
4 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりあり、暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む。

SD202



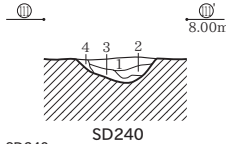
SD202  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1~20mm) をやや多く含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に多く含む。  
3 褐色土 (10YR4/4) しまり弱い、地山主体。

SD239



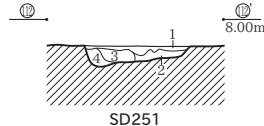
SD239  
1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む。  
2 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりやや弱い、黒褐色土 (10YR3/2) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む、暗褐色土 (10YR/) を3層より多く含む。  
3 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりやや弱い、黒褐色土 (10YR3/2) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む、暗褐色土 (10YR/) を含む。

SD240



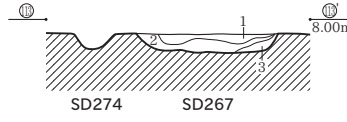
SD240  
1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む。  
2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を1層より多く含む。  
3 明黄褐色土 (10YR7/6) と明黄褐色土 (10YR6/8) の混合物 しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を含む。  
4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや強い。

SD251



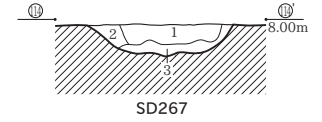
SD251  
1 黒褐色土 (10YR3/1) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) をごく少量含む、炭化物を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6と6/8の混合) を含む。  
3 明黄褐色土 (10YR7/6.6/8) しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を含む。  
4 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや弱い。

SD267

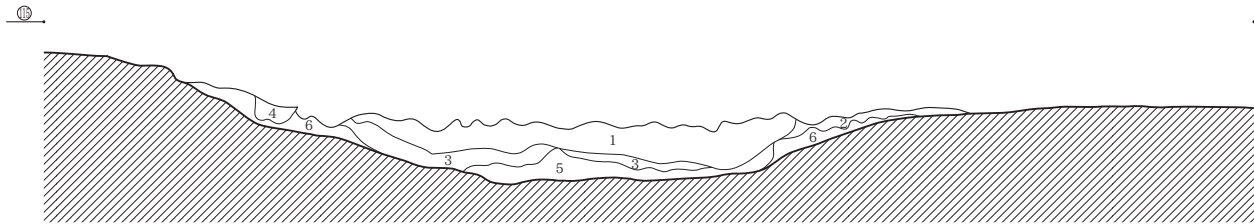


SD267  
1 黒褐色土 (10YR2/2) 地山を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
3 暗褐色土 (10YR3/4) 地山をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ2mm) を少量含む。

SD267

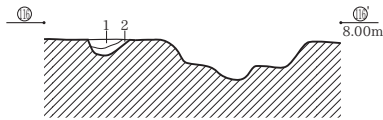


SD277



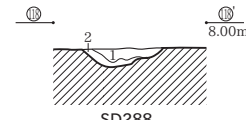
SD277

SD274



SD274  
1 黒褐色土 (10YR2/2) 地山を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1mm) 未満をごく少量含む。

SD288

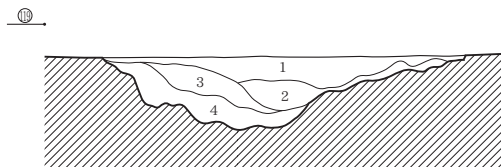


SD288  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) を多く含む。

SD277

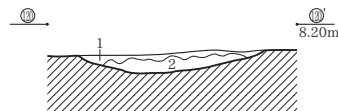
SD277  
1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む、炭化物を含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) と黒褐色土 (10YR2/2) の混合物 しまりやや弱い、褐色土 (7.5YR4/4) を含む、炭化物を含む。  
3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、暗褐色土 (10YR3/3) を含む、炭化物を含む。  
4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む。  
5 黒褐色土 (10YR3/2) とにぶい黄褐色土 (10YR5/3) の混合物 しまりあり、炭化物 (φ7~8mm) を含む。  
6 にぶい黄褐色土 (10YR7/4) と褐色土 (7.5YR4/4) の混合物 しまりやや弱い、暗褐色土 (10YR3/3) を含む。

SD334



SD334

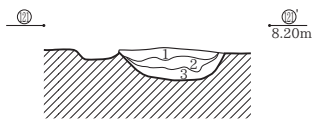
SD334



SD334

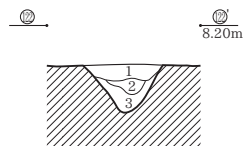
SD334  
1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む。  
2 黒褐色土 (10YR3/2) 灰黄褐色土 (10YR4/2) と明黄褐色土 (10YR7/6) を含む。  
3 黒褐色土 (10YR3/2) 灰黄褐色土 (10YR4/2) と明黄褐色土 (10YR7/6) を2層より多く含む。  
4 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) と黄褐色土 (10YR5/8) を含む。

SD341



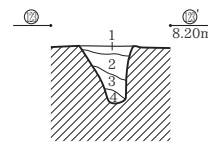
SD341  
1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、炭化物をごく少量含む。  
2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物をごく少量含む。  
3 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりやや弱い、黒褐色土 (10YR2/3) を含む。

SD349

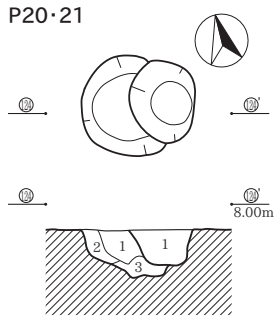


SD349  
1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりあり、炭化物 (φ1~3mm) をやや多く含む。  
2 褐色土 (10YR4/1) 炭化物をやや多く含む。  
3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む、炭化物を含む。

SD355

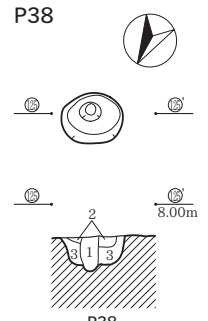


SD355  
1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR7/6) を多く含む。  
2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり。  
3 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや弱い、明黄褐色土 (10YR6/6) を多く含む。  
4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり。

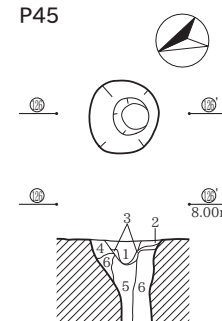


**P21**  
1 黒褐色土 (10YR2/2)

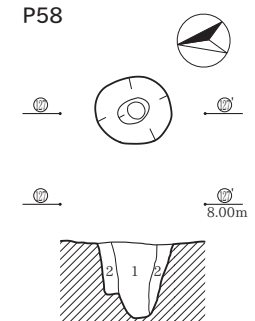
**P20**  
1 黒褐色土 (10YR2/2) 地山を少量含む。  
2 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をマール状に含む。  
3 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に多く含む。



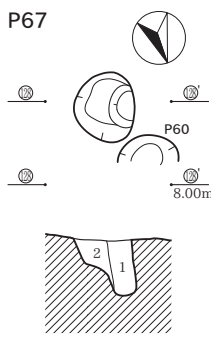
**P38**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を少量含む。  
3 暗褐色土 (10YR3/4) 地山をブロック状にやや多く含む。



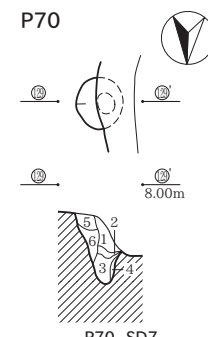
**P45**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、炭化物を含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を少量含む。  
3 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、炭化物を含む。  
4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、黒褐色土 (10YR2/3)、にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を少量含む。  
5 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を少量含む。炭化物を含む。  
6 明黄褐色土 (10YR7/6) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土 しまりやや弱い、炭化物を含む。



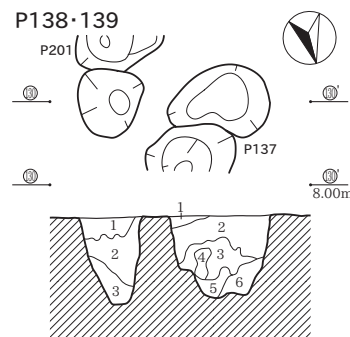
**P58**  
1 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1~2mm) を少量含む。  
2 黒褐色土 (10YR3/1) 地山をブロック状にやや多く含む。



**P67**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に多く含む。

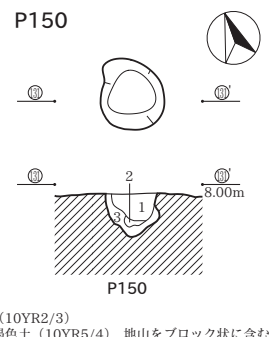


**P70**  
1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を少量含む。  
3 暗褐色土 (10YR3/3) 暗褐色土を含む、地山を含む。  
4 灰黄褐色土 (10YR4/2) 地山を多く含む。  
5 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山を多く含む。  
6 褐色土 (10YR4/4) 地山を多く含む。

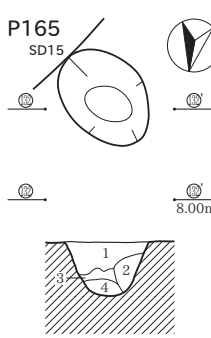


**P138**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
3 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を多く含む。

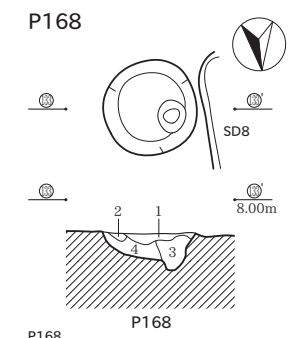
**P139**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を含む。  
2 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
3 暗褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状に多く含む。  
4 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
5 黒褐色土 (10YR2/2) 地山を含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
6 黒褐色土 (10YR2/2)



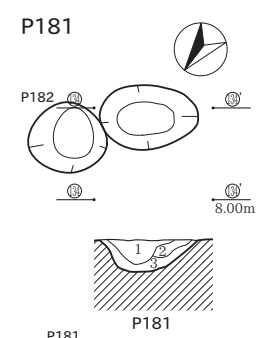
**P150**  
1 黒褐色土 (10YR2/3)  
2 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 地山をブロック状に含む。  
3 暗褐色土 (10YR3/4) 地山を少量含む。



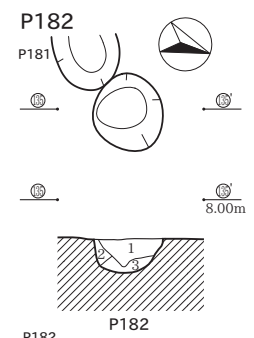
**P165**  
1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山をブロック状に多く含む。  
2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 黒褐色土をブロック状に少量含む。  
3 黒褐色土 (10YR2/2) 地山をブロック状に少量含む。  
4 黒褐色土 (10YR2/2)



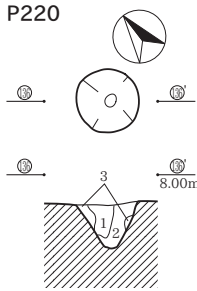
**P168**  
1 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
2 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に少量含む。  
3 黒褐色土 (10YR3/2) 地山をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1~2mm) を少量含む。  
4 褐色土 (10YR4/4) 地山をブロック状に多量に含む、黒褐色土をブロック状に少量含む。



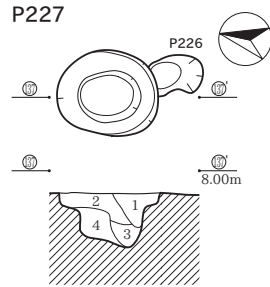
**P181**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を少量含む。  
2 黒褐色土 (10YR3/2) 地山を少量含む。  
3 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 黒褐色土をマール状に含む。



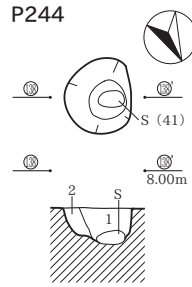
**P182**  
1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 暗褐色土をマール状に含む。  
3 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土をマール状に含む。



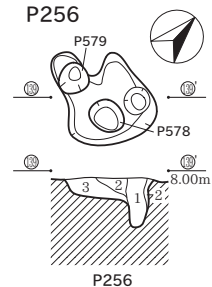
**P220**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状にやや多く含む。  
 3 褐色土 (10YR4/4) 地山を多量に含む、黒褐色土を含む。



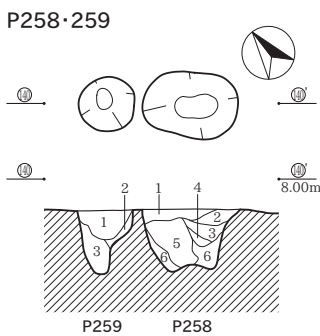
**P227**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山を少量含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をやや多く含む。  
 3 黒褐色土 (10YR2/3)  
 4 黒褐色土 (10YR2/3) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土。



**P244**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) 明黄褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状 (φ1~4cm) に少量含む、橙色土 (7.5YR6/8) を少量含む、炭化物を少量含む。  
 2 明黄褐色土 (10YR7/6) と明黄褐色土 (10YR6/8) の混合土。しまりあり、暗褐色土 (10YR3/3) を含む。

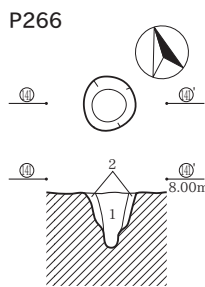


**P256**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) にぶい黄褐色土 (10YR4/3) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1~2mm) を少量含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/4) にぶい黄褐色土 (10YR4/3) をブロック状にやや多く含む、地山主体。暗褐色土を含む。  
 3 褐色土 (10YR4/6)

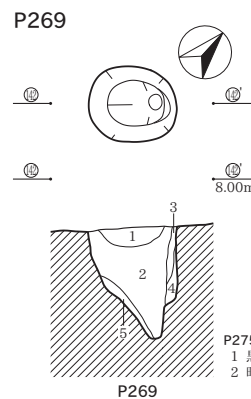


**P258**  
 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) と明褐色土 (10YR5/8) を含む。  
 2 暗褐色土 (10YR3/4) しまりあり、にぶい黄褐色土 (10YR7/4) と明褐色土 (7.5YR5/8) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む。  
 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を含む、炭化物を含む。  
 4 明黄褐色土 (10YR7/6) しまりあり、暗褐色土 (10YR3/4) を含む。  
 5 明黄褐色土 (10YR7/6) ブロック (φ3~5cm) と黒褐色土 (10YR3/2) 小ブロック (φ1~3cm) の混合土。しまりあり。  
 6 にぶい黄褐色土 (10YR5/3) と明黄褐色土 (10YR7/6) の混合土。しまりあり。

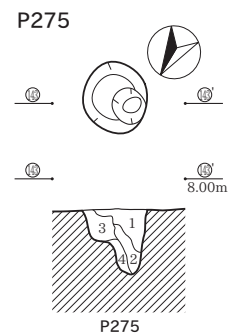
**P259**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) と明黄褐色土 (10YR7/6) の小ブロック (φ1~3cm) の混合土。しまりやや強い、炭化物を含む。  
 2 明黄褐色土 (10YR7/6) しまり弱い、明褐色土 (7.5YR5/8) を含む。  
 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む。



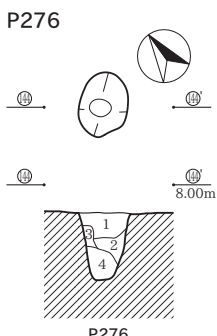
**P266**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3)  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) 黒褐色土を多く含む。



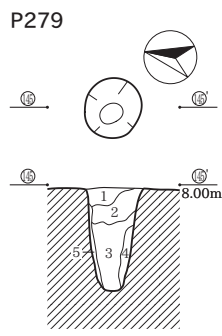
**P269**  
 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、黒色土 (10YR2/1) を小ブロック状 (φ1~2cm) に2層より多く含む、明黄褐色土 (10YR6/6) を小ブロック状 (φ1~2cm) にやや多く含む、炭化物をやや多く含む。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、黒色土 (10YR2/1) を小ブロック状 (φ1~2cm) にやや多く含む、明黄褐色土 (10YR6/6) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む、炭化物をやや多く含む。  
 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、黒色土 (10YR2/1) を小ブロック状 (φ1~2cm) に含む、明黄褐色土 (10YR6/6) を小ブロック状 (φ1~2cm) にやや多く含む、炭化物を含む。  
 4 明黄褐色土 (10YR7/6) とにぶい黄褐色土 (10YR5/3) の混合土。黒褐色土 (10YR3/2) を少量含む。  
 5 明黄褐色土 (10YR7/6) とにぶい黄褐色土 (10YR5/3) の混合土。黒褐色土 (10YR3/2) を少量含む。



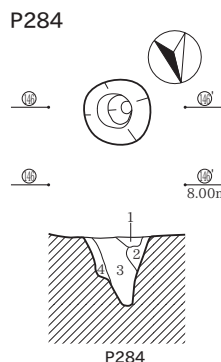
**P275**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) と地山褐色土 (10YR4/4) の混合土。  
 2 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物 (φ1~2mm) をやや多く含む。  
 3 暗褐色土 (10YR3/4) 地山 (褐色10YR4/4) をブロック状に多く含む。  
 4 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山を多く含む。



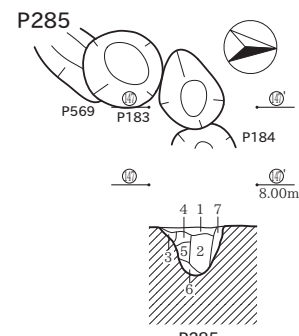
**P276**  
 1 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状に多く含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状 (φ2~3cm) にやや多く含む。  
 3 褐色土 (10YR4/4) 地山を多く含む、黒褐色土を含む。  
 4 暗褐色土 (10YR3/3)



**P279**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) とにぶい黄褐色土 (10YR5/3) の混合土。  
 2 黒褐色土 (10YR3/2) にぶい黄褐色土 (10YR5/3) をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 3 黒褐色土 (10YR3/2) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
 4 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、褐色土 (10YR4/4) をブロック状に少量含む。  
 5 褐色土 (10YR4/4) しまり強い。

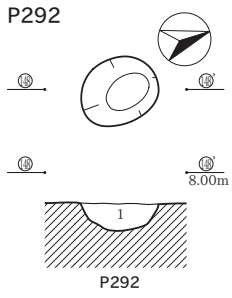


**P284**  
 1 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山を小ブロック状に多く含む。  
 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山をブロック状に多く含む。  
 3 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) を少量含む、柱痕。  
 4 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山を小ブロック状に多く含む。

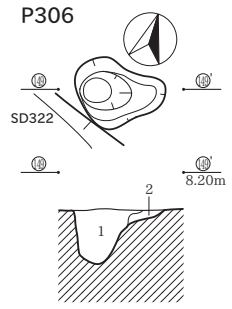


**P285**  
 1 暗褐色土 (10YR3/3) 地山を多く含む。  
 2 黒褐色土 (10YR2/3) 地山をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。  
 3 暗褐色土 (10YR3/4) 地山を多く含む。  
 4 黒褐色土 (10YR2/3) と地山にぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土。  
 5 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
 6 黒褐色土 (10YR2/3) と褐色 (10YR4/6) の混合土。  
 7 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) と褐色 (10YR4/6) の混合土。

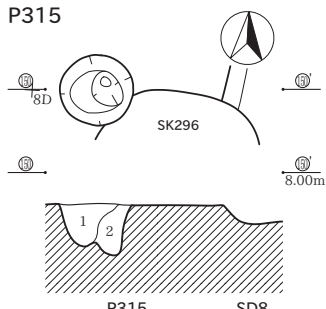




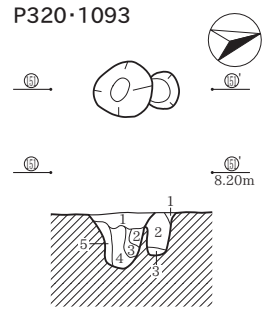
**P292**  
1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりあり、黄褐色土 (10YR5/6) と明黄褐色土 (10YR7/6) を含む、炭化物を含む。



**P306**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/4) 黒褐色土 (10YR2/3) を少量含む。

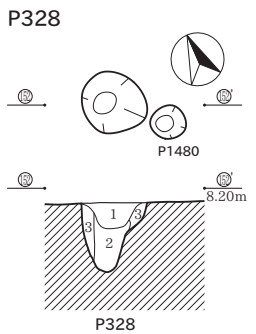


**P315**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状 (φ1~2cm) に少量含む。  
2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を小ブロック状 (φ1~2cm) に1層より多く含む。

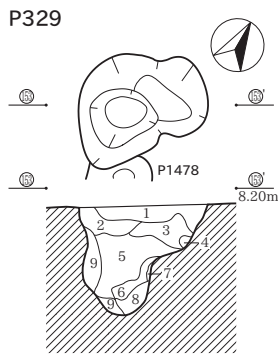


**P1093**  
1 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) をやや多く含む。  
2 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/3) をやや多く含む。  
3 黒褐色土 (10YR2/2) にぶい黄褐色土 (10YR4/3) を多く含む。  
4 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。  
5 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/3) をやや多く含む。

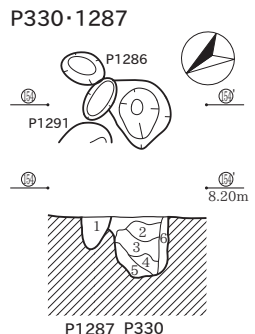
**P320**  
1 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) をやや多く含む。  
2 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。  
3 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状にやや多く含む。



**P328**  
1 暗褐色土 (10YR3/3) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 暗褐色土 (10YR3/3) をブロック状に多く含む。  
3 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/3) を小ブロック状に少量含む。

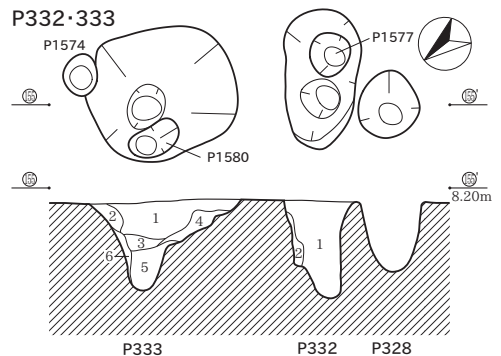


**P329**  
1 暗褐色土 (10YR3/3) 黄褐色土 (10YR5/6) をごく少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 黄褐色土 (10YR5/6) を多く含む。  
3 暗褐色土 (10YR3/3) 黄褐色土 (10YR5/6) をやや多く含む。  
4 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む。  
5 暗褐色土 (10YR3/3) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
6 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
7 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 黄褐色土 (10YR5/6) をごく少量含む。  
8 灰黄褐色土 (10YR4/2) 黄褐色土 (10YR5/6) をごく少量含む。  
9 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む。



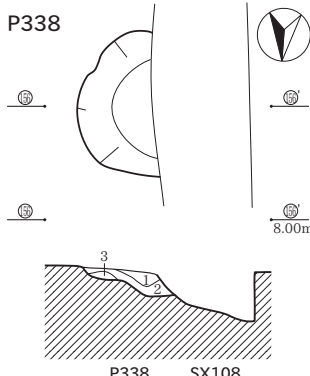
**P330**  
1 褐色土 (10YR4/4) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
2 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む。  
3 暗褐色土 (10YR3/3) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
4 褐色土 (10YR4/4) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土。  
5 褐色土 (10YR4/4)  
6 褐色土 (10YR4/4)

**P1287**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。

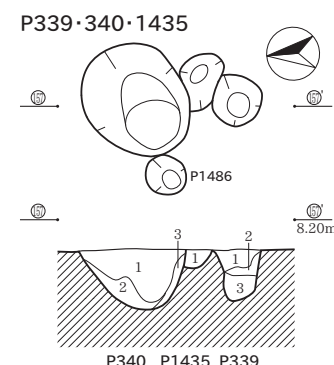


**P332**  
1 黒褐色土 (10YR3/2) 黄褐色土 (10YR5/6) をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。  
2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 黒褐色土 (10YR3/2) を小ブロック状にやや多く含む。

**P333**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) 黄褐色土 (10YR5/6) をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
2 黒褐色土 (10YR2/3) と黄褐色土 (10YR5/6) の混合土。  
3 黒褐色土 (10YR2/3) と黄褐色土 (10YR5/6) の混合土 黄褐色粒子を多量に含む。  
4 黒褐色土 (10YR2/3) と黄褐色土 (10YR5/6) の混合土 黒褐色粒子を多量に含む。  
5 黒褐色土 (10YR2/2) 暗褐色土 (10YR3/3) をブロック状に多く含む。  
6 にぶい黄褐色土 (10YR5/4)



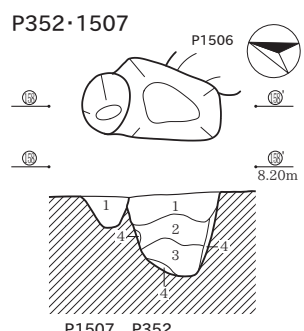
**P338**  
1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む。  
2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、明黄褐色土 (10YR7/6) を少量含む。  
3 黒褐色土 (10YR2/2) と明黄褐色土 (10YR7/6) の混合土 しまりあり。



**P340**  
1 黒褐色土 (10YR3/2) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。  
3 暗褐色土 (10YR3/4) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土。

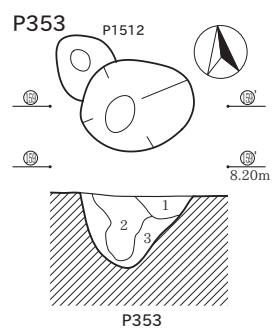
**P339**  
1 黒褐色土 (10YR2/3) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/4) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土。  
3 黒褐色土 (10YR2/2) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を少量含む。

**P1435**  
1 黒褐色土 (10YR3/2) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を少量含む。



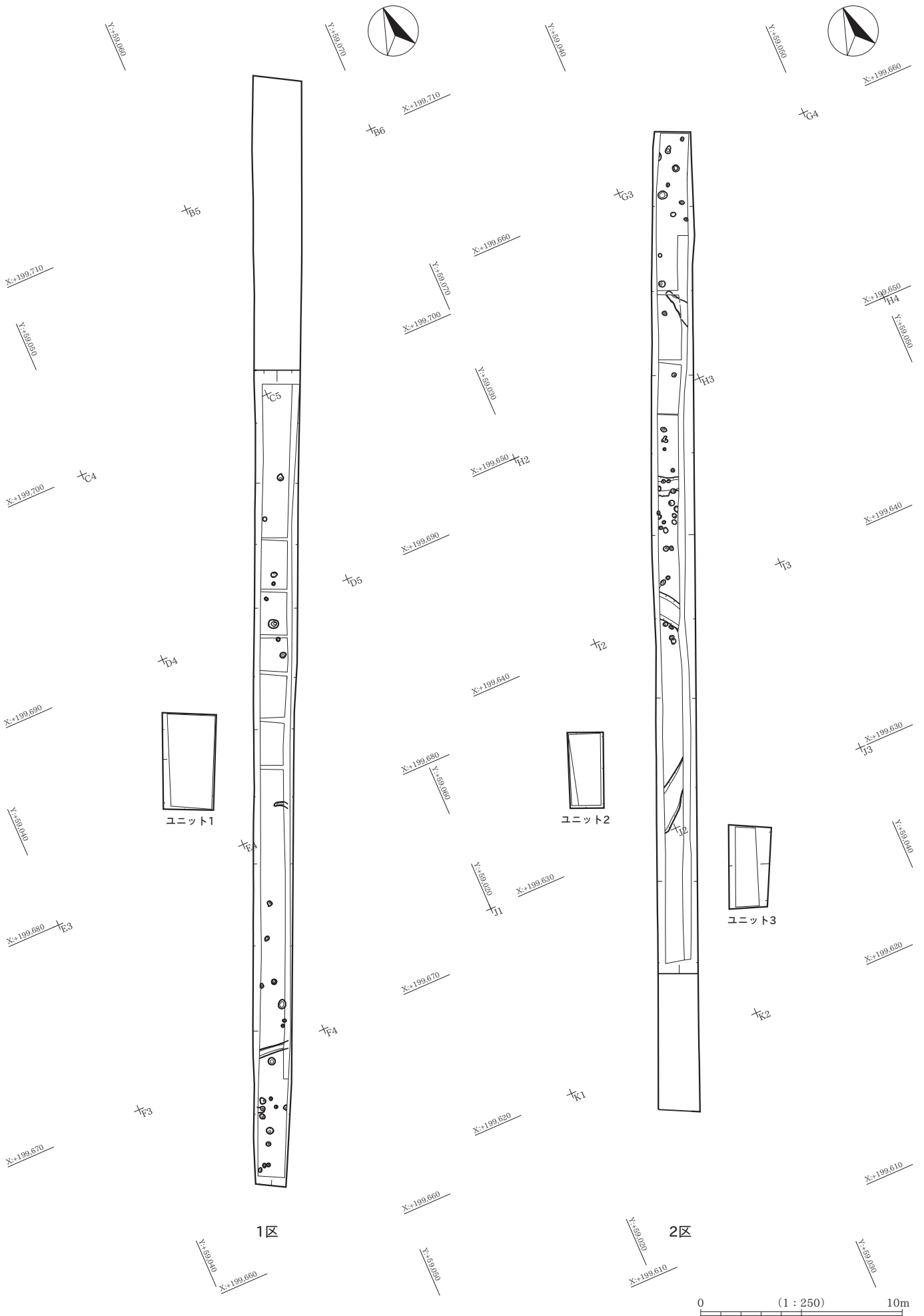
**P1507**  
1 暗褐色土 (10YR3/4) 黄褐色土 (10YR5/6) をブロック状に多く含む。

**P352**  
1 暗褐色土 (10YR3/3) 黄褐色土 (10YR5/6) を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状に多く含む。  
3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い。  
4 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。



**P353**  
1 褐色土 (10YR4/4) 黄褐色土 (10YR5/6) をやや多く含む、炭化物 (φ1mm) を少量含む。  
2 暗褐色土 (10YR3/3) 黄褐色土 (10YR5/6) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。  
3 褐色土 (10YR4/6) 暗褐色土 (10YR3/3) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。



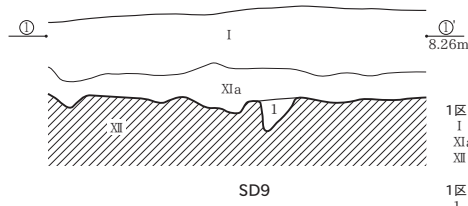








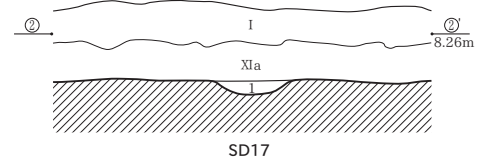
1区 基本層序A、SD9



1区 基本層序A  
 I 盛土・砕石・水田耕作土を一括した。  
 XIa 黒褐色粘土 (10YR2/2) 遺物包含層。  
 XII 褐色粘土 (10YR4/14) 遺構確認面。

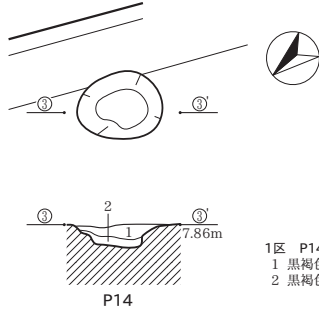
1区 SD9  
 I 黄灰色粘土 (2.5Y4/1) 地山 (φ2~3mm) を少量含む。

1区 SD17



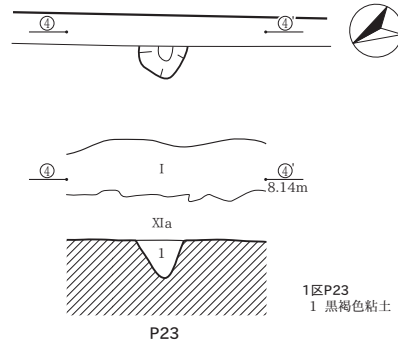
1区 SD17  
 I 黒褐色粘土 (2.5Y3/2) 地山 (φ3~5mm) を中量含む。

1区 P14



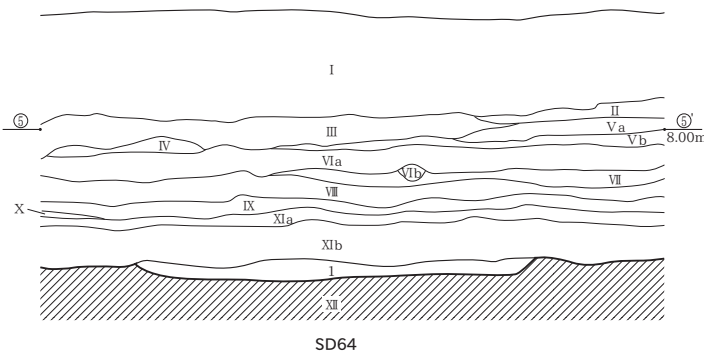
1区 P14  
 1 黒褐色粘土 (10YR3/1)  
 2 黒褐色粘土 (2.5Y3/2)

1区 P23



1区 P23  
 I 黒褐色粘土 (10YR2/2)

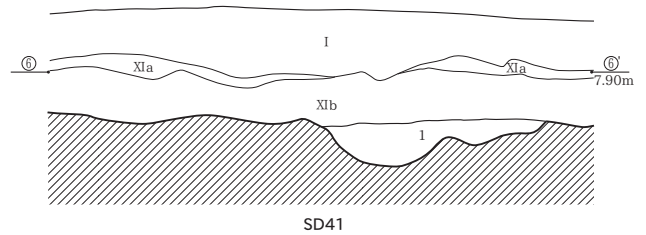
2区 基本層序B、SD64



2区 基本層序B  
 I 盛土・砕石・水田耕作土を一括した。  
 II 褐色粘土 (10YR4/4) 細砂を含む。  
 III にぶい黄褐色砂質土 (10YR5/4) と粘土の混合土。  
 IV 褐色シルト (10YR4/4) と粘土の混合土。  
 Va 暗褐色粘土 (10YR3/4) 細砂を含む。  
 Vb 褐色粘土 (10YR4/4) 細砂を含む。  
 VIa 暗褐色粘土 (10YR3/3) 細砂を含む。  
 VIb 暗褐色粘土 (10YR3/3) 細砂を含む。  
 VII 褐色粘土 (10YR4/6)  
 VIII 黒褐色粘土 (10YR2/3)  
 IX 暗褐色粘土 (10YR3/4)  
 X にぶい黄褐色砂質土 (10YR4/3)  
 XIa 黒褐色粘土 (10YR2/2) 遺物包含層。  
 XIb 黒褐色粘土 (10YR3/2) 遺物包含層。  
 XII 褐色粘土 (10YR4/4) 遺構確認面。

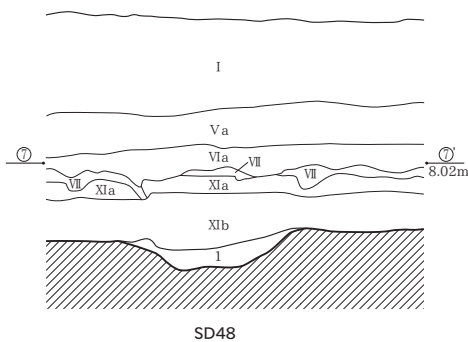
2区 SD64  
 I 黒褐色粘土 (10YR2/2)

2区 SD41



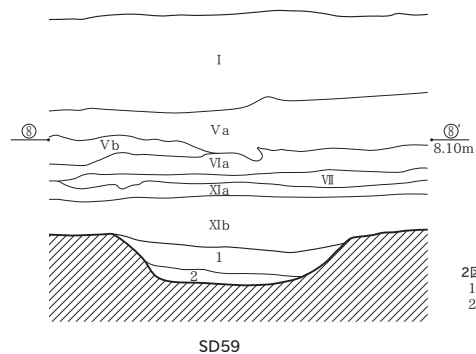
2区 SD41  
 I 暗褐色粘土 (10YR3/3)

2区 SD48

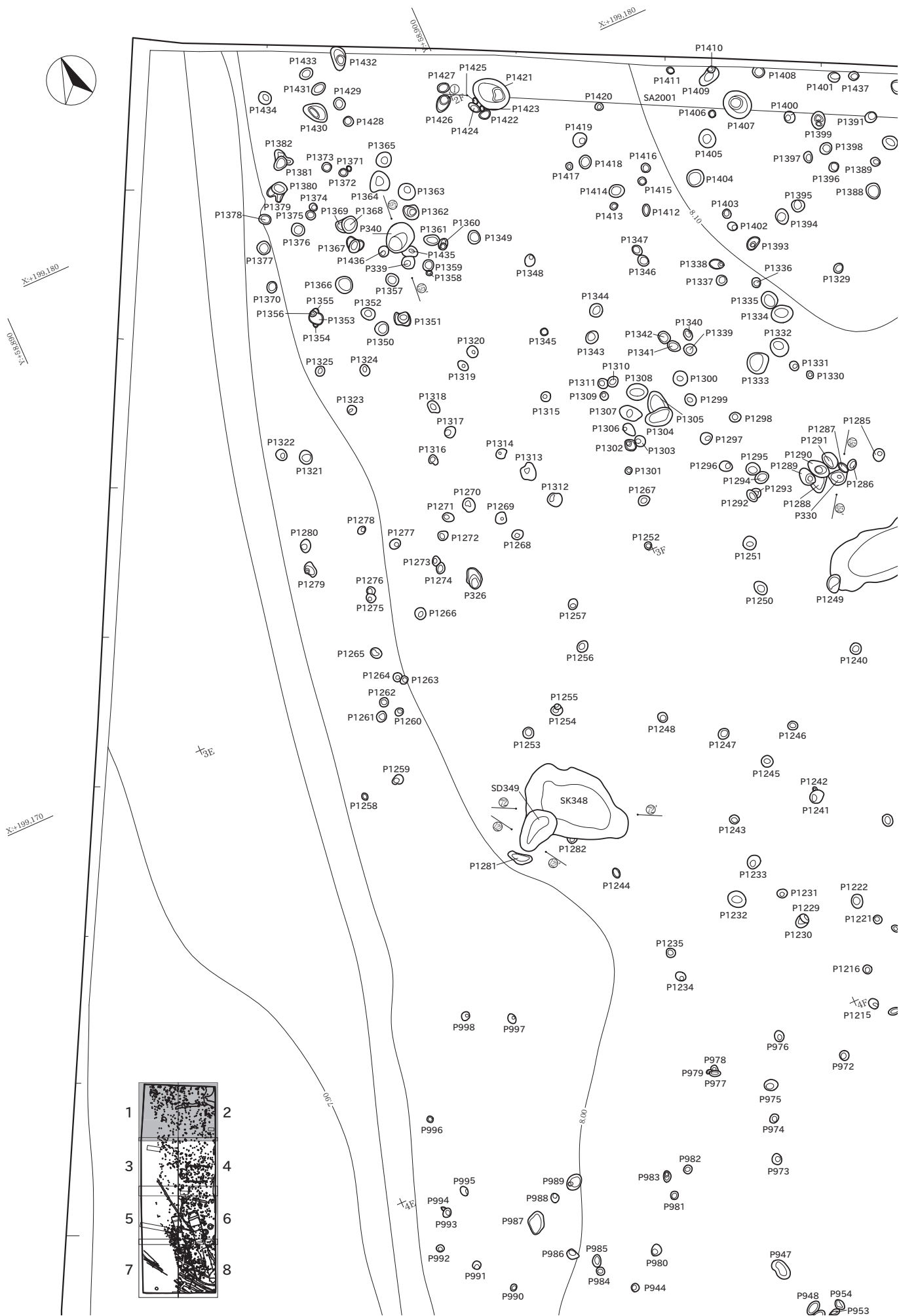


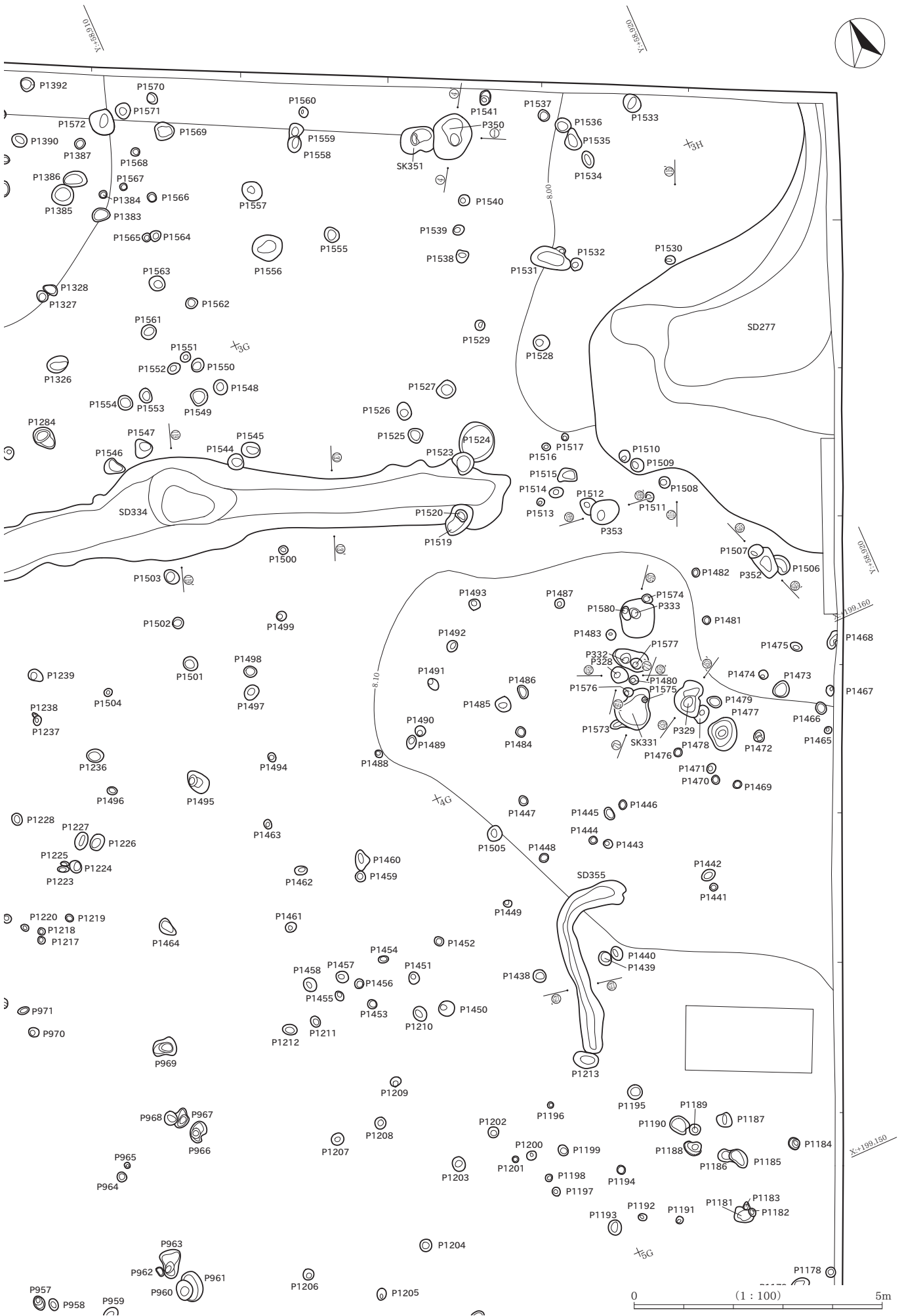
2区 SD48  
 I 黒褐色粘土 (10YR2/2)

2区 SD59

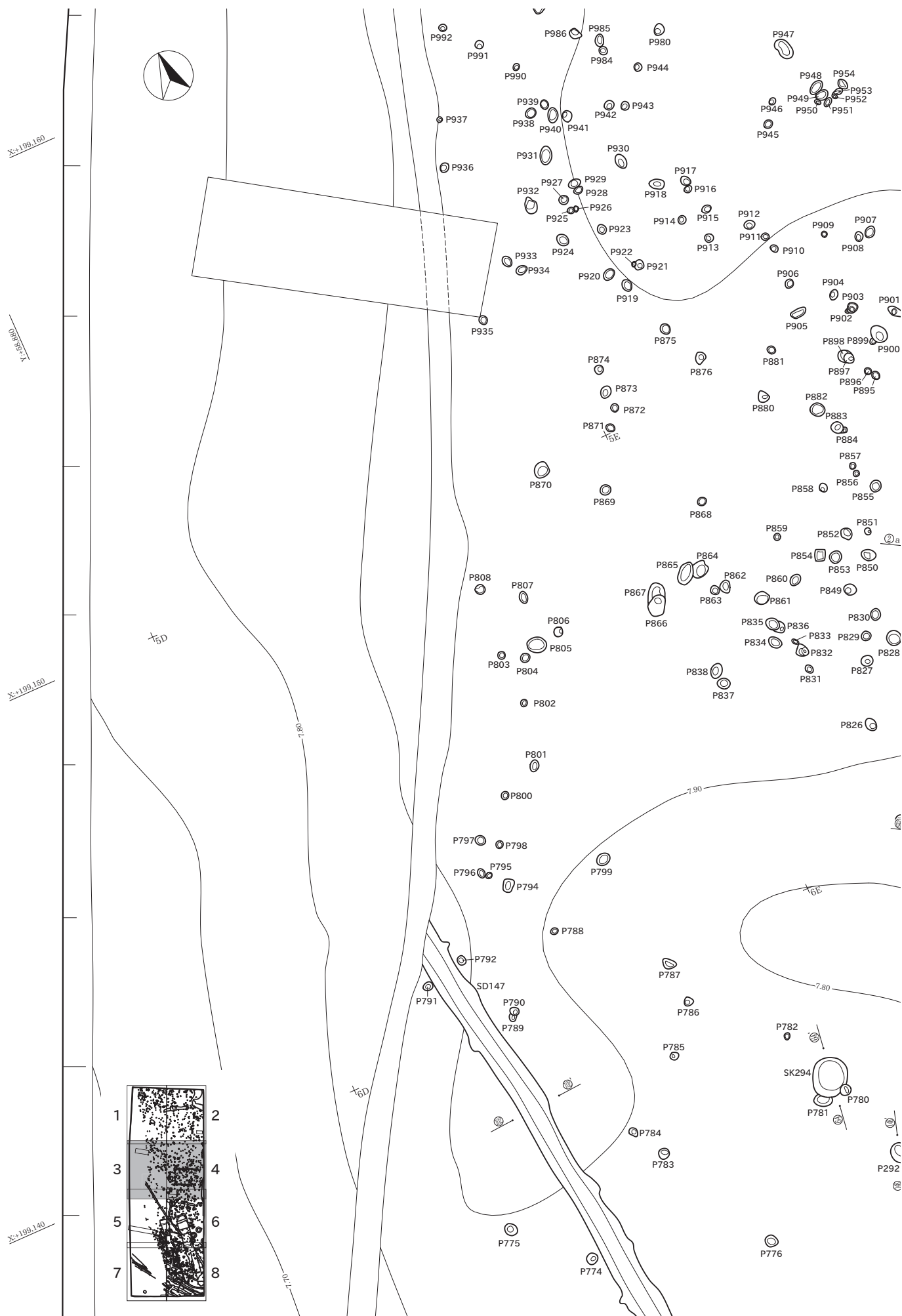


2区 SD59  
 1 黒褐色粘土 (10YR3/2)  
 2 黒褐色粘土 (10YR2/2)

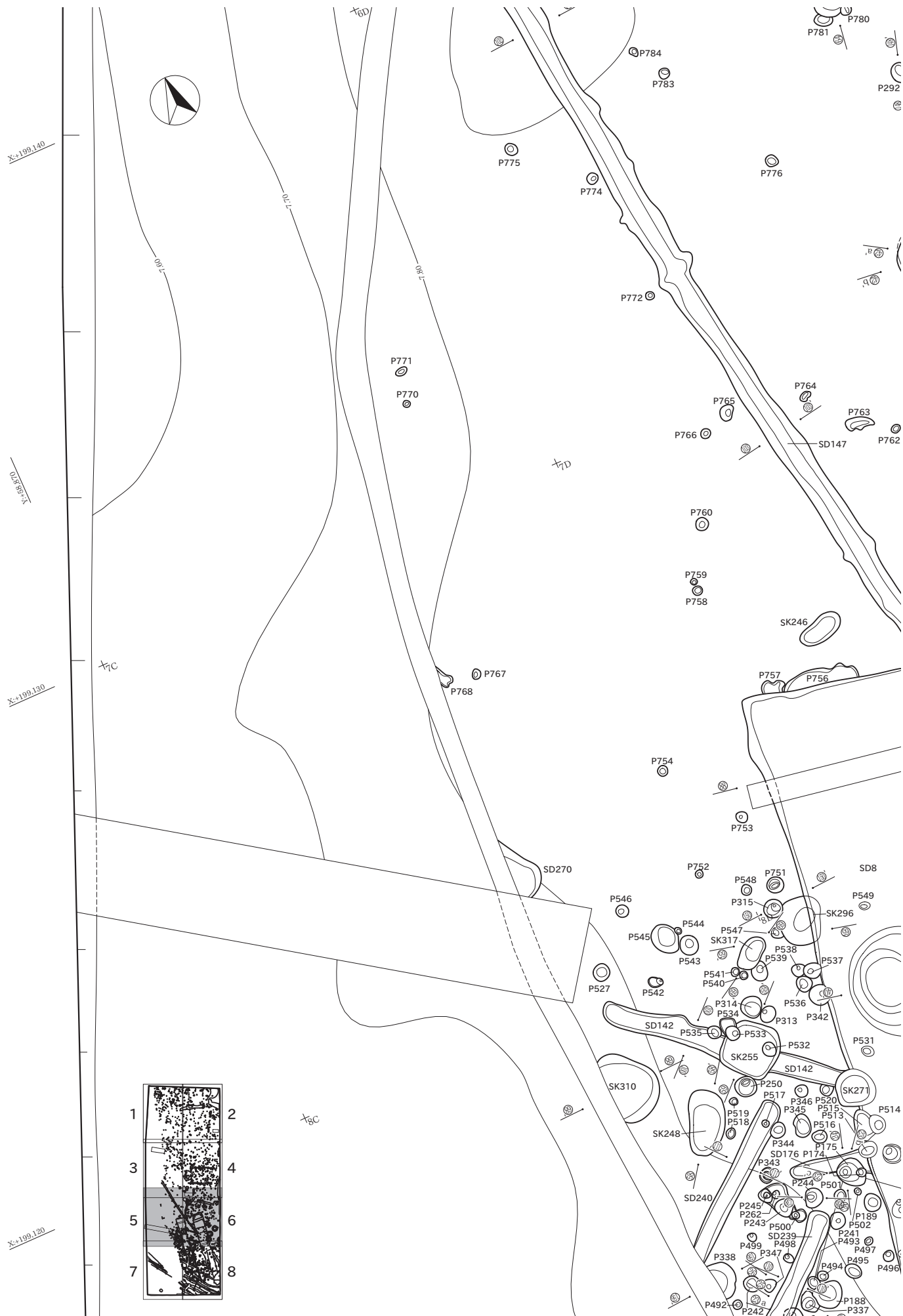


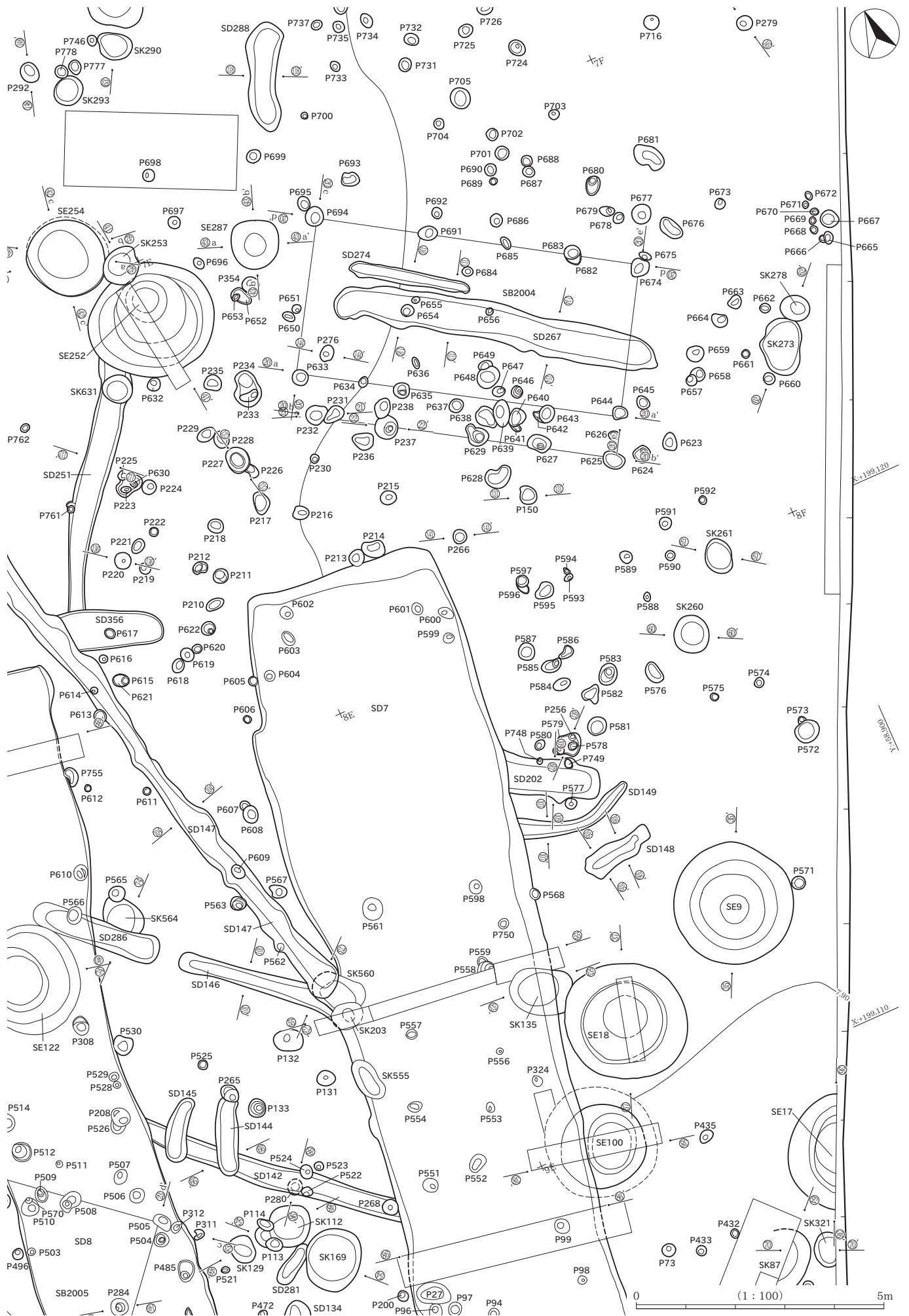




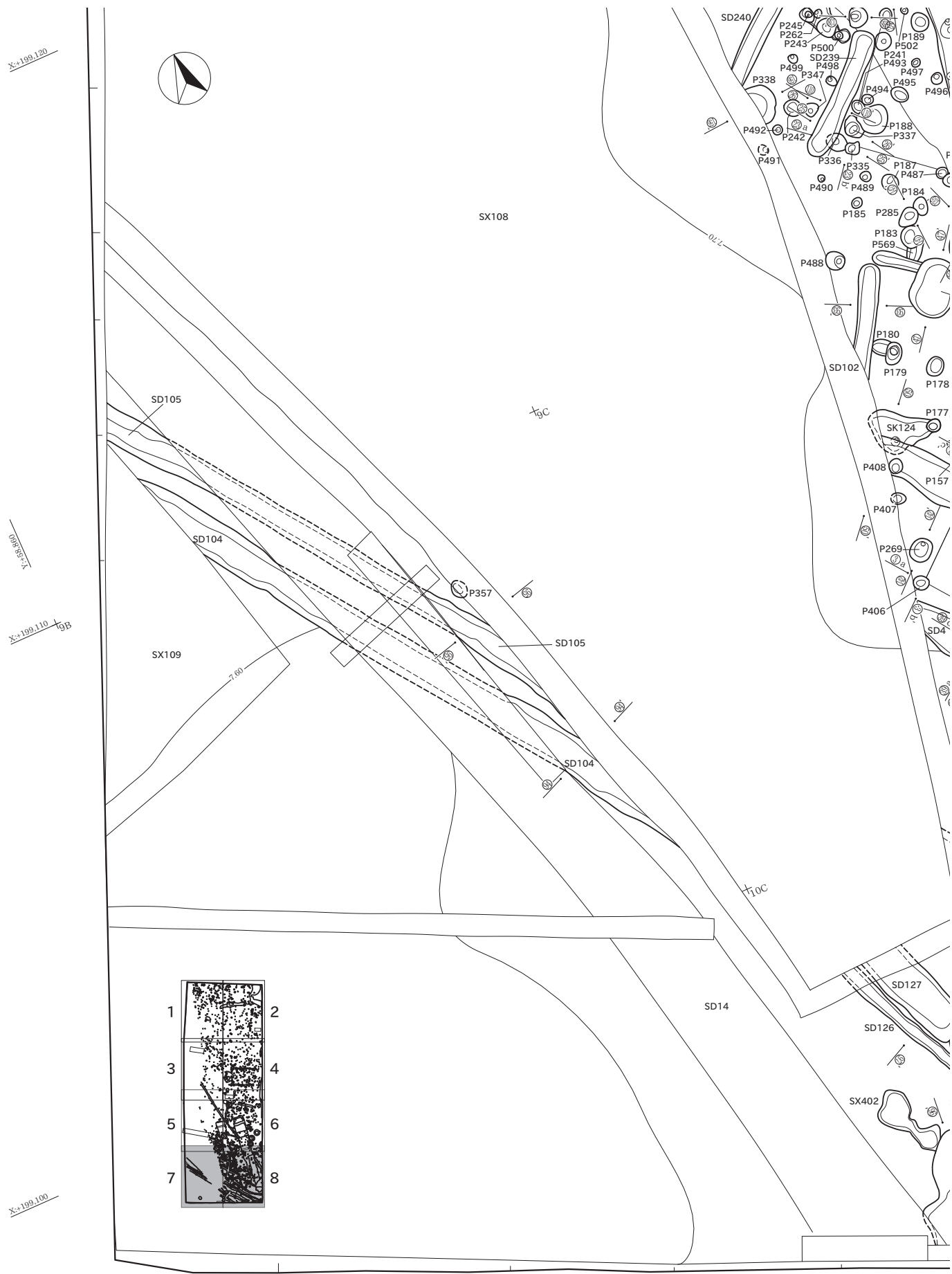






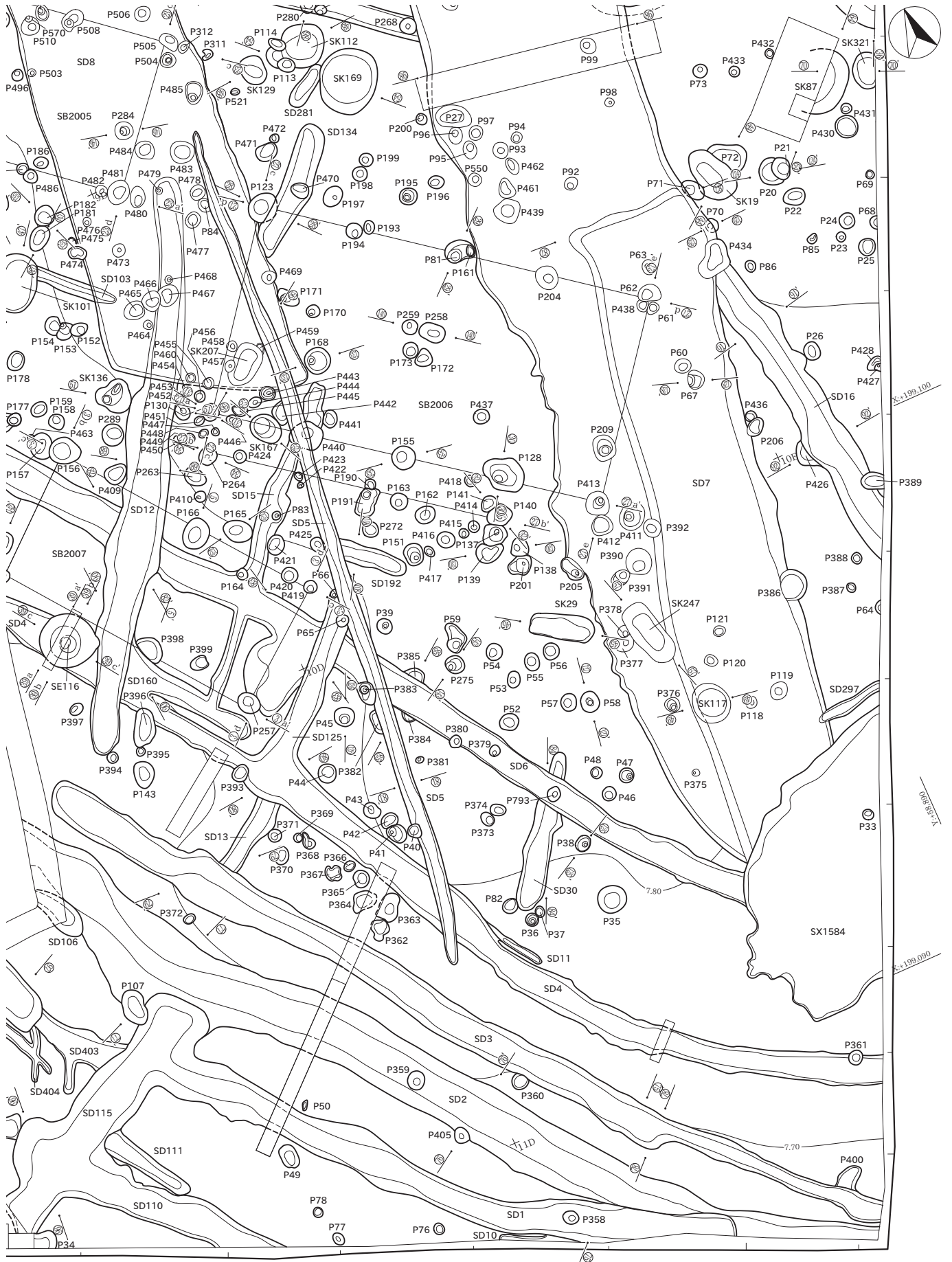






X=199.100

X=199.100



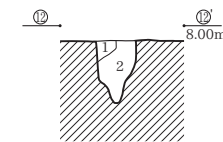
028392-1  
X=199.090  
+11C

088392-2  
0 1:100 5m

SB2003

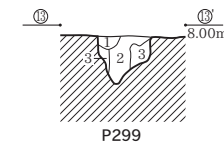


SB2003-P298



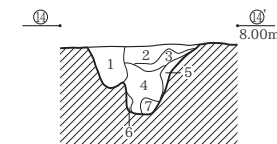
- SB2003-P298**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。

P299



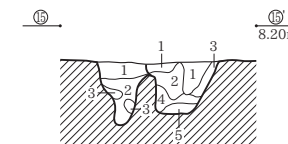
- SB2003-P299**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) を多く含む。

SB2003-P300



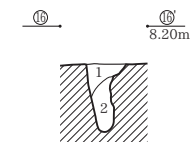
- SB2003-P300**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土 (10YR4/6) を多く含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/6) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/6) をやや多く含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土 (10YR4/4) をやや多く含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 5 褐色土 (10YR4/4) 黒褐色土 (10YR2/3) を少量含む。
  - 6 褐色土 (10YR4/4) と黒褐色土 (10YR3/2) の混合土。
  - 7 にぶい黄褐色土 (10YR5/3)

SB2003-P302・P303



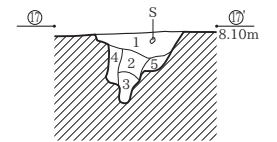
- SB2003-P302**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む。
  - 3 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/3) をブロック状に少量含む。
- SB2003-P303**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3) 暗褐色土 (10YR3/4) をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3) と褐色土 (10YR4/4) の混合土。
  - 4 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 黒褐色土 (10YR2/3) をブロック状に少量含む。
  - 5 黒褐色土 (10YR3/2) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状にやや多く含む。

SB2003-P304



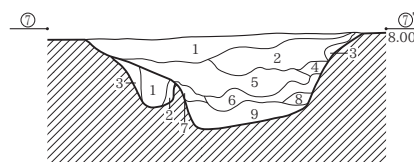
- SB2003-P304**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/6) をやや多く含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。

SB2003-P309



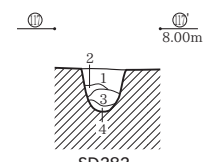
- SB2003-P309**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR3/2) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状にやや多く含む。
  - 4 暗褐色土 (10YR3/4) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状に多く含む。
  - 5 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) 地山主体、黒褐色土を含む。

SK327・P1086



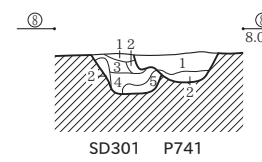
- SK327**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) 黄褐色土 (10YR5/6) をブロック状にやや多く含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 3 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/3) を多く含む。
  - 4 暗褐色土 (10YR3/3) 黄褐色土 (10YR5/6) をブロック状に多く含む。
  - 5 黒褐色土 (10YR3/2) 黄褐色土 (10YR5/6) をブロック状にやや多く含む。
  - 6 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) をブロック状にやや多く含む。
  - 7 黒褐色土 (10YR3/2) 黄褐色土 (10YR5/6) を小ブロック状に多く含む。
  - 8 暗褐色土 (10YR3/4) 黄褐色土 (10YR5/6) をやや多く含む。
  - 9 暗褐色土 (10YR3/3) 黄褐色土 (10YR5/6) をブロック状に多く含む、黒褐色土 (10YR2/2) をブロック状に少量含む。
- P1086**
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 3 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/4) を少量含む。

SD282



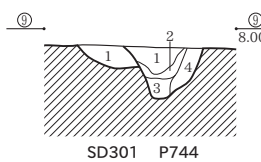
- SD282**
- 1 黒褐色土 (10YR2/2)
  - 2 にぶい黄褐色土 (10YR5/4)
  - 3 黒褐色土 (10YR2/2) にぶい黄褐色土 (10YR6/3) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) をブロック状 (φ1~3cm) に含む。
  - 4 明黄褐色土 (10YR7/6) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) を含む。
- P741**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物 (φ1mm未満) をやや多く含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) と褐色土 (10YR4/4) の混合土。

SD301・P741



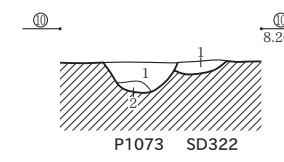
- SD301**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/4) を多く含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 5 暗褐色土 (10YR3/3) と褐色土 (10YR4/4) の混合土。

SD301・P744

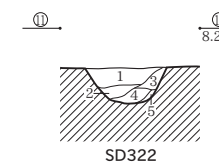


- P1073**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 炭化物 (φ1mm) を少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/4) 炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
- SD322**
- 1 黒褐色土 (10YR2/2) 炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 2 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/6) をごく少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 3 暗褐色土 (10YR3/3) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 4 黒褐色土 (10YR3/2) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) をブロック状に多く含む、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。
  - 5 暗褐色土 (10YR3/4) しまり弱い、炭化物 (φ1mm未満) をごく少量含む。

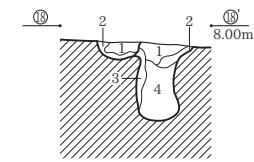
SD322・P1073



SD322

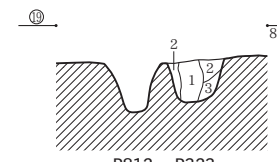


SB2003-P318・P319

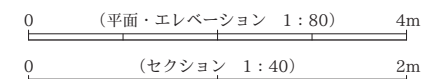


- SB2003-P319**
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む。
  - 2 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/3) を多く含む。
- SB2003-P318**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) をやや多く含む。
  - 3 黒褐色土 (10YR2/2) 褐色土 (10YR4/4) を少量含む、炭化物 (1mm未満) を少量含む。
  - 4 褐色土 (10YR4/4) 暗褐色土 (10YR3/3) を多く含む。

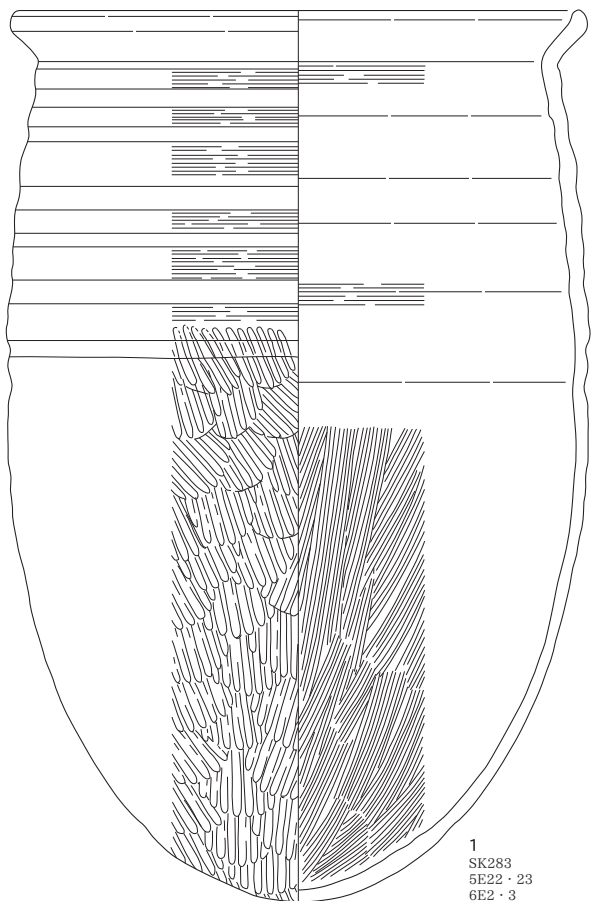
SB2003-P323



- SB2003-P323**
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) にぶい黄褐色土 (10YR5/4) をブロック状に少量含む、炭化物 (φ1mm未満) を少量含む。
  - 2 暗褐色土 (10YR3/3) とにぶい黄褐色土 (10YR5/4) の混合土。
  - 3 にぶい黄褐色土 (10YR5/4)



SK283 (1・2)

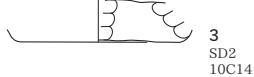


1  
SK283  
5E22・23  
6E2・3

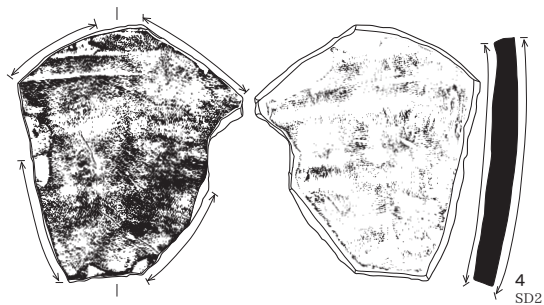


2  
SK283  
5E22・23  
6E2・3

SD2 (3・4)



3  
SD2  
10C14

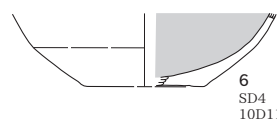


4  
SD2

SD4 (5・6)

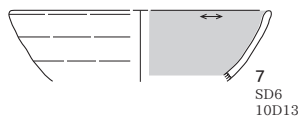


5  
SD4  
10D11

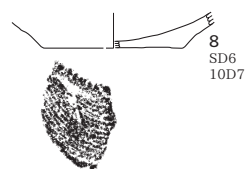


6  
SD4  
10D11

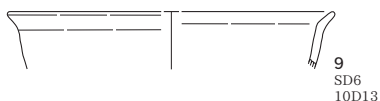
SD6 (7~10)



7  
SD6  
10D13

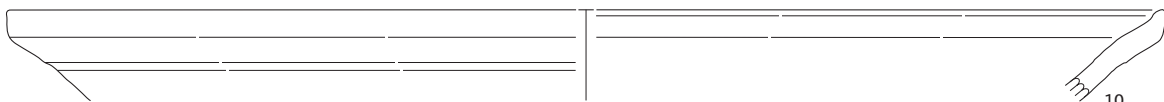


8  
SD6  
10D7



9  
SD6  
10D13

SD127 (11)

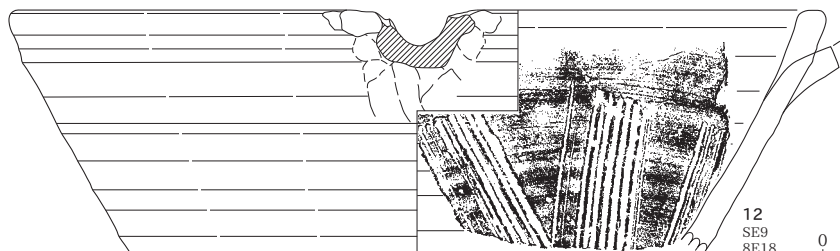


10  
SD6・7  
10D13・14

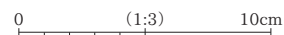


11  
SD127  
10C12

SE9 (12)



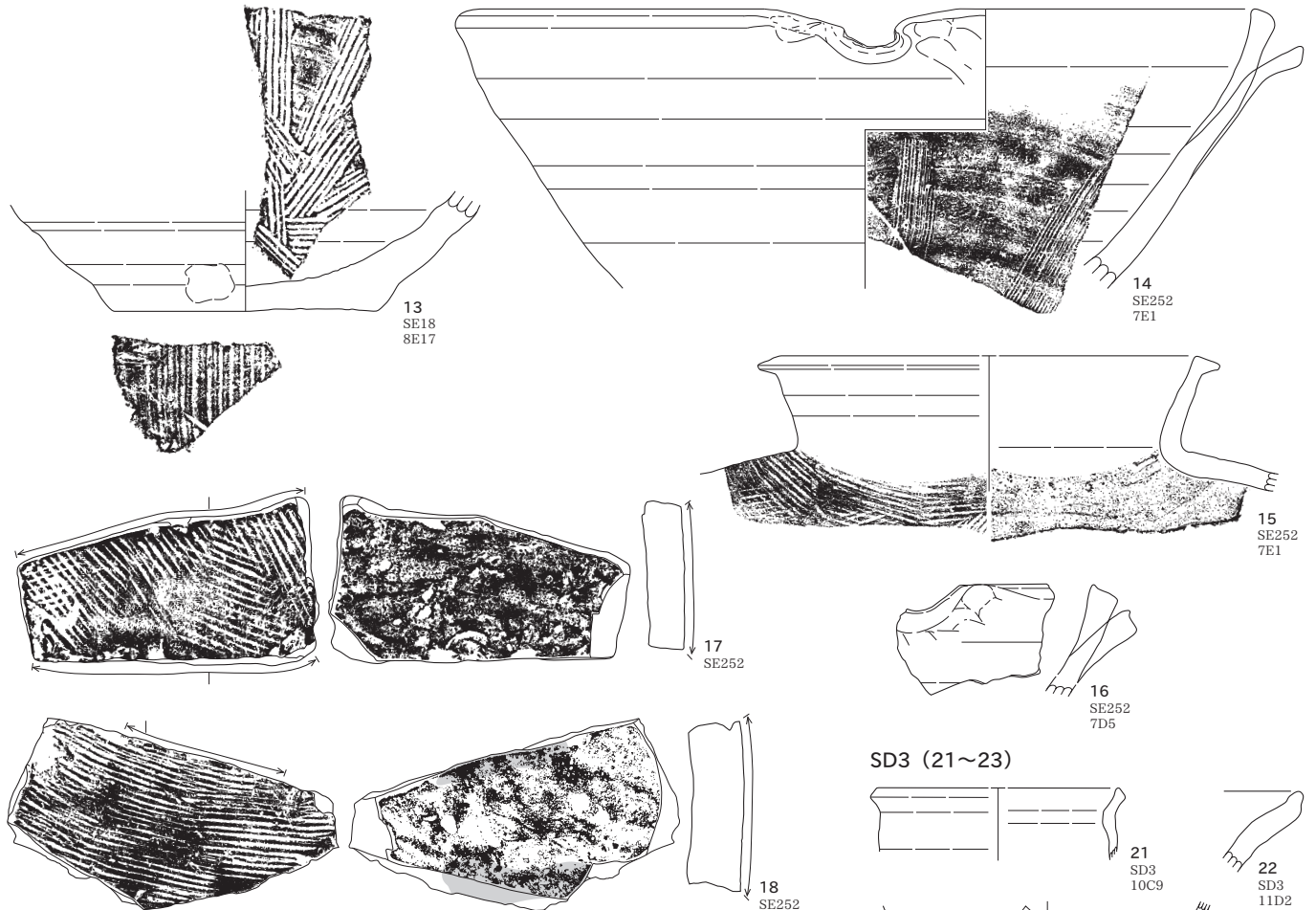
12  
SE9  
8E18





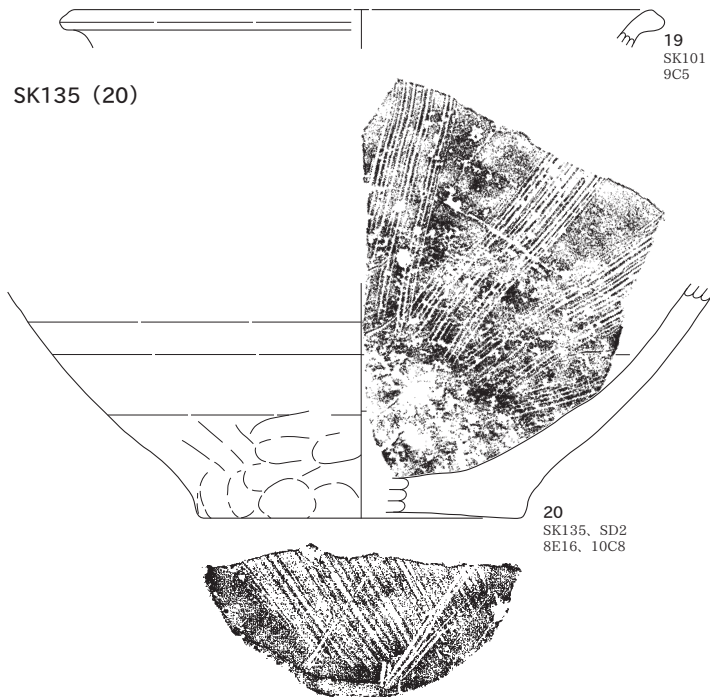
SE18 (13)

SE252 (14~18)

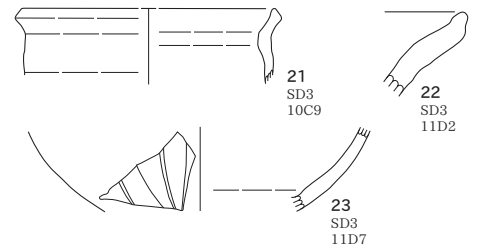


SK101 (19)

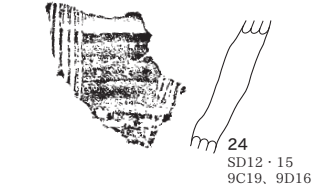
SK135 (20)



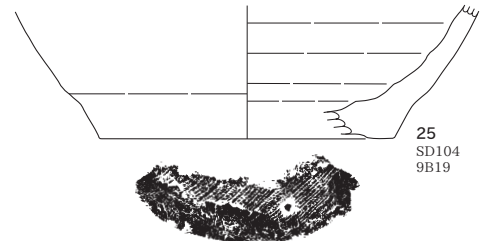
SD3 (21~23)



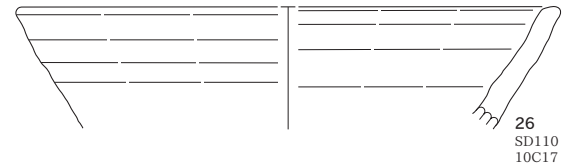
SD15 (24)



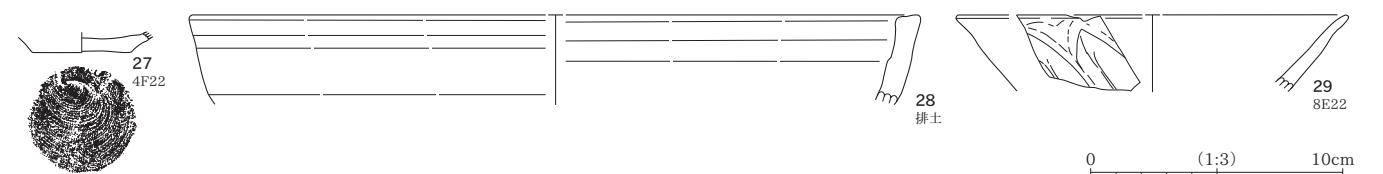
SD104 (25)



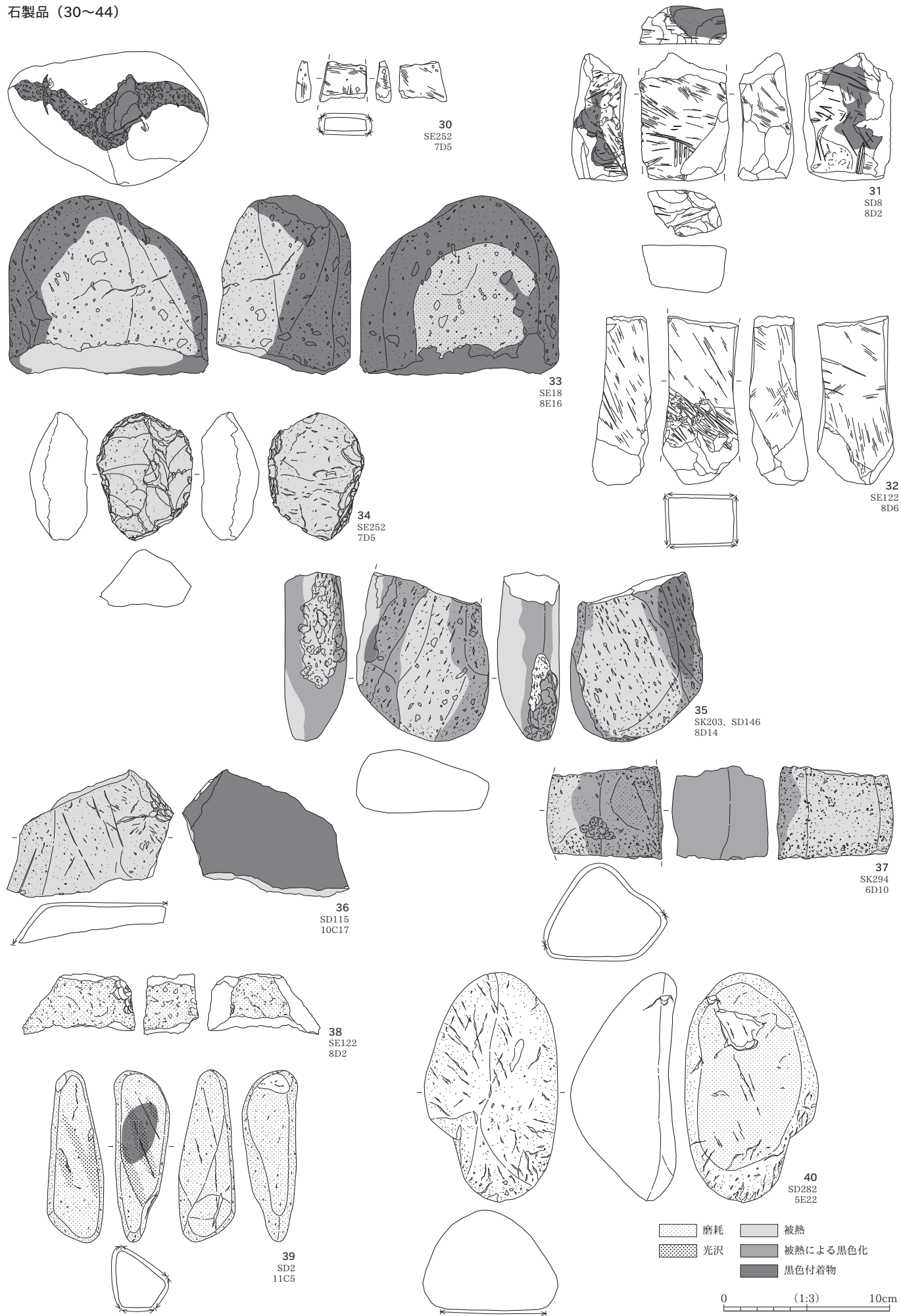
SD110 (26)



遺構外 (27~29)



石製品 (30~44)



30  
SE252  
7D5

31  
SD8  
8D2

33  
SE18  
8E16

32  
SE122  
8D6

34  
SE252  
7D5

35  
SK203, SD146  
8D14

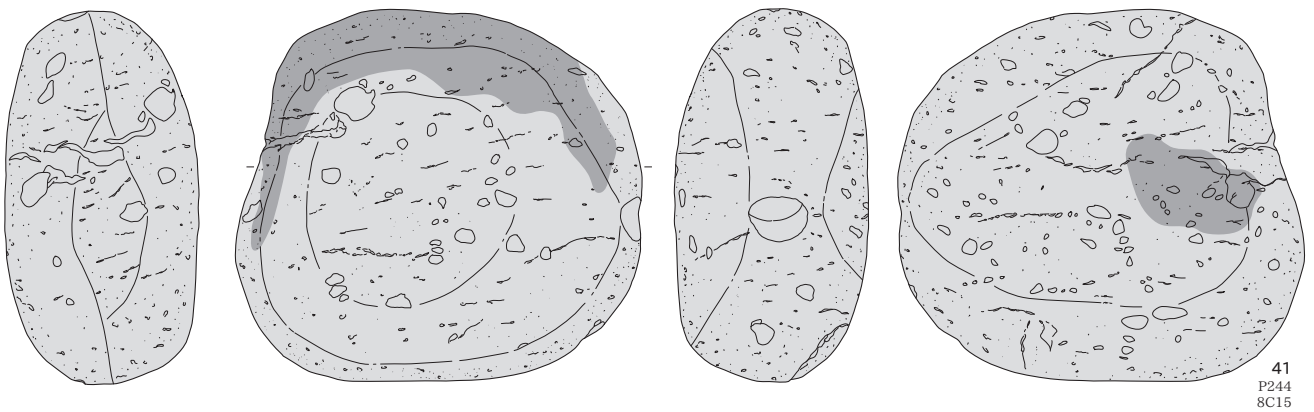
36  
SD115  
10C17

37  
SK294  
6D10

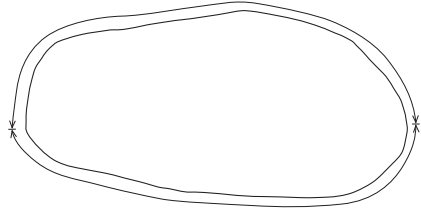
38  
SE122  
8D2

39  
SD2  
11C5

40  
SD282  
5E22

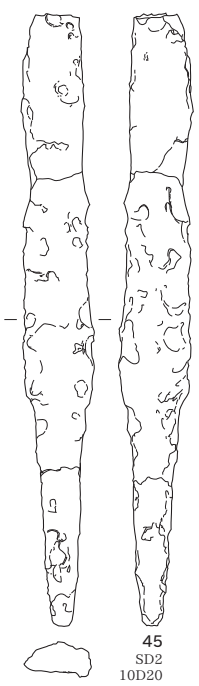


41  
P244  
8C15

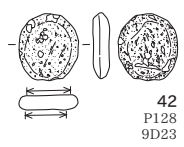


磨耗     被熱  
 光沢     被熱による黒色化  
 黒色付着物

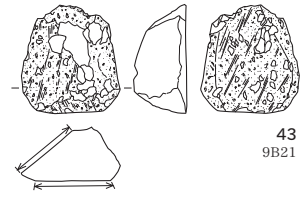
鉄製品 (45~47)



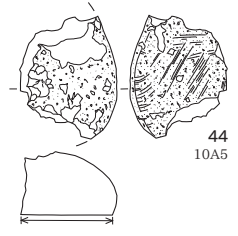
45  
SD2  
10D20



42  
P128  
9D23

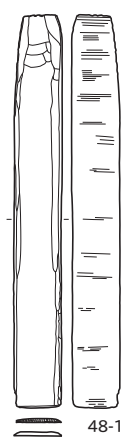
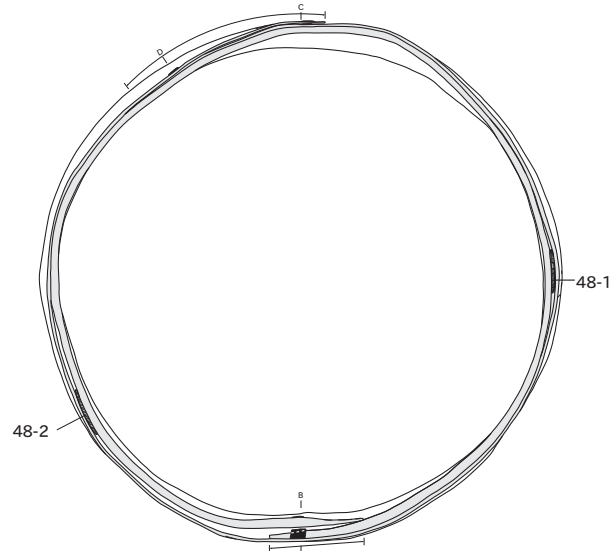


43  
9B21

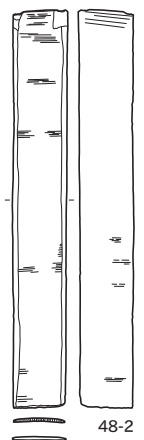


44  
10A5

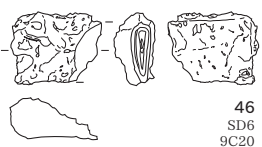
木製品 (48)



48-1



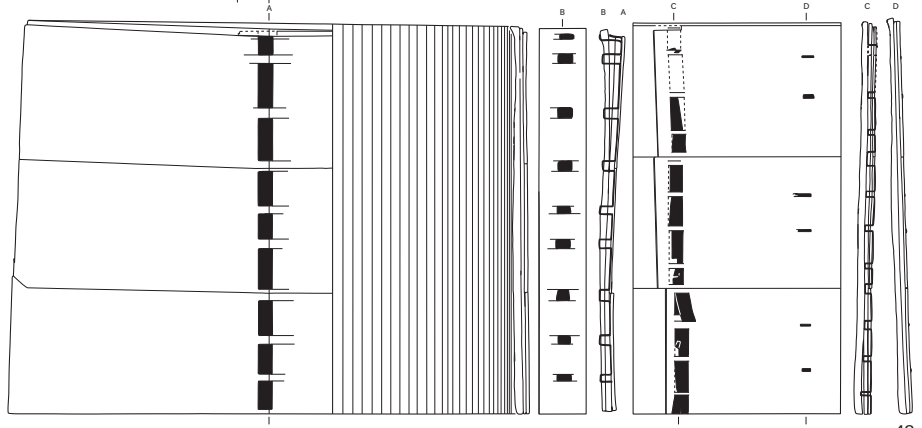
48-2



46  
SD6  
9C20



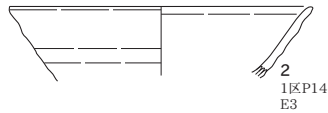
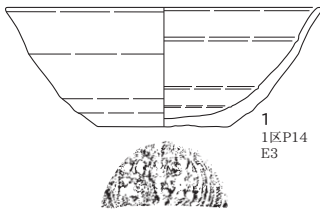
47  
SD7  
9D15



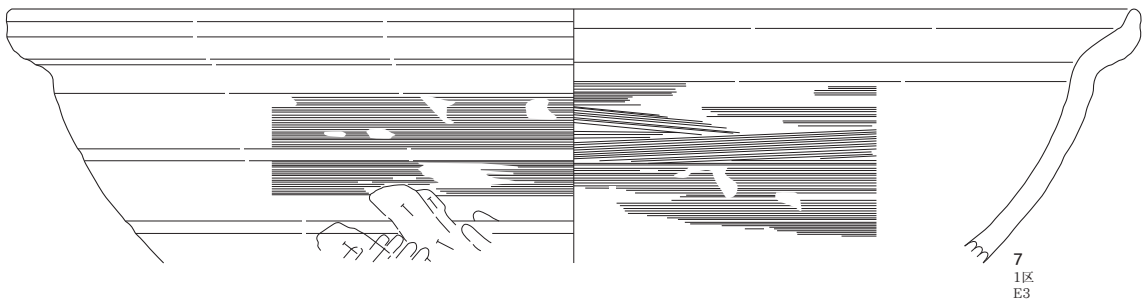
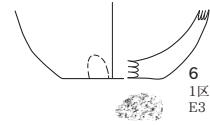
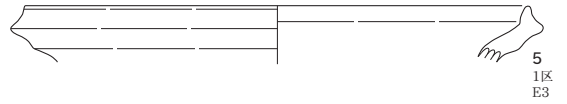
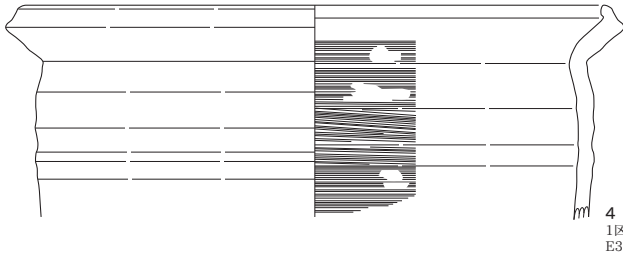
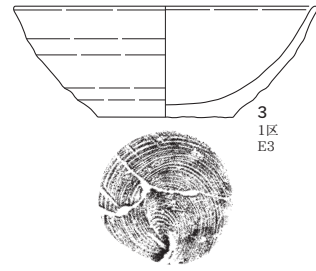
48  
SE254

0 (48 1:8) 20cm      0 (その他 1:3) 10cm

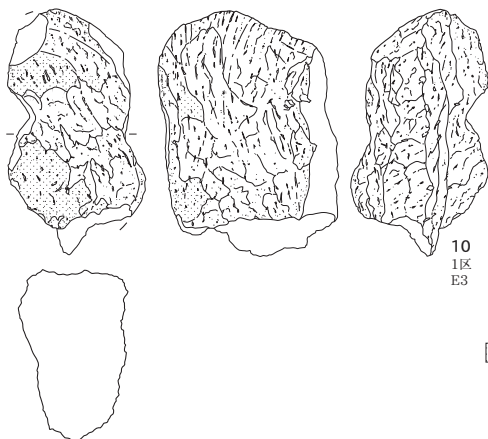
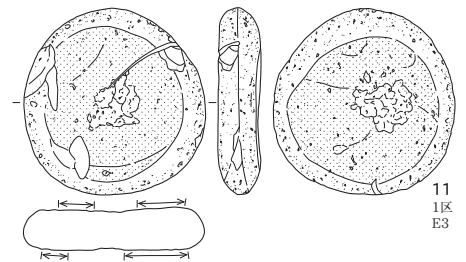
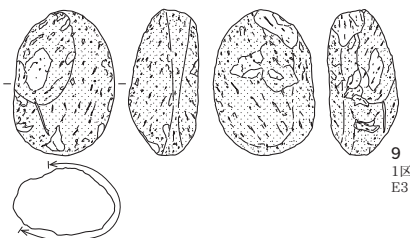
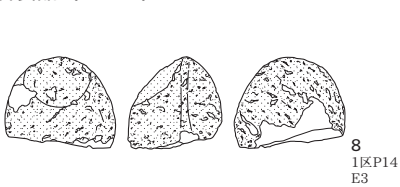
P14 (1・2)



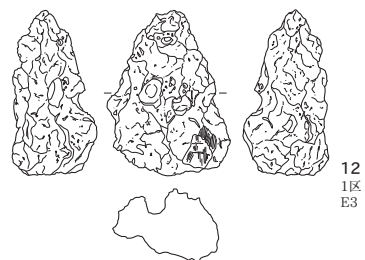
包含層 (3~7)



石製品 (8~11)

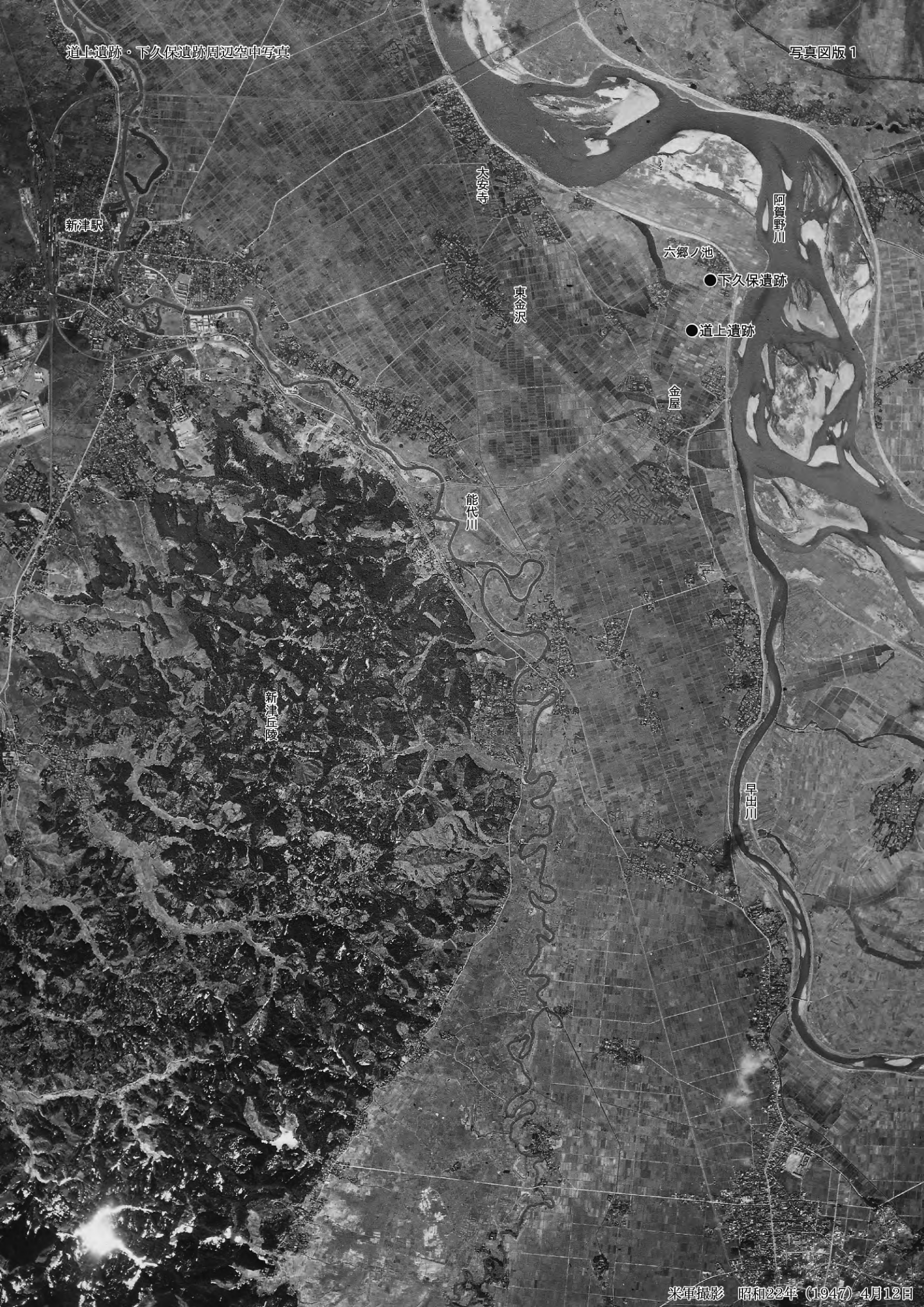


鍛冶関連遺物 (12)



磨耗









完掘状況（北東から）



完掘状況（南西から）





完掘状況 (北西から)



完掘状況





2E・F・G、3E・F・G 完掘状況



2F・G、3F・G、4F・G 完掘状況



5D・E、6D・E 完掘状況



5E・F、6E・F 完掘状況



7C・D、8C・D 完掘状況



6D・E、7D・E・F、8D・E 完掘状況



8B・C、9B・C、10B・C 完掘状況



9C・D・E、10C・D・E、11C・D 完掘状況





7D・E、8C・D・E、9B・C・D・E、10C・D 完掘状況



SB2005 ~ 2007 完掘状況 (北から)



SD1 ~ 6 完掘状況 (南東から)



SD1 ~ 6 完掘状況 (北西から)



SD6・7・16、SX1584 完掘状況 (南から)



調査前風景 (南西から)



調査前風景 (南東から)



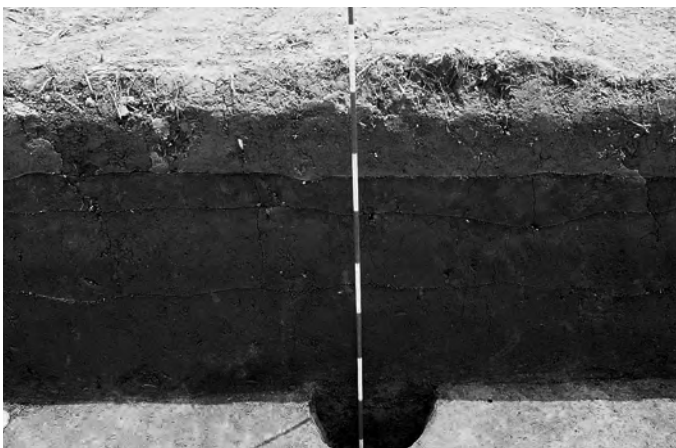
基本層序① (南西から)



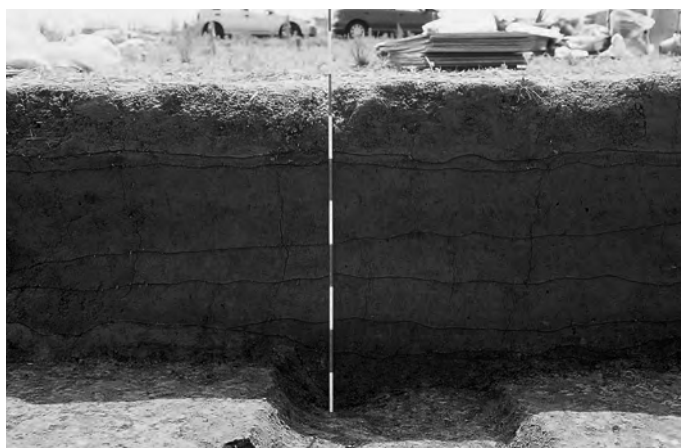
基本層序②、SD277 土層断面 (北西から)



基本層序④ (北西から)



基本層序⑤、P68 土層断面 (北西から)



基本層序⑥、SD4 土層断面 (北西から)

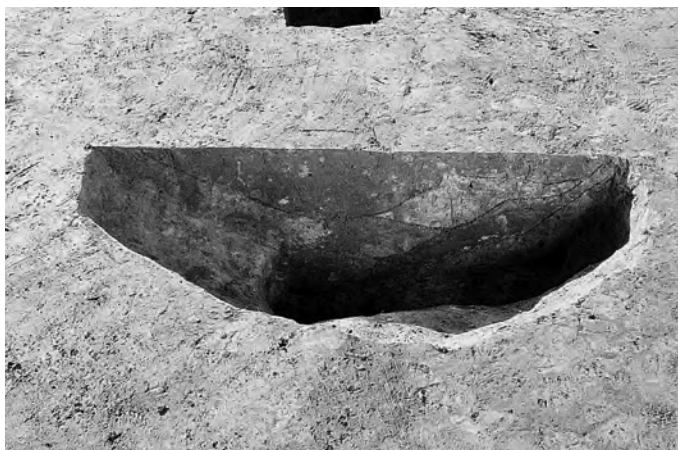


基本層序⑦、SD10 土層断面 (北東から)





SA2001 完掘状況



SA2001-P350 土層断面(南東から)



SA2001-P350、SK351 完掘状況(北から)



SB2002 完掘状況(北西から)



SB2003 完掘状況(南東から)



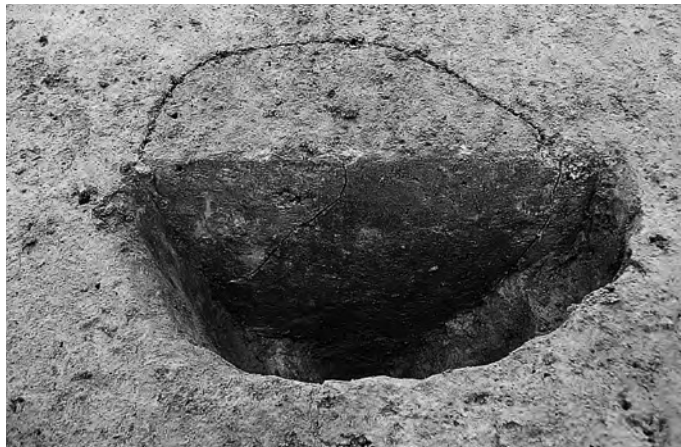
SD282 完掘状況(北東から)



SD301、P741・744 完掘状況(南東から)



SK327、SD322、P1073・1086 完掘状況(南から)



SB2003-P298 土層断面 (南東から)



SB2003-P299 土層断面 (東から)



SB2003-P300 土層断面 (南から)



SB2003-P302、P303 土層断面 (南から)



SB2003-P304 土層断面 (南東から)



SB2003-P309 土層断面 (南から)



SB2003-P318、P319 土層断面 (北から)



SK327、P1086 土層断面 (南東から)

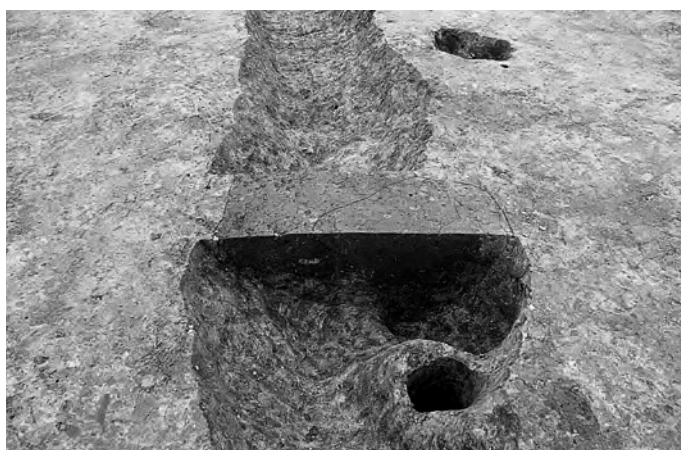




SD282 土層断面 (南西から)



SD301、P741 土層断面 (北西から)



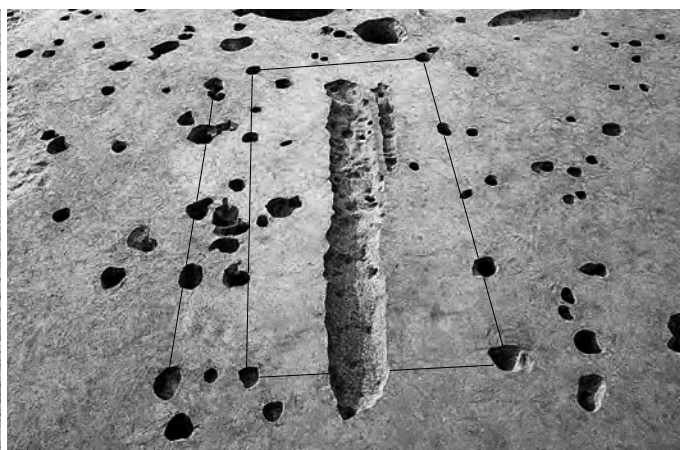
SD301、P744 土層断面 (北西から)



SD322、P1073 土層断面 (東から)



SD322 土層断面 (東から)



SB2004 完掘状況 (南東から)



SB2004-P232 土層断面 (南から)



SB2004-P237 土層断面 (南西から)



SB2005 完掘状況(北西から)



SB2005-P175 土層断面(東から)



SB2005-P336、P335 土層断面(西から)



SB2005-P337 土層断面(西から)



SB2006 完掘状況(南東から)



SB2006-P123、SD134 土層断面(南西から)



SB2006-P128 土層断面(北西から)

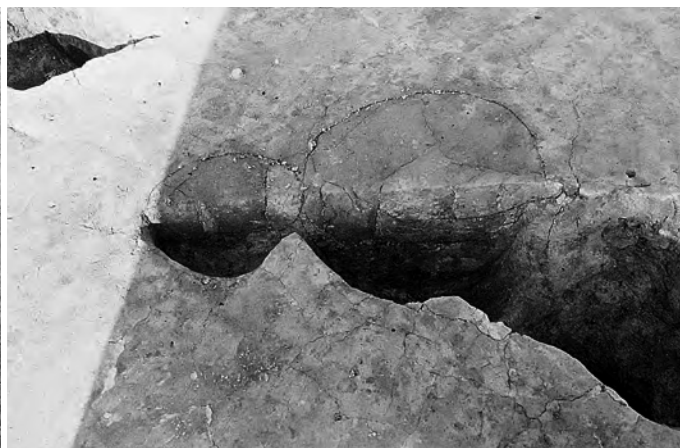


SB2006-P128 完掘状況(西から)





SB2006-P130 完掘状況(南から)



SB2006-P140・141 土層断面(西から)



SB2006-P155 土層断面(北から)



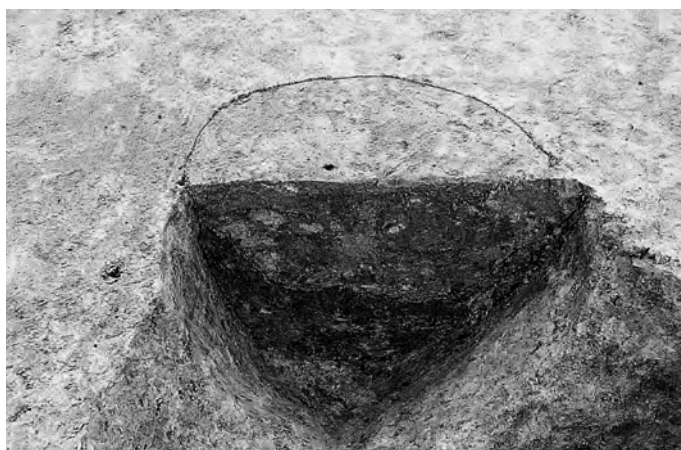
SB2006-P155 完掘状況(北から)



SB2006-P163 土層断面(北から)



SB2006-P204 土層断面(東から)



SB2006-P264 土層断面(北東から)



SB2007 完掘状況(北西から)



SB2007-P257 土層断面(北から)



SE9 土層断面(南東から)



SE9 完掘状況(東から)



SE17 土層断面・完掘状況(北西から)



SE18 土層断面(東から)



SE18 完掘状況(東から)



SE100 上部土層断面(北から)



SE100 下部土層断面(北から)





SE100 完掘状況 (西から)



SE116 土層断面 (南東から)



SE116 完掘状況 (北西から)



SE122 土層断面 (北から)



SE122 完掘状況 (東から)



SE252、SK253 土層断面 (西から)



SE252 下部土層断面 (西から)



SE252、SK253 完掘状況 (西から)



SE254 土層断面 (北東から)



SE254 曲物出土状況 (東から)



SE254 完掘状況 (東から)



SE287 土層断面 (南から)



SE287 完掘状況 (東から)



SK19、P72 土層断面 (北西から)



SK29 土層断面 (北東から)

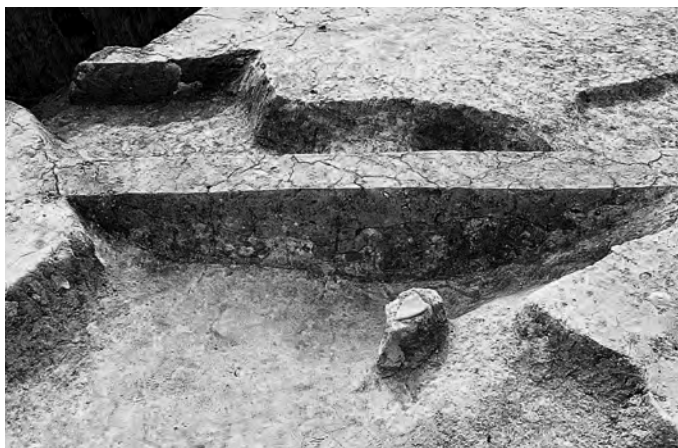


SK87 土層断面 (北西から)

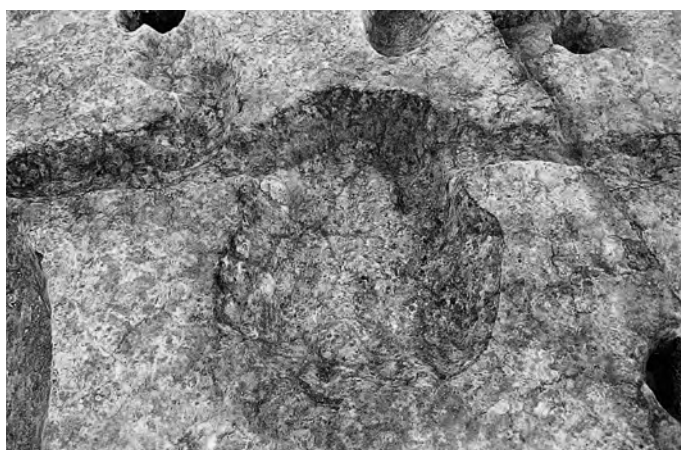




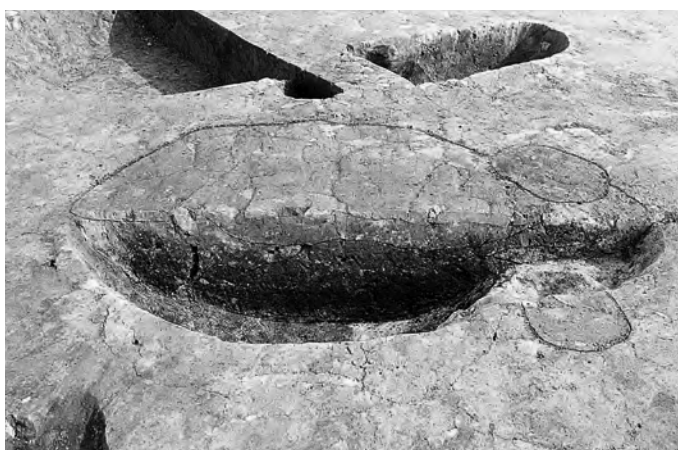
SK87 完掘状況(北西から)



SK101 土層断面(南東から)



SK101、SD103 完掘状況(南西から)



SK112 土層断面(北から)



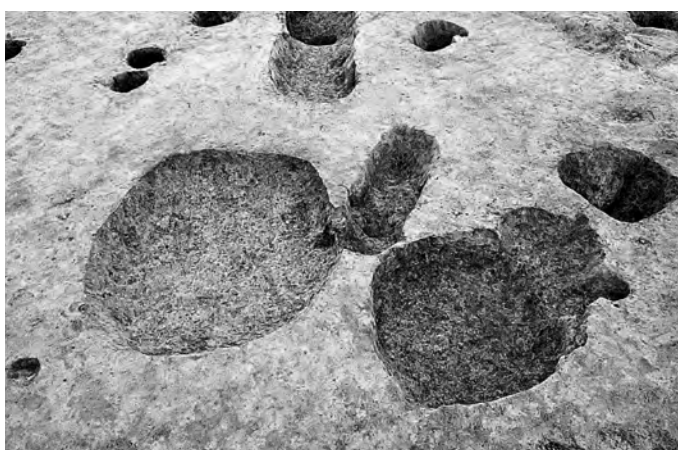
SK129 土層断面(北から)



SK169 土層断面(北東から)



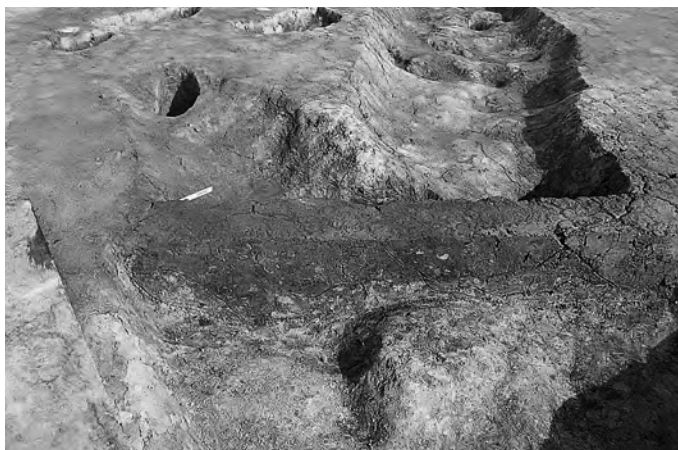
SD281 土層断面(南西から)



SK112・129・169、SD281、P113・114 完掘状況(北東から)



SK117 土層断面(北から)



SK124、SD6 土層断面(北西から)



SK135 土層断面(北から)



SK135 完掘状況(北から)



SK136 土層断面(南西から)



SD12、P452 土層断面(南西から)

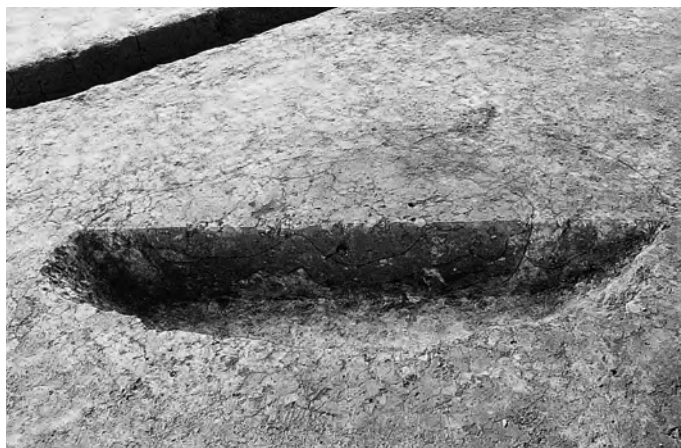


SK207 土層断面(北西から)



SK247 土層断面(西から)





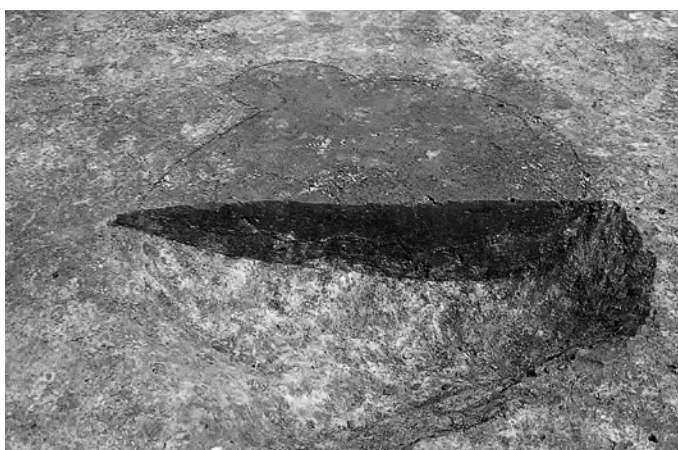
SK248 土層断面 (南東から)



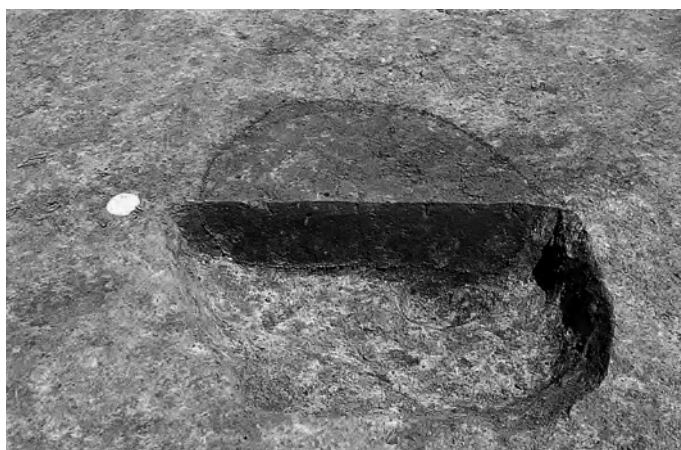
SK248 完掘状況 (北西から)



SK255 土層断面 (南東から)



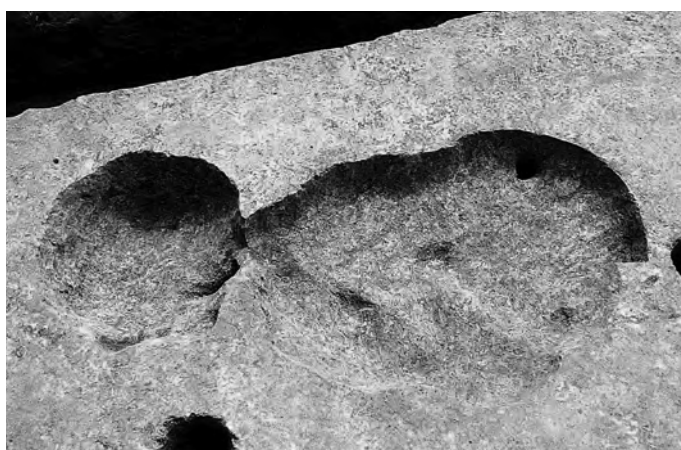
SK260 土層断面 (南西から)



SK261 土層断面 (南西から)



SK273・278 土層断面 (南東から)



SK273・278 完掘状況 (北西から)



SK283 土層断面 (北西から)



SK283 遺物出土状況(北西から)



SK283 遺物出土状況(南東から)



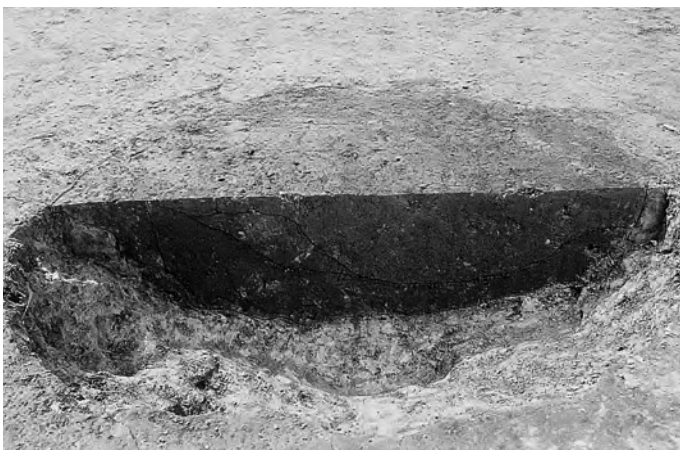
SK283 遺物出土状況(南から)



SK283 完掘状況(北から)



SK290 土層断面(南東から)



SK291 土層断面(南東から)



SK290・291 完掘状況(南東から)



SK294 土層断面(東から)





SK296 土層断面(北から)



SK317 土層断面(北西から)



SK296・317 完掘状況(北から)



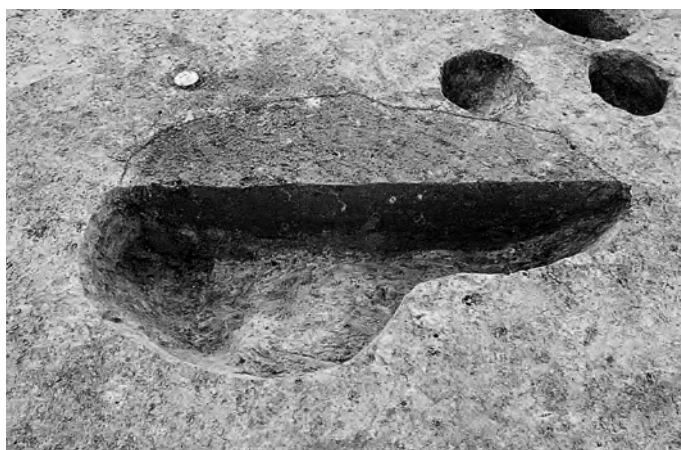
SK307 土層断面(北から)



SK310 土層断面(北から)



SK321 土層断面(南西から)



SK331 土層断面(南東から)



SK348 土層断面(南西から)



SK348、SD349 完掘状況(南西から)



SK560、SD146・147 土層断面(北西から)



SK564、SD286 土層断面(南東から)



SD1・2 土層断面(北西から)



SD1・2・3 土層断面(南東から)



SD1・2 土層断面(北西から)



SD2、P107 土層断面(北から)



SD2、P405 土層断面(東から)





SD2 遺物出土状況 10C20 (東から)



SD4・13 土層断面 (北から)



SD5 土層断面 (北から)



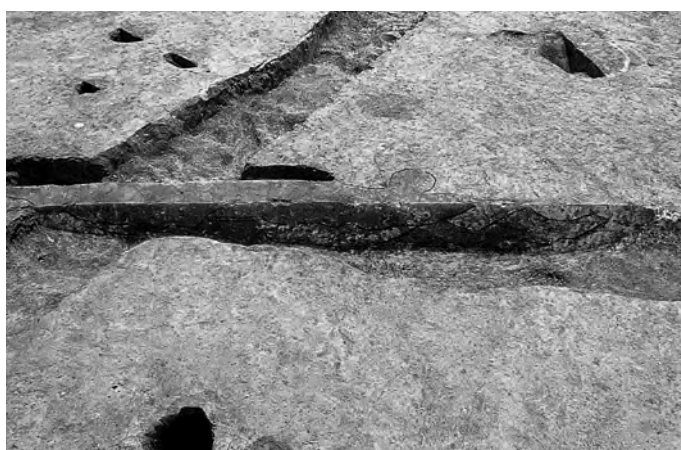
SD6・12 土層断面 (西から)



SD6・125 土層断面 (東から)



SD6、P385 土層断面 (北西から)



SD6・30 土層断面 (北西から)



SD7 土層断面 (南から)



SD7 土層断面(北から)



P71 土層断面(北から)



SD7・148・149・202 完掘状況(北から)



SD8 土層断面(南から)



SD8 完掘状況(北から)



SD12・160 土層断面(東から)



SD12 土層断面(南西から)



SD16 土層断面(南から)





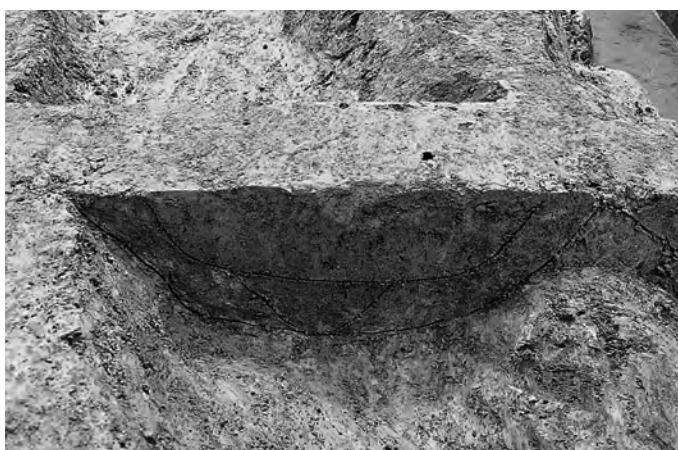
SD16、P426 土層断面(南から)



SD102 土層断面(北東から)



SD104 土層断面(南東から)



SD105 土層断面(北から)



SD104・105 完掘状況(北西から)



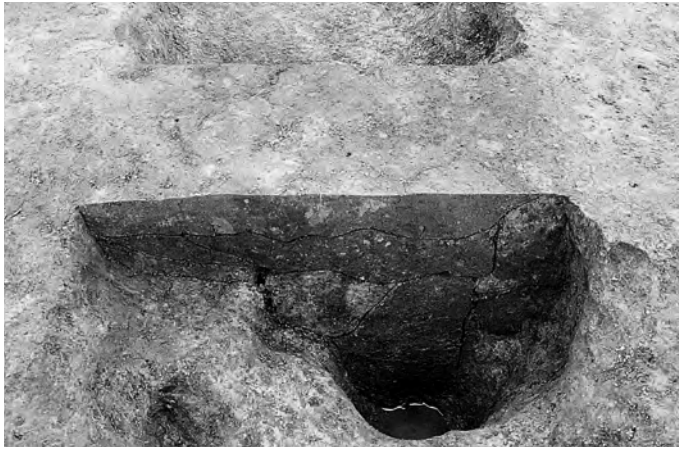
SD115 土層断面(東から)



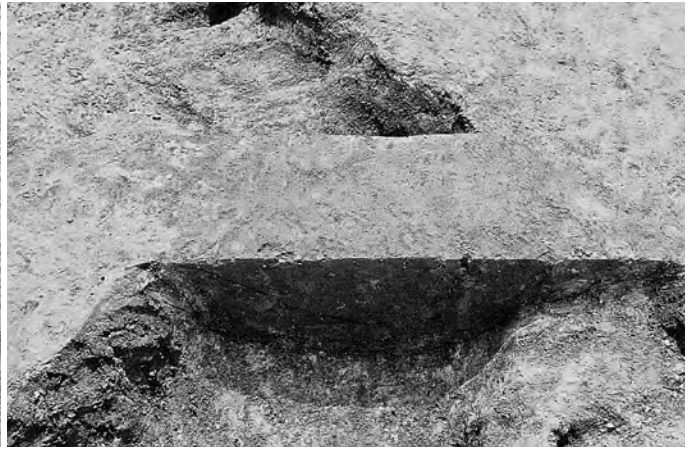
SD127 土層断面(北西から)



SD115・126・127 完掘状況(南から)



SD142、P280 土層断面(北西から)



SD142・144 土層断面(北から)



SD142 土層断面(北西から)



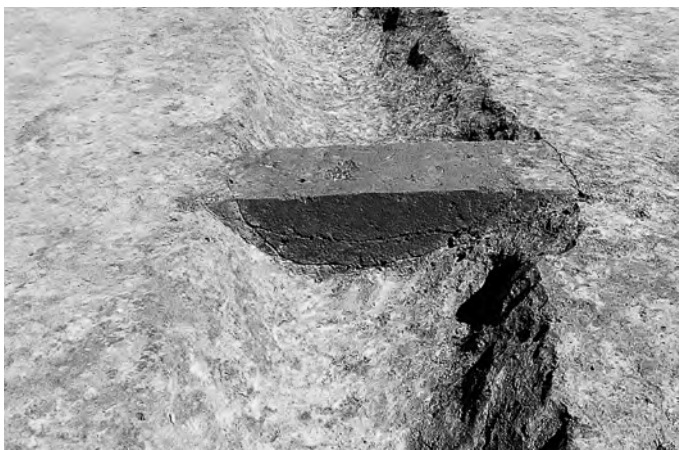
SD146 土層断面(北西から)



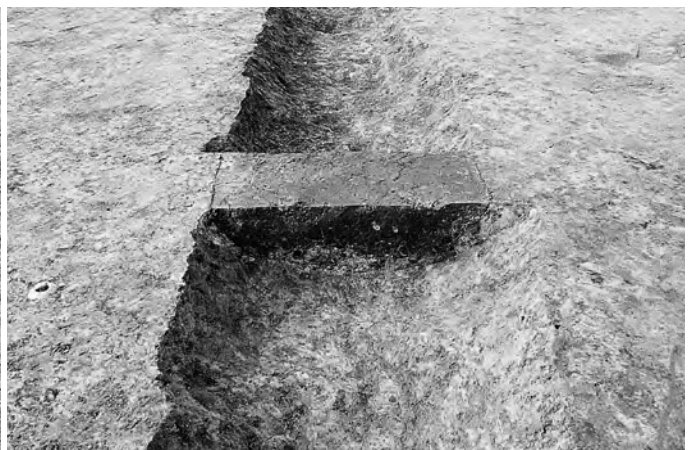
SD142・144・146 完掘状況(北西から)



SD147 土層断面Ⓢ(南から)



SD147 土層断面Ⓢ(南から)



SD147 土層断面Ⓢ(南から)





SD147 完掘状況(北から)



SD148 土層断面㊦(西から)



SD148 土層断面㊦(西から)



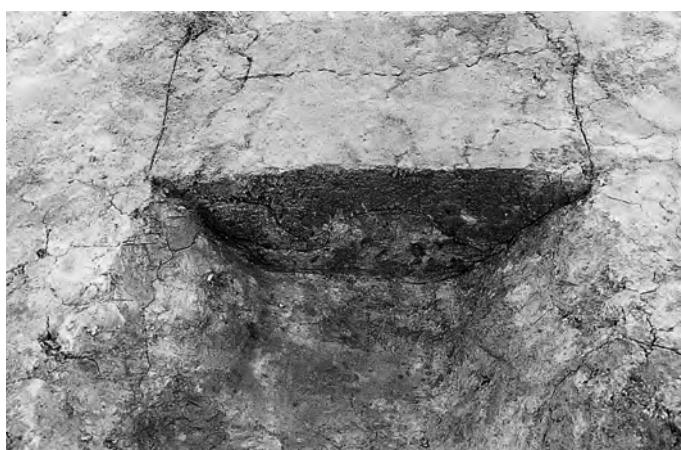
SD149 土層断面(西から)



SD192 土層断面(北西から)



SD202 土層断面(西から)



SD239 土層断面(南西から)



SD240 土層断面(南西から)



SD239・240 完掘状況(西から)



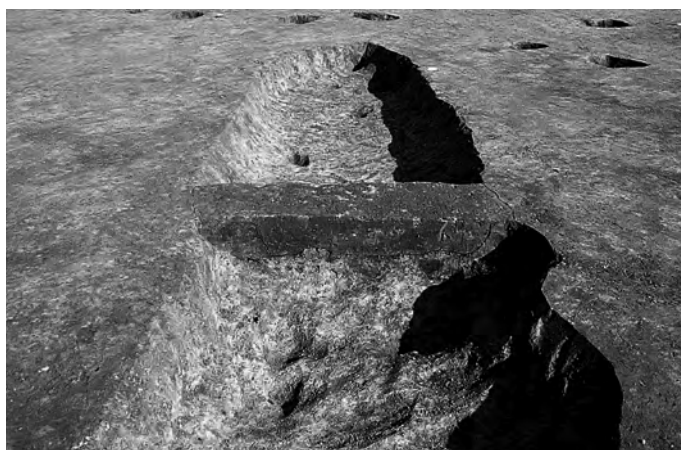
SD251 土層断面(北東から)



SD251・356 完掘状況(南から)



SD267 土層断面Ⓢ(北西から)



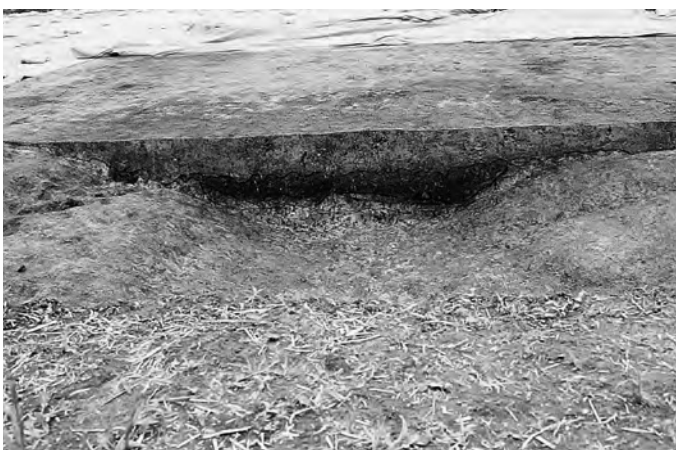
SD267 土層断面Ⓢ(北西から)



SD274 土層断面(北西から)



SD267・274 完掘状況(北西から)



SD277 土層断面(南東から)





SD277 完掘状況(北西から)



SD288 土層断面(南西から)



SD288 完掘状況(西から)



SD334 土層断面㊸(西から)



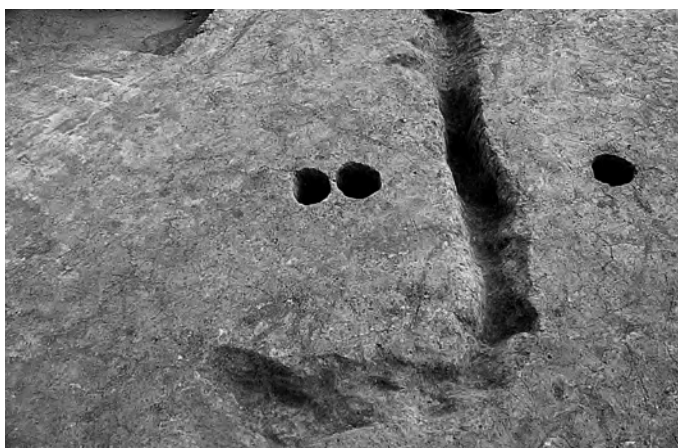
SD334 完掘状況(北から)



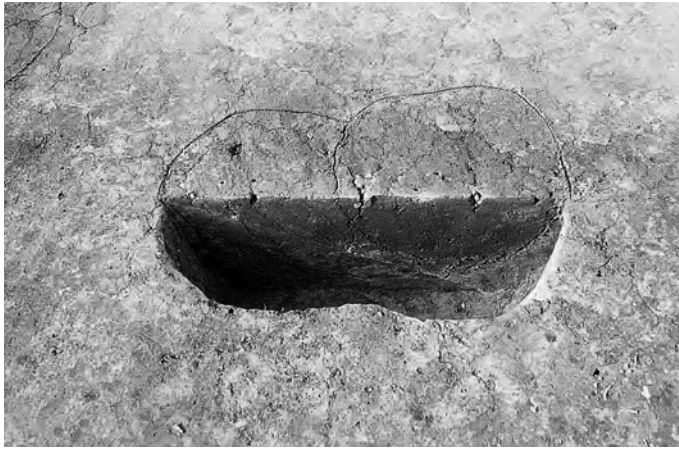
SD341 完掘状況(北から)



SD355 土層断面(北から)



SD355 完掘状況(北から)



P20・21 土層断面(南から)



P38 土層断面(北から)



P45 土層断面(西から)



P58 土層断面(西から)



P67 土層断面(北から)



P150 土層断面(南から)



P168 土層断面(北から)



P244 土層断面(北東から)





P258 土層断面(南西から)



P269 土層断面(南東から)



P275 土層断面(北から)



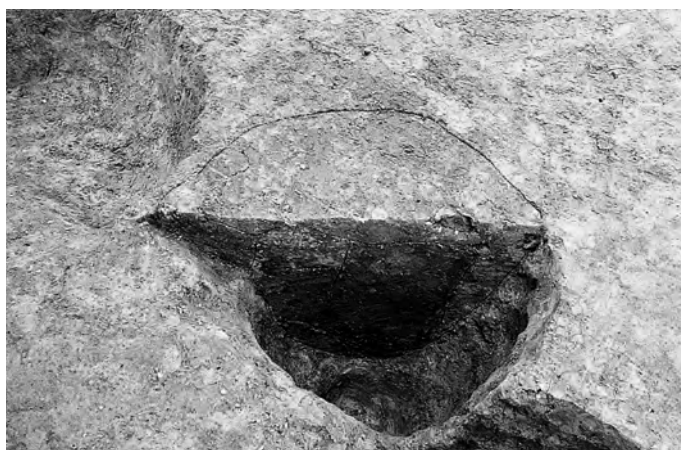
P276 土層断面(南西から)



P279 土層断面(西から)



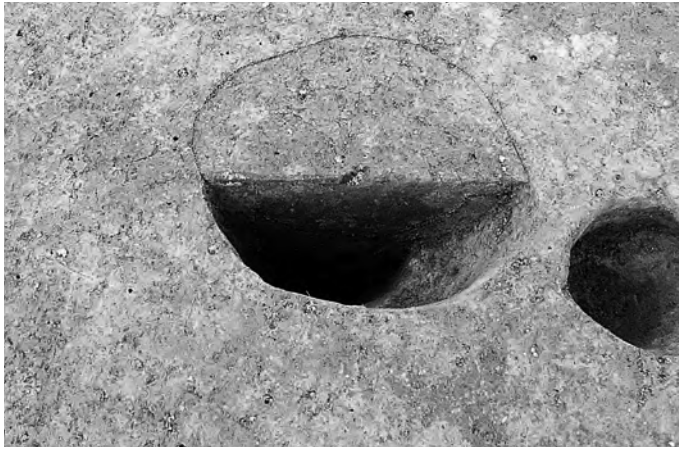
P284 土層断面(北から)



P285 土層断面(東から)



P315 土層断面(南から)



P328 土層断面(南西から)



P329 土層断面(南東から)



P330・1287 土層断面(北西から)



P338 土層断面(北から)



P339・340・1435 土層断面(西から)



P352・1507 土層断面(西から)

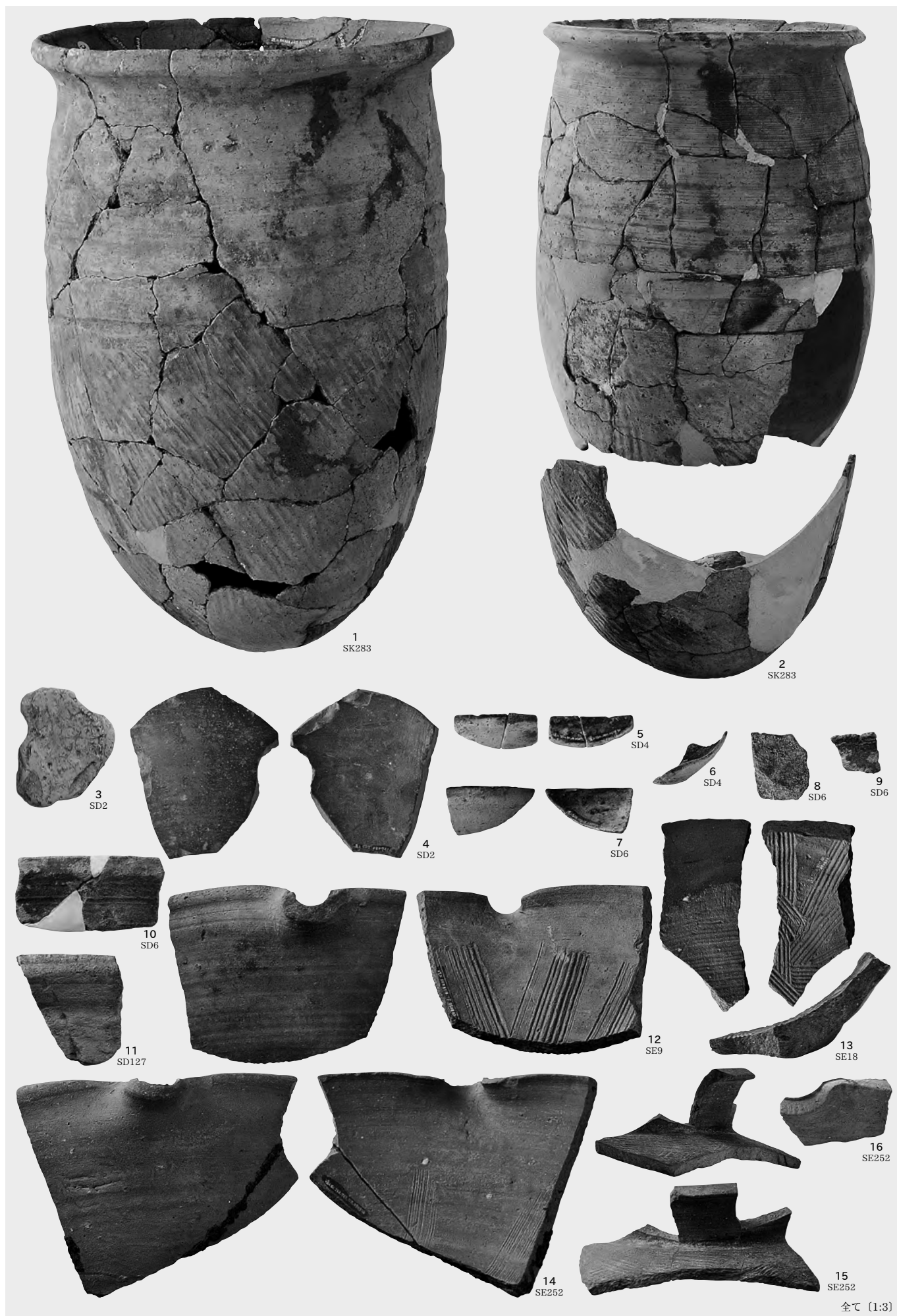


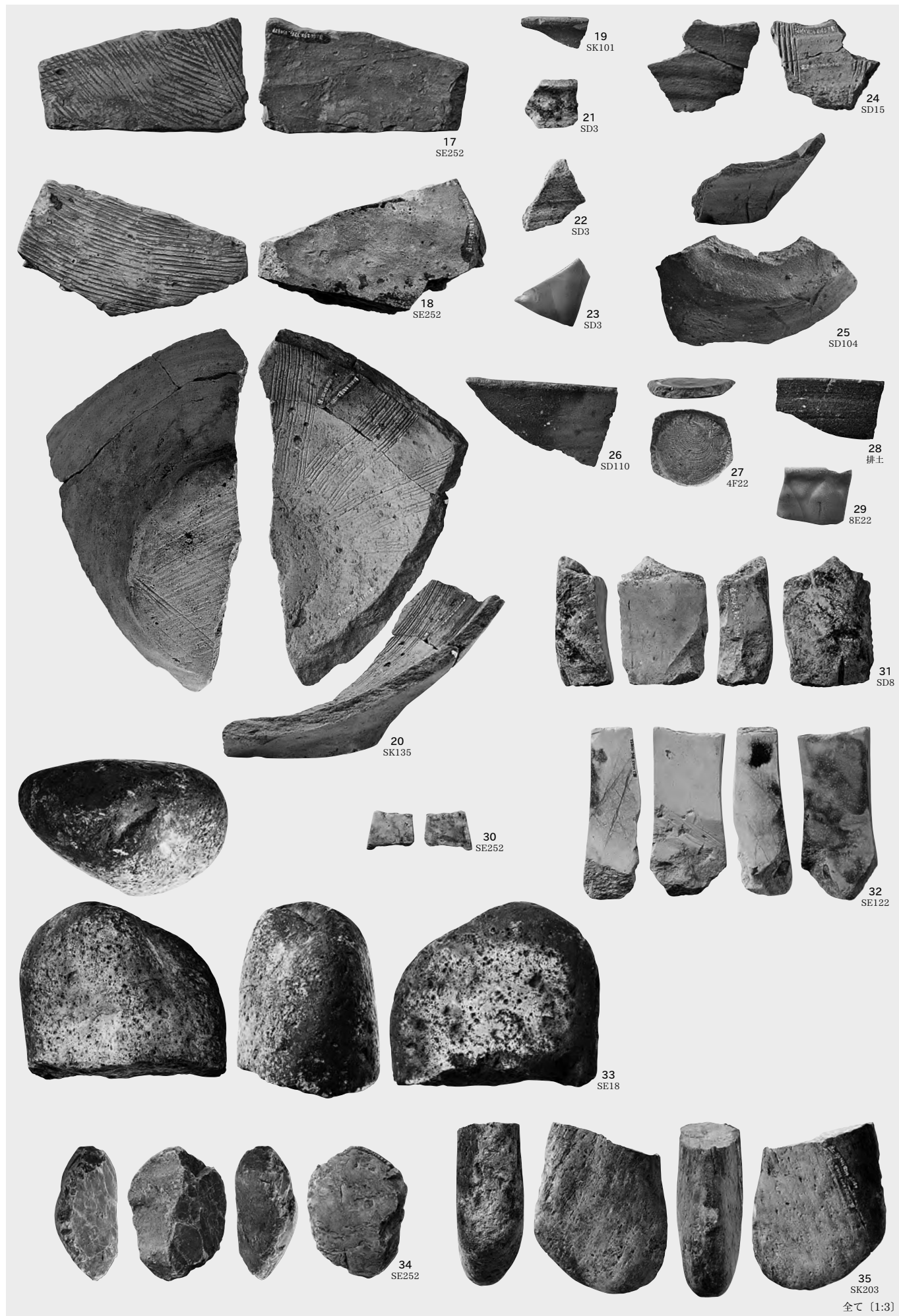
P352・1506・1507 完掘状況(西から)



P353 完掘状況(北から)













1区 調査前風景(南から)



2区 調査前風景(南から)



1・2区 調査前風景(東から)



1・2区 調査前風景(西から)



1区 完掘状況(北から)



1区 完掘状況(南から)



1区 F3 完掘状況(北から)



1区 E3 完掘状況(南から)



1区 基本層序 A、SD9 土層断面・完掘状況（西から）



1区 SD17 土層断面（西から）



1区 SD17 完掘状況（北から）



1区 P1 土層断面（南から）



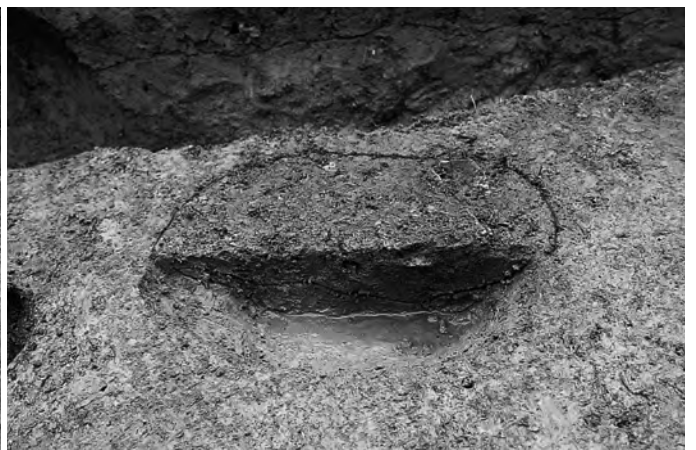
1区 P10 土層断面（東から）



1区 P11 土層断面（北から）



1区 P14 遺物出土状況（西から）



1区 P14 土層断面（西から）





1区 P12～16 完掘状況(南から)



1区 P23 土層断面・完掘状況(西から)



1区 P19～29 完掘状況(北から)



1区 ユニット1 土層断面・完掘状況(南から)



2区 F3-22～G3-11 完掘状況(南から)



2区 G3-6～H2-5 完掘状況(南から)



2区 H2-11～18 完掘状況(南から)



2区 H2-18～I2-2 完掘状況(南から)



2区 F3-22～I2-2 完掘状況(南から)



2区 H2-7～J1-5 完掘状況(南から)



2区 I2-21～J1-14 完掘状況(南から)



2区 基本層序 B、SD64 土層断面・完掘状況(東から)



2区 SD48 土層断面(東から)



2区 SD48 完掘状況(東から)



2区 SD59 土層断面(東から)



2区 SD59 完掘状況(東から)





2区 ユニット2 土層断面(南から)



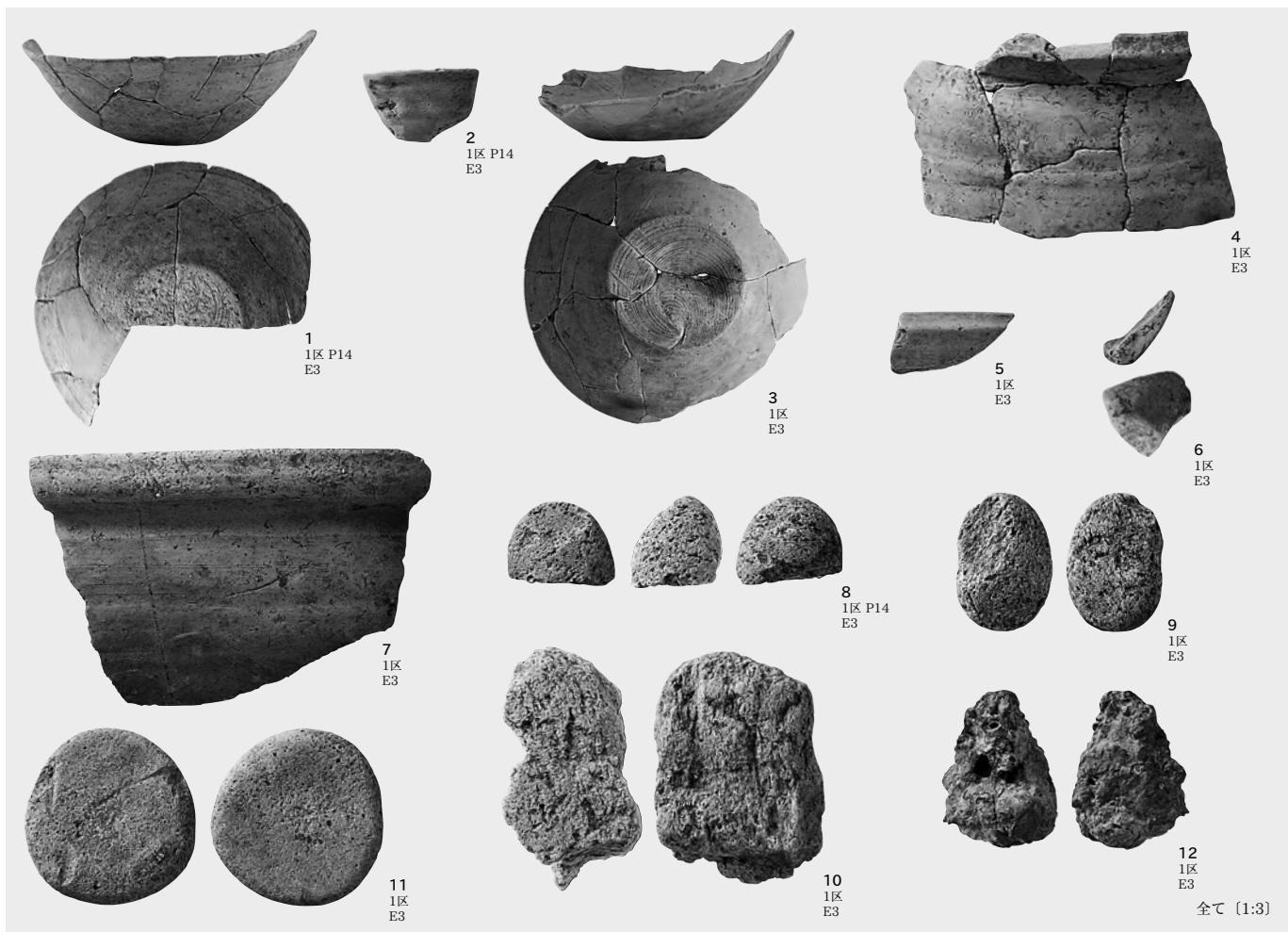
2区 ユニット2 完掘状況(南から)



2区 ユニット3 土層断面(南から)



2区 ユニット3 完掘状況(南から)





# 報告書抄録

ふりがな	みちうえいせき だい6じちょうさ しもくほいせき だい3じちょうさ							
書名	道上遺跡 第6次調査 下久保遺跡 第3次調査							
副書名	県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う道上遺跡第6次、下久保遺跡第3次発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ名	新潟市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号								
編著者名	龍田優子，株式会社古環境研究所							
編集機関	新潟市文化スポーツ部 文化財センター							
所在地	〒950-1122 新潟市西区木場 2748 番地 1 TEL 025-378-0480							
発行年月日	西暦 2018 年 2 月 9 日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
みちうえ 道上遺跡	新潟県新潟市 秋葉区金屋字本田 695-1 ほか	15105	213	37° 47' 33"	139° 10' 07"	20050707 ~ 20051003	3,070.36 ㎡	県営ほ場 整備事業
しもくほ 下久保遺跡	新潟県新潟市 秋葉区六郷字宮前 1061 ほか	15105	214	37° 47' 52"	139° 10' 12"	20060713 ~ 20060806	254.00 ㎡	県営ほ場 整備事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
道上遺跡	集落跡	平安時代・鎌倉 時代・室町時代	掘立柱建物跡・井戸・溝状遺 構・土坑・土器器焼成遺構		土師器・須恵器・珠洲焼・土製品・ 石製品・鉄製品・木製品			
下久保遺跡	遺物包含地	平安時代	溝状遺構・ピット		土師器・土製品・石製品・鍛冶関 連遺物			
要 約	<p>道上遺跡は、阿賀野川と能代川に挟まれた現標高約 8.5m の沖積地に立地し、阿賀野川より西へ約 0.5km の下久保遺跡南側に位置する。古代・中世・近世の遺構が重なり合って検出されたが、遺物量はごく少ない。平安時代（9世紀後半）は集落の一部か作業場的な空間として利用され、鎌倉・室町時代（13世紀半ば～後半）も同様に集落の一部であったと考える。江戸時代以降は現在と同じように耕地として利用されていることから、平安時代以降断続的に利用されていた場所と考える。</p> <p>下久保遺跡は、阿賀野川と能代川に挟まれた現標高約 7.0～8.3m の沖積地に立地し、阿賀野川より西へ約 0.5km の道上遺跡北側に位置する。ピットが多く検出されたものの細長い調査区内で規格性は見出せず居住地とは考え難い。周辺集落の縁辺か、あるいは周辺集落の生産的な空間である可能性が高い。</p>							

## 道上遺跡 第6次調査 下久保遺跡 第3次調査

— 県営ほ場整備事業（担い手育成型）両新地区に伴う道上遺跡第6次、下久保遺跡第3次発掘調査報告書 —

2018年2月8日印刷  
2018年2月9日発行

編集 新潟市文化財センター  
〒950-1122 新潟市西区木場 2748 番地 1  
TEL 025 (378) 0480

発行 新潟市教育委員会  
〒951-8550 新潟市中央区学校町通一番町 602 番地 1  
TEL 025 (228) 1000

印刷・製本 株式会社ハイグラフィック  
〒950-2022 新潟市西区小針 1 丁目 11 番 8 号  
TEL 025 (233) 0321